

令和5年2月17日提出

令和5年第1回

小金井市議会定例会議案

(写)

小議発第2024号

令和5年2月10日

小金井市議会議員 様

小金井市議会議長

鈴木 成 夫

令和5年第1回小金井市議会定例会の招集について（通知）

本日付けで告示をした旨市長から通知がありましたので通知します。

なお、下記の案件が送付されておりますので送付します。

記

令和5年度施政方針

報告第1号 小金井市土地開発公社の経営状況について

報告第2号 専決処分の報告について

議案第1号 令和4年度小金井市一般会計補正予算（第13回）

議案第2号 令和4年度小金井市一般会計補正予算（第14回）

議案第3号 令和4年度小金井市国民健康保険特別会計補正予算（第4回）

議案第4号 令和4年度小金井市介護保険特別会計補正予算（第3回）

議案第5号 令和4年度小金井市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2回）

議案第6号 令和4年度小金井市下水道事業会計補正予算（第1回）

議案第7号 令和5年度小金井市一般会計予算

議案第8号 令和5年度小金井市国民健康保険特別会計予算

議案第9号 令和5年度小金井市介護保険特別会計予算

議案第10号 令和5年度小金井市後期高齢者医療特別会計予算

議案第11号 令和5年度小金井市下水道事業会計予算

議案第12号 小金井市個人情報保護条例の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

議案第13号 小金井市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例

- 議案第14号 小金井市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第15号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第16号 小金井市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 議案第17号 こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
- 議案第18号 小金井市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 議案第19号 小金井市立保育園の在り方検討委員会設置条例
- 議案第20号 小金井市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 議案第21号 小金井市義務教育就学児及び高校生等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第22号 小金井市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 議案第23号 小金井市立公園条例の一部を改正する条例
- 議案第24号 小金井市滄浪泉園緑地条例の一部を改正する条例
- 議案第25号 小金井市環境配慮住宅型研修施設条例の一部を改正する条例
- 議案第26号 小金井市消防団条例の一部を改正する条例
- 議案第27号 小金井市地域公共交通活性化協議会条例
- その他 工事請負金額1,000万円以上の契約締結についての報告

なお、

- 人権擁護委員候補者の推薦について
- 令和4年度小金井市一般会計補正予算（第15回）
- 小金井市防犯カメラの設置及び運用に関する条例の一部を改正する条例

は、市長から送付され次第、後日送付します。

議 長 報 告

1 東京都三多摩地区消防運営協議会第二部会について

令和5年1月23日（月）東京自治会館において開催された。

会議の概要は、第二部会長及び会長挨拶の後、議事に入り、次の議題について協議した。

- (1) 令和5年度消防委託事務の管理に要する経費の負担及びその見積額について
- (2) 役員の変更について
- (3) 令和5年度通常総会日程等について
- (4) 令和4年度東京都三多摩地区消防運営協議会経過報告
- (5) 多摩地区の消防力及び救急体制の充実強化について
- (6) 令和4年度東京都三多摩地区消防運営協議会歳入歳出決算見込及び令和5年度東京都三多摩地区消防運営協議会歳入歳出予算（案）について
- (7) その他

受託地区における令和4年中の災害状況及び令和4年度の主な施策について

一部事務組合議会等活動状況報告

1 東京都後期高齢者医療広域連合議会

選出議員 五十嵐京子議員

※ 今回の一部事務組合議会等活動状況報告は、令和4年11月26日から令和5年1月27日までに開催された各議会の報告である。

東京都後期高齢者医療広域連合議会活動報告

1 広域連合議会開催状況

令和4年11月28日（月） 令和4年第2回定例会

令和5年 1月26日（木） 令和5年第1回定例会

2 会議の概要

(1) 令和4年11月28日（月） 令和4年第2回定例会

広域連合長提出議案15件を審議した。

認定第1号 令和3年度東京都後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について

認定第2号 令和3年度東京都後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

以上2件については、いずれも慎重審議の結果、認定することと決定した。

議案第9号 令和4年度東京都後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算（第1号）

議案第10号 令和4年度東京都後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

議案第11号 東京都後期高齢者医療広域連合職員の高齢者部分休業に関する条例

議案第12号 東京都後期高齢者医療広域連合職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例

議案第13号 東京都後期高齢者医療広域連合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例

議案第14号 東京都後期高齢者医療広域連合職員の懲戒に関する条例の一部を改正する条例

議案第15号 東京都後期高齢者医療広域連合職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

議案第16号 東京都後期高齢者医療広域連合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

議案第17号 東京都後期高齢者医療広域連合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

議案第18号 東京都後期高齢者医療広域連合職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例

議案第19号 東京都後期高齢者医療広域連合非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

議案第20号 東京都後期高齢者医療広域連合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

議案第21号 東京都後期高齢者医療広域連合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

以上13件については、いずれも慎重審議の結果、原案のとおり可決することと決定した。

(2) 令和5年1月26日(木) 令和5年第1回定例会

広域連合長提出議案12件及び議員提出議案1件を審議した。

議案第1号 令和4年度東京都後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

議案第2号 令和5年度東京都後期高齢者医療広域連合一般会計予算

議案第3号 令和5年度東京都後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計予算

議案第4号 訴訟上の和解について

議案第5号 訴訟上の和解について

議案第6号 東京都後期高齢者医療広域連合個人情報保護法施行条例

議案第7号 東京都後期高齢者医療広域連合情報公開条例等の一部を改正する条例

議案第8号 東京都後期高齢者医療広域連合情報公開・個人情報保護審議会条例の一部を改正する条例

議案第9号 東京都後期高齢者医療広域連合職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例

議案第10号 東京都後期高齢者医療広域連合運営会議条例

議案第11号 東京都後期高齢者医療広域連合附属機関の構成員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

議案第12号 東京都後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

議員提出議案第1号 東京都後期高齢者医療広域連合議会個人情報保護条例

以上13件については、いずれも慎重審議の結果、原案のとおり可決することと決定した。

令和5年度

施政方針

令和5年2月17日

小金井市長 **白井 亨**

目 次

| | | |
|---|----------------------------|----|
| 1 | はじめに 「みんなでつくろう。いろいろが、彩るまち」 | 1 |
| 2 | 市政運営の基本理念..... | 1 |
| 3 | 4つの重要課題..... | 3 |
| 4 | 令和5年度予算の概要..... | 4 |
| 5 | 基本構想6政策別の主要施策..... | 5 |
| 6 | むすびに..... | 12 |

1 はじめに 「みんなでつくろう。いろいろが、彩るまち」

令和5年第1回定例会の開会に当たり、市政運営に対する私の基本的な考え及び予算の概要説明を申し述べ、市民の皆様及び市議会議員各位の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

私は、令和4年11月27日の小金井市長選挙において市民の皆様から信任をいただき、第11代小金井市長に就任いたしました。これからの4年間、私は、選挙で掲げた市政運営の基本理念及び政策の実現とともに喫緊の課題解決と市の発展のため、全力を尽くしてまいります。

また、私は選挙の際に「みんなでつくろう。いろいろが、彩るまち」をスローガンとしました。この言葉は、市政の主役は市民であり、市民と行政がお互いの役割に基づき、協力して、みんなでこのまちを良くしていくという、私の市政運営に対する思いを表した言葉です。

令和5年度は、新市長として当初から務める最初の年度となります。令和4年3月に策定された第5次基本構想・前期基本計画を継承しつつ、令和5年度は「耕して、種をまく年」と設定し、「みんなでつくろう。いろいろが、彩るまち」の思いをもって、市政運営に取り組みます。

2 市政運営の基本理念

第5次基本構想・前期基本計画における29施策は、市民参加を経て、議会の意見を踏まえながら策定された施策であり、いずれも重要な取組です。なかでも、市政運営において特に私が重視する4つのキーワードを基に、市政運営の基本理念について申し述べます。

(1) 子育てと教育

本市は野川公園、小金井公園等を擁する緑豊かな生活環境や、教育環境を誇るまちであり、子どもたちのエネルギーを感じられるまちです。本市が地域みんなで子育て・子育てを応援するまちとして認知され、まちの特徴となるよう、力を入れるべき分野として推進します。そのため、子育てをする人が孤立せず、子どもたちがそれぞれの居場所を持ち、妊娠前、妊娠中、出産後から継続した子育て支援を充実させていきます。

学童期においては、専門性に裏付けられた就学相談の充実、教育支援

センター設置等を核として、個性や特性を尊重し、みんなを育む教育を
発展させていきます。

(2) 福祉と共生

誰でも、ひとりでも安心して暮らせるまちという視点から、一人暮らしの高齢者や障がいのある人なども、住み慣れた地域で在宅の生活を継続できる地域共生のまちを目指します。そのため、更なる地域包括ケアの充実を図ります。

コロナ禍において、福祉に求められるニーズは更に複合化・複雑化しており、総合的な支援が必要です。介護者の支援や貧困対策など、近年顕在化している課題へも取り組んでいきます。

(3) にぎわい

コロナ禍での感染防止のため、身近な地域で過ごす人が増えるなど、人々の生活様式に変化が見られます。この傾向をまちのにぎわいにつなげていくため、市内で暮らして楽しいと感じられる場所や機会を増やしていく必要があります。

人が出会い、つながり、地域・商店がにぎわうまちとして、安心・安全に買物や飲食ができる店舗・商店街や公園、公共施設などを拠点とし、にぎわいの場として活用することで、人や関係団体が出会い、つながり、活気や楽しさを感じられるまちづくりを進めます。

東小金井エリアを中心とした創業・企業支援や、中間支援の機能は、市のにぎわいを生み出す原動力ともなっています。地域で様々な役割を担い、活動を続けている市民の方など、市の地域資源である人々をつなげ、より大きな市の魅力を創出していきます。

(4) 多様性

複合化・複雑化した社会問題に対峙し解決を模索する際には、視点や経験が多様であるほど、市民に寄り添った施策を生み出すことができます。市には「障害のある人もない人も共に学び共に生きる社会を目指す小金井市条例」「小金井市パートナーシップ宣誓制度」など、あらゆる人が尊重される社会の基礎となる条例等があります。多様性を認め合うこ

とにより、それぞれがもつ違いを魅力や強みに変えることができます。

私は、多様性・ジェンダー平等を大切に、違いを力に変えるまちを目指し、その理解の促進、推進を政策の基本的な姿勢とします。

市組織においては政策・方針決定過程への女性の参画を拡大し、ジェンダー平等を推進します。

3 4つの重要課題

本市には早急に取り組むべき重要な課題があります。新市長として、4つの課題を重要課題として位置付け、その解決を優先して取り組んでまいります。

(1) 新型コロナウイルス感染症と物価高騰対策

新型コロナウイルス感染症への対応は、これまでの感染症対策と異なり、長く続く戦いとなっています。また、世界情勢に鑑みると、物価高騰への対応が今後も課題となります。

現在、国や東京都において感染状況を考慮した経済対策が打ち出されていますが、市民生活においては、健康はもとより度重なる行動制限による人とのつながりの変化が世代を問わず大きな影響をもたらしています。

市では、国や東京都の感染症対策では行き渡らない部分に対し、地域の実情に応じて、きめ細やかな対策を講じていきます。

また、物価高騰対策として、国や東京都の財政支援や市独自財源を有効に活用し、引き続き経済支援を行っていきます。

(2) 市全体の保育の質の向上と市立保育園の在り方の検討

本市は、令和3年3月に小金井市すこやか保育ビジョンを策定の上、小金井市保育の質のガイドラインを定めています。

私は、市全体の保育の質を高める仕組みづくりを進めていくことが不可欠であると考えています。このため、令和5年度は「小金井市立保育園の在り方検討委員会」を設置し、保護者を始め広く市民を対象としたアンケート及びワークショップを実施し、集中的な対話と議論によって、

市立保育園の役割と在り方の検討を進めてまいります。

(3) 新庁舎・(仮称)新福祉会館建設事業

新庁舎建設は、第二庁舎の賃貸借を解消するとともに、市民サービスの中核を担う施設、市民の貴重な生命と財産を守るための防災拠点として首都直下型地震等に備え、一刻も早く実現すべきと考えます。

また、(仮称)新福祉会館についても、保健福祉の総合的支援の充実、参加と協働による多様な交流や活動・地域福祉活動を推進し、地域共生社会を実現するための拠点となるものであり、早急に着工する必要があります。

現設計で進めることを基本に、市民及び議会の皆様に対し、設計内容や財政の見通しの御説明に努め、事業の進捗を図ります。

(4) 優先整備路線

国分寺崖線「はけ」と野川の自然やその豊かな自然環境から生み出される文化は、本市にとってかけがえのない財産であり、宝です。都市の近郊であり宅地開発が進む利便性の高い地域であるからこそ、豊かな自然の保全が一層重要となります。

こうした観点から、優先整備路線である小金井都市計画道路3・4・1号線及び小金井都市計画道路3・4・11号線については、施行者である東京都に対し事業化の中止を求める要望書を提出するなど、今後も、はけと野川を守り、豊かな暮らしや文化を後世に継承していくため、適切に対応していきたいと考えております。

4 令和5年度予算の概要

令和5年度予算は、第5次基本構想の将来像「いかそうみどり 増やそう笑顔 つなごう人の輪 小金井市」の実現に向け、「ニューノーマル時代の質の改革」に取り組み、まちへの誇りと愛着(シビックプライド)を醸成し、選ばれるまちづくりを進めることを方針として編成しました。

令和5年度予算は、一般会計486億4,500万円で、前年度対比19億5,700万円、4.2%の増となりました。特別会計及び公営企業

会計を合わせた全会計は744億3,037万4千円で、前年度対比29億9,347万4千円、4.2%の増となりました。

詳しくは、本定例会に御提案申し上げております各会計別予算案の中で、御説明申し上げます。

5 基本構想6 政策別の主要施策

令和5年度に本市が取り組む主要な施策について、第5次基本構想の6つの政策に沿って述べさせていただきます。

政策1 自然と都市が調和した人に優しいまち（環境と都市基盤）

本市の魅力の1つであるみどりや水とその保全について理解を深め、みんなのみどりを育てていくため、子ども環境ワークショップや森林教育の環境啓発事業を行います。

令和4年1月には小金井市気候非常事態宣言を表明し、ゼロカーボンシティの実現を目指しています。令和5年度も温室効果ガス排出量の削減を図るため、電気自動車などの次世代自動車の普及促進に向けた補助金交付を継続して実施します。

地下水の涵養^{かん}等については、現在、大半の住宅が新築時に雨水浸透ますを設置しています。令和5年度は、築年数がある住宅についても更なる普及を図るため、助成制度の広報活動を推進します。

循環型社会の形成への取組として、令和4年度には野川クリーンセンターが完成し、主に燃やさないごみ、粗大ごみなどを施設内で積み替えた後、民間施設に搬出しています。今後も地元の運営協議会の御意見を伺いながら、円滑な運営に努めてまいります。また、野川クリーンセンターでは搬入された粗大ごみの一部から再生可能な家具類に補修等を施した上で、市民へ無償譲渡するリユース事業「ゆづる輪」の試行実施を開始しています。令和5年度は、運用内容を検証しながら、「ゆづる輪」の本格実施に向けて事業構築を進めます。

さらに、貫井北町に整備する資源物処理施設の建築工事に着手し、地域の皆様の御理解と御協力の下、令和6年度中の本格稼働を目指してまいります。

続いて、都市基盤の整備についてです。都市構造を支え、人・モノが円滑に移動できる道路網の整備を進めていきます。

東京都では、現在、市街化区域と市街化調整区域の区分の変更を都内で一斉に実施しています。本市としても、令和5年度は、都市計画の整合を図る観点から区域区分の変更と同時に、開発行為等に伴い地形地物に変更があった箇所について、用途地域等の変更を実施します。

武蔵小金井駅北口駅前は、再開発準備組合において事業計画の素案の検討が進められています。令和5年度は、市街地再開発事業等の都市計画の手続に向け、関係機関等との協議を進めていく予定です。地元権利者らと一緒にスピード感を持って推進していけるよう、調整等を適切に進めます。

東小金井駅北口は、都市計画道路の整備や駅前にある宅地の造成が進み、まちの形が見えてきたところです。また、駅前交差点には信号機が設置される予定です。今後も、土地区画整理事業を着実に推進し、まちの魅力向上を図ります。

誰もが安心して暮らせる、人に優しいまちづくりに関し、令和5年度は、居住支援に係る不動産関係団体等との更なる連携体制として、居住支援相談窓口を拡充し、住宅確保要配慮者に対する相談支援を充実させます。

また、無電柱化推進計画を改定し、都市計画道路整備の際の無電柱化、既存道路の無電柱化も進めていきます。令和5年度からは、武蔵小金井駅北口商店街のムサコ通り及び新庁舎予定地に接する緑中央通りの無電柱化を推進します。

コミュニティバス「C o C oバス」については、令和5年度から2路線のルート及び運賃体系を変更し、再編後の運行を開始します。また、令和5年度から6年度までの2か年にかけて、誰もが円滑に移動でき、持続可能な公共交通の構築を目指すための地域公共交通計画を策定します。

政策2 安心して過ごせる暮らしやすいまち（地域と経済）

地域で助け合い、安心して暮らせるまちづくりを目指し、本市では、地震を中心とした災害の予防対策を実施することにより、災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、「災害に強い小金井市の実現」を図るため、「自助」「共助」「公助」の各主体の強化を進めています。

小金井市地域防災計画に掲げる、死者を6割以上減少させる目標を達成するには、大規模災害対策の実効性をより一層向上させる必要があり、消防団の充実強化及び共助の主軸となる自主防災組織の更なる防災力向上が求められます。

消防団に対する令和5年度の充実強化策として、長時間の災害対応を想定した出動報酬の1日相当額の新設、消防ポンプ車の運転手確保を目的とした準中型自動車免許取得費用の助成、MCA無線機の更新等を行います。装備充実を進めるとともに、消防団員の皆様のお力を借りながら、安心して暮らせるまちの実現に取り組んでいきます。

自主防災組織においては、新規組織の結成や既存組織の充実を推進し、補助金を始め資機材の貸与や防災倉庫の設置補助を行うとともに、防災に関する講習会など、情報提供を随時行っていきます。

また、災害時に避難所となる小中学校に、1校につき10基のマンホールトイレの設置を目指します。令和5年度は、小中学校2校の設置工事を行い、災害時における環境整備を図ります。

そのほか、総合防災訓練や水防訓練等の各種訓練の実施、災害対策に関する広報・啓発活動などを通じて、市民の方々の防災意識の高揚、防災行動力の向上を図ります。

ふれあいと活力があり、訪れる人にとっても魅力的なまちであるよう、本市の産業振興プランは「まちの活気を生み出す」ことを目標としています。

令和2年度からは小金井市観光まちおこし協会が中心となり、市内の多様な主体が連携し、地域での買物やパフォーマンスを楽しめる道草市を実施しています。

本市の特徴となる数多くの魅力を積極的に発信するとともに、小金井市商工会、小金井市観光まちおこし協会、小金井市農業振興連合会などの関係団体と連携し、多様な主体が生み出す機会づくりへの支援を通して、本市の魅力に触れられる体験型・参加型イベントの実施など、多くの人を楽しむまちの実現を目指します。

政策3 心豊かにのびのびと子どもが育つまち（子どもと教育）

令和5年4月からこども基本法が施行されるため、子どもの状況に応じた

施策を策定、実施することが自治体の責務となり、子ども施策の策定に対し、こども等の意見を反映させる措置が求められているため、次期「のびゆくこどもプラン 小金井」の改定に併せ検討を行います。子どもの権利の普及と相談救済については、引き続き、子どもの権利を広く認知してもらうため、子どもオンブズパーソン相談室の周知とともに普及啓発を推進します。

また、地域・住民に根ざした創造的な子ども施策に取り組もうとする自治体の相互の施策交流等を目的とした「地方自治と子ども施策」全国自治体シンポジウム2023を令和5年度は本市にて開催します。

令和6年施行の改正児童福祉法において、自治体は全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行う機能を有する機関「こども家庭センター」の設置に努めることとされています。令和5年度は引き続き、国、東京都の動向や他自治体の対応状況について情報収集しながら、検討を進めます。

子育て環境の充実を図るため、本市では、切れ目のない支援体制として、妊娠中から子育て家庭に寄り添い、面談や継続的な情報発信を行って必要な支援につなぐ伴走型相談支援を実施しています。伴走型相談支援の拡充とともに、出産育児関連用品の購入費助成を図る経済的な支援を、令和5年度も継続して実施します。

また、令和5年4月から高校生等の医療費助成を開始し、同年10月からは中学生及び高校生等の医療費助成に係る所得制限を廃止します。

子どもたちが学ぶ学習環境の整備を進め、増加傾向にある市立小中学校の児童・生徒に対応するため、令和5年度は、小学校で11教室、中学校で4教室の学級を増設する見込みです。

その他、小中学校における施設の老朽化対策及び学級数の増加への対応を適切に行うため、小金井第一小学校における校舎建て替えの基本設計及び実施設計、緑小学校における校舎増築の実実施設計に着手するほか、東小学校においては、校舎の増設を実施します。

地球温暖化の影響に伴い、特に夏季の酷暑化が年々顕著となっています。昨今では感染症への対応や換気の必要もあり、増加教室にGHP方式のエアコン機器を設置していきます。あわせて、学習の場、生活の場としてふさわしい快適な環境整備を推進するため、令和4年度に引き続き、トイレの洋式化を進めます。

学童保育所の利用者が今後も増加する見込みであることから、学童保育所の運営・整備に当たっては、全入維持を堅持しつつ、令和5年度に民間事業者を公募し、利用者が増加傾向にある小学校区を中心に学童保育所の大規模化への対応を図ります。

放課後子ども教室は、保護者や地域の方々等が中心となり、学校やスタッフの調整を行うコーディネーター、学習や体験活動を指導する学習アドバイザー、子どもたちの安全を見守る放課後子どもサポーターが事業の担い手となって参加しています。今後、安定的、発展的に事業を進めるために、コーディネーター及びスタッフの拡充を図ります。

生きる力や創造的な課題発見につながる力を育む教育を目指し、小金井市気候非常事態宣言を踏まえた環境学習や体験学習の面で、新たな取組を始めます。令和5年度は、浅川清流環境組合の可燃ごみ処理施設へのバス見学事業、地球温暖化防止に向けた子どもたちの具体的行動、ハチドリプロジェクトのキャラクターのデザイン作成及び小学6年生の林間学校中に、森林体験事業として行う生態系学習や間伐体験等を展開します。

政策4 一人ひとりが自分らしく生きることができるとまち（文化と生涯学習）

第4次小金井市生涯学習推進計画に基づき、図書館、公民館による市民の多様な学びの支援の充実など、0歳から高齢者まで、誰もが人生100年時代を楽しむ生涯学習の環境づくりを推進します。

文化芸術などの様々な学びの機会の充実のため、小金井 宮地楽器ホール及びはげの森美術館の活用により、市民が日常的に芸術文化を楽しみ、体験することができるまちを目指します。

多様性を支える土壌を広げるため、人権・平和・男女共同参画の尊重について、世代継承と啓発を継続して行います。また、東京都のパートナーシップ宣誓制度開始に伴い、申請者の利便性の充実を図るため、受理証明書の活用に関して東京都と連携協定を締結しました。今後も活用可能事業が拡大できるよう検討を進めていきます。

続いて、生涯学習を通じた地域づくりについてです。本市では、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一緒に進めていく小金井型コミュニティ・スクールを推進しています。

令和5年度は新たに小学校2校、中学校3校での活動を予定しており、令和5年度に市内全小中学校で活動が開始される予定です。

これまで点と点で結ばれていた活動が、地域学校協働活動を通じて、新たなネットワークとして構築され、地域による学校の支援という形だけではなく、地域の発展につながるよう活動を進めていきます。また、本事業を実施する上では、地域と学校、行政との連携及び活動を支えるコーディネーターやボランティア等の協力が重要です。各学校の特色・地域性をいかしながら事業を進めます。

また、中学校部活動の地域移行を見据えて、地域の方等による部活動指導員の拡充を進めます。

郷土意識の喚起につながる取組として、国の名勝指定を受けた小金井桜が、令和6年に名勝指定100周年を迎えるに当たり、令和6年度に、節目の年を彩る記念事業「名勝小金井（サクラ）名勝指定100周年記念事業」を計画しています。式典等の記念事業については、公民連携・官民協働での企画・運営を想定しており、令和5年度には、多くの市民の方に御参加いただく実行委員会において、具体的な内容について検討を行っていく予定です。

スポーツの振興に関しては、令和5年度から東京2020大会のコースを利用した東京都主催の自転車ロードレースの実施に協力・連携するほか、現在策定中の第2次小金井市スポーツ推進計画に基づき推進していきます。

政策5 誰もがいきいきと暮らすことのできるまち（福祉と健康）

本市は、包括的支援体制の構築のため、年齢や障がいの有無、経済状況等にかかわらず、複合的で複雑な課題の解決に向けた支援を行う福祉総合相談窓口事業を推進しています。

今後、「地域住民の相談を包括的に受け止める場」の整備が求められることから、市内の一部地域を担当する包括化推進員を段階的に増員し、令和6年度までに計4人を配置する予定です。

令和5年度は、保健福祉総合計画策定に当たり、地域福祉推進委員会において、学識経験者、福祉関係者及び公募市民の方とともに計画づくりを行います。

また、小金井市自殺対策計画についても、市民意向調査を実施し、市民の

こころの健康を守り、自殺対策を総合的に推進する第2次計画を策定します。

高齢者のいきいきとした生活・地域活動等を支援するため、他制度で助成の対象とならない加齢に伴う中等度難聴者に対して、補聴器の購入に要する費用の一部を助成します。

新型コロナウイルス感染症拡大により、高齢者の外出自粛による筋力低下、孤立等が危惧されており、新しい日常における介護予防・フレイル予防の必要性が高まっています。本市では、これまでの対面による介護予防の取組に加え、オンラインを活用した新たな介護予防教室の開催等、多様な機会を提供することにより、高齢者自らが選び、介護予防・フレイル予防に取り組めるよう支援します。

令和5年8月に市内4か所目となる特別養護老人ホームが開設されます。この特別養護老人ホームは、認知症高齢者グループホーム・地域交流スペース・子育て支援に資する機能を併設した形で開設が予定されています。地域に根差した高齢福祉の拠点として、その活躍に期待しております。

地域の保健・医療体制の充実においては、高齢者の口腔機能を維持し、介護予防を目的とした高齢者歯科健診について、対象者を拡大し、75歳・80歳に加えて70歳も対象とします。

その他、令和4年度から有識者による「医療的ケア児支援連携推進協議会」を設置しています。市内に住所を有し、人工呼吸器を装着している児童等その他の日常生活を営むために医療を要する状態にある児童等とその家族が、心身の状況に応じた適切な支援を受けることにより、地域において安心して生活できる体制を整備しています。令和5年度からは更なる充実を目指し、医療的ケア児支援コーディネーターを配置します。

政策6 開かれた市政で誰もが信頼し合えるまち（行政運営）

多様な市民の意思を市政に反映し、みんなの力で地域課題を解決するまちづくりのため、本市では、これまで市民提案型協働事業提案制度において、市民と行政が協働を継続しやすい環境を整備してきました。令和5年度は、これに加え、行政側からみた地域・行政課題の解決を図る行政提案型（テーマ設定型）協働事業提案制度を創設します。

また、第3次人材育成基本方針に基づく人材育成とコンプライアンス意識

の浸透を継続して進め、市民の方々から信頼される組織づくりに努めます。

多くの市民の方々に市政を知っていただき、参画のきっかけとしていただくためには、市政に関する様々な情報について、積極的かつ分かりやすく、興味や関心を持ってもらえる発信の工夫が必要となります。

令和5年度は、LINEの導入によるプッシュ型の発信や、全戸配布される市報を読みやすく、読みたくなるような紙面となるよう検討を行うなど、各種情報発信手段の特徴を最大限にいかした、効果的・効率的な情報発信に努めます。

人口減少社会という時代背景を踏まえ、本市では、スマート自治体への転換と多様な主体による市民福祉の増進の実現のため、「自治体DXの推進」「公民連携・アウトソーシングの推進」「公共施設マネジメントの推進」を重点取組とした、行財政改革2025を推進していきます。

行財政改革については、全庁を挙げ3つの柱である重点取組を強力に推進するとともに、令和4年度から試行実施している行政評価を活用し、職員自ら改善・改革に取り組む風土を醸成していきます。

加えて、誰にも分かりやすい持続可能な行財政運営を目指し、財政規律等を定めた（仮称）小金井市財政規律ガイドラインを策定します。

公共施設マネジメントについては、3つの基本原則である総量抑制、PPPの活用、保有資産の有効活用を基本に、公共施設等総合管理計画を取りまとめ、中長期的な視点に立った公共施設等の在り方に係る方針を示しています。令和5年度はこの方針に基づき、公共施設や資産の最適化を目指すとともに、新庁舎・（仮称）新福祉会館建設に合わせ、跡地等の効果的な活用に向けた検討を進めます。

また、小金井市DX推進全体方針に基づき、「スマート自治体への転換」「多様な主体による市民の福祉の増進」の実現に向けて、デジタル技術を活用しながら業務の効率化を進めます。限られた経営資源の最適化により、企画立案業務や市民対応に一層注力するなど、行政サービスの質の維持・向上を目指します。

6 むすびに

令和5年度に、浅川清流環境組合の可燃ごみ処理施設は稼働開始4年目

を迎えます。施設周辺にお住まいの方を始めとした日野市民の皆様及び関係者の皆様に心より感謝を申し上げますとともに、引き続き本市に与えられた役割と責任を誠実に果たしてまいります。

また、廃棄物の最終処分場の運営において、多大な御理解と御協力をいただいている日の出町の皆様にも心より感謝を申し上げます。

さらに、市内清掃関連施設周辺にお住いの皆様にも多大な御理解と御協力をいただき心より感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の流行の始まりから早くも4年目となりますが、この間、ワクチン接種や感染への対応に係る取組に、小金井市医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護師連絡会等の皆様に、大変な御尽力をいただいてまいりましたことに対し、改めて感謝申し上げます。

そして、日頃から様々な活動を通じ、市民生活を支えていただいている消防団、民生委員、NPOの皆様など、多くの方々に御協力いただいていることに深く感謝申し上げます。

令和4年度は、サッカーワールドカップ2022の日本チームやFC東京に所属する長友選手、世界陸上2022やクイーンズ駅伝の日本郵政女子陸上部の廣中璃梨桂選手など、本市ゆかりのスポーツ選手が国際的な舞台で活躍し、夢と力を与えてくれました。

一方、国内外の社会情勢において、様々な格差が社会的孤立や不安を生み出し、社会が分断される問題が継続しています。

私は、分断を超えて社会的包摂と地域共生を実現するためには、生活に密着した市民自治が必要であると実感しています。

市政の主役は市民であり、市民、事業者、教育関係機関、NPOなどの活動団体及び行政が連携、協働し、様々な活動を展開することで、地域における課題解決の選択肢を増やし、多様化する市民のニーズに答えていくことができます。

また、ベッドタウンである本市において、地域活動を支える人や、様々な経験、知識を持つ人は地域活性化の源となる貴重な地域人材です。しかしながら、地域を歩くと「後継者がいない」「活動が継続できない」という声をよく耳にします。そのような状況を踏まえ、私は、参加と協働を市政運営の基礎に据え、市民一人ひとりが地域に関心を持ち、それぞれのフェ

ーズで参加する機会を積極的に創出し、これまで以上に地域活動や、まちづくりに関わっていただく市民の方々を増やすことを目指します。そして、よりよい協働の形を試行錯誤することや、地域に飛び出してみるなど、職員が新しい取組に挑戦することを応援してまいります。

最後となりますが、これまで市政に関わった多くの方の取組により、今日の市政が築かれてきました。これまでの成果をしっかりと受け継ぎ、課題に果敢に向き合い、ここから新しいまちをつくるため、皆様と一緒に新しい小金井市を目指して歩む決意を改めて表明いたします。

令和5年度予算案を始め、各種案件について、御精査の上、御理解と御協力をお願い申し上げ、施政方針のむすびとさせていただきます。

報告第1号

小金井市土地開発公社の経営状況について

小金井市土地開発公社の経営状況について、地方自治法(昭和22年法律第67号)第243条の3第2項の規定により、別紙のように報告する。

令和5年2月17日提出

小金井市長 白 井 亨

小金井市土地開発公社の経営状況について

令和4年度小金井市土地開発公社変更事業計画

令和4年度小金井市土地開発公社収入支出補正予算

令和4年小金井市土地開発公社変更資金計画

令和5年度小金井市土地開発公社事業計画

令和5年度小金井市土地開発公社収入支出予算

令和5年度小金井市土地開発公社資金計画

令和4年度小金井市土地開発公社
変更事業計画

1 用地取得事業

| 事業名 | 変更前 | | 変更後 | | 比較 | |
|------------------------|-----------|-------------|-----------|-------------|-----------|-------------|
| | 面積 (㎡) | 事業費 (千円) | 面積 (㎡) | 事業費 (千円) | 面積 (㎡) | 事業費 (千円) |
| 小金井都市計画道路 3・4・8号線事業 | 0.00 | 0 | 52.68 | 46,725 | 52.68 | 46,725 |

2 用地売却事業

| 事業名 | 変更前 | | 変更後 | | 比較 | |
|------------------------|--------------------|-------------|--------------------|-------------|----------------|-------------|
| | 面積 (㎡) | 事業費 (千円) | 面積 (㎡) | 事業費 (千円) | 面積 (㎡) | 事業費 (千円) |
| 小金井都市計画道路 3・4・8号線事業 | 57.49 | 28,035 | 57.49 | 27,963 | 0.00 | △ 72 |
| 東小金井駅北口 まちづくり事業 | 271.07 (150.00) | 90,001 | 271.07 (150.00) | 135,675 | 0.00 (0.00) | 45,674 |
| 合計 | 328.56 | 118,036 | 328.56 | 163,638 | 0.00 | 45,602 |

※ 東小金井駅北口まちづくり事業用地に係る面積は、公社取得時点（平成16年及び平成17年）と比較して区画整理事業に伴う換地により減少している。
従前地（登記地積）の面積及び（ ）内の数値が仮換地後の実面積である。

令和4年度小金井市土地開発公社収入支出補正予算

令和4年度小金井市土地開発公社の収入支出補正予算は、次に定めるところによる。

(収入支出予算の補正)

第1条 収入支出予算の総額に、収入支出それぞれ45,602千円を増額し、収入支出予算の総額を収入支出それぞれ178,087千円とする。

2 収入支出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の収入支出予算の金額は、「別表 収入支出予算補正」による。

別表 収入支出予算補正

収入

(単位：千円)

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|---------|-------------|---------|--------|---------|
| 1 事業収益 | | 118,036 | 45,602 | 163,638 |
| | 1 公有地取得事業収益 | 118,036 | 45,602 | 163,638 |
| | 2 附帯等事業収益 | 0 | 0 | 0 |
| 2 借入金 | | 0 | 0 | 0 |
| | 1 借入金 | 0 | 0 | 0 |
| 3 事業外収益 | | 14,449 | 0 | 14,449 |
| | 1 受取利息 | 2 | 0 | 2 |
| | 2 雑収益 | 14,447 | 0 | 14,447 |
| 収入合計 | | 132,485 | 45,602 | 178,087 |

支出

(単位：千円)

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|--------------|--------------|---------|---------|---------|
| 1 事業費 | | 0 | 21,539 | 21,539 |
| | 1 公有地取得事業費 | 0 | 21,539 | 21,539 |
| 2 販売費及び一般管理費 | | 11,534 | 0 | 11,534 |
| | 1 販売費及び一般管理費 | 11,534 | 0 | 11,534 |
| 3 償還金 | | 78,799 | 0 | 78,799 |
| | 1 借入金償還金 | 78,799 | 0 | 78,799 |
| 4 事業外費用 | | 3,322 | △ 72 | 3,250 |
| | 1 支払利息 | 3,320 | △ 72 | 3,248 |
| | 2 積立金 | 2 | 0 | 2 |
| 5 補償費 | | 0 | 25,186 | 25,186 |
| | 1 補償費 | 0 | 25,186 | 25,186 |
| 6 特別損失 | | 38,829 | △ 1,051 | 37,778 |
| | 1 その他の特別損失 | 38,829 | △ 1,051 | 37,778 |
| 7 予備費 | | 1 | 0 | 1 |
| | 1 予備費 | 1 | 0 | 1 |
| 支出合計 | | 132,485 | 45,602 | 178,087 |

収入支出補正予算明細書

収入 (単位：千円)

| 款 | 項・目 | 節 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|---------|-------------|------------|---------|--------|---------|
| 1 事業収益 | | | 118,036 | 45,602 | 163,638 |
| | 1 公有地取得事業収益 | | 118,036 | 45,602 | 163,638 |
| | 1 公有用地売却収益 | 1 公有用地売却収益 | 118,036 | 45,602 | 163,638 |
| | 2 附帯等事業収益 | | 0 | 0 | 0 |
| | 1 保有土地賃貸等収益 | 1 公有用地賃貸収益 | 0 | 0 | 0 |
| 2 借入金 | | | 0 | 0 | 0 |
| | 1 借入金 | | 0 | 0 | 0 |
| | | 1 長期借入金 | 0 | 0 | 0 |
| | | 2 短期借入金 | 0 | 0 | 0 |
| 3 事業外収益 | | | 14,449 | 0 | 14,449 |
| | 1 受取利息 | 1 受取利息 | 2 | 0 | 2 |
| | 2 雑収益 | 1 雑収益 | 14,447 | 0 | 14,447 |
| 収入合計 | | | 132,485 | 45,602 | 178,087 |

支出 (単位：千円)

| 款 | 項・目 | 節 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|------------------|--------------|---------------|---------|---------|---------|
| 1 事業費 | | | 0 | 21,539 | 21,539 |
| | 1 公有地取得事業費 | | 0 | 21,539 | 21,539 |
| | 1 公有用地取得事業費 | 1 公有用地取得事業費 | 0 | 21,539 | 21,539 |
| 2 販売費及び 一般管理費 | | | 11,534 | 0 | 11,534 |
| | 1 販売費及び一般管理費 | | 11,534 | 0 | 11,534 |
| | | 1 報酬 | 480 | 0 | 480 |
| | | 2 法定福利費 | 0 | 0 | 0 |
| | | 3 需用費 | 60 | 15 | 75 |
| | | 4 役務費 | 913 | 0 | 913 |
| | | 5 委託料 | 9,574 | △ 15 | 9,559 |
| | | 6 使用料及び賃借料 | 432 | 0 | 432 |
| | | 7 負担金、補助及び交付金 | 5 | 0 | 5 |
| | | 8 公租公課 | 70 | 0 | 70 |
| | 9 旅費 | 0 | 0 | 0 | |
| 3 償還金 | | | 78,799 | 0 | 78,799 |
| | 1 借入金償還金 | 1 借入元金 | 78,799 | 0 | 78,799 |
| 4 事業外費用 | | | 3,322 | △ 72 | 3,250 |
| | 1 支払利息 | 1 支払利息 | 3,320 | △ 72 | 3,248 |
| | 2 積立金 | 2 積立金 | 2 | 0 | 2 |
| 5 補償費 | | | 0 | 25,186 | 25,186 |
| | 1 補償費 | 1 補償費 | 0 | 25,186 | 25,186 |
| 6 特別損失 | 1 その他の特別損失 | | 38,829 | △ 1,051 | 37,778 |
| | 1 寄附金 | 1 寄附金 | 38,829 | △ 1,051 | 37,778 |
| 7 予備費 | | | 1 | 0 | 1 |
| | 1 予備費 | 1 予備費 | 1 | 0 | 1 |
| 支出合計 | | | 132,485 | 45,602 | 178,087 |

令和4年度小金井市土地開発公社
変更資金計画

受入資金

(単位：千円)

| 区 分 | 変更前の額 | 変更後の額 | 比 較 |
|---------|---------|---------|--------|
| 1 事業収益 | 118,036 | 163,638 | 45,602 |
| 2 借入金 | 0 | 0 | 0 |
| 3 事業外収益 | 14,449 | 14,449 | 0 |
| 合 計 | 132,485 | 178,087 | 45,602 |

支払資金

(単位：千円)

| 区 分 | 変更前の額 | 変更後の額 | 比 較 |
|--------------|---------|---------|---------|
| 1 事業費 | 0 | 21,539 | 21,539 |
| 2 販売費及び一般管理費 | 11,534 | 11,534 | 0 |
| 3 償還金 | 78,799 | 78,799 | 0 |
| 4 事業外費用 | 3,322 | 3,250 | △ 72 |
| 5 補償費 | 0 | 25,186 | 25,186 |
| 6 特別損失 | 38,829 | 37,778 | △ 1,051 |
| 7 予備費 | 1 | 1 | 0 |
| 合 計 | 132,485 | 178,087 | 45,602 |

(単位：千円)

| | | | |
|-----|---|---|---|
| 差 引 | 0 | 0 | 0 |
|-----|---|---|---|

令和5年度小金井市土地開発公社
事業計画

1 用地取得事業

| 事業名 | 面積 (㎡) | 事業費 (千円) |
|--------|--------|----------|
| 取得予定なし | 0.00 | 0 |

2 用地売却事業

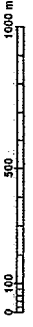
| 事業名 | 面積 (㎡) | 事業費 (千円) |
|------------------------|--------|----------|
| 小金井都市計画道路 3・4・8号線事業 | 44.76 | 93,426 |

小金井市全圖

小金井都市計画道路3-4-8号線事業用地



1 : 20,000



凡例

| | |
|-----|-------|
| 市界 | ——— |
| 町界 | ——— |
| 消防署 | Y |
| 交番 | X |
| 学校 | △ |
| 神社 | 卍 |
| 寺院 | 卍 |
| 郵便局 | ① |
| 警察 | ② |
| 工場 | ③ |
| 公園 | ④ |
| 鉄道 | ——— |
| 河川 | ~~~~~ |
| 溝 | ~~~~~ |

小金井市

令和5年度小金井市土地開発公社収入支出予算

令和5年度小金井市土地開発公社の収入支出予算は、次に定めるところによる。

(収入支出予算)

第1条 収入支出予算の総額は、収入支出それぞれ101,012千円と定める。

2 収入支出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「別表 収入支出予算」による。

(短期借入金)

第2条 短期借入金の限度額は、0円と定める。

別表 収入支出予算

(収入)

(単位:千円)

| 款 | 項 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比較 |
|---------|-------------|---------|---------|----------|
| 1 事業収益 | | 93,426 | 118,036 | △ 24,610 |
| | 1 公有地取得事業収益 | 93,426 | 118,036 | △ 24,610 |
| 2 借入金 | | 0 | 0 | 0 |
| | 1 借入金 | 0 | 0 | 0 |
| 3 事業外収益 | | 7,586 | 14,449 | △ 6,863 |
| | 1 受取利息 | 2 | 2 | 0 |
| | 2 雑収益 | 7,584 | 14,447 | △ 6,863 |
| 収入合計 | | 101,012 | 132,485 | △ 31,473 |

(支出)

(単位:千円)

| 款 | 項 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比較 |
|------------------|--------------|---------|---------|----------|
| 1 事業費 | | 0 | 0 | 0 |
| | 1 公有地取得事業費 | 0 | 0 | 0 |
| 2 販売費及び 一般管理費 | | 6,887 | 11,534 | △ 4,647 |
| | 1 販売費及び一般管理費 | 6,887 | 11,534 | △ 4,647 |
| 3 償還金 | | 92,068 | 78,799 | 13,269 |
| | 1 借入金償還金 | 92,068 | 78,799 | 13,269 |
| 4 事業外費用 | | 2,056 | 3,322 | △ 1,266 |
| | 1 支払利息 | 2,054 | 3,320 | △ 1,266 |
| | 2 積立金 | 2 | 2 | 0 |
| 5 補償費 | | 0 | 0 | 0 |
| | 1 補償費 | 0 | 0 | 0 |
| 6 特別損失 | | 0 | 38,829 | △ 38,829 |
| | 1 その他の特別損失 | 0 | 38,829 | △ 38,829 |
| 7 予備費 | | 1 | 1 | 0 |
| | 1 予備費 | 1 | 1 | 0 |
| 支出合計 | | 101,012 | 132,485 | △ 31,473 |

收入支出予算明細書

(収入)

| 款 | 項 | 目 | 節 | 本年度予算額 |
|---------|-----------------|----------------|------------|---------|
| 1 事業収益 | | | | 93,426 |
| | 1 公有地取得事業 収益 | | | 93,426 |
| | | 1 公有用地売却 収益 | | 93,426 |
| | | | 1 公有用地売却収益 | 93,426 |
| 2 借入金 | | | | 0 |
| | 1 借入金 | | | 0 |
| | | 1 借入金 | | 0 |
| | | | 1 長期借入金 | 0 |
| | | | 2 短期借入金 | 0 |
| 3 事業外収益 | | | | 7,586 |
| | 1 受取利息 | | | 2 |
| | | 1 受取利息 | | 2 |
| | | | 1 受取利息 | 2 |
| | 2 雑収益 | | | 7,584 |
| | | 1 雑収益 | | 7,584 |
| | | | 1 雑収益 | 7,584 |
| 収入合計 | | | | 101,012 |

(単位:千円)

| 前年度予算額 | 比較 | 説明 |
|---------|----------|--------------------|
| 118,036 | △ 24,610 | (売却収益事業) |
| 118,036 | △ 24,610 | 小金井都市計画道路3・4・8号線事業 |
| 118,036 | △ 24,610 | |
| 118,036 | △ 24,610 | |
| 0 | 0 | (借入対象事業) |
| 0 | 0 | 令和5年度取得予定なし |
| 0 | 0 | |
| 0 | 0 | |
| 0 | 0 | |
| 14,449 | △ 6,863 | 定期預金等受取利息 |
| 2 | 0 | |
| 2 | 0 | |
| 2 | 0 | |
| 14,447 | △ 6,863 | 小金井市事務事業費補助金等 |
| 14,447 | △ 6,863 | |
| 14,447 | △ 6,863 | |
| 132,485 | △ 31,473 | |

(支出)

| 款 | 項 | 目 | 節 | 本年度予算額 |
|------------------|------------------|------------------|---------------|--------|
| 1 事業費 | | | | 0 |
| | 1 公有地取得 事業費 | | | 0 |
| | | 1 公有用地取得 事業費 | | 0 |
| | | | 1 公有用地取得事業費 | 0 |
| 2 販売費及び 一般管理費 | | | | 6,887 |
| | 1 販売費及び 一般管理費 | | | 6,887 |
| | | 1 販売費及び 一般管理費 | | 6,887 |
| | | | 1 報酬 | 480 |
| | | | 2 需用費 | 58 |
| | | | 3 役務費 | 701 |
| | | | 4 委託料 | 5,141 |
| | | | 5 使用料及び賃借料 | 432 |
| | | | 6 負担金、補助及び交付金 | 5 |
| | | | 7 公租公課 | 70 |
| 3 償還金 | | | | 92,068 |
| | 1 借入金償還金 | | | 92,068 |
| | | 1 借入金償還金 | | 92,068 |
| | | | 1 借入元金 | 92,068 |

(単位:千円)

| 前年度予算額 | 比較 | 説明 |
|--------|---------|---------------------------|
| 0 | 0 | (取得対象事業) |
| 0 | 0 | 令和5年度取得予定なし |
| 0 | 0 | |
| 0 | 0 | |
| 11,534 | △ 4,647 | |
| 11,534 | △ 4,647 | |
| 11,534 | △ 4,647 | |
| 480 | 0 | 評議員会評議員報酬 |
| 60 | △ 2 | 消耗品費(事務用品) |
| 913 | △ 212 | 不動産鑑定手数料、切手代、振込手数料等 |
| 9,574 | △ 4,433 | 物件調査委託料、仮杭設置委託料 |
| 432 | 0 | パーソナルコンピュータ借上料、会計システム借上料等 |
| 5 | 0 | 東京都市町村土地開発公社連絡協議会負担金 |
| 70 | 0 | 法人都民税、法人市民税 |
| 78,799 | 13,269 | (元金償還対象事業) |
| 78,799 | 13,269 | 小金井都市計画道路3・4・8号線事業 |
| 78,799 | 13,269 | |
| 78,799 | 13,269 | |

| 款 | 項 | 目 | 節 | 本年度予算額 |
|---------|----------------|--------|--------|---------|
| 4 事業外費用 | | | | 2,056 |
| | 1 支払利息 | | | 2,054 |
| | | 1 支払利息 | | 2,054 |
| | | | 1 支払利息 | 2,054 |
| | 2 積立金 | | | 2 |
| | | 1 積立金 | | 2 |
| | | | 1 積立金 | 2 |
| 5 補償費 | | | | 0 |
| | 1 補償費 | | | 0 |
| | | 1 補償費 | | 0 |
| | | | 1 補償費 | 0 |
| 6 特別損失 | | | | 0 |
| | 1 その他の特別 損失 | | | 0 |
| | | 1 寄附金 | | 0 |
| | | | 1 寄附金 | 0 |
| 7 予備費 | | | | 1 |
| | 1 予備費 | | | 1 |
| | | 1 予備費 | | 1 |
| | | | 1 予備費 | 1 |
| 支 出 合 計 | | | | 101,012 |

(単位:千円)

| 前年度予算額 | 比較 | 説明 |
|---------|----------|--------------------|
| 3,322 | △ 1,266 | (支払利息対象事業) |
| 3,320 | △ 1,266 | <財源 売却収益> |
| 3,320 | △ 1,266 | 小金井都市計画道路3・4・8号線事業 |
| 3,320 | △ 1,266 | <財源 利子補給金> |
| 2 | 0 | 小金井都市計画道路3・4・8号線事業 |
| 2 | 0 | |
| 2 | 0 | (受取利息) |
| | | 普通預金及び定期預金 |
| 0 | 0 | (補償対象事業) |
| 0 | 0 | 令和5年度取得予定なし |
| 0 | 0 | |
| 0 | 0 | |
| 38,829 | △ 38,829 | |
| 38,829 | △ 38,829 | |
| 38,829 | △ 38,829 | |
| 38,829 | △ 38,829 | |
| 1 | 0 | |
| 1 | 0 | |
| 1 | 0 | |
| 1 | 0 | |
| 132,485 | △ 31,473 | |

令和5年度小金井市
土地開発公社資金計画

受入資金 (単位:千円)

| 区 分 | 金 額 |
|---------|---------|
| 1 事業収益 | 93,426 |
| 2 借入金 | 0 |
| 3 事業外収益 | 7,586 |
| 合 計 | 101,012 |

支払資金 (単位:千円)

| 区 分 | 金 額 |
|--------------|---------|
| 1 事業費 | 0 |
| 2 販売費及び一般管理費 | 6,887 |
| 3 償還金 | 92,068 |
| 4 事業外費用 | 2,056 |
| 5 補償費 | 0 |
| 6 特別損失 | 0 |
| 7 予備費 | 1 |
| 合 計 | 101,012 |

| | |
|-----|---|
| 差 引 | 0 |
|-----|---|

報告第2号

専決処分の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づく平成14年12月19日議会議決「委任専決事項の指定について」により、和解及び損害賠償額の決定について別紙のとおり専決処分したので、同条第2項の規定により報告する。

令和5年2月17日提出

小金井市長 白 井 亨

委任専決事項に係る専決処分報告書

| 番号 | 専決処分年月日 | 和解事件の概要 | 和解の相手方 | 和解の条件 | |
|----|-----------|--|--------------|-------------------------|---------------------------------|
| | | | | 損害賠償額等 | その他の条件 |
| 1 | 令和4年1月14日 | <p>事件概要：新型コロナウイルス感染拡大により、令和3年9月に、はげの美術館鑑賞教室の実施を予定していた1校が中止となった。市は、はげの森美術館鑑賞教室の送迎バス貸借契約のうち、不要となった部分を解除した。</p> | 練馬区 A株式会社 | 市は、相手方に対し、17,280円を支払う。 | 市と相手方との間には、本件に關し何らの債権債務がない。 |
| 2 | 令和4年1月17日 | <p>日時：令和3年9月16日（木）午後5時過ぎ 場所：小金井市中町三丁目19番16号 ペットボトル処理施設駐車場 事件概要：相手方従業員の通勤車両上部に、桜の木が倒れ、当該車両が損傷した。</p> | 調布市 株式会社B | 市は、相手方に対し、264,946円を支払う。 | 相手方は、市に對して今後、本件に係る損害賠償請求等を行わない。 |
| 3 | 令和4年3月31日 | <p>事件概要：PCR検査センター送迎等のため貸借契約を行った自動車に2件の自損事故が発生し、当該自動車の修理期間中における休業補償が生じた。</p> | 福生市 株式会社C | 市は、相手方に対し、20,000円を支払う。 | 市と相手方との間には、本件に關し何らの債権債務がない。 |
| 4 | 令和4年5月16日 | <p>事件概要：PCR検査センター送迎等のため貸借契約を行った自動車の2件の自損事故発生に伴い市が支払った当該自動車の修理期間中の休業補償のうち、市が搬送業務を委託した相手方従業員が起こした1件分についての求償を行った。</p> | 中央区 D株式会社 | 相手方は、市に対し、10,000円を支払う。 | 同上 |
| 5 | 令和4年7月19日 | <p>日時：令和4年5月27日（金）午後6時頃 場所：小金井市貫井北町一丁目7番路上 事件概要：相手方の運転する乗用車が小金井市保健センター入口ゲート脇の植え込みに侵入し、コンクリート壁の一部及び植木2本を損傷した。</p> | 多摩市 E氏 | 相手方は、市に対し、55,000円を支払う。 | 市は、相手方に對して今後、本件に係る損害賠償請求等を行わない。 |

| 番号 | 専決処分年月日 | 和解事件の概要 | 和解の相手方 | 和解の条件 | |
|----|------------|---|--------------|-------------------------|---------------------------------|
| | | | | 損害賠償額等 | その他の条件 |
| 6 | 令和4年10月4日 | <p>事件概要：小金井第三小学校プールの清掃事業者が、清掃後にプール底面の排水溝蓋を適切に取り付けなかったことから、再度の取付け作業のため、既に注水したプールの水を排出せざるを得ず、係る水道代について求償を行った。</p> | 練馬区 株式会社F | 相手方は、市に対し、136,323円を支払う。 | 市と相手方との間には、本件に關し何らの債権債務がない。 |
| 7 | 令和4年11月11日 | <p>日時：令和4年10月21日（金）午後4時30分頃 場所：小金井市本町三丁目8番3号先路上 事件概要：相手方が自転車にて北大通りを走行中に、雨水桝蓋（グレーチング）と隙間との隙間に前輪がはまり、相手方の自転車が損傷した。</p> | 小金井市 G氏 | 市は、相手方に対し、5,500円を支払う。 | 相手方は、市に對して今後、本件に係る損害賠償請求等を行わない。 |
| 8 | 令和4年12月28日 | <p>日時：令和4年9月20日（水）午後4時4分頃 場所：小金井市本町六丁目6番3号シャトー小金井前路上 事件概要：ごみ対策課職員が運転する庁用車が信号待ちをしていたところ、当該車両がクレーブ現象により前進し、前に停車していた相手方自動車の後部部分に接触し、損傷させた。</p> | 三鷹市 株式会社H | 市は、相手方に対し、91,465円を支払う。 | 同上 |

議案第1号

令和4年度

小金井市

一般会計補正予算

(第13回)

令和4年度小金井市一般会計補正予算（第13回）

令和4年度小金井市の一般会計の補正予算（第13回）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ122,273千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ53,375,438千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費の補正）

第2条 繰越明許費の追加は、「第2表繰越明許費補正」による。

令和5年2月17日提出

東京都小金井市長 白 井 亨

第1表 歳入歳出予算補正

歳 入

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|----------|---------|------------------|--------------|------------------|
| 15 国庫支出金 | | 千円 12,637,747 | 千円 81,842 | 千円 12,719,589 |
| | 2 国庫補助金 | 4,778,321 | 81,842 | 4,860,163 |
| 16 都支出金 | | 7,738,703 | 40,431 | 7,779,134 |
| | 2 都補助金 | 4,580,175 | 40,431 | 4,620,606 |
| 歳入合計 | | 53,253,165 | 122,273 | 53,375,438 |

歳 出

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|-------|-------------|-----------------|-----------|-----------------|
| 2 総務費 | | 千円 5,028,043 | 千円 979 | 千円 5,029,022 |
| | 3 戸籍住民基本台帳費 | 296,721 | 979 | 297,700 |
| 4 衛生費 | | 6,845,671 | 121,294 | 6,966,965 |
| | 1 保健衛生費 | 3,455,669 | 121,294 | 3,576,963 |
| 歳出合計 | | 53,253,165 | 122,273 | 53,375,438 |

第2表 繰越明許費補正

追加

| 款 | 項 | 事業名 | 金額 |
|-------|---------|------------|---------------|
| 4 衛生費 | 1 保健衛生費 | 出産・子育て応援事業 | 千円 120,910 |

議案第1号資料1

令和4年度

小金井市

一般会計

補正予算事項別明細書

(第13回)

1 総括 歳入

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|----------|---------|------------------|--------------|------------------|
| 15 国庫支出金 | | 千円 12,637,747 | 千円 81,842 | 千円 12,719,589 |
| | 2 国庫補助金 | 4,778,321 | 81,842 | 4,860,163 |
| 16 都支出金 | | 7,738,703 | 40,431 | 7,779,134 |
| | 2 都補助金 | 4,580,175 | 40,431 | 4,620,606 |
| 歳入合計 | | 53,253,165 | 122,273 | 53,375,438 |

歳 出

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|---------|-------------|-----------------|-----------|-----------------|
| 2 総 務 費 | | 千円 5,028,043 | 千円 979 | 千円 5,029,022 |
| | 3 戸籍住民基本台帳費 | 296,721 | 979 | 297,700 |
| 4 衛 生 費 | | 6,845,671 | 121,294 | 6,966,965 |
| | 1 保 健 衛 生 費 | 3,455,669 | 121,294 | 3,576,963 |
| 歳 出 合 計 | | 53,253,165 | 122,273 | 53,375,438 |

| 補正額の財源内訳 | | | |
|-----------|-------|-------|---------|
| 特 定 財 源 | | | 一 般 財 源 |
| 国 都 支 出 金 | 地 方 債 | そ の 他 | |
| 千円 979 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 979 | | | |
| 121,294 | | | |
| 121,294 | | | |
| 122,273 | | | |

2 歳 入

款 15 国庫支出金

項 2 国庫補助金

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 節 | |
|------------|--------------|-----------|--------------|------------|-----------|
| | | | | 区 分 | 金 額 |
| 1 総務費国庫補助金 | 千円 48,611 | 千円 979 | 千円 49,590 | 1 総務管理費補助金 | 千円 979 |
| 3 衛生費国庫補助金 | 1,510,587 | 80,863 | 1,591,450 | 1 保健衛生費補助金 | 80,863 |

款 16 都支出金

項 2 都補助金

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 節 | |
|-----------|---------------|--------------|---------------|------------|--------------|
| | | | | 区 分 | 金 額 |
| 3 衛生費都補助金 | 千円 185,102 | 千円 40,431 | 千円 225,533 | 1 保健衛生費補助金 | 千円 40,431 |

| 説 | 明 | 千円 |
|---|---|----------------|
| 2 | マイナポイント事業費補助金 (マイナポイント事業費補助金交付要綱) 補助率 10/10 | (市 民 課) 979 |
| 5 | 出産・子育て応援交付金 (出産・子育て応援交付金交付要綱) 補助率 2/3 | (健 康 課) 80,863 |

| 説 | 明 | 千円 |
|---|---|----------------|
| 4 | とうきょうママパパ応援事業補助金 (とうきょうママパパ応援事業補助金交付要綱) 補助率 1/3 | (健 康 課) 40,431 |

3 歳 出

款 2 総 務 費

項 3 戸籍住民基本台帳費

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 補 正 額 の 財 源 内 訳 | | |
|-------------|---------|-------|---------|-----------------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 戸籍住民基本台帳費 | 296,721 | 979 | 297,700 | 979 | | |
| | | | | 979 | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|------|--------|-----|---|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| | 12 委託料 | 979 | 3 住民基本台帳事務に要する経費 (市 民 課) 979 |
| | | | 12 委 託 料 (979) マイキー I D 設定支援委託料 979 |

款 4 衛生費

項 1 保健衛生費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|-----------|---------|---------|-----------|----------|-----|-----|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 保健衛生総務費 | 891,450 | 121,294 | 1,012,744 | 121,294 | | |
| | | | | 121,294 | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|------|-----------------------------|------------------|--|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| | 1 報酬 | 161 | 35 出産・子育て応援事業に要する経費 (健康課) 121,294 |
| | 10 需用費 1 消耗品費 5 印刷製本費 | 223 150 73 | 1 報 酬 (161) 出産・子育て応援業務会計年度任用職員報酬 161 |
| | 11 役務費 1 郵便料 | 910 910 | 10 需 用 費 (223) 消耗品費 150 印刷製本費 73 |
| | 12 委託料 | 120,000 | 11 役 務 費 (910) 郵 便 料 910 12 委 託 料 (120,000) 出産・子育て応援事業支援委託料 120,000 |

議案第1号資料2

マイキーID設定支援委託事業概要

1 目的

個人番号カードの普及を促進するとともに、消費喚起及び生活の質の向上につながるため実施されているマイナポイント事業の期限が令和5年2月末から延長されることから、現在実施しているマイキーIDの設定支援窓口の設置期間を令和5年3月末まで延長する。

2 実施内容

個人番号カードを所有している方へ、マイナポイント申込みのために必要なマイキーIDの設定（マイナポイントの予約）のために、必要な端末操作等の補助を実施する。

3 ポイント付与対象

令和5年2月末までにマイナンバーカードの申請を行った者

4 延長期間

令和5年3月1日から同年3月31日まで

5 周知方法

市ホームページ、ツイッター、市報等で周知

6 予算額

(1) 歳入

マイナポイント事業費補助金 979千円

(2) 歳出

マイキーID設定支援委託料 979千円

出産・子育て応援事業概要

1 目的

核家族化が進み、地域のつながりも希薄となり、孤立感や不安感を抱く妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境整備が喫緊の課題である中で、妊娠期から子育て期まで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、経済的支援を一体として実施する。

2 事業内容

妊婦及び0歳から2歳までの低年齢期の子育て家庭に寄り添い、出産・育児等の見通しを立てるための面談、継続的な情報発信等を行うことを通じて必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠届出及び出産届出を行った家庭に対し、経済的な支援として希望する出産・子育て関連用品及びサービス等（10万円相当）を提供する。

3 事業開始日

令和5年3月1日（予定）

4 対象者

令和4年4月1日以降に出産した者

5 実施方法（案）

東京都の広域連携事業に参加し、事業を実施する。

- (1) 妊娠届の提出があった者に妊婦面談を実施し、面談時に出産応援ギフト交付申請書関連の案内を行う。
- (2) (1)の申請があった者に対し、出産応援ギフト（5万円相当）の提供に必要なIDを記載したカードを送付する。
- (3) 妊娠8か月時にアンケートを行う。
- (4) 出産した者に乳幼児全戸訪問を実施し、訪問時に子育て応援ギフト交付申請書関連の案内を行う。

(5) (4)の申請があった者に対し、子育て応援ギフト（5万円相当）の提供に必要なIDを記載したカードを送付する。

※ 状況に応じて、出産届出後に出産応援ギフト及び子育て応援ギフトを一括して支給することも可能とする。

※ 令和5年2月28日以前に出産した者（以下「遡及対象者」という。）については、出産・子育て応援ギフト交付申請書及び簡易アンケートを送付し、返信があった者に対し、出産・子育て応援ギフト（計10万円相当）の提供に必要なIDを記載したカードを送付する。

6 スケジュール（案）

| | |
|----------|---|
| 令和5年3月上旬 | 遡及対象者に申請書・アンケートを送付 |
| 下旬 | 申請があった者に出産・子育て応援ギフト（10万円相当）の提供に必要なIDを記載したカードを送付 |
| 4月以降 | 妊婦面談又は乳幼児全戸訪問時に申請案内を実施 |

7 予算額

(1) 歳入

| | |
|--------------------|----------|
| ア 出産・子育て応援交付金 | 80,863千円 |
| イ とうきょうママパパ応援事業補助金 | 40,431千円 |

(2) 歳出

| | |
|----------------------------------|-----------|
| ア 出産・子育て応援事業支援委託料 | 120,000千円 |
| イ その他（会計年度任用職員報酬、消耗品費、印刷製本費、郵便料） | 1,294千円 |

議案第1号資料4

繰越明許費の内訳について

1 出産・子育て応援事業

款4 衛生費 項1 保健衛生費 目1 保健衛生総務費

事業35 出産・子育て応援事業に要する経費

(単位：千円)

| 節 | 科目名 | 予算額 | 執行予定額 | 繰越額 |
|----|-----------------|---------|-------|---------|
| 11 | 郵便料 | 910 | 0 | 910 |
| 12 | 出産・子育て応援事業支援委託料 | 120,000 | 0 | 120,000 |
| | 合計 | 120,910 | 0 | 120,910 |

議案第2号

令和4年度

小金井市

一般会計補正予算

(第14回)

令和4年度小金井市一般会計補正予算（第14回）

令和4年度小金井市の一般会計の補正予算（第14回）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ415,326千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ53,790,764千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費の補正）

第2条 繰越明許費の追加は、「第2表繰越明許費補正」による。

（債務負担行為の補正）

第3条 債務負担行為の変更は、「第3表債務負担行為補正」による。

（地方債の補正）

第4条 地方債の変更は、「第4表地方債補正」による。

令和5年2月17日提出

東京都小金井市長 白 井 亨

第1表 歳入歳出予算補正

歳 入

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 |
|--------------|-----------------|------------------|---------------|------------------|
| 1 市 税 | | 千円 21,881,107 | 千円 768,067 | 千円 22,649,174 |
| | 1 市 民 税 | 11,441,090 | 768,067 | 12,209,157 |
| 14 使用料及び手数料 | | 960,501 | 4,675 | 965,176 |
| | 1 使 用 料 | 445,273 | 4,675 | 449,948 |
| 15 国 庫 支 出 金 | | 12,719,589 | △249,974 | 12,469,615 |
| | 1 国 庫 負 担 金 | 7,831,345 | △27,522 | 7,803,823 |
| | 2 国 庫 補 助 金 | 4,860,163 | △222,452 | 4,637,711 |
| 16 都 支 出 金 | | 7,779,134 | △224,068 | 7,555,066 |
| | 1 都 負 担 金 | 2,606,264 | △13,101 | 2,593,163 |
| | 2 都 補 助 金 | 4,620,606 | △122,235 | 4,498,371 |
| | 3 委 託 金 | 552,264 | △88,732 | 463,532 |
| 17 財 産 収 入 | | 20,276 | 12,500 | 32,776 |
| | 1 財 産 運 用 収 入 | 7,015 | 1,211 | 8,226 |
| | 2 財 産 売 払 収 入 | 13,261 | 11,289 | 24,550 |
| 18 寄 附 金 | | 26,021 | 37,777 | 63,798 |
| | 1 寄 附 金 | 26,021 | 37,777 | 63,798 |
| 19 繰 入 金 | | 3,104,026 | △2,721 | 3,101,305 |
| | 1 基 金 繰 入 金 | 3,100,699 | △2,850 | 3,097,849 |
| | 2 特 別 会 計 繰 入 金 | 3,327 | 129 | 3,456 |
| 21 諸 収 入 | | 210,526 | 76,070 | 286,596 |
| | 4 雑 入 | 159,994 | 76,070 | 236,064 |
| 22 市 債 | | 1,033,300 | △7,000 | 1,026,300 |
| | 1 市 債 | 1,033,300 | △7,000 | 1,026,300 |
| 歳 入 合 計 | | 53,375,438 | 415,326 | 53,790,764 |

歳 出

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 |
|----------|---------------------|---------------|-------------|---------------|
| 1 議 会 費 | | 千円 370,499 | 千円 1,535 | 千円 372,034 |
| | 1 議 会 費 | 370,499 | 1,535 | 372,034 |
| 2 総 務 費 | | 5,029,022 | 655,005 | 5,684,027 |
| | 1 総 務 管 理 費 | 3,974,515 | 676,811 | 4,651,326 |
| | 2 徴 税 費 | 546,201 | △7,549 | 538,652 |
| | 3 戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費 | 297,700 | △11,204 | 286,496 |
| | 4 選 挙 費 | 175,072 | △2,804 | 172,268 |
| | 6 監 査 委 員 費 | 33,225 | △249 | 32,976 |
| 3 民 生 費 | | 27,592,819 | 407,043 | 27,999,862 |
| | 1 社 会 福 祉 費 | 9,594,960 | 2,401 | 9,597,361 |
| | 2 児 童 福 祉 費 | 14,057,914 | 405,956 | 14,463,870 |
| | 3 生 活 保 護 費 | 3,913,130 | △1,951 | 3,911,179 |
| | 4 国 民 年 金 費 | 26,815 | 637 | 27,452 |
| 4 衛 生 費 | | 6,966,965 | 482,882 | 7,449,847 |
| | 1 保 健 衛 生 費 | 3,576,963 | 457,076 | 4,034,039 |
| | 2 清 掃 費 | 3,390,002 | 25,806 | 3,415,808 |
| 7 商 工 費 | | 958,476 | △24 | 958,452 |
| | 1 商 工 費 | 958,476 | △24 | 958,452 |
| 8 土 木 費 | | 4,285,048 | △1,091,824 | 3,193,224 |
| | 1 土 木 管 理 費 | 301,703 | △18,430 | 283,273 |
| | 2 道 路 橋 り よ う 費 | 761,677 | △92,061 | 669,616 |
| | 4 都 市 計 画 費 | 3,165,698 | △981,333 | 2,184,365 |
| 9 消 防 費 | | 1,632,544 | △40,683 | 1,591,861 |
| | 1 消 防 費 | 1,632,544 | △40,683 | 1,591,861 |
| 10 教 育 費 | | 4,157,099 | △2,323 | 4,154,776 |
| | 1 教 育 総 務 費 | 807,438 | 46,310 | 853,748 |
| | 2 小 学 校 費 | 1,463,173 | △37,225 | 1,425,948 |
| | 3 中 学 校 費 | 655,035 | △14,534 | 640,501 |
| | 4 社 会 教 育 費 | 745,862 | 282 | 746,144 |
| | 5 保 健 体 育 費 | 485,591 | 2,844 | 488,435 |

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|--------|-------|-----------------|--------------|-----------------|
| 11 公債費 | | 千円 2,216,910 | 千円 △1,317 | 千円 2,215,593 |
| | 1 公債費 | 2,216,910 | △1,317 | 2,215,593 |
| 13 予備費 | | 113,338 | 5,032 | 118,370 |
| | 1 予備費 | 113,338 | 5,032 | 118,370 |
| 歳出合計 | | 53,375,438 | 415,326 | 53,790,764 |

第2表 繰越明許費補正

追加

| 款 | 項 | 事業名 | 金額 |
|-------|-------------|----------------------------------|-------------|
| 2 総務費 | 3 戸籍住民基本台帳費 | 戸籍情報システム修正委託料 (社会保障・税番号制度対応分) | 千円 4,862 |

第3表 債務負担行為補正

変更

| 事 項 | 補正前 | | 補正後 | |
|--------------------|-----------------|-----------|-----------------|-----------|
| | 期 間 | 限度額 | 期 間 | 限度額 |
| さわらび学童保育 所運営委託料 | 令和4年度 ～令和5年度 | 37,757 千円 | 令和4年度 ～令和5年度 | 42,376 千円 |

第4表 地方債補正

変更

| 番号 | 起債の目的 | 限度額 | | 備考 |
|----|-----------------|---------------|---------------|--|
| | | 補正前 | 補正後 | |
| 2 | 東小金井駅北口土地区画整理事業 | 千円 241,000 | 千円 234,000 | 起債の方法、利率及び償還の方法は、予算に定めたとおりとする（ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率）。 |
| | 合計 | 1,033,300 | 1,026,300 | |

議案第2号資料1

令和4年度

小金井市

一般会計

補正予算事項別明細書

(第 14 回)

1 総括 歳入

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|---------------|----------|------------------|---------------|------------------|
| 1市 | 税 | 千円 21,881,107 | 千円 768,067 | 千円 22,649,174 |
| | 1市民税 | 11,441,090 | 768,067 | 12,209,157 |
| 14使用料及 手数料 | | 960,501 | 4,675 | 965,176 |
| | 1使用料 | 445,273 | 4,675 | 449,948 |
| 15国庫支出金 | | 12,719,589 | △249,974 | 12,469,615 |
| | 1国庫負担金 | 7,831,345 | △27,522 | 7,803,823 |
| | 2国庫補助金 | 4,860,163 | △222,452 | 4,637,711 |
| 16都支出金 | | 7,779,134 | △224,068 | 7,555,066 |
| | 1都負担金 | 2,606,264 | △13,101 | 2,593,163 |
| | 2都補助金 | 4,620,606 | △122,235 | 4,498,371 |
| | 3委託金 | 552,264 | △88,732 | 463,532 |
| 17財産収入 | | 20,276 | 12,500 | 32,776 |
| | 1財産運用収入 | 7,015 | 1,211 | 8,226 |
| | 2財産売却収入 | 13,261 | 11,289 | 24,550 |
| 18寄附金 | | 26,021 | 37,777 | 63,798 |
| | 1寄附金 | 26,021 | 37,777 | 63,798 |
| 19繰入金 | | 3,104,026 | △2,721 | 3,101,305 |
| | 1基金繰入金 | 3,100,699 | △2,850 | 3,097,849 |
| | 2特別会計繰入金 | 3,327 | 129 | 3,456 |
| 21諸収入 | | 210,526 | 76,070 | 286,596 |
| | 4雑収入 | 159,994 | 76,070 | 236,064 |
| 22市債 | | 1,033,300 | △7,000 | 1,026,300 |
| | 1市債 | 1,033,300 | △7,000 | 1,026,300 |
| 歳入合計 | | 53,375,438 | 415,326 | 53,790,764 |

歳 出

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|----------|---------------------|---------------|-------------|---------------|
| 1 議 会 費 | | 千円 370,499 | 千円 1,535 | 千円 372,034 |
| | 1 議 会 費 | 370,499 | 1,535 | 372,034 |
| 2 総 務 費 | | 5,029,022 | 655,005 | 5,684,027 |
| | 1 総 務 管 理 費 | 3,974,515 | 676,811 | 4,651,326 |
| | 2 徴 税 費 | 546,201 | △7,549 | 538,652 |
| | 3 戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費 | 297,700 | △11,204 | 286,496 |
| | 4 選 挙 費 | 175,072 | △2,804 | 172,268 |
| | 6 監 査 委 員 費 | 33,225 | △249 | 32,976 |
| 3 民 生 費 | | 27,592,819 | 407,043 | 27,999,862 |
| | 1 社 会 福 祉 費 | 9,594,960 | 2,401 | 9,597,361 |
| | 2 児 童 福 祉 費 | 14,057,914 | 405,956 | 14,463,870 |
| | 3 生 活 保 護 費 | 3,913,130 | △1,951 | 3,911,179 |
| | 4 国 民 年 金 費 | 26,815 | 637 | 27,452 |
| 4 衛 生 費 | | 6,966,965 | 482,882 | 7,449,847 |
| | 1 保 健 衛 生 費 | 3,576,963 | 457,076 | 4,034,039 |
| | 2 清 掃 費 | 3,390,002 | 25,806 | 3,415,808 |
| 7 商 工 費 | | 958,476 | △24 | 958,452 |
| | 1 商 工 費 | 958,476 | △24 | 958,452 |
| 8 土 木 費 | | 4,285,048 | △1,091,824 | 3,193,224 |
| | 1 土 木 管 理 費 | 301,703 | △18,430 | 283,273 |
| | 2 道 路 橋 り よ う 費 | 761,677 | △92,061 | 669,616 |
| | 4 都 市 計 画 費 | 3,165,698 | △981,333 | 2,184,365 |
| 9 消 防 費 | | 1,632,544 | △40,683 | 1,591,861 |
| | 1 消 防 費 | 1,632,544 | △40,683 | 1,591,861 |
| 10 教 育 費 | | 4,157,099 | △2,323 | 4,154,776 |
| | 1 教 育 総 務 費 | 807,438 | 46,310 | 853,748 |
| | 2 小 学 校 費 | 1,463,173 | △37,225 | 1,425,948 |
| | 3 中 学 校 費 | 655,035 | △14,534 | 640,501 |
| | 4 社 会 教 育 費 | 745,862 | 282 | 746,144 |
| | 5 保 健 体 育 費 | 485,591 | 2,844 | 488,435 |

| 補 正 額 の 財 源 内 訳 | | | |
|-----------------|--------|--------|----------|
| 特 定 財 源 | | | 一 般 財 源 |
| 国 都 支 出 金 | 地 方 債 | そ の 他 | |
| 千 円 | 千 円 | 千 円 | 千 円 |
| | | | 1,535 |
| | | | 1,535 |
| | | △3,530 | 658,535 |
| | | △3,530 | 680,341 |
| | | | △7,549 |
| | | | △11,204 |
| | | | △2,804 |
| | | | △249 |
| 370,381 | | △2,850 | 39,512 |
| △18,452 | | △2,850 | 23,703 |
| 388,833 | | | 17,123 |
| | | | △1,951 |
| | | | 637 |
| | | | 482,882 |
| | | | 457,076 |
| | | | 25,806 |
| | | | △24 |
| | | | △24 |
| △841,667 | △7,000 | 4 | △243,161 |
| △2,384 | | | △16,046 |
| △87,393 | | | △4,668 |
| △751,890 | △7,000 | 4 | △222,447 |
| △1,645 | | | △39,038 |
| △1,645 | | | △39,038 |
| △1,111 | | | △1,212 |
| △1,111 | | | 47,421 |
| | | | △37,225 |
| | | | △14,534 |
| | | | 282 |
| | | | 2,844 |

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|----------|---------|-----------------|--------------|-----------------|
| 11 公 債 費 | | 千円 2,216,910 | 千円 △1,317 | 千円 2,215,593 |
| | 1 公 債 費 | 2,216,910 | △1,317 | 2,215,593 |
| 13 予 備 費 | | 113,338 | 5,032 | 118,370 |
| | 1 予 備 費 | 113,338 | 5,032 | 118,370 |
| 歳 出 合 計 | | 53,375,438 | 415,326 | 53,790,764 |

| 補正額の財源内訳 | | | |
|-----------|--------|--------|---------|
| 特 定 財 源 | | | 一 般 財 源 |
| 国 都 支 出 金 | 地 方 債 | そ の 他 | |
| 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| | | | △1,317 |
| | | | △1,317 |
| | | | 5,032 |
| | | | 5,032 |
| △474,042 | △7,000 | △6,376 | 902,744 |

2 歳 入

款 1 市 税

項 1 市 民 税

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 節 | |
|-------|------------------|---------------|------------------|---------|---------------|
| | | | | 区 分 | 金 額 |
| 1 個 人 | 千円 10,857,160 | 千円 731,723 | 千円 11,588,883 | 1 現年課税分 | 千円 731,723 |
| 2 法 人 | 583,930 | 36,344 | 620,274 | 1 現年課税分 | 36,344 |

款 14 使用料及び手数料

項 1 使 用 料

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 節 | |
|---------|---------------|-------------|---------------|-------------|-------------|
| | | | | 区 分 | 金 額 |
| 5 土木使用料 | 千円 219,004 | 千円 4,675 | 千円 223,679 | 1 道路橋りょう使用料 | 千円 4,675 |

款 15 国庫支出金

項 1 国庫負担金

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 節 | |
|------------|-----------------|----------------|-----------------|------------|-------------|
| | | | | 区 分 | 金 額 |
| 1 民生費国庫負担金 | 千円 7,464,688 | 千円 △ 27,522 | 千円 7,437,166 | 1 社会福祉費負担金 | 千円 2,814 |
| | | | | 11 特例給付負担金 | △ 30,336 |

| 説 | 明 | 千円 |
|--------|--------|---------|
| 1 現年度分 | (市民税課) | 731,723 |
| 1 現年度分 | (市民税課) | 36,344 |

| 説 | 明 | 千円 |
|----------------------|---------|-------|
| 1 道路占用料 (道路法第39条) | (道路管理課) | 4,675 |

| 説 | 明 | 千円 |
|--|------------|--------|
| 1 国民健康保険基盤安定負担金 (国民健康保険法第72条の4) 負担率 1/2 | (保険年金課) | 2,586 |
| 3 障害者自立支援給付費負担金 (障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第95条) 負担率 1/2 | (自立生活支援課) | 228 |
| 1 特例給付負担金 (児童手当法第18条) 負担率 2/3 | (子育て支援課) △ | 30,336 |

款 15 国庫支出金

項 2 国庫補助金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|------------|-----------------|---------------|-----------------|------------|---------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 2 民生費国庫補助金 | 千円 1,818,501 | 千円 188,049 | 千円 2,006,550 | 2 児童福祉費補助金 | 千円 188,049 |
| 4 土木費国庫補助金 | 733,785 | △ 410,501 | 323,284 | 1 都市計画費補助金 | △ 410,501 |

款 16 都支出金

項 1 都負担金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|-----------|-----------------|----------------|-----------------|------------|---------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 1 民生費都負担金 | 千円 2,602,306 | 千円 △ 13,101 | 千円 2,589,205 | 1 社会福祉費負担金 | 千円 △ 5,516 |
| | | | | 9 特例給付負担金 | △ 7,585 |

| 説 | 明 | 千円 |
|---|-------------|-------------------------------------|
| 5 保育対策総合支援事業費補助金 (保育対策総合支援事業費補助金交付要綱) 補助率 2/3、1/2 | (保 育 課) | 24,160 |
| 10 保育所等整備交付金 (保育所等整備交付金交付要綱) 補助率 2/3 | (保 育 課) | 163,889 |
| 1 社会資本整備総合交付金 (社会資本整備総合交付金交付要綱) 環境政策課 補助率 1/2 まちづくり推進課 補助率 1/2 | () | △ 21,585 (△ 19,500) (△ 2,085) |
| 3 地域防災拠点建築物整備緊急促進事業補助金 (地域防災拠点建築物整備緊急促進事業補助金交付要綱) 補助率 2/5 | (まちづくり推進) | △ 408,416 |
| 6 社会課題対応型都市公園機能向上促進事業補助金 (社会課題対応型都市公園機能向上促進事業交付要綱) 補助率 1/2 | (環 境 政 策 課) | 19,500 |

| 説 | 明 | 千円 |
|--|-----------------|---------|
| 2 民生委員児童委員及び民生委員協議会経費負担金 (民生委員法第26条、民生委員・児童委員及び民生委員協議会に関する経費 の都負担金交付要綱) 負担率 10/10 | (地 域 福 祉 課) | △ 1,830 |
| 3 心身障害者福祉手当負担金 (心身障害者福祉手当都負担金交付要綱) 負担率 10/10 | (自 立 生 活 支 援 課) | △ 4,061 |
| 4 国民健康保険基盤安定負担金 (国民健康保険法第72条の3及び第72条の4) 負担率 3/4、1/4 | (保 険 年 金 課) | 261 |
| 5 障害者自立支援給付費負担金 (障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第94条) 負担率 1/4 | (自 立 生 活 支 援 課) | 114 |
| 1 特例給付負担金 (児童手当法第18条、児童手当等都負担金交付要綱) 負担率 1/6 | (子 育 て 支 援 課) | △ 7,585 |

款 16 都支出金

項 2 都補助金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|-----------|-----------------|---------------|-----------------|------------|----------------|
| | | | | 区 分 | 金 額 |
| 2 民生費都補助金 | 千円 2,564,239 | 千円 222,955 | 千円 2,787,194 | 1 社会福祉費補助金 | 千円 △ 14,514 |
| | | | | 2 児童福祉費補助金 | 237,469 |

| 説 | 明 | 千円 |
|---|-------------|---------|
| 7 障害者施策推進区市町村包括補助事業補助金 (障害者施策推進区市町村包括補助事業等補助要綱) 補助率 10/10、1/2、ポイント制 | (自立生活支援課) △ | 4,768 |
| 9 地域福祉推進区市町村包括補助事業補助金 (地域福祉推進区市町村包括補助事業補助要綱) 補助率 10/10、1/2 | (地域福祉課) △ | 1,058 |
| 18 認知症高齢者グループホーム緊急整備支援事業補助金 (認知症高齢者グループホーム緊急整備支援事業補助要綱) 補助率 10/10 | (介護福祉課) △ | 8,688 |
| 4 認証保育所運営費等補助金 (東京都認証保育所運営費等補助要綱) 補助率 1/2 | (保育課) | 2,113 |
| 7 子ども家庭支援区市町村包括補助事業補助金 (子供家庭支援区市町村包括補助事業補助要綱) 補助率 10/10、1/2 | (子育て支援課) △ | 1,636 |
| 8 待機児童解消区市町村支援事業補助金 (待機児童解消区市町村支援事業補助要綱) 補助率 13/16、23/32、3/16、1/48 | (保育課) | 192,343 |
| 9 家庭福祉員事業等補助金 (区市町村が行う家庭的保育事業等に対する都費補助要綱) 補助率 1/2 | (保育課) | 359 |
| 10 定期利用保育事業費補助金 (東京都一時預かり事業・定期利用保育事業費補助金交付要綱) 補助率 1/2 | (保育課) | 1,188 |
| 14 子ども・子育て支援交付金 (東京都子供・子育て支援交付金補助要綱) 補助率 1/2 | (子育て支援課) | 627 |
| 18 幼稚園型一時預かり事業運営費等補助金 (東京都幼稚園型一時預かり事業(子ども・子育て支援交付金による幼稚園型一時預かり事業)運営費等補助金交付要綱) 補助率 10/10、1/3 | (保育課) | 4,167 |
| 20 保育サービス推進事業補助金 (保育サービス推進事業補助金交付要綱) 補助率 10/10 | (保育課) △ | 1,235 |
| 21 保育力強化事業補助金 (保育力強化事業補助金交付要綱) 補助率 10/10 | (保育課) △ | 1 |
| 31 賃貸物件による保育所開設準備経費補助金 (賃貸物件による保育所の開設準備経費補助要綱) 補助率 2/3、1/8 | (保育課) | 9,744 |
| 32 保育所等におけるICT化推進事業費補助金 (保育所等におけるICT化推進事業費補助金) 補助率 3/4 | (保育課) | 1,000 |

款 16 都支出金

項 2 都補助金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|-----------|---------|-----------|---------|--------------|-----------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 2 民生費都補助金 | 千円 | 千円 | 千円 | | 千円 |
| 6 土木費都補助金 | 514,550 | △ 343,153 | 171,397 | 1 道路橋りょう費補助金 | △ 1,764 |
| | | | | 2 都市計画費補助金 | △ 341,389 |
| 7 教育費都補助金 | 85,116 | △ 392 | 84,724 | 1 教育費補助金 | △ 392 |
| 8 消防費都補助金 | 2,400 | △ 1,645 | 755 | 1 消防費補助金 | △ 1,645 |

款 16 都支出金

項 3 委託金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|----------|---------------|----------------|---------------|--------------|----------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 4 土木費委託金 | 千円 215,984 | 千円 △ 88,013 | 千円 127,971 | 2 道路橋りょう費委託金 | 千円 △ 88,013 |
| 5 教育費委託金 | 9,907 | △ 719 | 9,188 | 1 教育費委託金 | △ 719 |

| 説 | 明 | 千円 |
|---|----------------|-----------|
| 33 保育体制強化事業費補助金 (保育体制強化事業費補助金交付要綱) 補助率 3/4 | (保 育 課) | 28,800 |
| 3 都市再生地籍調査事業補助金 (東京都国土調査事業費補助金交付要綱) 補助率 3/4 | (道 路 管 理 課) | △ 1,764 |
| 3 緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業補助金 (東京都緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業補助金交付要綱) 補助率 2/5 | (ま ち づ くり 推 進) | △ 340,346 |
| 5 戸建住宅等耐震化促進事業補助金 (東京都戸建住宅等耐震化促進事業補助金交付要綱) 補助率 1/4 | (ま ち づ くり 推 進) | △ 300 |
| 6 東京都ブロック塀等安全対策促進事業補助金 (東京都ブロック塀等安全対策促進事業補助金交付要綱) 補助率 1/4 | (ま ち づ くり 推 進) | △ 743 |
| 5 スクール・サポート・スタッフ配置支援事業補助金 (スクール・サポート・スタッフ配置支援事業補助金交付要綱) 補助率 10/10 | (指 導 室) | △ 392 |
| 1 東京都地域コミュニティ防災活動拠点電源確保事業補助金 (東京都地域コミュニティ防災活動拠点電源確保事業補助金交付要綱) 補助率 10/10 | (地 域 安 全 課) | △ 1,645 |

| 説 | 明 | 千円 |
|--|-------------|------------------------|
| 1 第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業委託金 (道路法第24条) 都道134号線 | (都 市 計 画 課) | △ 77,961 (△ 77,961) |
| 2 主要地方道15号線整備事業委託金 (道路法第24条) | (都 市 計 画 課) | △ 10,052 |
| 3 教育事業費委託金 (教員研修事業事務処理特例交付金(事業費)交付要綱、成績一覧表調査委員会事務処理特例交付金交付要綱、区市町村立学校会計年度任用職員報酬等交付金交付要綱) | (指 導 室) | △ 719 |

款 17 財産収入

項 1 財産運用収入

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|----------|-------------|-------------|-------------|----------|-------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 1 財産貸付収入 | 千円 3,662 | 千円 1,211 | 千円 4,873 | 1 土地貸付収入 | 千円 1,211 |

款 17 財産収入

項 2 財産売却収入

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|-----------|--------------|--------------|--------------|----------|--------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 1 不動産売却収入 | 千円 11,600 | 千円 11,289 | 千円 22,889 | 1 土地売却収入 | 千円 11,289 |

款 18 寄附金

項 1 寄附金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|---------|--------------|--------------|--------------|---------|--------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 1 一般寄附金 | 千円 25,962 | 千円 37,777 | 千円 63,739 | 1 一般寄附金 | 千円 37,777 |

款 19 繰入金

項 1 基金繰入金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|-----------------------|---------------|------------|---------------|-----------------------|------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 6 新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金 | 千円 412,272 | △ 2,850 | 千円 409,422 | 1 新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金 | △ 2,850 |

| 説 | 明 | 千円 |
|-----------------------|---------|-----------------|
| 1 市有土地貸付料 東町一丁目市有地 | (管 財 課) | 1,211 1,211) |

| 説 | 明 | 千円 |
|----------|---------|--------|
| 1 土地売却収入 | (管 財 課) | 11,289 |

| 説 | 明 | 千円 |
|---------|---------|--------|
| 1 一般寄附金 | (管 財 課) | 37,777 |

| 説 | 明 | 千円 |
|-----------------------|---------|---------|
| 1 新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金 | (健 康 課) | △ 2,850 |

款 19 繰入金

項 2 特別会計繰入金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|------------------|-------------|-----------|-------------|------------------|-----------|
| | | | | 区 分 | 金 額 |
| 1 後期高齢者医療特別会計繰入金 | 千円 3,327 | 千円 129 | 千円 3,456 | 1 後期高齢者医療特別会計繰入金 | 千円 129 |

款 21 諸収入

項 4 雑入

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|---------|-------------|--------------|--------------|---------|--------------|
| | | | | 区 分 | 金 額 |
| 1 過年度収入 | 千円 1,213 | 千円 79,725 | 千円 80,938 | 1 過年度収入 | 千円 79,725 |
| 6 雑入 | 138,326 | △ 3,655 | 134,671 | 1 雑入 | △ 3,655 |

款 22 市債

項 1 市債

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|-------|---------------|---------------|---------------|---------|---------------|
| | | | | 区 分 | 金 額 |
| 2 土木債 | 千円 250,700 | △ 千円 7,000 | 千円 243,700 | 1 都市計画債 | △ 千円 7,000 |

| 説 | 明 | 千円 |
|------------------|---------|-----|
| 1 後期高齢者医療特別会計繰入金 | (財 政 課) | 129 |

| 説 | 明 | 千円 |
|---|-----------|---------|
| 37 令和3年度浅川清流環境組合負担金返還金 | (ごみ対策課) | 17,199 |
| 39 令和3年度新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金追加交付金 | (健康課) | 62,526 |
| 35 多摩・島しょ広域連携活動助成金 (多摩・島しょ広域連携活動助成金交付要綱) | (コミュニティ文) | △ 3,659 |
| 45 滄浪泉園内お供え金 | (環境政策課) | 4 |

| 説 | 明 | 千円 |
|--------------------|---------|---------|
| 1 東小金井駅北口土地区画整理事業債 | (財 政 課) | △ 7,000 |

3 歳 出

款 1 議 会 費

項 1 議 会 費

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 補 正 額 の 財 源 内 訳 | | |
|---------|---------|-------|---------|-----------------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 議 会 費 | 370,499 | 1,535 | 372,034 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|-------|---------|-------|------------------------|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| 1,535 | | | |
| 1,535 | 2 給料 | △ 461 | 1 職員人件費その他 (職員課) 1,535 |
| | 3 職員手当等 | 2,282 | 2 給 料 (△ 461) |
| | 4 共済費 | △ 297 | 一般職給料 (△ 461) |
| | 8 旅費 | 11 | 3 職員手当等 (2,282) |
| | | | 4 共 済 費 (△ 297) |
| | | | 8 旅 費 (11) |
| | | | 普通旅費 11 |

款 2 総務費

項 1 総務管理費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|------------|-----------|---------|-----------|----------|-----|--------------------|
| | | | | 特定財源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 一般管理費 | 1,481,516 | 131,268 | 1,612,784 | | | |
| 3 広報広聴費 | 68,825 | 0 | 68,825 | | | 129 |
| 6 会計管理費 | 13,701 | 1,013 | 14,714 | | | |
| 10 市民文化費 | 315,786 | △ 5,470 | 310,316 | | | △ 3,659 △ 3,659 |
| 11 財政調整基金費 | 780,084 | 150,000 | 930,084 | | | |
| 13 庁舎建設基金費 | 45 | 200,000 | 200,045 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|---------|-----------------|----------------|---|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| 131,268 | | | |
| 131,268 | 2 給料 | 24,925 | 1 職員人件費その他 () 131,268 |
| | 3 職員手当等 | 120,173 | (1) 職員課関係経費 129,621 |
| | 4 共済費 | △ 13,908 | 2 給 料 (24,925) |
| | 8 旅費 | 78 | 特別職給料 △ 3,028 |
| | | | 一般職給料 27,953 |
| | | | 3 職員手当等 (119,513) |
| | | | 4 共 済 費 (△ 14,911) |
| | | | 8 旅 費 (94) |
| | | | 普通旅費 94 |
| | | | (2) 職員課関係経費(再任用職員) 1,647 |
| | | | 3 職員手当等 (660) |
| | | | 4 共 済 費 (1,003) |
| | | | 8 旅 費 (△ 16) |
| | | | 普通旅費 △ 16 |
| △ 129 | | | |
| 1,013 | | | |
| 1,013 | 11 役務費 5 手数料 | 1,013 1,013 | 1 出納事務に要する経費 (会 計 課) 1,013 |
| | | | 11 役 務 費 (1,013) |
| | | | 銀行振込手数料 1,013 |
| △ 1,811 | | | |
| △ 98 | 18 負担金補助及び交付金 | △ 5,470 | 1 三宅村友好都市交流に要する 経費 (コミュニティ文) △ 3,757 |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 (△ 3,757) |
| | | | 青少年自然・文化体験交流事業 i n 三宅負 担金 △ 3,757 |
| △ 1,713 | | | 3 文化振興に要する経費 (コミュニティ文) △ 1,713 |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 (△ 1,713) |
| | | | なかよし市民まつり実行委員会補助金 △ 1,713 |
| 150,000 | | | |
| 150,000 | 24 積立金 | 150,000 | 1 財政調整基金積立金 (財 政 課) 150,000 |
| | | | 24 積 立 金 (150,000) |
| | | | 財政調整基金積立金(積立元金) 150,000 |
| 200,000 | | | |
| 200,000 | 24 積立金 | 200,000 | 1 庁舎建設基金積立金 (管 財 課) 200,000 |
| | | | 24 積 立 金 (200,000) |
| | | | 庁舎建設基金積立金(積立元金) 200,000 |

款 2 総務費

項 1 総務管理費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|------------------|---------|---------|---------|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 15 公共施設マネジメント基金費 | 100,000 | 200,000 | 300,000 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|---------|--------|---------|--|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| 200,000 | | | |
| 200,000 | 24 積立金 | 200,000 | 1 公共施設マネジメント基金積立金 (企画政策課) 200,000 |
| | | | 24 積立金 (200,000) 公共施設マネジメント基金積立金 (積立元金) 200,000 |

款 2 総務費

項 2 徴税費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|---------|---------|---------|---------|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 税務総務費 | 343,506 | △ 7,549 | 335,957 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|---------|---------|---------|--------------------------|
| | 区分 | 金額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| △ 7,549 | | | |
| △ 7,549 | 2 給料 | △ 2,569 | 1 職員人件費その他 (職員課) △ 7,549 |
| | 3 職員手当等 | △ 4,587 | 2 給料 (△ 2,569) |
| | 4 共済費 | △ 444 | 一般職給料 (△ 2,569) |
| | 8 旅費 | 51 | 3 職員手当等 (△ 444) |
| | | | 8 旅費 (51) |
| | | | 普通旅費 51 |

款 2 総務費

項 3 戸籍住民基本台帳費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|-------------|---------|----------|---------|----------|-----|-----|
| | | | | 特定財源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 戸籍住民基本台帳費 | 297,700 | △ 11,204 | 286,496 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|----------|---------|---------|---|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| △ 11,204 | | | |
| △ 11,204 | 2 給料 | △ 7,211 | 1 職員人件費その他 (職員課) △ 11,204 2 給料 (△ 7,211) 一般職給料 △ 7,211 3 職員手当等 (△ 1,171) 4 共済費 (△ 2,886) 8 旅費 (64) 普通旅費 64 |
| | 3 職員手当等 | △ 1,171 | |
| | 4 共済費 | △ 2,886 | |
| | 8 旅費 | 64 | |
| | | | |

款 2 総務費

項 4 選挙費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|------------|--------|---------|--------|----------|-----|-----|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 選挙管理委員会費 | 45,314 | △ 2,804 | 42,510 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|---------|---------|---------|--------------------------|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| △ 2,804 | | | |
| △ 2,804 | 2 給料 | △ 882 | 1 職員人件費その他 (職員課) △ 2,804 |
| | 3 職員手当等 | △ 1,751 | 2 給 料 (△ 882) |
| | 4 共済費 | △ 193 | 一般職給料 (△ 882) |
| | 8 旅費 | 22 | 3 職員手当等 (△ 1,751) |
| | | | 4 共 済 費 (△ 193) |
| | | | 8 旅 費 (22) |
| | | | 普通旅費 22 |

款 2 総務費

項 6 監査委員費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|---------|--------|-------|--------|----------|-----|-----|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 監査委員費 | 33,225 | △ 249 | 32,976 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|-------|---------|-------|------------------------|
| | 区分 | 金額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| △ 249 | | | |
| △ 249 | 2 給料 | △ 386 | 1 職員人件費その他 (職員課) △ 249 |
| | 3 職員手当等 | △ 12 | 2 給料 (△ 386) |
| | 4 共済費 | 139 | 一般職給料 (△ 386) |
| | 8 旅費 | 10 | 3 職員手当等 (△ 12) |
| | | | 4 共済費 (139) |
| | | | 8 旅費 (10) |
| | | | 普通旅費 10 |

款 3 民生費

項 1 社会福祉費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|-----------|-----------|---------|-----------|----------|-----|-----|
| | | | | 特定財源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 社会福祉総務費 | 1,222,823 | 32,658 | 1,255,481 | △ 8,185 | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | △ 1,830 | | |
| | | | | △ 4,061 | | |
| | | | △ 2,294 | | | |
| 2 障害者福祉費 | 2,510,677 | △ 4,321 | 2,506,356 | △ 4,426 | | |
| | | | | 342 | | |
| | | | | 379 | | |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|---------|---------------|---------|---|
| | 区分 | 金額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| 40,843 | | | |
| △ 1,971 | 1 報酬 | △ 2,288 | 1 職員人件費その他 (職員課) △ 1,971 |
| | 2 給料 | △ 2,784 | 2 給料 (△ 2,784) |
| | 3 職員手当等 | 1,994 | 一般職給料 △ 2,784 |
| | 4 共済費 | △ 1,321 | 3 職員手当等 (1,994) |
| | 7 報償費 | △ 1,830 | 4 共済費 (△ 1,321) |
| △ 2,288 | 8 旅費 | 140 | 8 旅費 (140) |
| | 18 負担金補助及び交付金 | △ 2,077 | 普通旅費 140 |
| | 19 扶助費 | △ 5,532 | 2 社会福祉委員に要する経費 (地域福祉課) △ 2,288 |
| | 22 償還金利子及び割引料 | 46,356 | 1 報酬 (△ 2,288) |
| △ 1,471 | | | 社会福祉委員報酬 △ 2,288 |
| | | | 3 民生委員等に要する経費 (地域福祉課) △ 1,830 |
| | | | 7 報償費 (△ 1,830) |
| | | | 民生委員活動費 委員 △ 1,830 |
| | | | 10 心身障害者福祉手当支給に要する経費 (自立生活支援課) △ 5,532 |
| | | | 19 扶助費 (△ 5,532) |
| | | | 心身障害者福祉手当 △ 5,532 |
| 217 | | | 14 負担金・補助金 (地域福祉課) △ 2,077 |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 (△ 2,077) |
| | | | 福祉サービス第三者評価受審費補助金 △ 2,077 |
| 46,356 | | | 35 返還金・還付金 () 46,356 |
| | | | (1) 地域福祉課関係経費 46,356 |
| | | | 22 償還金利子及び割引料 (46,356) |
| | | | 令和3年度新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化国庫交付金(事業費)返還金 38,909 |
| | | | 令和3年度新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化国庫交付金(事務費)返還金 5,126 |
| | | | 令和3年度地域福祉推進区市町村包括補助事業都補助金返還金 2,321 |
| 105 | | | |
| 114 | 12 委託料 | 804 | 15 高額障害福祉サービス費に要する経費 (自立生活支援課) 456 |
| | 18 負担金補助及び交付金 | △ 6,635 | 19 扶助費 (456) |
| | 19 扶助費 | 3,216 | 高額障害福祉サービス費 456 |
| 425 | 22 償還金利子及び割引料 | △ 1,706 | 19 精神障害者配食サービス事業に要する経費 (自立生活支援課) 804 |

款 3 民生費

項 1 社会福祉費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|-------------|-----------|----------|-----------|----------|-----|---------|
| | | | | 特定財源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 2 障害者福祉費 | | | | 1,488 | | |
| | | | | △ 6,635 | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 4 高齢者福祉費 | 609,272 | △ 11,538 | 597,734 | △ 8,688 | | △ 2,850 |
| | | | | | | △ 2,850 |
| | | | | △ 8,688 | | |
| | | | | | | |
| 7 国民健康保険事業費 | 1,210,888 | 10,239 | 1,221,127 | 2,847 | | |
| | | | | 2,847 | | |
| 8 介護保険事業費 | 1,475,618 | △ 21,618 | 1,454,000 | | | |
| | | | | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 | 明 |
|----------|--------|----------|---|----|
| | 区 分 | 金 額 | | |
| 千円 | | 千円 | | 千円 |
| 1,272 | | | 12 委託料 (804) 精神障害者配食サービス委託料 804 | |
| | | | 25 共同生活援助等家賃助成に要する経費 (自立生活支援課) 2,760 | |
| | | | 19 扶助費 (2,760) 共同生活援助等家賃助成費 2,760 | |
| | | | 27 障害者(児)施設運営費補助に要する経費 (自立生活支援課) △ 6,635 | |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 (△ 6,635) 障害者日中活動系サービス推進事業補助金 △ 6,635 | |
| △ 1,706 | | | 35 返還金・還付金 (自立生活支援課) △ 1,706 | |
| | | | 22 償還金利子及び割引料 (△ 1,706) 令和3年度障害者施策推進区市町村包括補助事業都補助金返還金 △ 2,141 令和2年度障害者自立支援給付費国庫負担金返還金 290 令和2年度障害者自立支援給付費都負担金返還金 145 | |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 △ 11,538 | |
| | | | 43 新型コロナウイルス感染症対策に要する経費 (介護福祉課) △ 2,850 | |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 (△ 2,850) 介護事業所運営補助金 △ 2,850 | |
| | | | 45 認知症高齢者グループホーム緊急整備支援事業に要する経費 (介護福祉課) △ 8,688 | |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 (△ 8,688) 認知症高齢者グループホーム緊急整備支援事業補助金 △ 8,688 | |
| 7,392 | | | | |
| | 27 繰出金 | 10,239 | | |
| 7,392 | | | 1 国民健康保険特別会計繰出金 (財政課) 10,239 | |
| | | | 27 繰出金 (10,239) 保険基盤安定分繰出金 5,765 未就学児均等割保険料繰出金 △ 1,971 職員給与費等繰出金 6,445 | |
| △ 21,618 | | | | |
| △ 21,618 | 27 繰出金 | △ 21,618 | 1 介護保険特別会計繰出金 (財政課) △ 21,618 | |
| | | | 27 繰出金 (△ 21,618) | |

款 3 民生費

項 1 社会福祉費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|-------------|-----------|---------|-----------|----------|-----|-----|
| | | | | 特定財源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 8 介護保険事業費 | | | | | | |
| 10 後期高齢者医療費 | 1,186,782 | △ 3,019 | 1,183,763 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 | 明 |
|---------|--------|---------|------------------------------|-----------------|
| | 区 分 | 金 額 | | |
| 千円 | | 千円 | | 千円 |
| | | | 介護給付費繰出金 | △ 5,346 |
| | | | 地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）繰出金 | 1,915 |
| | | | 地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業以外）繰出金 | △ 26 |
| | | | 職員給与費等繰出金 | △ 13,339 |
| | | | 要介護認定事務費繰出金 | △ 4,822 |
| △ 3,019 | | | | |
| △ 3,019 | 27 繰出金 | △ 3,019 | 1 後期高齢者医療特別会計繰出金 | (財 政 課) △ 3,019 |
| | | | 27 繰 出 金 | (△ 3,019) |
| | | | 保険基盤安定繰出金 | △ 216 |
| | | | 保険料軽減措置繰出金 | △ 2,803 |

款 3 民生費

項 2 児童福祉費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|-----------|-----------|---------|-----------|----------|-----|-----|
| | | | | 特定財源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 児童福祉総務費 | 7,733,660 | 474,013 | 8,207,673 | 388,833 | | |
| | | | | △ 37,921 | | |
| | | | | 34,587 | | |
| | | | | 4,167 | | |
| | | | | △ 1,936 | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|---------|---------------|----------|---------------------------------------|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| 85,180 | | | |
| △ 1,143 | 1 報酬 | △ 3,871 | 1 職員人件費その他 (職員課) △ 1,143 |
| | 2 給料 | △ 1,919 | 2 給 料 (△ 1,919) |
| | 3 職員手当等 | 75 | 一般職給料 △ 1,919 |
| | 4 共済費 | 633 | 3 職員手当等 (75) |
| | 8 旅費 | 68 | 4 共 済 費 (633) |
| △ 7,584 | 18 負担金補助及び交付金 | 493,764 | 8 旅 費 (68) |
| | 19 扶助費 | △ 45,505 | 普通旅費 68 |
| 14,387 | 22 償還金利子及び割引料 | 30,768 | 2 児童手当支給に要する経費 (子育て支援課) △ 45,505 |
| 2,179 | | | 19 扶 助 費 (△ 45,505) |
| 30,768 | | | 児童手当 △ 45,505 |
| | | | 8 民間保育所助成に要する経費 (保 育 課) 48,974 |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 (48,974) |
| | | | 保育士等処遇改善臨時特例事業補助金 8,574 |
| | | | 保育体制強化事業費補助金 38,400 |
| | | | 民間保育所デジタル化推進事業補助金 2,000 |
| | | | 22 私立幼稚園補助金に要する経費 (保 育 課) 6,346 |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 (6,346) |
| | | | 幼稚園型一時預かり事業補助金 6,346 |
| | | | 26 返還金・還付金 () 30,768 |
| | | | (2) 子育て支援課関係経費 30,768 |
| | | | 22 償還金利子及び割引料 (30,768) |
| | | | 令和3年度児童措置費国庫負担金返還金 (母子生活支援施設措置費) 138 |
| | | | 令和3年度児童措置費都負担金返還金 (母子生活支援施設措置費) 69 |
| | | | 令和3年度児童措置費都負担金返還金 (助産施設措置費) 367 |
| | | | 令和3年度児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金返還金 165 |
| | | | 令和3年度子ども・子育て支援国庫交付金返還金 12,345 |
| | | | 令和3年度子ども・子育て支援都交付金返還金 14,593 |
| | | | 令和3年度子ども家庭支援区市町村包括補助事業都補助金返還金 3,052 |
| | | | 令和3年度子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費国庫補助金返還金 39 |
| △ 1,935 | | | 31 子どもの権利推進に要する経費 (児童青少年課) △ 3,871 |
| | | | 1 報 酬 (△ 3,871) |
| | | | 子どもオンブズパーソン報酬 △ 1,975 |

款 3 民生費

項 2 児童福祉費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|-----------|-----------|----------|-----------|----------|-----|-----|
| | | | | 特定財源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 児童福祉総務費 | | | | 389,936 | | |
| 4 保育園費 | 1,143,380 | △ 52,037 | 1,091,343 | | | |
| 5 学童保育所費 | 410,057 | △ 21,620 | 388,437 | | | |
| 6 ひとり親福祉費 | 43,843 | 5,600 | 49,443 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|----------|---------------|----------|---|
| | 区分 | 金額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| 48,508 | | | 子どもの権利擁護調査・相談専門員業務会計年度任用職員報酬 △ 1,896 35 保育施設開設及び改修等に要する経費 (保育課) 438,444 18 負担金補助及び交付金 (438,444) 保育所整備事業補助金 284,815 賃貸物件による保育所改修費等支援事業補助金 153,329 民間保育所等非常通報装置整備事業補助金 300 |
| △ 52,037 | | | |
| △ 52,037 | 2 給料 | △ 19,325 | 1 職員人件費その他 (職員課) △ 52,037 |
| | 3 職員手当等 | △ 22,032 | 2 給料 (△ 19,325) 一般職給料 △ 19,325 |
| | 4 共済費 | △ 10,754 | 3 職員手当等 (△ 22,032) |
| | 8 旅費 | 74 | 4 共済費 (△ 10,754) 8 旅費 (74) 普通旅費 74 |
| △ 21,620 | | | |
| △ 21,620 | 1 報酬 | △ 16,000 | 2 学童保育所運営に要する経費 (児童青少年課) △ 21,620 |
| | 3 職員手当等 | △ 2,500 | 1 報酬 (△ 16,000) 学童保育補助業務会計年度任用職員報酬 △ 16,000 |
| | 12 委託料 | △ 3,120 | 3 職員手当等 (△ 2,500) 12 委託料 (△ 3,120) まえはら学童保育所運営委託料 (障がい児受入分) △ 1,560 みどり学童保育所運営委託料 (障がい児受入分) △ 1,560 |
| 5,600 | | | |
| 5,600 | 22 償還金利子及び割引料 | 5,600 | 6 返還金・還付金 (子育て支援課) 5,600 |
| | | | 22 償還金利子及び割引料 (5,600) 令和3年度母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金返還金 3,769 令和元・2・3年度ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業都補助金返還金 1,701 令和3年度養育費確保支援事業都補助金返還金 130 |

款 3 民生費

項 3 生活保護費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|-----------|---------|---------|---------|----------|-----|-----|
| | | | | 特定財源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 生活保護総務費 | 299,188 | △ 1,951 | 297,237 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|---------|---------|---------|--------------------------|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| △ 1,951 | | | |
| △ 1,951 | 2 給料 | △ 711 | 1 職員人件費その他 (職員課) △ 1,951 |
| | 3 職員手当等 | 452 | 2 給 料 (△ 711) |
| | 4 共済費 | △ 1,751 | 一般職給料 (△ 711) |
| | 8 旅費 | 59 | 3 職員手当等 (452) |
| | | | 4 共 済 費 (△ 1,751) |
| | | | 8 旅 費 (59) |
| | | | 普通旅費 59 |

款 3 民生費

項 4 国民年金費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|-----------|--------|-----|--------|----------|-----|-----|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 国民年金総務費 | 26,815 | 637 | 27,452 | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|------|---------------|------|----------------------------|
| | 区分 | 金額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| 637 | | | |
| 403 | 2 給料 | △ 67 | 1 職員人件費その他 (職員課) 403 |
| | 3 職員手当等 | 272 | 2 給料 (△ 67) |
| | 4 共済費 | 192 | 一般職給料 (△ 67) |
| | 8 旅費 | 6 | 3 職員手当等 (272) |
| | 22 償還金利子及び割引料 | 234 | 4 共済費 (192) |
| 234 | | | 8 旅費 (6) |
| | | | 普通旅費 6 |
| | | | 2 国民年金事務に要する経費 (保険年金課) 234 |
| | | | 22 償還金利子及び割引料 (234) |
| | | | 令和3年度国民年金事務国庫委託金返還金 234 |

款 4 衛生費

項 1 保健衛生費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|-----------|-----------|---------|-----------|----------|-----|-----|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 保健衛生総務費 | 1,012,744 | 9,811 | 1,022,555 | | | |
| 3 予防接種費 | 2,291,284 | 447,265 | 2,738,549 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|---------|---------------|---------|---|
| | 区分 | 金額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| 9,811 | | | |
| △ 4,262 | 2 給料 | △ 2,713 | 1 職員人件費その他 (職員課) △ 4,262 |
| | 3 職員手当等 | △ 1,723 | 2 給料 (△ 2,713) |
| | 4 共済費 | 154 | 一般職給料 (△ 2,713) |
| | 8 旅費 | 20 | 3 職員手当等 (△ 1,723) |
| | 22 償還金利子及び割引料 | 14,073 | 4 共済費 (154) |
| 14,073 | | | 8 旅費 (20) |
| | | | 普通旅費 20 |
| | | | 34 返還金・還付金 (健康課) 14,073 |
| | | | 22 償還金利子及び割引料 (14,073) |
| | | | 令和3年度疾病予防対策事業費等国庫補助金返還金 14,073 |
| 447,265 | | | |
| 447,265 | 22 償還金利子及び割引料 | 447,265 | 17 新型コロナウイルスワクチン接種に要する経費 () 447,265 |
| | | | (2) 健康課関係経費 447,265 |
| | | | 22 償還金利子及び割引料 (447,265) |
| | | | 令和3年度新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金返還金 447,265 |

款 4 衛生費

項 2 清掃費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|---------|---------|--------|---------|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 清掃総務費 | 235,801 | 5,806 | 241,607 | | | |
| 4 環境基金費 | 200,932 | 20,000 | 220,932 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 | 明 |
|--------|---------|--------|---------------|----------------|
| | 区 分 | 金 額 | | |
| 千円 | | 千円 | | 千円 |
| 5,806 | | | | |
| 5,806 | 3 職員手当等 | 3,862 | 1 職員人件費その他 | (職員課) 5,806 |
| | 4 共済費 | 1,916 | 3 職員手当等 | (3,862) |
| | 8 旅費 | 28 | 4 共 済 費 | (1,916) |
| | | | 8 旅 費 | (28) |
| | | | 普通旅費 | 28 |
| 20,000 | | | | |
| 20,000 | 24 積立金 | 20,000 | 1 環境基金積立金 | (ごみ対策課) 20,000 |
| | | | 24 積立金 | (20,000) |
| | | | 環境基金積立金(積立元金) | 20,000 |

款 7 商 工 費

項 1 商 工 費

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 補 正 額 の 財 源 内 訳 | | |
|---------|--------|-------|--------|-----------------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 商工総務費 | 87,233 | △ 24 | 87,209 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|------|---------|-------|-----------------------|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| △ 24 | | | |
| △ 24 | 2 給料 | △ 760 | 1 職員人件費その他 (職員課) △ 24 |
| | 3 職員手当等 | 494 | 2 給 料 (△ 760) |
| | 4 共済費 | 228 | 一般職給料 (△ 760) |
| | 8 旅費 | 14 | 3 職員手当等 (494) |
| | | | 4 共 済 費 (228) |
| | | | 8 旅 費 (14) |
| | | | 普通旅費 14 |

款 8 土 木 費

項 1 土木管理費

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 補 正 額 の 財 源 内 訳 | | |
|---------|---------|----------|---------|-----------------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 土木総務費 | 301,703 | △ 18,430 | 283,273 | △ 2,384 | | |
| | | | | △ 2,384 | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|----------|---------------|----------|---|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| △ 16,046 | | | |
| 1,836 | 2 給料 | △ 1,588 | 1 職員人件費その他 (職員課) △ 548 |
| | 3 職員手当等 | 1,012 | 2 給 料 (△ 1,588) 一般職給料 △ 1,588 |
| | 4 共済費 | 10 | 3 職員手当等 (1,012) |
| | 8 旅費 | 18 | 4 共 済 費 (10) |
| | 12 委託料 | △ 3,701 | 8 旅 費 (18) 普通旅費 18 |
| △ 3,701 | 18 負担金補助及び交付金 | △ 14,181 | 2 土木一般管理に要する経費 () △ 3,701 |
| | | | (2) 道路管理課関係経費 △ 3,701 |
| | | | 12 委 託 料 (△ 3,701) 契約差金 (武蔵小金井駅南口シェルター点 検委託料) △ 3,701 |
| △ 14,181 | | | 3 公共交通施策に要する経費 (交通対策課) △ 14,181 |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 (△ 14,181) コミュニティバス運行補助金 △ 14,181 |

款 8 土 木 費

項 2 道路橋りょう費

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 補 正 額 の 財 源 内 訳 | | |
|-------------|---------|----------|---------|-----------------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 道路橋りょう総務費 | 101,964 | △ 4,117 | 97,847 | △ 1,764 | | |
| | | | | △ 1,764 | | |
| | | | | | | |
| 3 道路新設改良費 | 355,960 | △ 87,944 | 268,016 | △ 85,629 | | |
| | | | | △ 76,051 | | |
| | | | | △ 9,578 | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|---------|-----------------|--------------------|------------------------------------|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| △ 2,353 | | | |
| △ 1,765 | 2 給料 | △ 1,239 | 1 職員人件費その他 (職員課) △ 1,765 |
| | 3 職員手当等 | △ 516 | 2 給 料 (△ 1,239) |
| | 4 共済費 | △ 10 | 一般職給料 △ 1,239 |
| | 12 委託料 | △ 2,352 | 3 職員手当等 (△ 516) |
| △ 588 | | | 4 共 済 費 (△ 10) |
| | | | 4 都市再生地籍調査事業に要する経費 (道路管理課) △ 2,352 |
| | | | 12 委 託 料 (△ 2,352) |
| | | | 契約差金 (都市再生地籍調査委託料) △ 2,352 |
| △ 2,315 | | | |
| △ 2,315 | 11 役務費 5 手数料 | △ 1,769 △ 1,769 | 1 道路新設改良に要する経費 (道路管理課) △ 2,315 |
| | 12 委託料 | △ 11,993 | 12 委 託 料 (△ 2,315) |
| | 16 公有財産購入費 | △ 22,982 | 契約差金 (測量及び設計委託料他1件) △ 2,315 |
| | 21 補償補填及び賠償金 | △ 51,200 | 2 都道134号線整備に要する経費 () △ 76,051 |
| | | | (1) 都市計画課関係経費 △ 76,051 |
| | | | 12 委 託 料 (△ 7,411) |
| | | | 都道134号線物件調査委託料 △ 4,685 |
| | | | 都道134号線境界杭等設置委託料 △ 1,000 |
| | | | 都道134号線土壤汚染概況調査委託料 △ 1,726 |
| | | | 16 公有財産購入費 (△ 18,640) |
| | | | 都道134号線用地取得費 △ 18,640 |
| | | | 21 補償補填及び賠償金 (△ 50,000) |
| | | | 都道134号線用地取得に伴う物件補償費 △ 50,000 |
| | | | 3 主要地方道15号線整備に要する経費 () △ 9,578 |
| | | | (1) 都市計画課関係経費 △ 9,578 |
| | | | 11 役 務 費 (△ 1,769) |
| | | | 主要地方道15号線土地鑑定評価手数料 △ 1,769 |
| | | | 12 委 託 料 (△ 2,267) |
| | | | 主要地方道15号線物件調査・補償説明委託料 △ 1,267 |
| | | | 主要地方道15号線測量委託料 △ 1,000 |
| | | | 16 公有財産購入費 (△ 4,342) |
| | | | 主要地方道15号線用地取得費 △ 4,342 |
| | | | 21 補償補填及び賠償金 (△ 1,200) |
| | | | 主要地方道15号線用地取得に伴う物件補償費 △ 1,200 |

款 8 土 木 費

項 4 都市計画費

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 補 正 額 の 財 源 内 訳 | | |
|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------------|---------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 都市計画総務費 | 1,280,766 | △ 907,037 | 373,729 | △ 751,890 | | |
| | | | | △ 900 | | |
| | | | | △ 748,762 | | |
| | | | | △ 2,228 | | |
| 2 土地区画整理費 | 1,099,466 | △ 74,300 | 1,025,166 | | △ 7,000 | |
| | | | | | △ 7,000 | |
| 7 みどりと公園基金費 | 900 | 4 | 904 | | | 4 |
| | | | | | | 4 |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|-----------|---------------|-----------|---|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| △ 155,147 | | | |
| 16,070 | 2 給料 | 4,212 | 1 職員人件費その他 (職員課) 16,070 |
| | 3 職員手当等 | 7,482 | 2 給 料 (4,212) |
| | 4 共済費 | 4,254 | 一般職給料 (4,212) |
| | 8 旅費 | 122 | 3 職員手当等 (7,482) |
| | 18 負担金補助及び交付金 | △ 923,107 | 4 共 済 費 (4,254) |
| △ 300 | | | 8 旅 費 (122) |
| | | | 普通旅費 122 |
| | | | 9 木造住宅耐震助成に要する経費 (まちづくり推進) △ 1,200 |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 (△ 1,200) |
| | | | 木造住宅耐震改修助成金 △ 1,200 |
| △ 170,175 | | | 11 特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化助成に要する経費 (まちづくり推進) △ 918,937 |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 (△ 918,937) |
| | | | 特定緊急輸送道路沿道建築物耐震改修助成金 △ 918,937 |
| △ 742 | | | 12 ブロック塀等撤去助成に要する経費 (まちづくり推進) △ 2,970 |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 (△ 2,970) |
| | | | ブロック塀等撤去助成金 △ 2,970 |
| △ 67,300 | | | |
| △ 67,300 | 12 委託料 | △ 74,300 | 1 土地区画整理事業に要する経費 (区画整理課) △ 74,300 |
| | | | 12 委 託 料 (△ 74,300) |
| | | | 東小金井駅北口土地区画整理事業委託料 △ 74,300 |
| | 24 積立金 | 4 | 1 みどりと公園基金積立金 (環境政策課) 4 |
| | | | 24 積 立 金 (4) |
| | | | みどりと公園基金積立金 (積立元金) 4 |

款 9 消 防 費

項 1 消 防 費

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 補 正 額 の 財 源 内 訳 | | |
|----------|-----------|----------|-----------|-----------------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 常備消防費 | 1,481,395 | △ 36,857 | 1,444,538 | | | |
| 2 非常備消防費 | 94,571 | △ 2,064 | 92,507 | | | |
| 3 災害対策費 | 56,578 | △ 1,762 | 54,816 | △ 1,645 | | |
| | | | | △ 1,645 | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|----------|---------------|----------|--|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| △ 36,857 | | | |
| △ 36,857 | 12 委託料 | △ 36,857 | 1 消防事務委託に要する経費 (地域安全課) △ 36,857 |
| | | | 12 委託料 (△ 36,857) 消防事務都委託金 △ 36,857 |
| △ 2,064 | | | |
| △ 2,064 | 1 報酬 | △ 2,064 | 2 消防団活動に要する経費 (地域安全課) △ 2,064 |
| | | | 1 報 酬 (△ 2,064) 団員報酬 △ 2,064 |
| △ 117 | | | |
| △ 117 | 18 負担金補助及び交付金 | △ 1,762 | 1 災害対策に要する経費 (地域安全課) △ 1,762 |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 (△ 1,762) 自主防災組織補助金 △ 1,762 |

款 10 教育費

項 1 教育総務費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|---------|---------|---------|---------|----------|-----|-----|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 2 事務局費 | 497,363 | 47,421 | 544,784 | | | |
| 3 教育指導費 | 273,052 | △ 1,111 | 271,941 | △ 1,111 | | |
| | | | | △ 1,111 | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|--------|---------|---------|-----------------------------------|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| 47,421 | | | |
| 47,421 | 1 報酬 | △ 1,451 | 1 職員人件費その他 () 47,421 |
| | 2 給料 | 17,290 | (1) 職員課関係経費 48,322 |
| | 3 職員手当等 | 32,245 | 2 給 料 (17,290) |
| | 4 共済費 | △ 663 | 一般職給料 17,290 |
| | | | 3 職員手当等 (32,145) |
| | | | 4 共 済 費 (△ 1,113) |
| | | | (2) 職員課関係経費 (再任用職員) 550 |
| | | | 3 職員手当等 (100) |
| | | | 4 共 済 費 (450) |
| | | | (3) 庶務課関係経費 △ 1,451 |
| | | | 1 報 酬 (△ 1,451) |
| | | | 産休代替業務会計年度任用職員報酬 △ 1,451 |
| | 3 職員手当等 | △ 1,111 | 17 その他教育指導等に要する経費 (指 導 室) △ 1,111 |
| | | | 3 職員手当等 (△ 1,111) |

款 10 教育費

項 2 小学校費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|---------|---------|----------|---------|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 学校管理費 | 616,999 | △ 32,025 | 584,974 | | | |
| 4 学校建設費 | 309,105 | △ 5,200 | 303,905 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|----------|---------|----------|---------------------------------|
| | 区分 | 金額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| △ 32,025 | | | |
| △ 32,025 | 2 給料 | △ 17,641 | 1 職員人件費その他 (職員課) △ 32,025 |
| | 3 職員手当等 | △ 8,700 | 2 給料 (△ 17,641) |
| | 4 共済費 | △ 5,705 | 一般職給料 △ 17,641 |
| | 8 旅費 | 21 | 3 職員手当等 (△ 8,700) |
| | | | 4 共済費 (△ 5,705) |
| | | | 8 旅費 (21) |
| | | | 普通旅費 21 |
| △ 5,200 | | | |
| △ 5,200 | 12 委託料 | △ 5,200 | 1 学校施設整備に要する経費 (庶務課) △ 5,200 |
| | | | 12 委託料 (△ 5,200) |
| | | | 契約差金 (緑小学校校舎増築等基本設計委託料) △ 5,200 |

款 10 教育費

項 3 中学校費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|---------|---------|----------|---------|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 学校管理費 | 286,779 | △ 12,327 | 274,452 | | | |
| 4 学校建設費 | 46,102 | △ 2,207 | 43,895 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|----------|----------|---------|------------------------------|
| | 区分 | 金額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| △ 12,327 | | | |
| △ 12,327 | 2 給料 | △ 6,732 | 1 職員人件費その他 (職員課) △ 12,327 |
| | 3 職員手当等 | △ 3,634 | 2 給料 (△ 6,732) |
| | 4 共済費 | △ 1,980 | 一般職給料 △ 6,732 |
| | 8 旅費 | 19 | 3 職員手当等 (△ 3,634) |
| | | | 4 共済費 (△ 1,980) |
| | | | 8 旅費 (19) |
| | | | 普通旅費 19 |
| △ 2,207 | | | |
| △ 2,207 | 14 工事請負費 | △ 2,207 | 1 学校施設整備に要する経費 (庶務課) △ 2,207 |
| | | | 14 工事請負費 (△ 2,207) |
| | | | 第一中学校給食用リフト改修工事 |

款 10 教育費

項 4 社会教育費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|-----------|---------|-----|---------|----------|-----|-----|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 社会教育総務費 | 320,428 | 282 | 320,710 | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|---------|---------|---------|---------------------------------|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| 282 | | | |
| 2,113 | 2 給料 | 1,045 | 1 職員人件費その他 (職員課) 2,113 |
| | 3 職員手当等 | 3,038 | 2 給 料 (1,045) |
| | 4 共済費 | △ 2,048 | 一般職給料 (1,045) |
| | 7 報償費 | △ 1,831 | 3 職員手当等 (3,038) |
| | 8 旅費 | 78 | 4 共 済 費 (△ 2,048) |
| △ 1,831 | | | 8 旅 費 (78) |
| | | | 普通旅費 78 |
| | | | 4 青少年育成事業に要する経費 (生涯学習課) △ 1,831 |
| | | | 7 報 償 費 (△ 1,831) |
| | | | 校庭開放指導員謝礼 △ 1,831 |

款 10 教育費

項 5 保健体育費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|-----------|--------|-------|--------|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 保健体育総務費 | 77,584 | 2,844 | 80,428 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|-------|---------|-------|------------------------|
| | 区分 | 金額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| 2,844 | | | |
| 2,844 | 3 職員手当等 | 2,986 | 1 職員人件費その他 (職員課) 2,844 |
| | 4 共済費 | △ 158 | 3 職員手当等 (2,986) |
| | 8 旅費 | 16 | 4 共済費 (△ 158) |
| | | | 8 旅費 (16) |
| | | | 普通旅費 16 |

款 11 公 債 費

項 1 公 債 費

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 補 正 額 の 財 源 内 訳 | | |
|-------|-----------|---------|-----------|-----------------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 元 金 | 2,120,937 | 1,671 | 2,122,608 | | | |
| 2 利 子 | 95,973 | △ 2,988 | 92,985 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 | 明 |
|---------|---------------|---------|-------------------------|----------------------|
| | 区 分 | 金 額 | | |
| 千円 | | 千円 | | 千円 |
| 1,671 | | | | |
| 1,671 | 22 償還金利息及び割引料 | 1,671 | 1 市債償還元金 (財政課) | 1,671 |
| | | | 22 償還金利息及び割引料 市債償還元金 | (1,671) 1,671 |
| △ 2,988 | | | | |
| △ 2,988 | 22 償還金利息及び割引料 | △ 2,988 | 1 市債償還利子 (財政課) | △ 2,988 |
| | | | 22 償還金利息及び割引料 市債償還利子 | (△ 2,988) △ 2,988 |

款 13 予 備 費

項 1 予 備 費

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 補 正 額 の 財 源 内 訳 | | |
|---------|---------|-------|---------|-----------------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 予 備 費 | 113,338 | 5,032 | 118,370 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|-------------|-----|-----|----|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 5,032 | | 千円 | 千円 |

給与費明細書

特別職

(単位：千円)

| 区分 | 職員数 (人) | 給 与 費 | | | | | | 共済費 | 合計 | |
|-----|------------|-------|---------|------------|------------|------------|-------|---------|--------|---------|
| | | 報酬 | 給料 | 期 末 手 当 | 勤 勉 手 当 | その他 の手当 | 計 | | | |
| 補正後 | 長 等 | 3 | | 27,632 | 10,343 | | 9,982 | 47,957 | 6,717 | 54,674 |
| | 議 員 | 24 | 143,580 | | 56,715 | | | 200,295 | 45,753 | 246,048 |
| | その他 | 1,085 | 133,490 | | | | | 133,490 | 279 | 133,769 |
| | 計 | 1,112 | 277,070 | 27,632 | 67,058 | | 9,982 | 381,742 | 52,749 | 434,491 |
| 補正前 | 長 等 | 3 | | 30,660 | 12,113 | | 136 | 42,909 | 6,917 | 49,826 |
| | 議 員 | 24 | 143,580 | | 56,715 | | | 200,295 | 45,753 | 246,048 |
| | その他 | 1,117 | 139,817 | | | | | 139,817 | 279 | 140,096 |
| | 計 | 1,144 | 283,397 | 30,660 | 68,828 | | 136 | 383,021 | 52,949 | 435,970 |
| 比較 | 長 等 | | | △3,028 | △1,770 | | 9,846 | 5,048 | △200 | 4,848 |
| | 議 員 | | | | | | | | | |
| | その他 | △32 | △6,327 | | | | | △6,327 | | △6,327 |
| | 計 | △32 | △6,327 | △3,028 | △1,770 | | 9,846 | △1,279 | △200 | △1,479 |

※ その他の手当は、退職手当9,786千円及び通勤手当196千円である。

一般職

(1) 総括

(単位：千円)

| 区 分 | 職員数 (人) | 給 与 費 | | | | 共 済 費 | 合 計 | 備 考 |
|-----|--------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----|
| | | 報 酬 | 給 料 | 職員手当 | 計 | | | |
| 補正後 | (6) 1,409 | 981,794 | 2,251,329 | 2,337,473 | 5,570,596 | 975,168 | 6,545,764 | |
| 補正前 | (6) 1,444 | 1,001,141 | 2,267,817 | 2,216,919 | 5,485,877 | 1,009,560 | 6,495,437 | |
| 比較 | () △35 | △19,347 | △16,488 | 120,554 | 84,719 | △34,392 | 50,327 | |

() 内は、再任用短時間勤務職員であり、外書きである。

(単位：千円)

| 職員 手当 の内 訳 | 区 分 | 地域手当 | 扶養手当 | 特別調整額 | 通勤手当 | 特殊勤務手当 | 時間外勤務手当 |
|---------------------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| | 補正後 | | 357,112 | 51,773 | 62,331 | 49,711 | |
| 補正前 | | 357,543 | 49,848 | 61,419 | 48,798 | | 239,468 |
| 比較 | | △431 | 1,925 | 912 | 913 | | 10,232 |
| 区 分 | 夜間勤務手当 | | 住居手当 | 退職手当 | 期末手当 | 勤勉手当 | 合 計 |
| | 補正後 | | 12,357 | 372,366 | 680,212 | 501,911 | 2,337,473 |
| | 補正前 | | 14,940 | 272,880 | 685,001 | 487,022 | 2,216,919 |
| | 比較 | | △2,583 | 99,486 | △4,789 | 14,889 | 120,554 |

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

(単位：千円)

| 区 分 | 増 減 額 | 増減額の増減事由別内訳 | | 説 明 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|----------|-------------|---|---|----|----|-----|---|------|-------|-------|------|------|-------|-------|------|-----|------|------|------|
| 給 料 | △ 16,488 | その他の増減分 | 1 給与改定分 3,981 2 異動等分 △ 20,469 3 再任用給与改定分 0 | ※給与改定の状況 給与改定率 0.2% 給与改定実施時期 令和4年4月1日 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 職員手当 | 121,665 | その他の増減分 | 1 期末・勤勉手当 11,211 (1) 給与改定分 23,759 (2) 異動等分 △ 12,678 (3) 再任用給与改定分 130 2 その他 110,454 (1) 給与改定分 964 (2) 異動等分 109,490 (3) 再任用給与改定分 0 | ※期末・勤勉手当の支給率 (見込) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>6月</th> <th>12月</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算計上</td> <td>2.225</td> <td>2.225</td> <td>4.45</td> </tr> <tr> <td>支給見込</td> <td>2.225</td> <td>2.325</td> <td>4.55</td> </tr> <tr> <td>超過分</td> <td>0.00</td> <td>0.10</td> <td>0.10</td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 6月 | 12月 | 計 | 予算計上 | 2.225 | 2.225 | 4.45 | 支給見込 | 2.225 | 2.325 | 4.55 | 超過分 | 0.00 | 0.10 | 0.10 |
| 区分 | 6月 | 12月 | 計 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算計上 | 2.225 | 2.225 | 4.45 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支給見込 | 2.225 | 2.325 | 4.55 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 超過分 | 0.00 | 0.10 | 0.10 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(3) 職員1人当たりの給料月額、給与月額及び平均年齢の状況

| 区 分 | 一般行政職 | 技能労務職 |
|-------------|--------|----------|
| 令和4年12月1日現在 | 平均給料月額 | 314,438円 |
| | 平均給与月額 | 420,165円 |
| | 平均年齢 | 42歳10月 |
| 令和3年12月1日現在 | 平均給料月額 | 311,237円 |
| | 平均給与月額 | 405,964円 |
| | 平均年齢 | 42歳5月 |

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書補正

(単位:千円)

| 変更 事項 | 限度額 | 令和3年度末までの 支出(見込)額 | 令和4年度以降の 支出予定額 | 左の財源内訳 | | | |
|----------|--------|----------------------|-------------------|--------|------|-----|--------|
| | | | | 国庫支出金 | 特定財源 | | 一般財源 |
| | | | | | 地方債 | その他 | |
| 補正前 | 37,757 | | 37,757 | 21,896 | | | 15,861 |
| 補正後 | 42,376 | | 42,376 | 21,896 | | | 20,480 |

さわらび学童保育所運営委託料

地方債の前前年度末における現在の見込みに前年度末及び
 当該年度末における現在の見込みに関する調書補正

(単位:千円)

| 区分 | 令和2年度末 | 令和3年度末 | 令和4年度中 | | 増減 | | 令和4年度中 | 令和4年度末 | 補正額 | 補正後の額 |
|-------------|------------|------------|-----------|---------|---------|-----------|-----------|------------|---------|------------|
| | 現在高 | 現在高 | 起債 | 補正額 | 見込額 | 見込額 | 補正前の額 | | | |
| | | | 補正額 | 補正額 | 元金償還見込額 | 補正後の額 | 補正前の額 | | | |
| 1 普通債 | 13,541,985 | 13,105,461 | | △ 7,000 | | 1,026,300 | 1,308,789 | 12,829,972 | △ 7,000 | 12,822,972 |
| (4) 土 | 8,691,648 | 8,148,014 | 250,700 | △ 7,000 | | 243,700 | 863,618 | 7,535,096 | △ 7,000 | 7,528,096 |
| 2 その他 | 5,740,650 | 4,880,558 | 0 | 0 | | 0 | 813,819 | 4,068,410 | △ 1,671 | 4,066,739 |
| (3) 臨時財政対策債 | 5,364,414 | 4,614,845 | 0 | 0 | | 0 | 722,712 | 3,893,804 | △ 1,671 | 3,892,133 |
| 合計 | 19,282,635 | 17,986,019 | 1,033,300 | △ 7,000 | | 1,026,300 | 2,122,608 | 16,898,382 | △ 8,671 | 16,889,711 |

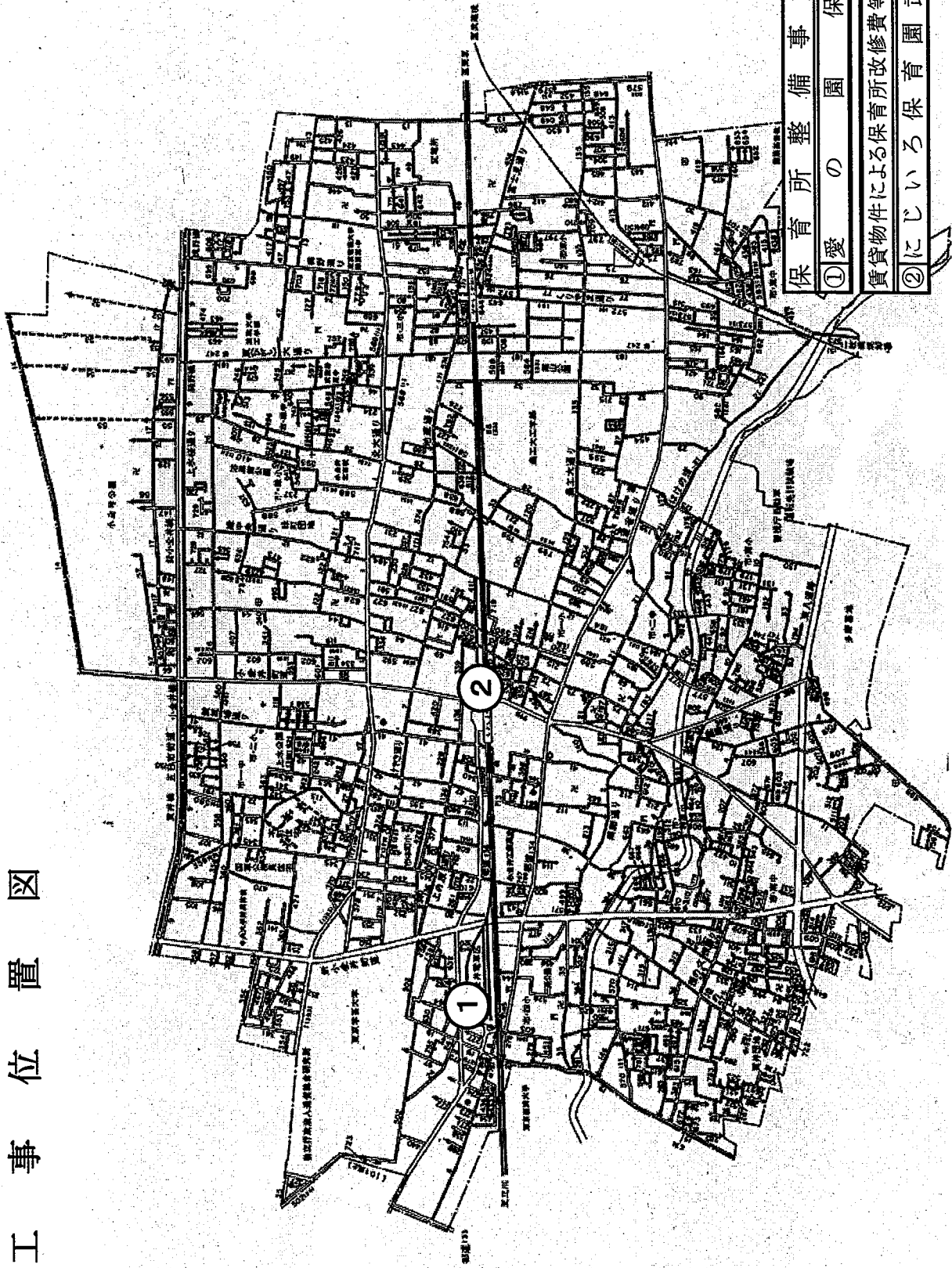
議案第2号資料2

令和4年度 基金現在高調べ

| NO | 基金名 | 区分 | 令和3年度末 現在高(A) | 令和4年度 算当(B) | 予算補正状況 | | | 補正後 積立予定額(D) | 令和4年度 取崩予定額(E) | 令和4年度末 高見込額 (F)=(A)+(D)-(E) |
|----|----------------------|---------------|------------------|---------------------------|-----------------------------|-------------------------|-----------------------------|---|-------------------------------------|-----------------------------------|
| | | | | | 第6回 | 第11回 | 第14回 | | | |
| 1 | 財政調整基金 | 元金 利子 計 | 7,164,196 | 84 84 | 780,000 780,000 | 150,000 150,000 | 930,000 930,000 | 当 初 補 正 計 84 389-11 計 2,270,000 | 1,200,000 1,070,000 2,270,000 | 5,824,280 |
| 2 | 職員退職手当基金 | 元金 利子 計 | 9,418 | 1 1 | | | | 1 1 | | 9,419 |
| 3 | 庁舎建設基金 | 元金 利子 計 | 2,640,098 | 45 45 | | 200,000 200,000 | 200,000 200,000 | 45 200,045 | | 2,840,143 |
| 4 | 公共施設マネジメント基金 | 元金 利子 計 | | | 100,000 100,000 | | 300,000 300,000 | | | 300,000 |
| 5 | 地域福祉基金 | 元金 利子 計 | 957,525 | 34 34 | 997 997 | | 997 997 | 34 1,031 | 1,360 1,360 | 957,196 |
| 6 | 新型コロナウイルス 感染症対策基金 | 元金 利子 計 | 368,676 | 2 2 | 131,159 131,159 | 2 2 | 131,159 131,161 | 4 13-6-7-11 計 409,422 | 66,000 343,422 409,422 | 90,417 |
| 7 | 環境基金 | 元金 利子 計 | 1,188,064 | 200,000 200,029 | 903 903 | 20,000 20,000 | 20,903 20,903 | 29 220,932 | 315,000 42,130 357,130 | 1,051,866 |
| 8 | 都市再開発整備基金 | 元金 利子 計 | 3,029 | 1 1 | | | | 1 1 | | 3,030 |
| 9 | みどり公園基金 | 元金 利子 計 | 109,971 | 1 1 | 899 899 | 4 4 | 903 903 | 903 904 | 5,000 5,000 | 105,875 |
| 10 | 市営住宅整備基金 | 元金 利子 計 | 60,879 | 3,232 3,234 | | | | 3,232 3,234 | 24,937 24,937 | 39,176 |
| 11 | 教育施設整備基金 | 元金 利子 計 | 152,306 | 27,981 27,983 | 2,993 2,993 | | 2,993 2,993 | 30,974 30,976 | 30,000 30,000 | 153,282 |
| 12 | 土地開発基金 | 元金 利子 計 | 65 | 1 1 | | | | 1 1 | | 66 |
| 合 | 計 | 元金 利子 計 | 12,654,227 | 231,213 202 231,415 | 1,016,951 0 1,016,951 | 570,004 0 570,004 | 1,586,955 2 1,586,957 | 1,818,168 204 1,818,372 | 1,642,297 1,455,562 3,097,849 | 11,374,750 |

(単位:千円)

工事位置図



保育所整備事業補助金
 ①愛の園保育園
 賃貸物件による保育所改修費等支援事業補助金
 ②にじいろ保育園武蔵小金井

議案第2号資料4

新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰対策関連経費一覧

(単位：千円)

| 課名 | 款 | 項 | 目 | 事業 | 説明 | 予算額 | 財源内訳 | | | |
|-------|---|---|---|----|-------------------|---------|-------|-------|-----|---------|
| | | | | | | | 国庫支出金 | 都支出金 | その他 | 一般財源等 |
| 介護福祉課 | 3 | 1 | 4 | 43 | 介護事業所運営補助金 | △ 2,850 | 0 | 0 | 0 | △ 2,850 |
| 保育課 | 3 | 2 | 1 | 8 | 保育士等処遇改善臨時特例事業補助金 | 8,574 | 0 | 4,287 | 0 | 4,287 |
| 合 計 | | | | | | 5,724 | 0 | 4,287 | 0 | 1,437 |

※ 一般財源等には、基金繰入金を含んでいる。

繰越明許費の内訳について

1 戸籍情報システム修正委託料（社会保障・税番号制度対応分）

款2 総務費 項3 戸籍住民基本台帳費 目1 戸籍住民基本台帳費

事業2 戸籍事務に要する経費

（単位：千円）

| 節 | 科目名 | 予算額 | 執行予定額 | 繰越額 |
|----|------------------------------|-------|-------|-------|
| 12 | 戸籍情報システム修正委託料（社会保障・税番号制度対応分） | 4,862 | 0 | 4,862 |
| | 合計 | 4,862 | 0 | 4,862 |

議案第3号

令和4年度

小金井市

国民健康保険特別会計

補正予算

(第4回)

令和4年度小金井市国民健康保険特別会計補正予算（第4回）

令和4年度小金井市の国民健康保険特別会計の補正予算（第4回）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ135,159千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ10,750,490千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

令和5年2月17日提出

東京都小金井市長 白 井 亨

第1表 歳入歳出予算補正

歳 入

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 |
|-----------|---------------|-----------------|---------------|-----------------|
| 1 国民健康保険税 | | 千円 2,453,097 | 千円 △40,000 | 千円 2,413,097 |
| | 1 国民健康保険税 | 2,453,097 | △40,000 | 2,413,097 |
| 4 都 支 出 金 | | 6,663,916 | 214,920 | 6,878,836 |
| | 1 都 補 助 金 | 6,663,916 | 214,920 | 6,878,836 |
| 6 繰 入 金 | | 1,275,522 | △39,761 | 1,235,761 |
| | 1 他 会 計 繰 入 金 | 1,210,888 | 10,239 | 1,221,127 |
| | 2 基 金 繰 入 金 | 64,634 | △50,000 | 14,634 |
| 歳 入 合 計 | | 10,615,331 | 135,159 | 10,750,490 |

歳 出

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 |
|-------------|-------------------|---------------|-------------|---------------|
| 1 総 務 費 | | 千円 180,051 | 千円 6,445 | 千円 186,496 |
| | 1 総 務 管 理 費 | 146,584 | 6,445 | 153,029 |
| 2 保 険 給 付 費 | | 6,462,143 | 191,122 | 6,653,265 |
| | 1 療 養 諸 費 | 5,570,252 | 191,122 | 5,761,374 |
| 7 諸 支 出 金 | | 47,172 | 100,669 | 147,841 |
| | 1 償 還 金 及 び 還 付 金 | 47,172 | 100,669 | 147,841 |
| 8 予 備 費 | | 163,790 | △163,077 | 713 |
| | 1 予 備 費 | 163,790 | △163,077 | 713 |
| 歳 出 合 計 | | 10,615,331 | 135,159 | 10,750,490 |

議案第3号資料

令和4年度

小金井市

国民健康保険特別会計

補正予算事項別明細書

(第4回)

1 総括
歳入

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|-----------|-----------|-----------------|---------------|-----------------|
| 1 国民健康保険税 | | 千円 2,453,097 | 千円 △40,000 | 千円 2,413,097 |
| | 1 国民健康保険税 | 2,453,097 | △40,000 | 2,413,097 |
| 4 都支出金 | | 6,663,916 | 214,920 | 6,878,836 |
| | 1 都補助金 | 6,663,916 | 214,920 | 6,878,836 |
| 6 繰入金 | | 1,275,522 | △39,761 | 1,235,761 |
| | 1 他会計繰入金 | 1,210,888 | 10,239 | 1,221,127 |
| | 2 基金繰入金 | 64,634 | △50,000 | 14,634 |
| 歳入合計 | | 10,615,331 | 135,159 | 10,750,490 |

歳 出

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|-------------|-------------------|---------------|-------------|---------------|
| 1 総 務 費 | | 千円 180,051 | 千円 6,445 | 千円 186,496 |
| | 1 総 務 管 理 費 | 146,584 | 6,445 | 153,029 |
| 2 保 險 給 付 費 | | 6,462,143 | 191,122 | 6,653,265 |
| | 1 療 養 諸 費 | 5,570,252 | 191,122 | 5,761,374 |
| 7 諸 支 出 金 | | 47,172 | 100,669 | 147,841 |
| | 1 償 還 金 及 び 還 付 金 | 47,172 | 100,669 | 147,841 |
| 8 予 備 費 | | 163,790 | △163,077 | 713 |
| | 1 予 備 費 | 163,790 | △163,077 | 713 |
| 歳 出 合 計 | | 10,615,331 | 135,159 | 10,750,490 |

| 補 正 額 の 財 源 内 訳 | | | |
|-----------------|-------|-------|----------|
| 特 定 財 源 | | | 一 般 財 源 |
| 国 都 支 出 金 | 地 方 債 | そ の 他 | |
| 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| | | 6,445 | |
| | | 6,445 | |
| 191,122 | | | |
| 191,122 | | | |
| | | | 100,669 |
| | | | 100,669 |
| | | | △163,077 |
| | | | △163,077 |
| 191,122 | | 6,445 | △62,408 |

2 歳入

款 1 国民健康保険税

項 1 国民健康保険税

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|-----------------|-----------------|----------------|-----------------|------------------|----------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 1 一般被保険者国民健康保険税 | 千円 2,453,087 | 千円 △ 40,000 | 千円 2,413,087 | 1 医療給付費分現年課税分 | 千円 △ 25,000 |
| | | | | 2 後期高齢者支援金分現年課税分 | △ 10,000 |
| | | | | 3 介護納付金分現年課税分 | △ 5,000 |

款 4 都支出金

項 1 都補助金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|-------------|-----------------|---------------|-----------------|---------|---------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 2 保険給付費等交付金 | 千円 6,569,916 | 千円 214,920 | 千円 6,784,836 | 1 普通交付金 | 千円 191,122 |
| | | | | 2 特別交付金 | 23,798 |

款 6 繰入金

項 1 他会計繰入金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|-----------|-----------------|--------------|-----------------|-----------------|-------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 1 一般会計繰入金 | 千円 1,210,888 | 千円 10,239 | 千円 1,221,127 | 1 保険基盤安定繰入金 | 千円 5,765 |
| | | | | 2 未就学児均等割保険料繰入金 | △ 1,971 |
| | | | | 3 職員給与費等繰入金 | 6,445 |

| 説 | 明 | 千円 |
|--------------------------------------|-----------|--------|
| 1 現年度分 (国民健康保険法第76条及び地方税法第703条の4) | (保険年金課) △ | 25,000 |
| 1 現年度分 (国民健康保険法第76条及び地方税法第703条の4) | (保険年金課) △ | 10,000 |
| 1 現年度分 (国民健康保険法第76条及び地方税法第703条の4) | (保険年金課) △ | 5,000 |

| 説 | 明 | 千円 |
|---|---------|---------|
| 1 普通交付金 (国民健康保険法第75条の2) 補助率 10/10 | (保険年金課) | 191,122 |
| 2 特別調整交付金(市町村分) (国民健康保険法第75条の2) | (保険年金課) | 23,798 |

| 説 | 明 | 千円 |
|--------------------------------------|-----------|-------|
| 1 保険料軽減分 (国民健康保険法第72条の3) | (保険年金課) △ | 1,377 |
| 2 保険者支援分 (国民健康保険法第72条の4) | (保険年金課) | 7,142 |
| 1 未就学児均等割保険料繰入金 (国民健康保険法第72条の3の2) | (保険年金課) △ | 1,971 |
| 1 職員給与費等繰入金 | (保険年金課) | 6,445 |

款 6 繰入金

項 2 基金繰入金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|-------------------|--------|----------|--------|-------------------|----------|
| | | | | 区 分 | 金 額 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | | 千円 |
| 1 国民健康保険事業運営基金繰入金 | 64,634 | △ 50,000 | 14,634 | 1 国民健康保険事業運営基金繰入金 | △ 50,000 |

| 説 | 明 | 千円 |
|-------------------|-----------|--------|
| 1 国民健康保険事業運営基金繰入金 | (保険年金課) △ | 50,000 |

3 歳 出

款 1 総 務 費

項 1 総務管理費

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 補 正 額 の 財 源 内 訳 | | |
|---------|---------|-------|---------|-----------------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 一般管理費 | 142,923 | 6,445 | 149,368 | | | 6,445 |
| | | | | | | 6,445 |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|------|---------|-------|----------------------|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| | 2 給料 | 374 | 1 職員人件費その他 () 6,445 |
| | 3 職員手当等 | 5,833 | (1) 保険年金課関係経費 6,445 |
| | 4 共済費 | 203 | 2 給 料 (374) |
| | 8 旅費 | 35 | 一般職給料 374 |
| | | | 3 職員手当等 (5,833) |
| | | | 4 共 済 費 (203) |
| | | | 8 旅 費 (35) |
| | | | 普通旅費 35 |

款 2 保険給付費

項 1 療養諸費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|---------------|-----------|---------|-----------|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 一般被保険者療養給付費 | 5,472,646 | 191,122 | 5,663,768 | 191,122 | | |
| | | | | 191,122 | | |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|------|---------------|---------|---|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| | 18 負担金補助及び交付金 | 191,122 | 1 療養給付費に要する経費 (保険年金課) 191,122 18 負担金補助及び交付金 (191,122) 一般被保険者に係る診療報酬・調剤報酬等 保険者負担分 191,122 |

款 7 諸支出金

項 1 償還金及び還付金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|---------|--------|---------|---------|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 5 償 還 金 | 21,262 | 100,669 | 121,931 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|---------|---------------|---------|--------------------------------|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| 100,669 | | | |
| 100,669 | 22 償還金利息及び割引料 | 100,669 | 1 交付金等の返還金 (保 険 年 金 課) 100,669 |
| | | | 22 償還金利息及び割引料 (100,669) |
| | | | 交付金等の返還金 100,669 |

款 8 予 備 費

項 1 予 備 費

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 補 正 額 の 財 源 内 訳 | | |
|---------|---------|-----------|-----|-----------------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 予 備 費 | 163,790 | △ 163,077 | 713 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|-----------------|-----|-----|----|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 △ 163,077 | | 千円 | 千円 |

給与費明細書

一 般 職

(1) 総括

(単位：千円)

| 区 分 | 職員数 (人) | 給 与 費 | | | | 共 済 費 | 合 計 | 備 考 |
|-----|------------|--------|--------|--------|---------|--------|---------|-----|
| | | 報 酬 | 給 料 | 職員手当 | 計 | | | |
| 補正後 | () 42 | 19,048 | 52,605 | 53,516 | 125,169 | 24,614 | 149,783 | |
| 補正前 | () 42 | 19,048 | 52,231 | 47,683 | 118,962 | 24,411 | 143,373 | |
| 比 較 | () | | 374 | 5,833 | 6,207 | 203 | 6,410 | |

() 内は、再任用短時間勤務職員であり、外書きである。

(単位：千円)

| 職員手当の内訳 | 区 分 | 地域手当 | 扶養手当 | 特別調整額 | 通勤手当 | 特殊勤務手当 | 時間外勤務手当 |
|---------|-----|--------|-------|-------|--------|--------|---------|
| | 補正後 | 8,172 | 1,035 | 912 | 1,081 | | 14,765 |
| | 補正前 | 8,146 | 1,164 | 912 | 1,362 | | 10,477 |
| | 比 較 | 26 | △129 | | △281 | | 4,288 |
| | 区 分 | 夜間勤務手当 | 住居手当 | 退職手当 | 期末手当 | 勤勉手当 | 合 計 |
| | 補正後 | | 720 | | 15,343 | 11,488 | 53,516 |
| | 補正前 | | 720 | | 14,643 | 10,259 | 47,683 |
| | 比 較 | | | | 700 | 1,229 | 5,833 |

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

(単位：千円)

| 区 分 | 増 減 額 | 増減額の増減事由別内訳 | | 説 明 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|-------|-------------|---|--|----|----|-----|---|------|-------|-------|------|------|-------|-------|------|-----|------|------|------|
| 給 料 | 374 | その他の増減分 | 1 給与改定分 222 2 異動等分 152 3 再任用給与改定分 0 | ※給与改定の状況 給与改定率 0.2% 給与改定実施時期 令和4年4月1日 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 職員手当 | 5,833 | その他の増減分 | 1 期末・勤勉手当 1,929 (1) 給与改定分 584 (2) 異動等分 1,345 (3) 再任用給与改定分 0 2 その他 3,904 (1) 給与改定分 80 (2) 異動等分 3,824 (3) 再任用給与改定分 0 | ※期末・勤勉手当の支給率 (見込) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>6月</th> <th>12月</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算計上</td> <td>2.225</td> <td>2.225</td> <td>4.45</td> </tr> <tr> <td>支給見込</td> <td>2.225</td> <td>2.325</td> <td>4.55</td> </tr> <tr> <td>超過分</td> <td>0.00</td> <td>0.10</td> <td>0.10</td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 6月 | 12月 | 計 | 予算計上 | 2.225 | 2.225 | 4.45 | 支給見込 | 2.225 | 2.325 | 4.55 | 超過分 | 0.00 | 0.10 | 0.10 |
| 区分 | 6月 | 12月 | 計 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算計上 | 2.225 | 2.225 | 4.45 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支給見込 | 2.225 | 2.325 | 4.55 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 超過分 | 0.00 | 0.10 | 0.10 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(3) 職員1人当たりの給料月額、給与月額及び平均年齢の状況

| 区 分 | | 一般行政職 | 技能労務職 |
|-------------|--------|----------|-------|
| 令和4年12月1日現在 | 平均給料月額 | 292,893円 | — |
| | 平均給与月額 | 428,047円 | — |
| | 平均年齢 | 37歳5月 | — |
| 令和3年12月1日現在 | 平均給料月額 | 290,807円 | — |
| | 平均給与月額 | 405,955円 | — |
| | 平均年齢 | 37歳3月 | — |

議案第4号

令和4年度

小金井市

介護保険特別会計

補正予算

(第3回)

令和4年度小金井市介護保険特別会計補正予算（第3回）

令和4年度小金井市の介護保険特別会計の補正予算（第3回）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ45,734千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8,918,415千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

令和5年2月17日提出

東京都小金井市長 白 井 亨

第1表 歳入歳出予算補正

歳 入

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|-----------------|-----------------|-----------|---------|-----------|
| | | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 保 険 料 | | 1,843,348 | 10,333 | 1,853,681 |
| | 1 介 護 保 険 料 | 1,843,348 | 10,333 | 1,853,681 |
| 3 国 庫 支 出 金 | | 1,923,174 | 20,667 | 1,943,841 |
| | 1 国 庫 負 担 金 | 1,434,063 | △1,919 | 1,432,144 |
| | 2 国 庫 補 助 金 | 489,111 | 22,586 | 511,697 |
| 4 支 払 基 金 交 付 金 | | 2,268,368 | △7,407 | 2,260,961 |
| | 1 支 払 基 金 交 付 金 | 2,268,368 | △7,407 | 2,260,961 |
| 5 都 支 出 金 | | 1,269,729 | △10,090 | 1,259,639 |
| | 1 都 負 担 金 | 1,206,394 | △11,979 | 1,194,415 |
| | 2 都 補 助 金 | 63,335 | 1,889 | 65,224 |
| 6 財 産 収 入 | | 10 | △4 | 6 |
| | 1 財 産 運 用 収 入 | 8 | △4 | 4 |
| 8 繰 入 金 | | 1,558,690 | △59,233 | 1,499,457 |
| | 1 一 般 会 計 繰 入 金 | 1,475,618 | △21,618 | 1,454,000 |
| | 2 基 金 繰 入 金 | 83,072 | △37,615 | 45,457 |
| 歳 入 合 計 | | 8,964,149 | △45,734 | 8,918,415 |

歳 出

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 |
|-----------------|-----------------------------|---------------|---------------|---------------|
| 1 総 務 費 | | 千円 301,314 | 千円 △17,399 | 千円 283,915 |
| | 1 総 務 管 理 費 | 220,105 | △12,391 | 207,714 |
| | 2 徴 収 費 | 6,004 | △2 | 6,002 |
| | 3 介 護 認 定 審 査 会 費 | 74,459 | △4,822 | 69,637 |
| | 5 計 画 策 定 委 員 会 費 | 334 | △184 | 150 |
| 2 保 險 給 付 費 | | 8,124,484 | △42,762 | 8,081,722 |
| | 1 介 護 サービス等諸費 | 7,457,862 | △26,433 | 7,431,429 |
| | 2 介 護 予 防 サービス等諸費 | 243,554 | 5,430 | 248,984 |
| | 3 そ の 他 諸 費 | 9,111 | 223 | 9,334 |
| | 4 高 額 介 護 サービス等費 | 266,495 | △17,747 | 248,748 |
| | 5 高 額 医 療 合 算 介 護 サービス等費 | 40,878 | △546 | 40,332 |
| | 6 特 定 入 所 者 介 護 サービス等費 | 106,584 | △3,689 | 102,895 |
| 4 地 域 支 援 事 業 費 | | 426,096 | 15,192 | 441,288 |
| | 1 介 護 予 防 ・ 生 活 支 援 サービス事業費 | 253,613 | 15,411 | 269,024 |
| | 2 一 般 介 護 予 防 事 業 費 | 22,577 | △85 | 22,492 |
| | 3 包 括 的 支 援 事 業 ・ 任 意 事 業 費 | 149,214 | △134 | 149,080 |
| 5 基 金 積 立 金 | | 3,274 | △4 | 3,270 |
| | 1 基 金 積 立 金 | 3,274 | △4 | 3,270 |
| 8 予 備 費 | | 9,822 | △761 | 9,061 |
| | 1 予 備 費 | 9,822 | △761 | 9,061 |
| 歳 出 合 計 | | 8,964,149 | △45,734 | 8,918,415 |

議案第 4 号資料

令 和 4 年 度

小 金 井 市

介 護 保 險 特 別 会 計

補 正 予 算 事 項 別 明 細 書

(第 3 回)

1 総括 歳入

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|-----------------|-----------------|-----------|---------|-----------|
| | | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 保 険 料 | | 1,843,348 | 10,333 | 1,853,681 |
| | 1 介 護 保 険 料 | 1,843,348 | 10,333 | 1,853,681 |
| 3 国 庫 支 出 金 | | 1,923,174 | 20,667 | 1,943,841 |
| | 1 国 庫 負 担 金 | 1,434,063 | △1,919 | 1,432,144 |
| | 2 国 庫 補 助 金 | 489,111 | 22,586 | 511,697 |
| 4 支 払 基 金 交 付 金 | | 2,268,368 | △7,407 | 2,260,961 |
| | 1 支 払 基 金 交 付 金 | 2,268,368 | △7,407 | 2,260,961 |
| 5 都 支 出 金 | | 1,269,729 | △10,090 | 1,259,639 |
| | 1 都 負 担 金 | 1,206,394 | △11,979 | 1,194,415 |
| | 2 都 補 助 金 | 63,335 | 1,889 | 65,224 |
| 6 財 産 収 入 | | 10 | △4 | 6 |
| | 1 財 産 運 用 収 入 | 8 | △4 | 4 |
| 8 繰 入 金 | | 1,558,690 | △59,233 | 1,499,457 |
| | 1 一 般 会 計 繰 入 金 | 1,475,618 | △21,618 | 1,454,000 |
| | 2 基 金 繰 入 金 | 83,072 | △37,615 | 45,457 |
| 歳 入 合 計 | | 8,964,149 | △45,734 | 8,918,415 |

歳 出

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|-----------------|--------------------------------------|---------------|---------------|---------------|
| 1 総 務 費 | | 千円 301,314 | 千円 △17,399 | 千円 283,915 |
| | 1 総 務 管 理 費 | 220,105 | △12,391 | 207,714 |
| | 2 徴 収 費 | 6,004 | △2 | 6,002 |
| | 3 介 護 認 定 審 査 会 費 | 74,459 | △4,822 | 69,637 |
| | 5 計 画 策 定 委 員 会 費 | 334 | △184 | 150 |
| 2 保 険 給 付 費 | | 8,124,484 | △42,762 | 8,081,722 |
| | 1 介 護 サービス等諸費 | 7,457,862 | △26,433 | 7,431,429 |
| | 2 介 護 予 防 サ ー ビ ス 等 諸 費 | 243,554 | 5,430 | 248,984 |
| | 3 そ の 他 諸 費 | 9,111 | 223 | 9,334 |
| | 4 高 額 介 護 サービス等費 | 266,495 | △17,747 | 248,748 |
| | 5 高 額 医 療 合 算 介 護 サービス等費 | 40,878 | △546 | 40,332 |
| | 6 特 定 入 所 者 介 護 サービス等費 | 106,584 | △3,689 | 102,895 |
| 4 地 域 支 援 事 業 費 | | 426,096 | 15,192 | 441,288 |
| | 1 介 護 予 防 ・ 生 活 支 援 サ ー ビ ス 事 業 費 | 253,613 | 15,411 | 269,024 |
| | 2 一 般 介 護 予 防 事 業 費 | 22,577 | △85 | 22,492 |
| | 3 包 括 的 支 援 事 業 ・ 任 意 事 業 費 | 149,214 | △134 | 149,080 |
| | 4 そ の 他 諸 費 | 692 | 0 | 692 |
| 5 基 金 積 立 金 | | 3,274 | △4 | 3,270 |
| | 1 基 金 積 立 金 | 3,274 | △4 | 3,270 |
| 7 諸 支 出 金 | | 99,130 | 0 | 99,130 |
| | 1 償 還 金 及 び 還 付 金 | 99,130 | 0 | 99,130 |
| 8 予 備 費 | | 9,822 | △761 | 9,061 |
| | 1 予 備 費 | 9,822 | △761 | 9,061 |
| 歳 出 合 計 | | 8,964,149 | △45,734 | 8,918,415 |

| 補 正 額 の 財 源 内 訳 | | | |
|-----------------|-------|---------|---------|
| 特 定 財 源 | | | 一 般 財 源 |
| 国 都 支 出 金 | 地 方 債 | そ の 他 | |
| 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| | | | △17,399 |
| | | | △12,391 |
| | | | △2 |
| | | | △4,822 |
| | | | △184 |
| 5,997 | | △43,291 | △5,468 |
| 10,227 | | △33,378 | △3,282 |
| 2,653 | | 2,031 | 746 |
| 107 | | 85 | 31 |
| △5,825 | | △9,524 | △2,398 |
| △93 | | △383 | △70 |
| △1,072 | | △2,122 | △495 |
| 4,580 | | 8,600 | 2,012 |
| 4,649 | | 8,698 | 2,064 |
| 8 | | △77 | △16 |
| △78 | | △20 | △36 |
| 1 | | △1 | |
| | | △4 | |
| | | △4 | |
| | | 2 | △2 |
| | | 2 | △2 |
| | | | △761 |
| | | | △761 |
| 10,577 | | △34,693 | △21,618 |

2 歳 入

款 1 保 険 料

項 1 介 護 保 険 料

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 節 | |
|--------------|-----------------|--------------|-----------------|----------------|----------|
| | | | | 区 分 | 金 額 |
| 1 第1号被保険者保険料 | 千円 1,843,348 | 千円 10,333 | 千円 1,853,681 | 1 現年賦課分特別徴収保険料 | △ 15,710 |
| | | | | 2 現年賦課分普通徴収保険料 | 27,926 |
| | | | | 3 滞納繰越分普通徴収保険料 | △ 1,883 |

款 3 国庫支出金

項 1 国庫負担金

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 節 | |
|------------|-----------------|---------------|-----------------|--------|---------------|
| | | | | 区 分 | 金 額 |
| 1 介護給付費負担金 | 千円 1,434,063 | △ 千円 1,919 | 千円 1,432,144 | 1 現年度分 | △ 千円 1,919 |

款 3 国庫支出金

項 2 国庫補助金

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 節 | |
|------------------------------|---------------|--------------|---------------|-------------|--------------|
| | | | | 区 分 | 金 額 |
| 1 調整交付金 | 千円 341,935 | 千円 20,995 | 千円 362,930 | 1 現年度分調整交付金 | 千円 20,995 |
| 2 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業） | 55,377 | 3,065 | 58,442 | 1 現年度分 | 3,065 |

| 説 | 明 | 千円 |
|----------------|-----------|--------|
| 1 現年度分特別徴収保険料 | (介護福祉課) △ | 15,710 |
| 1 現年度分普通徴収保険料 | (介護福祉課) | 27,589 |
| 2 過年度分普通徴収保険料 | (介護福祉課) | 337 |
| 1 滞納繰越分普通徴収保険料 | (介護福祉課) △ | 1,883 |

| 説 | 明 | 千円 |
|---------------------------------------|-----------|-------|
| 1 現年度分 (介護保険法第121条) 負担率 15%、20% | (介護福祉課) △ | 1,919 |

| 説 | 明 | 千円 |
|---|---------|--------|
| 1 現年度分調整交付金 (介護保険法第122条、介護保険法第122条の2第2項、介護保険法第122条の2第3項) 補助率 5% | (介護福祉課) | 20,995 |
| 1 現年度分 (介護保険法第122条の2第1項) 補助率 20% | (介護福祉課) | 3,065 |

款 3 国庫支出金

項 2 国庫補助金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|---------------------------------------|--------------|------------|--------------|------------------|------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 3 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援事業） | 千円 57,448 | △ 千円 52 | 千円 57,396 | 1 現年度分 | 千円 △ 52 |
| 4 保険者機能強化推進交付金 | 16,904 | △ 233 | 16,671 | 1 保険者機能強化推進交付金 | △ 233 |
| 5 介護保険保険者努力支援交付金 | 17,447 | △ 1,189 | 16,258 | 1 介護保険保険者努力支援交付金 | △ 1,189 |

款 4 支払基金交付金

項 1 支払基金交付金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|---------------|-----------------|----------------|-----------------|--------|----------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 1 介護給付費交付金 | 千円 2,193,610 | △ 千円 11,545 | 千円 2,182,065 | 1 現年度分 | 千円 △ 11,545 |
| 2 地域支援事業支援交付金 | 74,758 | 4,138 | 78,896 | 1 現年度分 | 4,138 |

款 5 都支出金

項 1 都負担金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|------------|-----------------|----------------|-----------------|--------|----------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 1 介護給付費負担金 | 千円 1,206,394 | △ 千円 11,979 | 千円 1,194,415 | 1 現年度分 | 千円 △ 11,979 |

| 説 | 明 | 千円 |
|--|-----------|-------|
| 1 現年度分 (介護保険法第122条の2第4項) 補助率 38.5% | (介護福祉課) △ | 52 |
| 1 保険者機能強化推進交付金 (介護保険法第122条の3第1項) ポイント制 | (介護福祉課) △ | 233 |
| 1 介護保険保険者努力支援交付金 (介護保険法第122条の3第1項) ポイント制 | (介護福祉課) △ | 1,189 |

| 説 | 明 | 千円 |
|------------------------|-----------|--------|
| 1 現年度分 (介護保険法第125条) | (介護福祉課) △ | 11,545 |
| 1 現年度分 (介護保険法第126条) | (介護福祉課) | 4,138 |

| 説 | 明 | 千円 |
|--|-----------|--------|
| 1 現年度分 (介護保険法第123条第1項) 負担率 17.5%、12.5% | (介護福祉課) △ | 11,979 |

款 5 都支出金

項 2 都補助金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|---------------------------------------|--------------|-------------|--------------|--------|-------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 1 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業） | 千円 34,611 | 千円 1,915 | 千円 36,526 | 1 現年度分 | 千円 1,915 |
| 2 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援事業） | 28,724 | △ 26 | 28,698 | 1 現年度分 | △ 26 |

款 6 財産収入

項 1 財産運用収入

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|-----------|---------|-----------|---------|-----------|-----------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 1 利子及び配当金 | 千円 8 | 千円 △ 4 | 千円 4 | 1 利子及び配当金 | 千円 △ 4 |

款 8 繰入金

項 1 一般会計繰入金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|------------------------------|-----------------|---------------|-----------------|--------|---------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 1 介護給付費繰入金 | 千円 1,015,561 | 千円 △ 5,346 | 千円 1,010,215 | 1 現年度分 | 千円 △ 5,346 |
| 2 地域支援事業繰入金（介護予防・日常生活支援総合事業） | 34,611 | 1,915 | 36,526 | 1 現年度分 | 1,915 |

| 説 | 明 | 千円 |
|---|-----------|-------|
| 1 現年度分 (介護保険法第123条第3項) 補助率 12.5% | (介護福祉課) | 1,915 |
| 1 現年度分 (介護保険法第123条第4項) 補助率 19.25% | (介護福祉課) △ | 26 |

| 説 | 明 | 千円 |
|---------------|-----------|----|
| 1 介護給付費準備基金利子 | (介護福祉課) △ | 4 |

| 説 | 明 | 千円 |
|---------------------------|-----------|-------|
| 1 現年度分 (介護保険法第124条第1項) | (介護福祉課) △ | 5,346 |
| 1 現年度分 (介護保険法第124条第3項) | (介護福祉課) | 1,915 |

款 8 繰入金

項 1 一般会計繰入金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|---------------------------------------|--------------|------------|--------------|-------------|------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 3 地域支援事業繰入金（介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援事業） | 千円 28,724 | △ 千円 26 | 千円 28,698 | 1 現年度分 | 千円 △ 26 |
| 5 その他一般会計繰入金 | 303,641 | △ 18,161 | 285,480 | 1 職員給与費等繰入金 | △ 13,339 |
| | | | | 2 事務費繰入金 | △ 4,822 |

款 8 繰入金

項 2 基金繰入金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|----------------|--------------|----------------|--------------|----------------|----------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 1 介護給付費準備基金繰入金 | 千円 83,072 | △ 千円 37,615 | 千円 45,457 | 1 介護給付費準備基金繰入金 | 千円 △ 37,615 |

| 説 | 明 | 千円 |
|---------------------------|-----------|--------|
| 1 現年度分 (介護保険法第124条第4項) | (介護福祉課) △ | 26 |
| 1 職員給与費等繰入金 | (介護福祉課) △ | 13,339 |
| 1 要介護認定事務費繰入金 | (介護福祉課) △ | 4,822 |

| 説 | 明 | 千円 |
|----------------|-----------|--------|
| 1 介護給付費準備基金繰入金 | (介護福祉課) △ | 37,615 |

3 歳 出

款 1 総 務 費

項 1 総務管理費

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 補 正 額 の 財 源 内 訳 | | |
|--------------|---------|----------|---------|-----------------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 一般管理費 | 217,708 | △ 11,812 | 205,896 | | | |
| 2 運営協議会費 | 1,280 | △ 98 | 1,182 | | | |
| 3 介護給付適正化事業費 | 1,100 | △ 481 | 619 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|----------|-------------|---------|---------------------------------|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| △ 11,812 | | | |
| △ 11,465 | 1 報酬 | △ 300 | 1 職員人件費その他 () △ 11,465 |
| | 2 給料 | △ 4,202 | (1) 介護福祉課関係経費 △ 11,465 |
| | 3 職員手当等 | △ 5,726 | 2 給 料 (△ 4,202) |
| | 4 共済費 | △ 1,537 | 一般職給料 △ 4,202 |
| △ 347 | 13 使用料及び賃借料 | △ 47 | 3 職員手当等 (△ 5,726) |
| | | | 4 共 済 費 (△ 1,537) |
| | | | 2 介護保険事業運営に要する経費 (介護福祉課) △ 347 |
| | | | 1 報 酬 (△ 300) |
| | | | 介護保険事業運営業務会計年度任用職員報酬 △ 151 |
| | | | 介護保険事業運営業務会計年度任用職員報酬 △ 149 |
| | | | 13 使用料及び賃借料 (△ 47) |
| | | | 電子複写機使用料 △ 47 |
| △ 98 | | | |
| △ 98 | 1 報酬 | △ 60 | 1 介護保険運営協議会に要する経費 (介護福祉課) △ 98 |
| | 12 委託料 | △ 38 | 1 報 酬 (△ 60) |
| | | | 介護保険運営協議会委員報酬 △ 30 |
| | | | 地域包括支援センター運営協議専門委員会委員報酬 △ 30 |
| | | | 12 委 託 料 (△ 38) |
| | | | 会議録作成委託料 △ 38 |
| △ 481 | | | |
| △ 481 | 1 報酬 | △ 19 | 1 介護給付適正化事業に要する経費 (介護福祉課) △ 481 |
| | 12 委託料 | △ 462 | 1 報 酬 (△ 19) |
| | | | 介護給付適正化業務会計年度任用職員報酬 △ 19 |
| | | | 12 委 託 料 (△ 462) |
| | | | 介護保険事業所実地指導事務委託料 △ 462 |

款 1 総務費

項 2 徴収費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|---------|-------|-----|-------|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 賦課徴収費 | 6,004 | △ 2 | 6,002 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|------|-----------------|--------|--|
| | 区分 | 金額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| △ 2 | | | |
| △ 2 | 1 報酬 | △ 15 | 1 介護保険料の賦課徴収に要する経費 (介護福祉課) △ 2 |
| | 11 役務費 5 手数料 | 2 2 | 1 報酬 (△ 15) 介護保険料発送業務会計年度任用職員報酬 △ 15 |
| | 12 委託料 | 11 | 11 役務費 (2) 公金収納手数料 2 12 委託料 (11) 口座振替事務委託料 4 コンビニ等収納代行委託料 21 介護保険料仮徴収額変更通知書封入封緘等委託料 △ 8 介護保険料普通徴収納入通知書封入封緘等委託料 △ 6 |

款 1 総務費

項 3 介護認定審査会費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|------------|--------------|---------------|--------------|----------|-----|-----|
| | | | | 特定財源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| 1 介護認定審査会費 | 千円 21,104 | 千円 △ 2,634 | 千円 18,470 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 2 認定調査等費 | 53,355 | △ 2,188 | 51,167 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|---------|--------|---------|---|
| | 区分 | 金額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| △ 2,634 | | | |
| △ 2,634 | 1 報酬 | △ 2,190 | 1 介護認定審査会に要する経費 (介護福祉課) △ 2,634 |
| | 7 報償費 | △ 400 | 1 報酬 (△ 2,190) 介護認定審査会委員報酬 △ 2,190 |
| | 11 役務費 | △ 44 | 7 報償費 (△ 400) 介護認定審査会委員研修会謝礼 △ 400 |
| | 1 郵便料 | △ 44 | 11 役務費 (△ 44) 郵便料 △ 44 |
| △ 2,188 | | | |
| △ 2,188 | 1 報酬 | △ 108 | 1 認定調査等に要する経費 (介護福祉課) △ 2,188 |
| | 7 報償費 | △ 18 | 1 報酬 (△ 108) 認定調査業務会計年度任用職員報酬 △ 38 |
| | 11 役務費 | △ 296 | 認定調査業務会計年度任用職員報酬 △ 70 |
| | 1 郵便料 | △ 79 | 7 報償費 (△ 18) 認定調査員研修講師謝礼 △ 18 |
| | 5 手数料 | △ 217 | 11 役務費 (△ 296) 郵便料 △ 79 主治医意見書作成手数料 △ 217 |
| | 12 委託料 | △ 1,766 | 12 委託料 (△ 1,766) 認定調査委託料 △ 1,741 認定調査B型肝炎感染予防接種委託料 △ 25 |

款 1 総務費

項 5 計画策定委員会費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|------------|-------|-------|-----|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 計画策定委員会費 | 334 | △ 184 | 150 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|-------|------------------|--------------|--|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| △ 184 | | | |
| △ 184 | 1 報酬 | △ 141 | 1 介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画策定に要する経費(介護福祉課) △ 184 |
| | 10 需用費 1 消耗品費 | △ 14 △ 14 | 1 報 酬 (△ 141) 介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画策 定専門委員会委員報酬 △ 141 |
| | 11 役務費 1 郵便料 | △ 4 △ 4 | 10 需 用 費 (△ 14) 消 耗 品 費 (△ 14) 11 役 務 費 (△ 4) 郵 便 料 △ 4 |
| | 12 委託料 | △ 25 | 12 委 託 料 (△ 25) 会議録作成委託料 △ 25 |

款 2 保険給付費

項 1 介護サービス等諸費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|--------------------|-----------|----------|-----------|----------|-----|----------|
| | | | | 特定財源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 居宅介護サービス給付費 | 3,671,941 | 42,204 | 3,714,145 | 25,375 | | 10,954 |
| | | | | 25,375 | | 10,954 |
| 2 特例居宅介護サービス給付費 | 387 | 0 | 387 | 1 | | △ 1 |
| 3 地域密着型介護サービス給付費 | 903,200 | 10,552 | 913,752 | 6,305 | | 2,778 |
| | | | | 6,305 | | 2,778 |
| 4 特例地域密着型介護サービス給付費 | 135 | 0 | 135 | 1 | | |
| 5 施設介護サービス給付費 | 2,478,853 | △ 95,772 | 2,383,081 | △ 28,644 | | △ 54,237 |
| | | | | △ 28,644 | | △ 54,237 |
| 7 居宅介護福祉用具購入費 | 10,840 | 0 | 10,840 | 30 | | △ 31 |
| 8 居宅介護住宅改修費 | 16,643 | 0 | 16,643 | 45 | | △ 46 |
| 9 居宅介護サービス計画給付費 | 375,550 | 16,583 | 392,133 | 7,114 | | 7,204 |
| | | | | 7,114 | | 7,204 |
| 10 特例居宅介護サービス計画給付費 | 28 | 0 | 28 | | | 1 |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|----------|---------------|----------|---|
| | 区分 | 金額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| 5,875 | | | |
| 5,875 | 18 負担金補助及び交付金 | 42,204 | 1 居宅介護サービス給付費に要する経費 (介護福祉課) 42,204 18 負担金補助及び交付金 (42,204) 居宅介護サービス給付費 42,204 |
| 1,469 | | | |
| 1,469 | 18 負担金補助及び交付金 | 10,552 | 1 地域密着型介護サービス給付費に要する経費 (介護福祉課) 10,552 18 負担金補助及び交付金 (10,552) 地域密着型介護サービス給付費 10,552 |
| △ 1 | | | |
| △ 12,891 | | | |
| △ 12,891 | 18 負担金補助及び交付金 | △ 95,772 | 1 施設介護サービス給付費に要する経費 (介護福祉課) △ 95,772 18 負担金補助及び交付金 (△ 95,772) 施設介護サービス給付費 △ 95,772 |
| 1 | | | |
| 1 | | | |
| 2,265 | | | |
| 2,265 | 18 負担金補助及び交付金 | 16,583 | 1 居宅介護サービス計画給付費に要する経費 (介護福祉課) 16,583 18 負担金補助及び交付金 (16,583) 居宅介護サービス計画給付費 16,583 |
| △ 1 | | | |

款 2 保険給付費

項 2 介護予防サービス等諸費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|--------------------|---------|-------|---------|----------|-----|-------|
| | | | | 特定財源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 介護予防サービス給付費 | 189,090 | 4,805 | 193,895 | 2,277 | | 1,868 |
| | | | | 2,277 | | 1,868 |
| 2 特例介護予防サービス給付費 | 104 | 0 | 104 | 1 | | △ 1 |
| 3 地域密着型介護予防サービス給付費 | 3,000 | △ 733 | 2,267 | △ 262 | | △ 371 |
| | | | | △ 262 | | △ 371 |
| 5 介護予防福祉用具購入費 | 2,368 | 363 | 2,731 | 139 | | 175 |
| | | | | 139 | | 175 |
| 6 介護予防住宅改修費 | 11,324 | 0 | 11,324 | 31 | | △ 32 |
| 7 介護予防サービス計画給付費 | 37,566 | 995 | 38,561 | 467 | | 392 |
| | | | | 467 | | 392 |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|-------|---------------|-------|---|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| 660 | | | |
| 660 | 18 負担金補助及び交付金 | 4,805 | 1 介護予防サービス給付費に要する経費 (介護福祉課) 4,805 18 負担金補助及び交付金 (4,805) 介護予防サービス給付費 4,805 |
| | | | |
| △ 100 | | | |
| △ 100 | 18 負担金補助及び交付金 | △ 733 | 1 地域密着型介護予防サービス給付費に要する経費 (介護福祉課) △ 733 18 負担金補助及び交付金 (△ 733) 地域密着型介護予防サービス給付費 △ 733 |
| | | | |
| 49 | | | |
| 49 | 18 負担金補助及び交付金 | 363 | 1 介護予防福祉用具購入費に要する経費 (介護福祉課) 363 18 負担金補助及び交付金 (363) 介護予防福祉用具購入費 363 |
| | | | |
| 1 | | | |
| 136 | | | |
| 136 | 18 負担金補助及び交付金 | 995 | 1 介護予防サービス計画給付費に要する経費 (介護福祉課) 995 18 負担金補助及び交付金 (995) 介護予防サービス計画給付費 995 |

款 2 保険給付費

項 3 その他諸費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|-----------|-------|-----|-------|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 審査支払手数料 | 9,111 | 223 | 9,334 | 107 | | 85 |
| | | | | 107 | | 85 |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|------|-----------------|------------|-------------------------------------|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| 31 | | | |
| 31 | 11 役務費 5 手数料 | 223 223 | 1 審査支払事務に要する経費 (介護福祉課) 223 |
| | | | 11 役 務 費 (223) 介護給付費審査支払手数料 223 |

款 2 保険給付費

項 4 高額介護サービス等費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|---------------|---------|----------|---------|----------|-------|---------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 高額介護サービス費 | 265,961 | △ 17,431 | 248,530 | △ 5,710 | | △ 9,367 |
| | | | | △ 5,710 | | △ 9,367 |
| 2 高額介護予防サービス費 | 534 | △ 316 | 218 | △ 115 | | △ 157 |
| | | | | △ 115 | | △ 157 |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|---------|---------------|----------|--|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| △ 2,354 | | | |
| △ 2,354 | 18 負担金補助及び交付金 | △ 17,431 | 1 高額介護サービス費に要する経費 (介護福祉課) △ 17,431 |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 (△ 17,431) 高額介護サービス費 △ 17,431 |
| △ 44 | | | |
| △ 44 | 18 負担金補助及び交付金 | △ 316 | 1 高額介護予防サービス費に要する経費 (介護福祉課) △ 316 |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 (△ 316) 高額介護予防サービス費 △ 316 |

款 2 保険給付費

項 5 高額医療合算介護サービス等費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|-------------------|--------|-------|--------|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 高額医療合算介護サービス費 | 40,000 | 0 | 40,000 | 107 | | △ 109 |
| 2 高額医療合算介護予防サービス費 | 878 | △ 546 | 332 | △ 200 | | △ 274 |
| | | | | △ 200 | | △ 274 |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|------|---------------|-------|---|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| 2 | | | |
| △ 72 | | | |
| △ 72 | 18 負担金補助及び交付金 | △ 546 | 1 高額医療合算介護予防サービス費に要する経費 (介護福祉課) △ 546 18 負担金補助及び交付金 (△ 546) 高額医療合算介護予防サービス費 △ 546 |

款 2 保険給付費

項 6 特定入所者介護サービス等費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|------------------|---------|---------|---------|----------|-----|---------|
| | | | | 特定財源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地方債 | その他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 特定入所者介護サービス費 | 106,501 | △ 3,689 | 102,812 | △ 1,073 | | △ 2,121 |
| | | | | △ 1,073 | | △ 2,121 |
| 3 特定入所者介護予防サービス費 | 44 | 0 | 44 | 1 | | △ 1 |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|-------|---------------|---------|---|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| △ 495 | | | |
| △ 495 | 18 負担金補助及び交付金 | △ 3,689 | 1 特定入所者介護サービス費に要する経費 (介護福祉課) △ 3,689 |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 (△ 3,689) 特定入所者介護サービス費 △ 3,689 |
| | | | |

款 4 地域支援事業費

項 1 介護予防・生活支援サービス事業費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|--------------------|---------|--------|---------|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 介護予防・生活支援サービス事業費 | 225,613 | 15,411 | 241,024 | 4,604 | | 8,739 |
| | | | | 4,604 | | 8,739 |
| 2 介護予防ケアマネジメント事業費 | 28,000 | 0 | 28,000 | 45 | | △ 41 |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|-------|---------------|--------|--|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| 2,068 | | | |
| 2,068 | 1 報酬 | △ 312 | 1 予防サービス事業に要する経費 (介護福祉課) 15,411 |
| | 18 負担金補助及び交付金 | 15,723 | 1 報 酬 (△ 312) 予防サービス業務会計年度任用職員報酬 △ 312 |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 (15,723) 介護予防サービス負担金 15,916 高額医療合算介護予防サービス負担金 △ 193 |
| △ 4 | | | |

款 4 地域支援事業費

項 2 一般介護予防事業費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|-------------|--------|------|--------|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 一般介護予防事業費 | 22,577 | △ 85 | 22,492 | 8 | | △ 77 |
| | | | | △ 19 | | △ 51 |
| | | | | | | △ 2 |

| 一般財源 | 節 | | 説 | 明 |
|------|---------|------|--------------------------|--------------|
| | 区 分 | 金 額 | | |
| 千円 | | 千円 | | 千円 |
| △ 16 | | | | |
| △ 11 | 7 報償費 | △ 81 | 2 地域介護予防活動支援事業に 要する経費 | (介護福祉課) △ 81 |
| | 10 需用費 | △ 4 | | |
| | 5 印刷製本費 | △ 4 | | |
| △ 2 | | | 7 報 償 費 (△ 81) | |
| | | | 介護予防リーダー研修会講師謝礼 | △ 28 |
| | | | リーダー養成研修講師謝礼 | △ 53 |
| | | | 4 介護予防普及啓発に要する経 費 | (介護福祉課) △ 4 |
| | | | 10 需 用 費 (△ 4) | |
| | | | 印刷製本費 | △ 4 |

款 4 地域支援事業費

項 3 包括的支援事業・任意事業費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|------------|---------|-------|---------|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 包括的支援事業費 | 145,017 | △ 747 | 144,270 | △ 430 | | △ 157 |
| | | | | △ 123 | | △ 46 |
| | | | | | | |
| | | | | △ 139 | | △ 51 |
| | | | | △ 70 | | △ 29 |
| | | | △ 99 | | △ 38 | |
| 2 任意事業費 | 4,197 | 613 | 4,810 | 352 | | 137 |
| | | | | △ 21 | | △ 7 |

| 一般財源 | 節 | | 説 | 明 |
|-------|-------------------|--------------|--|-------|
| | 区 分 | 金 額 | | |
| 千円 | | 千円 | | 千円 |
| △ 160 | | | | |
| △ 43 | 7 報償費 | △ 452 | 2 在宅医療・介護連携推進事業 に要する経費 (介護福祉課) | △ 212 |
| | 10 需用費 5 印刷製本費 | △ 22 △ 22 | 7 報 償 費 (△ 112) 在宅医療・介護連携推進会議委員謝礼 △ 112 | |
| | 11 役務費 1 郵便料 | △ 17 △ 17 | 10 需 用 費 (△ 21) 印刷製本費 △ 21 | |
| | 12 委託料 | △ 256 | 11 役 務 費 (△ 3) 郵 便 料 △ 3 12 委 託 料 (△ 76) 会議録作成委託料 △ 13 在宅療養推進事業委託料 △ 63 | |
| △ 50 | | | 3 生活支援体制整備事業に要す る経費 (介護福祉課) | △ 240 |
| | | | 7 報 償 費 (△ 60) 生活支援協議体委員謝礼 △ 60 | |
| | | | 12 委 託 料 (△ 180) 連携推進委託料その1 △ 14 連携推進委託料その2 △ 50 連携推進委託料その3 △ 50 シニアのための地域とつながる応援マップ 作成委託料 △ 66 | |
| △ 24 | | | 5 地域ケア会議推進事業に要す る経費 (介護福祉課) | △ 123 |
| | | | 7 報 償 費 (△ 120) 地域ケア会議推進事業参加者謝礼 △ 120 | |
| | | | 11 役 務 費 (△ 3) 郵 便 料 △ 3 | |
| △ 35 | | | 6 地域包括ケアシステム構築推 進普及啓発事業に要する経費 (介護福祉課) | △ 172 |
| | | | 7 報 償 費 (△ 160) シンポジウム講師謝礼 △ 143 手話通訳者謝礼 △ 17 | |
| | | | 10 需 用 費 (△ 1) 印刷製本費 △ 1 | |
| | | | 11 役 務 費 (△ 11) 郵 便 料 △ 11 | |
| 124 | | | | |
| △ 7 | 11 役務費 3 保険料 | △ 2 △ 2 | 2 認知症高齢者見守り事業に要 する経費 (介護福祉課) | △ 35 |
| | 12 委託料 | △ 33 | 11 役 務 費 (△ 2) イベント保険料 △ 2 | |
| | 19 扶助費 | 648 | 12 委 託 料 (△ 33) 見守りシール事業模擬訓練委託料 △ 33 | |

款 4 地域支援事業費

項 3 包括的支援事業・任意事業費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|---------|-------|-----|----|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 2 任意事業費 | | | | 374 | | 143 |

| 一般財源 | 節 | | 説 明 |
|------|-----|-----|---|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| 131 | | | 4 高齢者成年後見制度利用支援 事業に要する経費 (介護福祉課) 648 |
| | | | 19 扶 助 費 (648) 高齢者成年後見制度利用支援費 648 |

款 4 地域支援事業費

項 4 その他諸費

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|-----------|-------|-----|-----|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 審査支払手数料 | 692 | 0 | 692 | 1 | | △ 1 |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|------|-----|-----|----|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |

款 5 基金積立金

項 1 基金積立金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|----------------|-------|-----|-------|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 介護給付費準備基金積立金 | 3,274 | △ 4 | 3,270 | | | △ 4 |
| | | | | | | △ 4 |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|------|--------|-----|---|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| | 24 積立金 | △ 4 | 1 介護給付費準備基金積立金 (介護福祉課) △ 4 |
| | | | 24 積立金 (△ 4) 介護給付費準備基金積立金 (積立利子) △ 4 |

款 7 諸支出金

項 1 償還金及び還付金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|-----------------|-------|-----|-------|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 第1号被保険者保険料還付金 | 6,939 | 0 | 6,939 | | | 2 |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|-----------|-----|-----|----|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 △ 2 | | 千円 | 千円 |

款 8 予 備 費

項 1 予 備 費

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 補 正 額 の 財 源 内 訳 | | |
|---------|-------|-------|-------|-----------------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 予 備 費 | 9,822 | △ 761 | 9,061 | | | |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|-------------|-----|-----|----|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 △ 761 | | 千円 | 千円 |

給与費明細書

特別職

(単位：千円)

| 区分 | 職員数 (人) | 給 与 費 | | | | | | 共済費 | 合計 |
|-----|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | 報酬 | 給料 | 期 手 | 末 当 | 勤 手 | 勉 当 | | |
| 補正後 | 長等 | | | | | | | | |
| | 議員 | | | | | | | | |
| | その他 | 60 | 18,910 | | | | | 18,910 | 18,910 |
| | 計 | 60 | 18,910 | | | | | 18,910 | 18,910 |
| 補正前 | 長等 | | | | | | | | |
| | 議員 | | | | | | | | |
| | その他 | 60 | 21,301 | | | | | 21,301 | 21,301 |
| | 計 | 60 | 21,301 | | | | | 21,301 | 21,301 |
| 比較 | 長等 | | | | | | | | |
| | 議員 | | | | | | | | |
| | その他 | | △2,391 | | | | | △2,391 | △2,391 |
| | 計 | | △2,391 | | | | | △2,391 | △2,391 |

一般職

(1) 総括

(単位：千円)

| 区分 | 職員数 (人) | 給 与 費 | | | | 共済費 | 合計 | 備考 |
|-----|------------|--------|--------|--------|---------|--------|---------|----|
| | | 報酬 | 給料 | 職員手当 | 計 | | | |
| 補正後 | () 46 | 22,815 | 89,016 | 69,069 | 180,900 | 35,903 | 216,803 | |
| 補正前 | () 48 | 23,569 | 93,218 | 74,825 | 191,612 | 37,440 | 229,052 | |
| 比較 | () △2 | △754 | △4,202 | △5,756 | △10,712 | △1,537 | △12,249 | |

() 内は、再任用短時間勤務職員であり、外書きである。

(単位：千円)

| 区分 | 地域手当 | 扶養手当 | 特別調整額 | 通勤手当 | 特殊勤務手当 | 時間外勤務手当 |
|-----|--------|--------|-------|--------|--------|---------|
| | 補正後 | 13,888 | 2,430 | 912 | 1,923 | |
| 補正前 | 14,493 | 2,484 | 912 | 2,048 | | 10,282 |
| 比較 | △605 | △54 | | △125 | | △5,403 |
| 区分 | 夜間勤務手当 | 住居手当 | 退職手当 | 期末手当 | 勤勉手当 | 合計 |
| 補正後 | | 900 | | 24,872 | 19,265 | 69,069 |
| 補正前 | | 900 | | 24,952 | 18,754 | 74,825 |
| 比較 | | | | △80 | 511 | △5,756 |

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

(単位：千円)

| 区 分 | 増 減 額 | 増減額の増減事由別内訳 | | 説 明 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|---------|-------------|---|--|----|----|-----|---|------|-------|-------|------|------|-------|-------|------|-----|------|------|------|
| 給 料 | △ 4,202 | その他の増減分 | 1 給与改定分 241 2 異動等分 △ 4,443 3 再任用給与改定分 0 | ※給与改定の状況 給与改定率 0.2% 給与改定実施時期 令和4年4月1日 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 職員手当 | △ 5,756 | その他の増減分 | 1 期末・勤勉手当 431 (1) 給与改定分 995 (2) 異動等分 △ 564 (3) 再任用給与改定分 0 2 その他 △ 6,187 (1) 給与改定分 44 (2) 異動等分 △ 6,231 (3) 再任用給与改定分 0 | ※期末・勤勉手当の支給率 (見込) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>6月</th> <th>12月</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算計上</td> <td>2.225</td> <td>2.225</td> <td>4.45</td> </tr> <tr> <td>支給見込</td> <td>2.225</td> <td>2.325</td> <td>4.55</td> </tr> <tr> <td>超過分</td> <td>0.00</td> <td>0.10</td> <td>0.10</td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 6月 | 12月 | 計 | 予算計上 | 2.225 | 2.225 | 4.45 | 支給見込 | 2.225 | 2.325 | 4.55 | 超過分 | 0.00 | 0.10 | 0.10 |
| 区分 | 6月 | 12月 | 計 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算計上 | 2.225 | 2.225 | 4.45 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支給見込 | 2.225 | 2.325 | 4.55 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 超過分 | 0.00 | 0.10 | 0.10 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(3) 職員1人当たりの給料月額、給与月額及び平均年齢の状況

| 区 分 | | 一般行政職 | 技能労務職 |
|-------------|--------|----------|-------|
| 令和4年12月1日現在 | 平均給料月額 | 295,719円 | — |
| | 平均給与月額 | 367,986円 | — |
| | 平均年齢 | 40歳 2月 | — |
| 令和3年12月1日現在 | 平均給料月額 | 297,550円 | — |
| | 平均給与月額 | 373,638円 | — |
| | 平均年齢 | 39歳 1月 | — |

議案第5号

令和4年度

小金井市

後期高齢者医療特別会計

補正予算

(第2回)

令和4年度小金井市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2回）

令和4年度小金井市の後期高齢者医療特別会計の補正予算（第2回）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ32,705千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2,972,646千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

令和5年2月17日提出

東京都小金井市長 白井 亨

第1表 歳入歳出予算補正

歳 入

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|--------------|--------------|-----------------|--------------|-----------------|
| 1 後期高齢者医療保険料 | | 千円 1,611,172 | 千円 35,595 | 千円 1,646,767 |
| | 1 後期高齢者医療保険料 | 1,611,172 | 35,595 | 1,646,767 |
| 3 繰 入 金 | | 1,180,647 | △3,019 | 1,177,628 |
| | 1 他会計繰入金 | 1,180,647 | △3,019 | 1,177,628 |
| 5 諸 収 入 | | 97,223 | 129 | 97,352 |
| | 4 雑 入 | 2,004 | 129 | 2,133 |
| 歳 入 合 計 | | 2,939,941 | 32,705 | 2,972,646 |

歳 出

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|-----------|-----------|-----------------|--------------|-----------------|
| 3 広域連合納付金 | | 千円 2,766,591 | 千円 32,576 | 千円 2,799,167 |
| | 1 広域連合納付金 | 2,766,591 | 32,576 | 2,799,167 |
| 5 諸 支 出 金 | | 36,979 | 129 | 37,108 |
| | 2 繰 出 金 | 3,327 | 129 | 3,456 |
| 歳 出 合 計 | | 2,939,941 | 32,705 | 2,972,646 |

議案第 5 号資料

令 和 4 年 度

小 金 井 市

後 期 高 齡 者 医 療 特 別 会 計

補 正 予 算 事 項 別 明 細 書

(第 2 回)

1 総括 歳入

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|--------------------|---------------|-----------------|--------------|-----------------|
| 1 後期高齢者医療 保 険 料 | | 千円 1,611,172 | 千円 35,595 | 千円 1,646,767 |
| | 1 後期高齢者医療保険料 | 1,611,172 | 35,595 | 1,646,767 |
| 3 繰 入 金 | | 1,180,647 | △3,019 | 1,177,628 |
| | 1 他 会 計 繰 入 金 | 1,180,647 | △3,019 | 1,177,628 |
| 5 諸 収 入 | | 97,223 | 129 | 97,352 |
| | 4 雑 入 | 2,004 | 129 | 2,133 |
| 歳 入 合 計 | | 2,939,941 | 32,705 | 2,972,646 |

歳 出

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|-----------|-----------|-----------|--------|-----------|
| | | 千円 | 千円 | 千円 |
| 3 広域連合納付金 | | 2,766,591 | 32,576 | 2,799,167 |
| | 1 広域連合納付金 | 2,766,591 | 32,576 | 2,799,167 |
| 5 諸支出金 | | 36,979 | 129 | 37,108 |
| | 2 繰出金 | 3,327 | 129 | 3,456 |
| 歳出合計 | | 2,939,941 | 32,705 | 2,972,646 |

| 補 正 額 の 財 源 内 訳 | | | |
|-----------------|-------|--------|---------|
| 特 定 財 源 | | | 一 般 財 源 |
| 国 都 支 出 金 | 地 方 債 | そ の 他 | |
| 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| | | 32,576 | |
| | | 32,576 | |
| | | 129 | |
| | | 129 | |
| | | 32,705 | |

2 歳入

款 1 後期高齢者医療保険料

項 1 後期高齢者医療保険料

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|-----------|---------------|----------------|---------------|---------|----------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 1 特別徴収保険料 | 千円 694,106 | 千円 △ 17,962 | 千円 676,144 | 1 現年度分 | 千円 △ 17,962 |
| 2 普通徴収保険料 | 917,066 | 53,557 | 970,623 | 1 現年度分 | 55,533 |
| | | | | 2 滞納繰越分 | △ 1,976 |

款 3 繰入金

項 1 他会計繰入金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|-----------|-----------------|---------------|-----------------|--------------|-------------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 1 一般会計繰入金 | 千円 1,180,647 | 千円 △ 3,019 | 千円 1,177,628 | 2 保険基盤安定繰入金 | 千円 △ 216 |
| | | | | 4 保険料軽減措置繰入金 | △ 2,803 |

款 5 諸収入

項 4 雑収入

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | |
|-------|-------------|-----------|-------------|-------|-----------|
| | | | | 区分 | 金額 |
| 1 雑収入 | 千円 2,004 | 千円 129 | 千円 2,133 | 1 雑収入 | 千円 129 |

| 説 | 明 | 千円 |
|-----------------------------------|-----------|--------|
| 1 現年度分 (高齢者の医療の確保に関する法律第104条) | (保険年金課) △ | 17,962 |
| 1 現年度分 (高齢者の医療の確保に関する法律第104条) | (保険年金課) | 56,500 |
| 2 過年度分 (高齢者の医療の確保に関する法律第104条) | (保険年金課) △ | 967 |
| 1 滞納繰越分 (高齢者の医療の確保に関する法律第104条) | (保険年金課) △ | 1,976 |

| 説 | 明 | 千円 |
|--------------|-----------|-------|
| 1 保険基盤安定繰入金 | (保険年金課) △ | 216 |
| 1 保険料軽減措置繰入金 | (保険年金課) △ | 2,803 |

| 説 | 明 | 千円 |
|-----------------------|---------|-----|
| 5 窓口負担割合改正関係市区町村事務補助金 | (保険年金課) | 129 |

3 歳 出

款 3 広域連合納付金

項 1 広域連合納付金

| 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 補 正 額 の 財 源 内 訳 | | |
|-----------|-----------|--------|-----------|-----------------|-------|--------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 広域連合分賦金 | 2,766,591 | 32,576 | 2,799,167 | | | 32,576 |
| | | | | | | 32,576 |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|------|---------------|--------|------------------------------------|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| | 18 負担金補助及び交付金 | 32,576 | 1 広域連合分賦金に要する経費 (保 険 年 金 課) 32,576 |
| | | | 18 負担金補助及び交付金 (32,576) |
| | | | 保険料等負担金 35,595 |
| | | | 保険基盤安定負担金 △ 216 |
| | | | 保険料軽減措置負担金 △ 2,803 |

款 5 諸支出金

項 2 繰出金

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|---------|-------|-----|-------|----------|-------|-------|
| | | | | 特 定 財 源 | | |
| | | | | 国都支出金 | 地 方 債 | そ の 他 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1 繰 出 金 | 3,327 | 129 | 3,456 | | | 129 |
| | | | | | | 129 |

| 一般財源 | 節 | | 説明 |
|------|--------|-----|------------------------------|
| | 区 分 | 金 額 | |
| 千円 | | 千円 | 千円 |
| | 27 繰出金 | 129 | 1 一般会計繰出金 (保険年金課) 129 |
| | | | 27 繰出金 (129) 一般会計繰出金 129 |

議案第6号

令和4年度

小金井市

下水道事業会計

補正予算

(第1回)

令和4年度小金井市下水道事業会計補正予算（第1回）

（総則）

第1条 令和4年度小金井市下水道事業会計の補正予算（第1回）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 令和4年度小金井市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

| （科 目） | （既決予定額） | （補正予定額） | （計） |
|-------------|--------------|------------|--------------|
| 収 入 | | | |
| 第1款 下水道事業収益 | 2,107,347 千円 | 7,654 千円 | 2,115,001 千円 |
| 第2項 営業外収益 | 472,493 千円 | 7,654 千円 | 480,147 千円 |
| 支 出 | | | |
| 第1款 下水道事業費用 | 2,055,070 千円 | △24,831 千円 | 2,030,239 千円 |
| 第1項 営業費用 | 1,984,678 千円 | △24,831 千円 | 1,959,847 千円 |

（資本的収入及び支出の補正）

第3条 予算第4条中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額343,630千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額439,718千円」に、「当年度分損益勘定留保資金343,630千円」を「過年度分損益勘定留保資金144,811千円及び当年度分損益勘定留保資金294,907千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

| （科 目） | （既決予定額） | （補正予定額） | （計） |
|--------------|------------|-------------|------------|
| 収 入 | | | |
| 第1款 資本的収入 | 174,136 千円 | △173,000 千円 | 1,136 千円 |
| 第1項 企業債 | 173,000 千円 | △173,000 千円 | 0 千円 |
| 支 出 | | | |
| 第1款 資本的支出 | 517,766 千円 | △76,912 千円 | 440,854 千円 |
| 第1項 建設改良費 | 420,668 千円 | △76,921 千円 | 343,747 千円 |
| 第5項 その他資本的支出 | 0 千円 | 9 千円 | 9 千円 |

（企業債の補正）

第4条 予算第5条に定めた起債の限度額を次のように改める。

| （起債の目的） | （既決予定額） | （補正予定額） | （計） |
|---------|---------|---------|-----|
|---------|---------|---------|-----|

| | | | |
|---------|------------|-------------|------|
| 公共下水道事業 | 87,000 千円 | △87,000 千円 | 0 千円 |
| 流域下水道事業 | 86,000 千円 | △86,000 千円 | 0 千円 |
| 合 計 | 173,000 千円 | △173,000 千円 | 0 千円 |

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第5条 予算第8条第1号中「95,835千円」を「91,236千円」に改める。

令和5年2月17日提出

東京都小金井市長 白 井 亨

議案第6号資料

令和4年度

小金井市

下水道事業会計

補正予算説明書

(第1回)

令和4年度小金井市下水道事業会計補正予算（第1回）実施計画

収益的収入及び支出
収 入

(単位:千円)

| 款 | 項 | 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 備考 |
|---|------|----------------|-----------|-------|-----------|----|
| 1 | 下水道 | | 2,107,347 | 7,654 | 2,115,001 | |
| | 事業収益 | 2 営業外収益 | 472,493 | 7,654 | 480,147 | |
| | | 3 長期前受金 戻 入 | 447,589 | 7,654 | 455,243 | |

支 出

(単位:千円)

| 款 | 項 | 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 備考 |
|---|------|------------------|-----------|----------|-----------|----|
| 1 | 下水道 | | 2,055,070 | △ 24,831 | 2,030,239 | |
| | 事業費用 | 1 営業費用 | 1,984,678 | △ 24,831 | 1,959,847 | |
| | | 1 管きよ費 | 189,824 | △ 4,482 | 185,342 | |
| | | 2 流域下水道 管 理 費 | 743,434 | 6,560 | 749,994 | |
| | | 3 業 務 費 | 175,120 | △ 35,971 | 139,149 | |
| | | 4 総 係 費 | 89,094 | △ 2,505 | 86,589 | |
| | | 5 減価償却費 | 787,206 | 712 | 787,918 | |
| | | 6 資産減耗費 | 0 | 10,855 | 10,855 | |

資本的収入及び支出
収 入

(単位:千円)

| 款 | 項 | 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 備考 |
|---|-----------|--------------|---------|-----------|-------|----|
| 1 | 資本的 収入 | | 174,136 | △ 173,000 | 1,136 | |
| | 1 | 企業債 | 173,000 | △ 173,000 | 0 | |
| | | 1 下水道 事業債 | 173,000 | △ 173,000 | 0 | |

支 出

(単位:千円)

| 款 | 項 | 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 備考 |
|---|-----------|----------------|---------|----------|---------|----|
| 1 | 資本的 支出 | | 517,766 | △ 76,912 | 440,854 | |
| | 1 | 建設改良費 | 420,668 | △ 76,921 | 343,747 | |
| | | 1 管きよ 建設改良費 | 327,822 | △ 56,554 | 271,268 | |
| | | 2 流域下水道 建設費 | 92,846 | △ 20,367 | 72,479 | |
| | 5 | その他 | 0 | 9 | 9 | |
| | | 資本的支出 | | | | |
| | | 1 その他 資本的支出 | 0 | 9 | 9 | |

令和4年度小金井市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

| | |
|------------------|-----------|
| 当年度純利益 | 89,599 |
| 減価償却費 | 787,916 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 216 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 121 |
| 固定資産除却損 | 10,855 |
| 長期前受金戻入額 | △ 455,245 |
| 支払利息 | 20,789 |
| 未収金の増減額 (△は増加) | 53,919 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △ 29,380 |
| 預り金の増減額 (△は減少) | 0 |

小計 478,790

利息の支払額 △ 20,789

業務活動によるキャッシュ・フロー 458,001

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

| | |
|-----------------|-----------|
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 194,388 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △ 65,889 |
| 一般会計からの繰入金による収入 | 659 |

投資活動によるキャッシュ・フロー △ 259,618

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 △ 85,691

財務活動によるキャッシュ・フロー △ 85,691

| | |
|---------------|----------------|
| 資金増加額 (又は減少額) | 112,692 |
| 資金期首残高 | 634,123 |
| 資金期末残高 | <u>746,815</u> |

給 与 費 明 細 書

1 総 括

(単位：千円)

| 区分 | 特別職 (人) | 一般職 (人) | 給与費 | | | | 法定福利費 | 合計 |
|-----|------------|------------|-------|---------|---------|---------|--------|---------|
| | | | 報酬 | 給料 | 手当 | 計 | | |
| 補正後 | 7 | (1) 13 | 4,669 | 40,121 | 30,869 | 75,659 | 15,577 | 91,236 |
| 補正前 | 7 | (1) 13 | 4,669 | 42,583 | 33,521 | 80,773 | 15,062 | 95,835 |
| 比較 | | | | △ 2,462 | △ 2,652 | △ 5,114 | 515 | △ 4,599 |

※()内は再任用短時間勤務職員の外書き人数

※手当には、賞与引当金繰入額を含む。

(単位：千円)

| 手当の内訳 | 区分 | 地域手当 | 扶養手当 | 特別調整額 | 通勤手当 | 特殊勤務手当 | 時間外勤務手当 |
|-------|-----|-------|-------|-------|--------|--------|---------|
| | 補正後 | 6,336 | 1,308 | 912 | 857 | | 1,800 |
| | 補正前 | 6,721 | 1,308 | 912 | 1,349 | | 1,800 |
| | 比較 | △ 385 | | | △ 492 | | |
| | 区分 | 住居手当 | 児童手当 | 退職手当 | 期末手当 | 勤勉手当 | 合 計 |
| | 補正後 | 180 | 760 | | 10,299 | 8,417 | 30,869 |
| | 補正前 | 180 | 760 | | 11,185 | 9,306 | 33,521 |
| | 比較 | | | | △ 886 | △ 889 | △ 2,652 |

2 給料及び職員手当の増減額の明細

(単位：千円)

| 区分 | 増減額 | 増減額の増減事由別内訳 | 説明 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|---------|---|---|----|----|-----|---|------|-------|-------|------|------|-------|-------|------|-----|------|------|------|
| 給料 | △ 2,462 | その他の増減分 1 給与改定分 78 2 異動等分 △ 2,540 3 再任用給与改定分 0 | ※給与改定の状況 給与改定率：0.2% 給与改定実施時期：令和4年4月1日 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 手当 | △ 2,652 | その他の増減分 1 期末・勤勉手当 △ 1,740 (1) 給与改定分 384 (2) 異動等分 △ 2,154 (3) 再任用給与改定分 30 2 その他 △ 912 (1) 給与改定分 12 (2) 異動等分 △ 924 (3) 再任用給与改定分 0 | ※期末・勤勉手当の支給率 (見込) <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>6月</th> <th>12月</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算計上</td> <td>2.225</td> <td>2.225</td> <td>4.45</td> </tr> <tr> <td>支給見込</td> <td>2.225</td> <td>2.325</td> <td>4.55</td> </tr> <tr> <td>超過分</td> <td>0.00</td> <td>0.10</td> <td>0.10</td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 6月 | 12月 | 計 | 予算計上 | 2.225 | 2.225 | 4.45 | 支給見込 | 2.225 | 2.325 | 4.55 | 超過分 | 0.00 | 0.10 | 0.10 |
| 区分 | 6月 | 12月 | 計 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算計上 | 2.225 | 2.225 | 4.45 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支給見込 | 2.225 | 2.325 | 4.55 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 超過分 | 0.00 | 0.10 | 0.10 | | | | | | | | | | | | | | | | |

3 職員1人当たりの給料月額、給与月額及び平均年齢の状況

| 区分 | 平均給料月額 | 一般行政職 | 技能労務職 |
|-------------|-------------|-------------|----------|
| | | 令和4年12月1日現在 | 316,070円 |
| 令和4年12月1日現在 | 平均給与月額 | 398,991円 | — |
| | 平均年齢 | 43歳7月 | — |
| | 令和3年12月1日現在 | 325,760円 | — |
| 令和3年12月1日現在 | 平均給与月額 | 411,719円 | — |
| | 平均年齢 | 44歳3月 | — |

令和4年度小金井市下水道事業予定貸借対照表
(令和5年3月31日)

(単位：千円)

| | | 資 産 の 部 | | |
|-----|-------------------|-------------------|-----------|-------------------|
| 1 | 固 定 資 産 | | | |
| (1) | 有 形 固 定 資 産 | | | |
| | ア 構 築 物 | 11,062,747 | | |
| | 減 価 償 却 累 計 額 | <u>△2,132,848</u> | 8,929,899 | |
| | イ 機 械 及 び 装 置 | 60,422 | | |
| | 減 価 償 却 累 計 額 | <u>△19,055</u> | 41,367 | |
| | ウ 車 両 運 搬 具 | 1,123 | | |
| | 減 価 償 却 累 計 額 | <u>△116</u> | 1,007 | |
| | エ 工 具、器 具 及 び 備 品 | 1,740 | | |
| | 減 価 償 却 累 計 額 | <u>△725</u> | 1,015 | |
| | オ 建 設 仮 勘 定 | | 141,578 | |
| | 有 形 固 定 資 産 合 計 | | | 9,114,866 |
| (2) | 無 形 固 定 資 産 | | | |
| | ア 施 設 利 用 権 | | 1,551,209 | |
| | 無 形 固 定 資 産 合 計 | | | <u>1,551,209</u> |
| | 固 定 資 産 合 計 | | | 10,666,075 |
| 2 | 流 動 資 産 | | | |
| (1) | 現 金 預 金 | | 746,815 | |
| (2) | 未 収 金 | 255,482 | | |
| | 貸 倒 引 当 金 | <u>△1,906</u> | 253,576 | |
| | 流 動 資 産 合 計 | | | <u>1,000,391</u> |
| | 資 産 合 計 | | | <u>11,666,466</u> |

負債の部

| | | | | | |
|-----|---------------|-----------|---------|------------|------------|
| 3 | 固定負債 | | | | |
| (1) | 企業債 | | | | |
| | ア 建設改善等の財源に | | | | |
| | 充てるため企業債 | | | | |
| | 企業債 | | 817,977 | | |
| | 固定負債 | | | 817,977 | |
| | 合計 | | | | 817,977 |
| 4 | 流動負債 | | | | |
| (1) | 企業債 | | | | |
| | ア 建設改善等の財源に | | | | |
| | 充てるため企業債 | | | | |
| | 企業債 | | 80,904 | | |
| | 合計 | | | 80,904 | |
| (2) | 未払金 | | | 249,730 | |
| (3) | 引当金 | | | | |
| | ア 賞与引当金 | | 7,423 | | |
| | 引当金 | | | 7,423 | |
| (4) | 預り金 | | | | |
| | 流動負債 | | | 223 | |
| | 合計 | | | | 338,280 |
| 5 | 繰延収益 | | | | |
| (1) | 長期前受金 | | | | |
| | ア 国庫補助金 | 1,169,907 | | | |
| | イ 都道府県補助金 | 194,206 | | | |
| | ウ 他会計補助金等 | 2,676,519 | | | |
| | エ 受贈財産評価額等 | 3,938,179 | | | |
| | オ 負担金等 | 411,141 | | | |
| | 長期前受金 | | | 8,389,952 | |
| (2) | 長期前受金収益化累計額 | | | | |
| | ア 国庫補助金 | △395,650 | | | |
| | イ 都道府県補助金 | △88,078 | | | |
| | ウ 他会計補助金等 | △330,682 | | | |
| | エ 受贈財産評価額等 | △416,348 | | | |
| | オ 負担金等 | △109,664 | | | |
| | 収益化累計額 | | | △1,340,422 | |
| | 繰延収益 | | | | 7,049,530 |
| | 負債 | | | | 8,205,787 |
| | 合計 | | | | |
| | 資本の部 | | | | |
| 6 | 資本金 | | | | |
| (1) | 固有資本金 | | | 3,008,043 | |
| | 資本金 | | | | 3,008,043 |
| 7 | 剰余金 | | | | |
| (1) | 利益剰余金 | | | | |
| | ア 建設改良積立金 | 175,940 | | | |
| | イ 当年度未処分利益剰余金 | 276,696 | | | |
| | 利益剰余金 | | | 452,636 | |
| | 剰余金 | | | | 452,636 |
| | 資本 | | | | 3,460,679 |
| | 合計 | | | | |
| | 負債資本 | | | | 11,666,466 |
| | 合計 | | | | |

注記

1 重要な会計方針に係る事項

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産

・減価償却の方法
定額法による。

・主な耐用年数

| | |
|-----------|--------|
| 構築物 | 50年 |
| 機械及び装置 | 10～20年 |
| 車両 | 5年 |
| 工具、器具及び備品 | 4～17年 |

イ 無形固定資産

・減価償却の方法
定額法による。

・主な耐用年数

| | |
|-------|-----|
| 施設利用権 | 45年 |
|-------|-----|

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

イ 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当及びこれに伴う法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する金額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

2 予定貸借対照表等関連

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は753,408千円である。

3 リース契約により使用する固定資産

(1) リース取引の処理方法

地方公営企業法施行規則第55条に規定するリース会計に係る特例を適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

令和4年度

小 金 井 市

下 水 道 事 業 会 計

補正予算（第1回）実施計画に関する説明書

令和4年度小金井市下水道事業会計補正予算（第1回）実施計画明細書

収益的収入及び支出

(単位:千円)

| 収入 款 項 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 分 | | 説 明 |
|-------------|-----------|-------|-----------|---------|-------|---------|
| | | | | 区 | 金額 | |
| 1 下水道事業収益 | 2,107,347 | 7,654 | 2,115,001 | | | |
| 2 営業外収益 | 472,493 | 7,654 | 480,147 | | | |
| 3 長期前受金戻入 | 447,589 | 7,654 | 455,243 | 受贈財産評価額 | 5,909 | 受贈財産評価額 |
| | | | | 他会計補助金等 | 1,502 | 他会計補助金等 |
| | | | | 都補助金 | △ 2 | 都補助金 |
| | | | | 負担金等 | 245 | 負担金等 |
| | | | | | | |

(単位:千円)

支出

| 款 項 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | | 説 明 |
|------------|-----------|----------|-----------|-------------|----------|---------------------------------|
| | | | | 区 分 | 金 額 | |
| 1 下水道事業費用 | 2,055,070 | △ 24,831 | 2,030,239 | | | |
| 1 営業費用 | 1,984,678 | △ 24,831 | 1,959,847 | | | |
| 1 管きよ費 | 189,824 | △ 4,482 | 185,342 | 修繕費 | △ 2,172 | 管路施設補修費 △ 2,172 |
| 2 流域下水道管理費 | 743,434 | 6,560 | 749,994 | 委託料 | △ 2,310 | 管路施設調査委託料 △ 2,310 |
| 3 業務費 | 175,120 | △ 35,971 | 139,149 | 負担金 | 6,560 | 流域下水道維持管理負担金 6,560 |
| 4 総係費 | 89,094 | △ 2,505 | 86,589 | 委託料 | △ 35,971 | 下水道使用料徴収事務委託料 △ 35,971 |
| | | | | 給料 | △ 1,477 | 一般職等給料 (一般職6人・再任用1人) △ 1,477 |
| | | | | 手当 | △ 1,404 | 一般職等手当 △ 1,404 |
| | | | | 賞与引当金繰入額 | △ 311 | 賞与引当金繰入額 △ 311 |
| | | | | 法定福利費 | 687 | 一般職等法定福利費 687 |
| 5 減価償却費 | 787,206 | 712 | 787,918 | 有形固定資産減価償却費 | △ 650 | 有形固定資産減価償却費 △ 650 |
| | | | | 無形固定資産減価償却費 | 1,362 | 無形固定資産減価償却費 1,362 |
| 6 資産減耗費 | 0 | 10,855 | 10,855 | 有形固定資産除却費 | 10,855 | 有形固定資産除却費 10,855 |

資本的収入及び支出

(単位:千円)

収入

| 款 項 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 分 | | 説 明 |
|----------|---------|-----------|-------|--------|-----------|----------------------|
| | | | | 区 | 金額 | |
| 1 資本的収入 | 174,136 | △ 173,000 | 1,136 | | | |
| 1 企業債 | 173,000 | △ 173,000 | 0 | | | |
| 1 下水道事業債 | 173,000 | △ 173,000 | 0 | 下水道事業債 | △ 173,000 | 公共下水道事業 流域下水道事業 |
| | | | | | | △ 87,000 △ 86,000 |

(単位:千円)

支 出

| 款 項 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 金 額 | | 説 明 |
|------------|---------|----------|---------|-------|----------|---|
| | | | | 区 分 | 金 額 | |
| 1 資本的支出 | 517,766 | △ 76,912 | 440,854 | | | |
| 1 建設改良費 | 420,668 | △ 76,921 | 343,747 | | | |
| 1 管きよ建設改良費 | 327,822 | △ 56,554 | 271,268 | 給料 | △ 985 | 一般職等給料(一般職4人) △ 985 |
| | | | | 手当 | △ 937 | 一般職等手当 △ 937 |
| | | | | 法定福利費 | △ 172 | 一般職等法定福利費 △ 172 |
| | | | | 委託料 | △ 14,124 | 特殊人孔耐震補強設計委託料 △ 9,394 管きよ改築工事設計等委託料 △ 4,730 |
| | | | | 工事請負費 | △ 37,097 | マンホールトイレ用下水道施設設置工事 △ 6,008 マンホール鉄蓋取替工事 △ 3,356 特殊人孔耐震化工事 △ 7,933 管きよ布設替等工事 △ 16,200 管きよ更生工事 △ 3,600 |
| | | | | 負担金 | △ 3,239 | 都市計画道路管きよ新設工事負担金 △ 3,239 |

支 出

(単位:千円)

| 款 項 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 分 | | 説 明 |
|------------|--------|----------|--------|----------|----------|---|
| | | | | 区 | 金 額 | |
| 2 流域下水道建設費 | 92,846 | △ 20,367 | 72,479 | 負担金 | △ 20,367 | 多摩川流域下水道野川処理区建設負担金 △ 14,679 多摩川流域下水道北多摩第一号処理区建設負担金 △ 8,812 荒川右岸東京流域下水道荒川右岸処理区建設負担金 △ 63 |
| 5 その他資本的支出 | 0 | 9 | 9 | | | 流域下水道改良負担金 3,187 |
| 1 その他資本的支出 | 0 | 9 | 9 | リサイクル預託金 | 9 | リサイクル預託金 9 |

議案第7号

令和5年度

小金井市一般会計予算

令和5年度小金井市一般会計予算

令和5年度小金井市の一般会計予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ48,645,000千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

(債務負担行為)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第2表債務負担行為」による。

(地方債)

第3条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第3表地方債」による。

(一時借入金)

第4条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、5,000,000千円と定める。

(歳出予算の流用)

第5条 地方自治法第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 各項に計上した給料、職員手当等及び共済費に係る予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用

令和5年2月17日提出

東京都小金井市長 白 井 亨

第1表 歳入歳出予算

歳 入

| 款 | 項 | 金 額 |
|--------------------------|---|------------------|
| 1 市 税 | | 千円 22,577,922 |
| | 1 市 民 税 | 12,005,860 |
| | 2 固 定 資 産 税 | 8,010,950 |
| | 3 軽 自 動 車 税 | 73,600 |
| | 4 市 た ば こ 税 | 518,153 |
| | 5 都 市 計 画 税 | 1,969,359 |
| 2 地 方 譲 与 税 | | 175,000 |
| | 1 地 方 揮 発 油 譲 与 税 | 43,000 |
| | 2 自 動 車 重 量 譲 与 税 | 119,000 |
| | 3 森 林 環 境 譲 与 税 | 13,000 |
| 3 利 子 割 交 付 金 | | 32,000 |
| | 1 利 子 割 交 付 金 | 32,000 |
| 4 配 当 割 交 付 金 | | 169,000 |
| | 1 配 当 割 交 付 金 | 169,000 |
| 5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 | | 94,000 |
| | 1 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 | 94,000 |
| 6 法 人 事 業 税 交 付 金 | | 228,000 |
| | 1 法 人 事 業 税 交 付 金 | 228,000 |
| 7 地 方 消 費 税 交 付 金 | | 2,516,000 |
| | 1 地 方 消 費 税 交 付 金 | 2,516,000 |
| 8 旧法による自動車取得税金 交 付 | | 1 |
| | 1 旧法による自動車取得税金 交 付 | 1 |
| 9 環 境 性 能 割 交 付 金 | | 43,000 |
| | 1 環 境 性 能 割 交 付 金 | 43,000 |
| 10 地 方 特 例 交 付 金 | | 100,110 |
| | 1 地 方 特 例 交 付 金 | 100,000 |
| | 2 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 地 方 税 減 収 補 填 特 別 交 付 金 | 110 |
| 11 地 方 交 付 税 | | 37,000 |
| | 1 地 方 交 付 税 | 37,000 |
| 12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金 | | 7,000 |
| | 1 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金 | 7,000 |

| 款 | 項 | 金額 |
|-------------|---------------|------------|
| | | 千円 |
| 13 分担金及び負担金 | | 433,344 |
| | 1 負担金 | 433,344 |
| 14 使用料及び手数料 | | 948,300 |
| | 1 使用料 | 435,060 |
| | 2 手数料 | 513,240 |
| 15 国庫支出金 | | 9,863,577 |
| | 1 国庫負担金 | 7,701,131 |
| | 2 国庫補助金 | 2,130,571 |
| | 3 委託金 | 31,875 |
| 16 都支出金 | | 7,640,700 |
| | 1 都負担金 | 2,621,872 |
| | 2 都補助金 | 4,460,177 |
| | 3 委託金 | 558,651 |
| 17 財産収入 | | 12,225 |
| | 1 財産運用収入 | 3,952 |
| | 2 財産売却収入 | 8,273 |
| 18 寄附金 | | 22,180 |
| | 1 寄附金 | 22,180 |
| 19 繰入金 | | 2,126,522 |
| | 1 基金繰入金 | 2,125,279 |
| | 2 特別会計繰入金 | 1,243 |
| 20 繰越金 | | 500,000 |
| | 1 繰越金 | 500,000 |
| 21 諸収入 | | 264,019 |
| | 1 延滞金・加算金及び過料 | 25,004 |
| | 2 受託事業収入 | 528 |
| | 3 収益事業収入 | 20,000 |
| | 4 雑収入 | 218,486 |
| | 5 預金利子 | 1 |
| 22 市債 | | 855,100 |
| | 1 市債 | 855,100 |
| 歳入合計 | | 48,645,000 |

歳 出

| 款 | 項 | 金 額 |
|---------------|---------------------|---------------|
| 1 議 会 費 | | 千円 371,889 |
| | 1 議 会 費 | 371,889 |
| 2 総 務 費 | | 4,519,645 |
| | 1 総 務 管 理 費 | 3,612,296 |
| | 2 徴 税 費 | 521,149 |
| | 3 戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費 | 301,867 |
| | 4 選 挙 費 | 41,888 |
| | 5 統 計 調 査 費 | 8,908 |
| | 6 監 査 委 員 費 | 33,537 |
| 3 民 生 費 | | 25,519,408 |
| | 1 社 会 福 祉 費 | 8,255,499 |
| | 2 児 童 福 祉 費 | 13,425,073 |
| | 3 生 活 保 護 費 | 3,806,930 |
| | 4 国 民 年 金 費 | 31,906 |
| 4 衛 生 費 | | 6,121,744 |
| | 1 保 健 衛 生 費 | 2,599,230 |
| | 2 清 掃 費 | 3,522,514 |
| 5 労 働 費 | | 14,561 |
| | 1 労 働 諸 費 | 14,561 |
| 6 農 林 水 産 業 費 | | 49,582 |
| | 1 農 業 費 | 49,582 |
| 7 商 工 費 | | 210,162 |
| | 1 商 工 費 | 210,162 |
| 8 土 木 費 | | 4,008,289 |
| | 1 土 木 管 理 費 | 281,022 |
| | 2 道 路 橋 り よ う 費 | 1,047,547 |
| | 3 河 川 費 | 4,008 |
| | 4 都 市 計 画 費 | 2,618,064 |
| | 5 住 宅 費 | 57,648 |
| 9 消 防 費 | | 1,589,651 |
| | 1 消 防 費 | 1,589,651 |

| 款 | 項 | 金額 |
|------------|-------------|-----------------|
| 10 教 育 費 | | 千円 3,987,843 |
| | 1 教 育 総 務 費 | 696,047 |
| | 2 小 学 校 費 | 1,467,083 |
| | 3 中 学 校 費 | 725,734 |
| | 4 社 会 教 育 費 | 757,779 |
| | 5 保 健 体 育 費 | 341,200 |
| 11 公 債 費 | | 2,136,717 |
| | 1 公 債 費 | 2,136,717 |
| 12 諸 支 出 金 | | 7,584 |
| | 1 土 地 基 金 費 | 1 |
| | 2 開 発 公 社 費 | 7,583 |
| 13 予 備 費 | | 107,925 |
| | 1 予 備 費 | 107,925 |
| 歳 出 合 計 | | 48,645,000 |

第 2 表 債務負担行為

| 事 項 | 期 間 | 限 度 額 |
|---------------------------|------------------|--|
| 小金井市土地開発公社用地先行取得事業（令和5年度） | 令和5年度 ～令和20年度 | 令和5年度において小金井市土地開発公社が取得する用地等の買取りに要する額 |
| 金融機関に対する債務保証 | 令和5年度 ～令和20年度 | 小金井市が小金井市土地開発公社に委託した業務につき、同公社が融資を受けた元金及び利子 |
| のびゆくこどもプラン策定支援委託料 | 令和6年度 | 6,477 千円 |
| 環境配慮住宅型研修施設指定管理委託料 | 令和5年度 ～令和10年度 | 27,373 千円 |
| 地域公共交通計画策定支援委託料 | 令和6年度 | 9,846 千円 |
| 市立公園指定管理委託料 | 令和5年度 ～令和10年度 | 692,557 千円 |
| どんぐりの森公共緑地埋蔵文化財発掘調査委託料 | 令和6年度 | 3,689 千円 |
| 緑小学校校舎増築等実施設計委託料 | 令和6年度 | 12,908 千円 |

| 事 項 | 期 間 | 限 度 額 |
|----------------------|------------------|------------------|
| GHPエアコン借上料（令和5年度導入分） | 令和6年度 ～令和15年度 | 73,127 千円 |
| GHPエアコン借上料（令和5年度導入分） | 令和6年度 ～令和15年度 | 30,670 千円 |
| 少年自然の家指定管理委託料 | 令和5年度 ～令和10年度 | 少年自然の家の管理運営に要する額 |

第 3 表 地方債

| 番号 | 起債の目的 | 限度額 | 起債の方法 | 利率 | 償還の方法 | 備考 |
|-----|-----------------------|---------------|----------------------------|--|---|--|
| 1 | 清掃関連施設整備事業 | 千円 595,300 | 証書借入 又は 証券発行 | 4.5%以内 (ただし、 利率見直し 方式で借り 入れる資金 について、 利率の見直 しを行った 後において は、当該見 直し後の利 率) | 借入れの時 から据置期 間を含み、 30年以内 に償還す る。 ただし、財 政その他の 都合により 据置期間 及び償還 年限を短縮 し、もしくは 繰上償還を し、又は低 利債に借換 えすることが できる。 | 借入年度 令和5年度 ただし、事 業の進捗又 は財源その 他の都合に より、起債 額の全部又 は一部を翌 年度に繰り 越して借り 入れること ができる。 |
| 2 | 東小金井駅北口土地区画整理 事業 | 190,000 | | | | |
| 3 | 都市計画道路3・4・8号線 整備事業 | 69,800 | | | | |
| 合 計 | | 855,100 | | | | |

議案第8号

令和5年度

小金井市

国民健康保険特別会計予算

令和5年度小金井市国民健康保険特別会計予算

令和5年度小金井市の国民健康保険特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ10,970,062千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

(一時借入金)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、100,000千円と定める。

(歳出予算の流用)

第3条 地方自治法第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 保険給付費の各項に計上した予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用

令和5年2月17日提出

東京都小金井市長 白 井 亨

第1表 歳入歳出予算

歳 入

| 款 | 項 | 金 額 |
|-------------|---------------|-----------------|
| 1 国民健康保険税 | | 千円 2,441,550 |
| | 1 国民健康保険税 | 2,441,550 |
| 2 使用料及び手数料 | | 2 |
| | 1 手 数 料 | 2 |
| 3 国 庫 支 出 金 | | 1 |
| | 1 国 庫 補 助 金 | 1 |
| 4 都 支 出 金 | | 7,005,472 |
| | 1 都 補 助 金 | 7,005,472 |
| 5 財 産 収 入 | | 4 |
| | 1 財 産 運 用 収 入 | 4 |
| 6 繰 入 金 | | 1,489,476 |
| | 1 他 会 計 繰 入 金 | 1,386,925 |
| | 2 基 金 繰 入 金 | 102,551 |
| 7 繰 越 金 | | 1 |
| | 1 繰 越 金 | 1 |
| 8 諸 収 入 | | 33,556 |
| | 1 延滞金・加算金及び過料 | 20,152 |
| | 2 雑 入 | 13,404 |
| 歳 入 合 計 | | 10,970,062 |

歳 出

| 款 | 項 | 金 額 |
|---------------------------|-----------------------|---------------|
| 1 総 務 費 | | 千円 196,965 |
| | 1 総 務 管 理 費 | 162,828 |
| | 2 徴 税 費 | 34,137 |
| 2 保 險 給 付 費 | | 6,785,665 |
| | 1 療 養 諸 費 | 5,900,805 |
| | 2 高 額 療 養 費 | 822,285 |
| | 3 移 送 費 | 53 |
| | 4 出 産 育 児 諸 費 | 45,019 |
| | 5 葬 祭 費 | 5,500 |
| | 6 結 核 ・ 精 神 医 療 給 付 費 | 10,003 |
| | 7 傷 病 手 当 金 | 2,000 |
| 3 国 民 健 康 保 険 事 業 費 納 付 金 | | 3,775,813 |
| | 1 医 療 給 付 費 分 | 2,611,514 |
| | 2 後 期 高 齢 者 支 援 金 等 分 | 852,487 |
| | 3 介 護 納 付 金 分 | 311,812 |
| 4 保 健 事 業 費 | | 165,602 |
| | 1 特 定 健 康 診 査 等 事 業 費 | 102,876 |
| | 2 保 健 事 業 費 | 62,726 |
| 5 基 金 積 立 金 | | 4 |
| | 1 基 金 積 立 金 | 4 |
| 6 公 債 費 | | 102 |
| | 1 公 債 費 | 102 |
| 7 諸 支 出 金 | | 25,911 |
| | 1 償 還 金 及 び 還 付 金 | 25,911 |
| 8 予 備 費 | | 20,000 |
| | 1 予 備 費 | 20,000 |
| 歳 出 合 計 | | 10,970,062 |

議案第9号

令和5年度

小金井市

介護保険特別会計予算

令和5年度小金井市介護保険特別会計予算

令和5年度小金井市の介護保険特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ9,263,577千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

(一時借入金)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、100,000千円と定める。

(歳出予算の流用)

第3条 地方自治法第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 保険給付費及び地域支援事業費の各項に計上した予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用

令和5年2月17日提出

東京都小金井市長 白 井 亨

第1表 歳入歳出予算

歳 入

| 款 | 項 | 金 額 |
|-------------------|-------------------------|-----------------|
| 1 保 險 料 | | 千円 1,865,724 |
| | 1 介 護 保 險 料 | 1,865,724 |
| 2 使 用 料 及 び 手 数 料 | | 1 |
| | 1 手 数 料 | 1 |
| 3 国 庫 支 出 金 | | 2,035,192 |
| | 1 国 庫 負 担 金 | 1,498,747 |
| | 2 国 庫 補 助 金 | 536,445 |
| 4 支 払 基 金 交 付 金 | | 2,369,247 |
| | 1 支 払 基 金 交 付 金 | 2,369,247 |
| 5 都 支 出 金 | | 1,330,461 |
| | 1 都 負 担 金 | 1,262,028 |
| | 2 都 補 助 金 | 68,433 |
| 6 財 産 収 入 | | 9 |
| | 1 財 産 運 用 収 入 | 7 |
| | 2 財 産 売 払 収 入 | 2 |
| 7 寄 附 金 | | 1 |
| | 1 寄 附 金 | 1 |
| 8 繰 入 金 | | 1,662,879 |
| | 1 一 般 会 計 繰 入 金 | 1,530,000 |
| | 2 基 金 繰 入 金 | 132,879 |
| 9 繰 越 金 | | 1 |
| | 1 繰 越 金 | 1 |
| 10 諸 収 入 | | 62 |
| | 1 延 滞 金 ・ 加 算 金 及 び 過 料 | 3 |
| | 2 雑 入 | 59 |
| 歳 入 合 計 | | 9,263,577 |

歳 出

| 款 | 項 | 金 額 |
|-----------------------|--------------------------------------|---------------|
| 1 総 務 費 | | 千円 304,698 |
| | 1 総 務 管 理 費 | 221,931 |
| | 2 徴 収 費 | 6,433 |
| | 3 介 護 認 定 審 査 会 費 | 75,402 |
| | 4 趣 旨 普 及 費 | 445 |
| | 5 計 画 策 定 委 員 会 費 | 487 |
| 2 保 険 給 付 費 | | 8,494,692 |
| | 1 介 護 サービス等諸費 | 7,827,303 |
| | 2 介 護 予 防 サービス等諸費 | 259,415 |
| | 3 そ の 他 諸 費 | 9,624 |
| | 4 高 額 介 護 サービス等費 | 248,748 |
| | 5 高 額 医 療 合 算 費 介 護 サービス等費 | 40,332 |
| 3 財 政 安 定 化 基 金 拠 出 金 | | 1 |
| | 1 財 政 安 定 化 基 金 拠 出 金 | 1 |
| 4 地 域 支 援 事 業 費 | | 453,773 |
| | 1 介 護 予 防 ・ 生 活 支 援 サ ー ビ ス 事 業 費 | 271,363 |
| | 2 一 般 介 護 予 防 事 業 費 | 8,242 |
| | 3 包 括 的 支 援 事 業 ・ 任 意 事 業 費 | 173,476 |
| 5 基 金 積 立 金 | | 7 |
| | 1 基 金 積 立 金 | 7 |
| 6 公 債 費 | | 28 |
| | 1 公 債 費 | 28 |
| 7 諸 支 出 金 | | 7,646 |
| | 1 償 還 金 及 び 還 付 金 | 7,646 |
| 8 予 備 費 | | 2,732 |
| | 1 予 備 費 | 2,732 |
| 歳 出 合 計 | | 9,263,577 |

議案第10号

令和5年度

小金井市

後期高齢者医療特別会計予算

令和5年度小金井市後期高齢者医療特別会計予算

令和5年度小金井市の後期高齢者医療特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ3,036,315千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

令和5年2月17日提出

東京都小金井市長 白 井 亨

第1表 歳入歳出予算

歳 入

| 款 | 項 | 金 額 |
|--------------|---------------|-----------|
| 1 後期高齢者医療保険料 | | 1,676,913 |
| | 1 後期高齢者医療保険料 | 1,676,913 |
| 2 使用料及び手数料 | | 1 |
| | 1 手 数 料 | 1 |
| 3 繰 入 金 | | 1,255,860 |
| | 1 他 会 計 繰 入 金 | 1,255,860 |
| 4 繰 越 金 | | 1 |
| | 1 繰 越 金 | 1 |
| 5 諸 収 入 | | 103,540 |
| | 1 延滞金加算金及び過料 | 2 |
| | 2 償還金及び還付加算金 | 8,010 |
| | 3 受 託 事 業 収 入 | 94,284 |
| | 4 雑 入 | 1,244 |
| 歳 入 合 計 | | 3,036,315 |

歳 出

| 款 | 項 | 金 額 |
|-----------------|-----------------------|-----------|
| 1 総 務 費 | | 9,503 |
| | 1 総 務 管 理 費 | 2,897 |
| | 2 徴 収 費 | 6,606 |
| 2 保 険 給 付 費 | | 36,600 |
| | 1 葬 祭 費 | 36,600 |
| 3 広 域 連 合 納 付 金 | | 2,894,583 |
| | 1 広 域 連 合 納 付 金 | 2,894,583 |
| 4 保 健 事 業 費 | | 85,376 |
| | 1 保 健 事 業 費 | 85,376 |
| 5 諸 支 出 金 | | 9,253 |
| | 1 償 還 金 及 び 還 付 加 算 金 | 8,010 |
| | 2 繰 出 金 | 1,243 |
| 6 予 備 費 | | 1,000 |
| | 1 予 備 費 | 1,000 |
| 歳 出 合 計 | | 3,036,315 |

議案第11号

令和5年度

小金井市

下水道事業会計予算

令和5年度小金井市下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和5年度小金井市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

| | |
|---------------|--------------------|
| (1) 処理面積 | 1, 133ヘクタール |
| (2) 年間総処理水量 | 18, 920, 514立方メートル |
| (3) 一日平均処理水量 | 51, 837立方メートル |
| (4) 主要な建設改良事業 | |
| ア 下水道施設建設事業 | 252, 404千円 |
| イ 流域下水道建設負担金 | 69, 750千円 |
| ウ 流域下水道改良負担金 | 43, 923千円 |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

| 収 入 | |
|-------------|---------------|
| 第1款 下水道事業収益 | 2, 066, 766千円 |
| 第1項 営業収益 | 1, 636, 725千円 |
| 第2項 営業外収益 | 430, 041千円 |
| 支 出 | |
| 第1款 下水道事業費用 | 2, 025, 128千円 |
| 第1項 営業費用 | 1, 969, 368千円 |
| 第2項 営業外費用 | 25, 760千円 |
| 第3項 予備費 | 30, 000千円 |

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額286, 633千円は、過年度分損益勘定留保資金37, 764千円、当年度分損益勘定留保資金248, 869千円で補填するものとする。）。

| 収 入 | |
|------------|------------|
| 第1款 資本的収入 | 203, 659千円 |
| 第1項 企業債 | 182, 000千円 |
| 第2項 国庫補助金 | 20, 000千円 |
| 第3項 都補助金 | 1, 000千円 |
| 第4項 他会計負担金 | 659千円 |

支 出

| | |
|------------|-----------|
| 第1款 資本的支出 | 490,292千円 |
| 第1項 建設改良費 | 399,387千円 |
| 第2項 企業債償還金 | 80,905千円 |
| 第3項 予備費 | 10,000千円 |
| (企業債) | |

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

| 起債の目的 | 限度額 | 起債の方法 | 利率 | 償還の方法 | 備考 |
|---------|---------|--------------------|--|--|--|
| 公共下水道事業 | 81,000 | 証書借入 又は 証券発行 | 4.5%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率) | 借入れのときから据置期間を含み、40年以内に償還する。 ただし、財政その他の都合により据置期間及び償還年限を短縮し、もしくは繰上償還をし、又は低利債に借換えすることができる。 | 借入年度令和5年度 ただし、事業の進捗又はその他の都合により、起債額の全部又は一部を翌年度に繰り越して借り入れることができる。 |
| 流域下水道事業 | 101,000 | | | | |
| 合 計 | 182,000 | | | | |

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、60,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費

91,065千円

令和5年2月17日提出

東京都小金井市長 白 井 亨

議案第12号

小金井市個人情報保護条例の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

小金井市個人情報保護条例の施行に伴う関係条例の整理に関する条例を別紙のように制定する。

令和5年2月17日提出

小金井市長 白 井 亨

(提案理由)

小金井市個人情報保護条例の施行に伴い、関係条例の規定を整備する必要があることから、本案を提出するものであります。

小金井市個人情報保護条例の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

(小金井市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例の一部改正)

第1条 小金井市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例（平成17年条例第25号）の一部を次のように改正する。

第9条第1項中「小金井市個人情報保護条例（昭和63年条例第31号）の趣旨にのっとり」を「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）の規定に基づき」に改める。

(小金井市情報公開・個人情報保護審議会条例の一部改正)

第2条 小金井市情報公開・個人情報保護審議会条例（平成10年条例第3号）の一部を次のように改正する。

第1条中「及び小金井市個人情報保護条例（昭和63年条例第31号。以下「個人情報保護条例」という。）に基づく制度の適正かつ円滑な運営を図る」を「に基づく制度の適正かつ円滑な運営及び個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）その他の個人情報保護制度における個人情報の適切な取扱いを確保する」に改める。

第2条中「個人情報保護条例」を「小金井市個人情報保護条例（令和4年条例第31号）第9条」に改め、「ついて実施機関」の次に「（同条例第2条第1項に規定する市の機関、議会及び土地開発公社をいう。以下同じ。）」を加え、同条第1号中「及び個人情報保護制度の運営」を「の運営及び個人情報の適切な取扱い」に改め、同条第2号中「電子計算組織」を「情報システム」に改める。

第3条第1項中「審議会は」の次に「、専門的な知見を有する者であって」を加え、「の各号に掲げる者」を「に掲げるもの」に改める。

(小金井市情報公開・個人情報保護審査会条例の一部改正)

第3条 小金井市情報公開・個人情報保護審査会条例（平成10年条例第2号）の一部を次のように改正する。

第1条中「小金井市情報公開条例（平成14年条例第31号）第12条第2項及び小金井市個人情報保護条例（昭和63年条例第31号）第24条第2項の規定による諮問に応じて審査するため、」を削り、「置く」を「置き、次に掲げる諮問に応じて審査する」に改め、同条に次の各号を加える。

(1) 小金井市情報公開条例（平成14年条例第31号）第17条第2項の規定による諮問

(2) 個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）第105条第3項により準用する同条第1項の規定による諮問

（小金井市福祉サービス苦情調整委員設置条例の一部改正）

第4条 小金井市福祉サービス苦情調整委員設置条例（平成15年条例第8号）の一部を次のように改正する。

第6条第3項中「小金井市個人情報保護条例（昭和63年条例第31号。以下「個人情報保護条例」を「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号。以下「個人情報保護法」に改める。

第19条第3項中「個人情報保護条例」を「個人情報保護法」に改める。

（小金井市印鑑条例の一部改正）

第5条 小金井市印鑑条例（昭和57年条例第6号）の一部を次のように改正する。

第8条第1項及び第9条の2第1項中「電子計算組織」を「情報システム」に改める。

（小金井市暴力団排除条例の一部改正）

第6条 小金井市暴力団排除条例（平成24年条例第47号）の一部を次のように改正する。

第14条を次のように改める。

第14条 削除

付 則

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

小金井市個人情報保護条例の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

小金井市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例 (第1条関係)

| 改正条例 | 現行条例 | 備考 |
|--|--|---------------------------------|
| <p>(管理の基準) 第9条 指定管理者は、<u>個人情報の保護に関する法律</u> (平成15年法律第57号)の規定に基づき、当該公の施設の管理に当たって保有する個人情報の漏えい、紛失、き損及び改ざんの防止その他の保有する個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。</p> <p>2 } 省略 3 } 4 }</p> <p>付 則 この条例は、令和5年4月1日から施行する。</p> | <p>(管理の基準) 第9条 指定管理者は、<u>小金井市個人情報保護条例</u> (昭和63年条例第31号)の趣旨にのっとり、当該公の施設の管理に当たって保有する個人情報の漏えい、紛失、き損及び改ざんの防止その他の保有する個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。</p> <p>2 } 省略 3 } 4 }</p> | <p>個人情報の保護に関する法律の改正に伴う規定の整備</p> |

小金井市情報公開・個人情報保護審議会条例 (第2条関係)

| 改正条例 | 現行条例 | 備考 |
|--|--|---------------------------------|
| <p>(設置) 第1条 小金井市情報公開条例 (平成14年条例第31号)に基づく制度の適正かつ円滑な運営及び個人情報の保護に関する法律 (平成15年法律第57号)その他の個人情報保護制度における個人情報の適切な取扱いを確保するため、市長の附属機関として、小金井市情報公開・個人情報保護審議会 (以下「審議会」という。)を置く。 (所掌事務)</p> | <p>(設置) 第1条 小金井市情報公開条例 (平成14年条例第31号)及び<u>小金井市個人情報保護条例</u> (昭和63年条例第31号。以下「個人情報保護条例」という。)に基づく制度の適正かつ円滑な運営を図るため、市長の附属機関として、小金井市情報公開・個人情報保護審議会 (以下「審議会」という。)を置く。 (所掌事務)</p> | <p>個人情報の保護に関する法律の改正に伴う規定の整備</p> |

| | | |
|---|---|---------------------------------|
| <p>第2条 審議会は、<u>小金井市個人情報保護条例（令和4年条例第31号）第9条の規定によりその権限に属することとされた事項及び次の各号に掲げる事項について実施機関の諮問に及び次の各号に掲げる事項について実施機関の諮問に及び審議し、答申するほか、必要があるとき、実施機関に及び土地開発公社をいう。以下同じ。）の諮問に及び審議し、答申するほか、必要があるとき、実施機関に対し建議することができる。</u></p> <p>(1) <u>情報公開制度の運営及び個人情報の適切な取扱いに関する重要事項</u></p> <p>(2) <u>情報システムの運用に係る重要事項</u> (組織)</p> <p>第3条 審議会は、<u>専門的な知見を有する者であって、次に掲げるものうちから市長が委嘱する委員13人以内をもって組織する。</u></p> <p>(1) 省略 (2) 省略 2 省略</p> <p>付 則 この条例は、令和5年4月1日から施行する。</p> | <p>第2条 審議会は、<u>個人情報保護条例の規定によりその権限に属することとされた事項及び次の各号に掲げる事項について実施機関の諮問に及び審議し、答申するほか、必要があるとき、実施機関に対し建議することができる。</u></p> <p>(1) <u>情報公開制度及び個人情報保護制度の運営に関する重要事項</u></p> <p>(2) <u>電子計算組織の運用に係る重要事項</u> (組織)</p> <p>第3条 審議会は、<u>次の各号に掲げる者のうちから市長が委嘱する委員13人以内をもって組織する。</u></p> <p>(1) 省略 (2) 省略 2 省略</p> | <p>個人情報の保護に関する法律の改正に伴う規定の整備</p> |
|---|---|---------------------------------|

| 改正条例 | 現行条例 | 備考 |
|---|--|---------------------------------|
| <p>(設置)</p> <p>第1条 市長の附属機関として、<u>小金井市情報公開・個人情報保護審査会（以下「審査会」という。）を置き、次に掲げる諮問に及びして審査する。</u></p> | <p>(設置)</p> <p>第1条 <u>小金井市情報公開条例（平成14年条例第31号）第12条第2項及び小金井市個人情報保護条例（昭和63年条例第31号）第24条第2項の規定による諮問に及びして審査するため、市長の附属機関として、小金井市情報公開・個人情報保護審査会（以下「審査会」という。）を置</u></p> | <p>個人情報の保護に関する法律の改正に伴う規定の整備</p> |

| | |
|---|--|
| <p>↓。</p> <p>(1) <u>小金井市情報公開条例（平成14年条例第31号）第17条第2項の規定による諮問</u></p> <p>(2) <u>個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）第105条第3項により準用する同条第1項の規定による諮問</u></p> <p>付 則</p> <p>この条例は、令和5年4月1日から施行する。</p> | |
|---|--|

| 改正条例 | 現行条例 | 備考 |
|---|---|---|
| <p>小金井市福祉サービス苦情調整委員設置条例（第4条関係）</p> <p>（委員の責務）</p> <p>第6条 省略</p> <p>2 省略</p> <p>3 委員は、<u>個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）以下「個人情報保護法」という。</u>の規定に基づき、<u>個人情報の保護に最大の配慮をしなければならない。</u></p> <p>4 } 省略</p> <p>5 } 省略</p> <p>6 } 省略</p> <p>（運営状況の公表等）</p> <p>第19条 省略</p> <p>2 省略</p> <p>3 前2項の規定による報告及び公表に当たっては、<u>個人情報保護法の規定に基づき、個人情報の保護に最大の配慮をしなければならない。</u></p> | <p>（委員の責務）</p> <p>第6条 省略</p> <p>2 省略</p> <p>3 委員は、<u>小金井市個人情報保護条例（昭和63年条例第31号）以下「個人情報保護条例」という。</u>の規定に基づき、<u>個人情報の保護に最大の配慮をしなければならない。</u></p> <p>4 } 省略</p> <p>5 } 省略</p> <p>6 } 省略</p> <p>（運営状況の公表等）</p> <p>第19条 省略</p> <p>2 省略</p> <p>3 前2項の規定による報告及び公表に当たっては、<u>個人情報保護条例の規定に基づき、個人情報の保護に最大の配慮をしなければならない。</u></p> | <p>個人情報の保護に関する法律の改正に伴う規定の整備</p> <p>同上</p> |

付 則

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

小金井市印鑑条例（第5条関係）

改正条例

（印鑑登録原票）

第8条 市長は、印鑑登録原票（情報システム）に記録されたものを含む。以下同じ。）を備え、次に掲げる事項を登録する。

- (1) } 省略
- （ ）
- (8) }

2 省略

（個人番号カードによる利用）

第9条の2 印鑑登録証明書について、個人番号カード（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）第2条第7項に規定する個人番号カードをいう。以下同じ。）による多機能端末機（小金井市の情報システムと電気通信回線により接続された民間事業者が設置する端末機で、利用者自らが必要な操作を行うことにより、証明書等を自動的に交付する機能を有するものをいう。以下同じ。）の利用をしようとする者は、規則で定めるところにより、市長に申請しななければならない。

2 省略

3 省略

付 則

現行条例

（印鑑登録原票）

第8条 市長は、印鑑登録原票（電子計算組織に記録されたものを含む。以下同じ。）を備え、次に掲げる事項を登録する。

- (1) } 省略
- （ ）
- (8) }

2 省略

（個人番号カードによる利用）

第9条の2 印鑑登録証明書について、個人番号カード（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）第2条第7項に規定する個人番号カードをいう。以下同じ。）による多機能端末機（小金井市の電子計算組織と電気通信回線により接続された民間事業者が設置する端末機で、利用者自らが必要な操作を行うことにより、証明書等を自動的に交付する機能を有するものをいう。以下同じ。）の利用をしようとする者は、規則で定めるところにより、市長に申請しななければならない。

2 省略

3 省略

備考

個人情報の保護に関する法律の改正に伴う規定の整備

同上

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

小金井市暴力団排除条例（第6条関係）

| 改正条例 | 現行条例 | 備考 |
|---|--|--|
| <p>第14条 削除</p> <p>付 則 この条例は、令和5年4月1日から施行する。</p> | <p>(個人情報の収集及び提供) 第14条 小金井市個人情報保護条例（昭和63年条例第31号）第3条第2号に規定する実施機関（次項において「実施機関」という。）及び指定管理者は、この条例に基づき暴力団の排除のために必要となる同条第1号に規定する個人情報（次項において「個人情報」という。）を、必要かつ最小限の範囲内で収集することができる。</p> <p>2 実施機関は、この条例に基づく暴力団の排除のために必要であると認めるときは、実施機関が保有している個人情報のうち必要と認めるものを警察等に提供することができる。</p> | <p>個人情報の保護に関する法律の改正に伴う個人情報の収集及び提供の削除</p> |

議案第13号

小金井市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例

小金井市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例を別紙のように制定する。

令和5年2月17日提出

小金井市長 白 井 亨

(提案理由)

配偶者等を対象に含む人事、給与制度について、新たにパートナーシップ関係の相手方等を対象に加えるため、本案を提出するものであります。

小金井市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例

(小金井市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正)

第1条 小金井市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例（昭和30年条例第28号）の一部を次のように改正する。

第10条第3項中「の母親」を「を育てる当該職員の配偶者（届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下同じ。）又は東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例（平成30年東京都条例第93号）第7条の2第2項の証明もしくは同条第1項の東京都パートナーシップ宣誓制度と同等の制度であると東京都知事が認めた地方公共団体のパートナーシップに関する制度による証明を受けたパートナーシップ関係の相手方であつて、同居し、かつ、生計を一にしているもの（以下単に「パートナーシップ関係の相手方」という。）」に改め、同条第4項中「（届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下同じ。）」を「又はパートナーシップ関係の相手方」に改め、「当該配偶者」の次に「又はパートナーシップ関係の相手方」を加え、同条第5項中「配偶者」の次に「又はパートナーシップ関係の相手方」を加える。

第10条の2第1項中「男子」を削り、「配偶者」の次に「又はパートナーシップ関係の相手方」を加える。

第10条の3第1項中「男子」を削り、「配偶者」の次に「又はパートナーシップ関係の相手方」を加え、同条第2項本文中「男子」を削り、「配偶者」の次に「又はパートナーシップ関係の相手方」を加え、同項ただし書中「男子」を削り、「その配偶者」の次に「もしくはパートナーシップ関係の相手方」を、「配偶者」の次に「又はパートナーシップ関係の相手方」を加える。

第10条の4第1項中「配偶者」の次に「又はパートナーシップ関係の相手方」を加える。

第12条の5第1項中「配偶者」の次に「、パートナーシップ関係の相手方」を加える。

第12条の6第1項中「する場合」の次に「又は東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例第7条の2第2項の証明もしくは同条第1項の東京都パートナーシップ宣誓制度と同等の制度であると東京都知事が認めた地方公共団体のパートナーシップに関する制度による証明を受けたパートナーシッ

プ関係にある者と同居し、かつ、生計を一にすることとなる場合（以下この条において「パートナーシップ関係となる場合」という。）」を加え、同条第2項中「結婚の日後」を「結婚の日（戸籍法（昭和22年法律第224号）に規定する婚姻の届出をした日又は結婚した日のうち職員が選択した日をいう。）又はパートナーシップ関係となる場合に該当することとなつた日の1週間前の日から」に改める。

第13条第1項中「親族」を「関係者」に、「次の区分により」を「次の各号に掲げる者の区分に応じ、当該各号に定める日数の範囲内において」に改める。

第13条第1項各号を次のように改める。

- (1) 父母 10日
- (2) 配偶者又はパートナーシップ関係の相手方 10日
- (3) 祖父母 7日
- (4) 曾祖父母 5日
- (5) 子、子の配偶者もしくはパートナーシップ関係の相手方又は配偶者もしくはパートナーシップ関係の相手方の子 10日
- (6) 兄弟、姉妹又は伯叔父母 7日
- (7) 孫 5日
- (8) 甥、姪又は従兄弟姉妹 3日
- (9) 父母の配偶者もしくはパートナーシップ関係の相手方又は配偶者もしくはパートナーシップ関係の相手方の父母 5日（職員と生計を一にしていた場合は、10日）
- (10) 祖父母の配偶者もしくはパートナーシップ関係の相手方又は配偶者もしくはパートナーシップ関係の相手方の祖父母 3日（職員と生計を一にしていた場合は、7日）
- (11) 曾祖父母の配偶者もしくはパートナーシップ関係の相手方又は配偶者もしくはパートナーシップ関係の相手方の曾祖父母 1日（職員と生計を一にしていた場合は、5日）
- (12) 兄弟、姉妹もしくは伯叔父母の配偶者もしくはパートナーシップ関係の相手方又は配偶者もしくはパートナーシップ関係の相手方の兄弟、姉妹もしくは伯叔父母 3日（職員と生計を一にしていた場合は、7日）
- (13) 甥、姪もしくは従兄弟姉妹の配偶者もしくはパートナーシップ関係の相手方又は配偶者もしくはパートナーシップ関係の相手方の甥、姪もしくは従兄弟姉妹 1日（職員と生計を一にしていた場合は、3日）

第13条中第2項を削り、第3項を第2項とし、第4項を第3項とする。

第13条の2第1項中「配偶者」の次に「もしくはパートナーシップ関係の相手方」を加える。

第14条の3中「配偶者」の次に「又はパートナーシップ関係の相手方」を加える。

(職員の育児休業等に関する条例の一部改正)

第2条 職員の育児休業等に関する条例（平成4年条例第16号）の一部を次のように改正する。

第2条の3第2号中「同じ。）」の次に「又は東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例（平成30年東京都条例第93号）第7条の2第2項の証明もしくは同条第1項の東京都パートナーシップ宣誓制度と同等の制度であると東京都知事が認めた地方公共団体のパートナーシップに関する制度による証明を受けたパートナーシップ関係の相手方であつて、同居し、かつ、生計を一にしているもの（以下単に「パートナーシップ関係の相手方」という。）」を加え、同条第3号ア及びイ中「配偶者」の次に「もしくはパートナーシップ関係の相手方」を加える。

第2条の4第1号中「配偶者」の次に「もしくはパートナーシップ関係の相手方」を加え、同条第2号中「の配偶者」の次に「もしくはパートナーシップ関係の相手方」を、「当該配偶者」の次に「又はパートナーシップ関係の相手方」を加える。

第3条第5号及び第4条中「配偶者」の次に「又はパートナーシップ関係の相手方」を加える。

第12条第1項中「配偶者」の次に「もしくはパートナーシップ関係の相手方」を加える。

(職員の給与に関する条例の一部改正)

第3条 職員の給与に関する条例（昭和26年条例第3号）の一部を次のように改正する。

第7条第2項第1号中「以下同じ。）」の次に「又は東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例（平成30年東京都条例第93号）第7条の2第2項の証明もしくは同条第1項の東京都パートナーシップ宣誓制度と同等の制度であると東京都知事が認めた地方公共団体のパートナーシップに関する制度による証明を受けたパートナーシップ関係の相手方であつて、同居し、かつ、生計を一にしているもの」を加える。

(小金井市職員退職手当支給条例の一部改正)

第4条 小金井市職員退職手当支給条例(昭和23年条例第19号)の一部を次のように改正する。

第9条第2項を次のように改める。

2 前項に規定する遺族の範囲は、次の各号に掲げる者とする。

(1) 配偶者(届出をしないが職員の死亡当時事実上婚姻関係と同様の事情にあつた者を含む。)又は職員の死亡の当時において、東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例(平成30年東京都条例第93号)第7条の2第2項の証明もしくは同条第1項の東京都パートナーシップ宣誓制度と同等の制度であると東京都知事が認めた地方公共団体のパートナーシップに関する制度による証明を受けたパートナーシップ関係の相手方であつて、同居し、かつ、生計を一にしているもの(以下単に「パートナーシップ関係の相手方」という。)であつた者

(2) 子、父母、孫、祖父母及び兄弟姉妹で職員の死亡当時主としてその収入によつて生計を維持していたもの

(3) 前号に掲げる者のほか、職員の死亡当時主としてその収入によつて生計を維持していた親族

(4) 子、父母、孫、祖父母及び兄弟姉妹で第2号に該当しないもの

第9条中第3項を第4項とし、第2項の次に次の1項を加える。

3 前項に掲げる者が退職手当を受ける順位は、前項各号の順位により、第2号及び第4号に掲げる者のうちにあつては同号に掲げる順位による。この場合において、父母については、養父母を先にし実父母を後にし、祖父母については、養父母の父母を先にし実父母の父母を後にし、父母の養父母を先にし父母の実父母を後にする。

第10条第11項第2号中「含む。）」の次に「又はパートナーシップ関係の相手方」を加える。

(職員の旅費に関する条例の一部改正)

第5条 職員の旅費に関する条例(昭和36年条例第8号)の一部を次のように改正する。

第2条第1項第5号中「配偶者」の次に「(届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。)又は東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例(平成30年東京都条例第93号)第7条の2第2項の証

明もしくは同条第1項の東京都パートナーシップ宣誓制度と同等の制度であると東京都知事が認めた地方公共団体のパートナーシップに関する制度による証明を受けたパートナーシップ関係の相手方であつて、同居し、かつ、生計を一にしているもの」を加える。

付 則

(施行期日)

- 1 この条例は、令和5年4月1日（以下「施行日」という。）から施行する。

(経過措置)

- 2 第4条の規定による改正後の小金井市職員退職手当支給条例第10条第11項第2号の規定は、施行日以後に支給すべき事由が生じた同号の退職手当について適用し、施行日前に支給すべき事由が生じた同号の退職手当については、なお従前の例による。

小金井市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例新旧対照表

| 改正条例 | 現行条例 | 備考 |
|---|---|---------------------------------------|
| <p>(育児時間) 第10条 省略 2 省略 3 男子職員の育児時間は、その生児を育てる当該職員の配偶者(届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下同じ。)又は東京都オリピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例(平成30年東京都条例第93号)第7条の2第2項の証明もしくは同条第1項の東京都パートナースhip宣誓制度と同等の制度であると東京都知事が認めた地方公共団体のパートナースhipに関する制度による証明を受けたパートナースhip関係の相手方であつて、同居し、かつ、生計を一にしているもの(以下単に「パートナースhip関係の相手方」という。)が次の各号のいずれかに該当する場合には、承認しないものとする。</p> <p>(1) } 省略 { (4)</p> <p>4 第2項の規定にかかわらず、男子職員の育児時間は、その配偶者又はパートナースhip関係の相手方が当該生児について育児時間(当該配偶者又はパートナースhip関係の相手方が職員でない場合には、労働基準法第67条の規定による育児時間又は他の法律もしくは条例等)に基づき育児時間に相当するもの。以下同じ。)を</p> | <p>(育児時間) 第10条 省略 2 省略 3 男子職員の育児時間は、その生児の母親が次の各号のいずれかに該当する場合には、承認しないものとする。</p> <p>(1) } 省略 { (4)</p> <p>4 第2項の規定にかかわらず、男子職員の育児時間は、その配偶者(届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下同じ。)が当該生児について育児時間(当該配偶者が職員でない場合には、労働基準法第67条の規定による育児時間又は他の法律もしくは条例等)に基づき育児時間に相当するもの。以下同じ。)を利用す</p> | <p>育児時間の承認要件の拡大</p> <p>育児時間の要件の拡大</p> |

利用するときは、1日について90分から当該配偶者が利用するはパートナートナート関係の相手方が利用する育児時間を差し引いた時間を限度とする。

5 第2項及び前項に定めるもののほか、同一の日において職員及びその配偶者又はパートナートナート関係の相手方が育児時間を利用するときその利用方法は、任命権者が定める。

6 省略

(出産支援休暇)

第10条の2 出産支援休暇は、職員がその配偶者又はパートナートナート関係の相手方の出産に当たり、子の養育その他家事等を行うための休暇とする。

2 省略

3 省略

(育児参加休暇)

第10条の3 育児参加休暇は、職員がその配偶者又はパートナートナート関係の相手方の産前産後の期間に、育児に参加するための休暇とする。

2 育児参加休暇は、職員の配偶者又はパートナートナート関係の相手方の出産の日の翌日から当該出産の日以後1年を経過する日までの期間内において承認する。ただし、職員に当該職員又はその配偶者もしくはパートナートナート関係の相手方と同居し、かつ、養育の必要がある子がある場合には、配偶者又はパートナートナート関係の相手方の出産予定日の8週間（多胎妊娠の場合にあつては、16週間）前の日から当該出産の日以後1年を経過する日までの期間内において承認する。

3 省略

4 省略

(子どもの看護休暇)

るときは、1日について90分から当該配偶者が利用する育児時間を差し引いた時間を限度とする。

5 第2項及び前項に定めるもののほか、同一の日において職員及びその配偶者が育児時間を利用するときその利用方法は、任命権者が定める。

6 省略

(出産支援休暇)

第10条の2 出産支援休暇は、男子職員がその配偶者の出産に当たり、子の養育その他家事等を行うための休暇とする。

2 省略

3 省略

(育児参加休暇)

第10条の3 育児参加休暇は、男子職員がその配偶者の産前産後の期間に、育児に参加するための休暇とする。

2 育児参加休暇は、男子職員の配偶者の出産の日の翌日から当該出産の日以後1年を経過する日までの期間内において承認する。ただし、男子職員に当該職員又はその配偶者と同居し、かつ、養育の必要がある子がある場合には、配偶者の出産予定日の8週間（多胎妊娠の場合にあつては、16週間）前の日から当該出産の日以後1年を経過する日までの期間内において承認する。

3 省略

4 省略

(子どもの看護休暇)

第10条の4 子どもの看護休暇は、12歳に達する日又は小学校の課程、義務教育学校の前期課程もしくは特別支援学校の小学部の課程を修了した日のいずれか遅い日以後の最初の3月31日（ただし、15歳に達する日以後の最初の3月31日を限度とする。）までの間にあり、子が（配偶者又はパートナーシップ関係の相手方の子を含む。以下この項において同じ。）を養育する職員が、その子（次項において「養育する子」という。）の看護（負傷し、又は疾病にかかったその子の世話をを行うことを行う。）のため又は予防接種もしくは健康診断を受けさせるため勤務しないことが相当であると認められる場合の休暇とする。

- 2 省略
- 3 省略

（骨髄液提供等休暇）

第12条の5 骨髄液提供等休暇は、職員が骨髄移植のため骨髄液の提供希望者としてその登録を実施する者に対して登録の申出を行い、又は骨髄移植のため配偶者、パートナーシップ関係の相手方、父母、子及び兄弟姉妹以外の者に骨髄液を提供する場合で、当該申出又は提供に必要なる検査、入院等のため勤務しないことが相当であると認められる場合における休暇とする。

- 2 省略
 - 3 省略
- （結婚休暇）

第12条の6 結婚休暇は、職員が結婚する場合又は東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例第7条の2第2項の証明もしくは同条第1項の東京都パートナーシップ宣誓制度と同等の制度であると東京都知事が認めた地方公共団体のパートナーシッ

第10条の4 子どもの看護休暇は、12歳に達する日又は小学校の課程、義務教育学校の前期課程もしくは特別支援学校の小学部の課程を修了した日のいずれか遅い日以後の最初の3月31日（ただし、15歳に達する日以後の最初の3月31日を限度とする。）までの間にあり、子が（配偶者を含む。以下この項において同じ。）を養育する職員が、その子（次項において「養育する子」という。）の看護（負傷し、又は疾病にかかったその子の世話をを行うことを行う。）のため又は予防接種もしくは健康診断を受けさせるため勤務しないことが相当であると認められる場合の休暇とする。

- 2 省略
- 3 省略

（骨髄液提供等休暇）

第12条の5 骨髄液提供等休暇は、職員が骨髄移植のため骨髄液の提供希望者としてその登録を実施する者に対して登録の申出を行い、又は骨髄移植のため配偶者、父母、子及び兄弟姉妹以外の者に骨髄液を提供する場合で、当該申出又は提供に必要なる検査、入院等のため勤務しないことが相当であると認められる場合における休暇とする。

- 2 省略
 - 3 省略
- （結婚休暇）

第12条の6 結婚休暇は、職員が結婚する場合で、結婚式、旅行その他の結婚に伴い必要と認められる行事等のため勤務しないことが相当であると認められる場合の休暇とする。

子どもの看護休暇の取得要件の拡大

骨髄液提供等休暇の取得要件の変更

結婚休暇の取得要件の拡大

プに関する制度による証明を受けたパートナーシップ関係にある者と同居し、かつ、生計を一にすることとなる場合（以下この条において「パートナーシップ関係となる場合」という。）で、結婚式、旅行その他の結婚に伴い必要と認められる行事等のため勤務しないことが相当であると認められる場合の休暇とする。

2 結婚休暇は、結婚の日（戸籍法（昭和22年法律第224号）に規定する婚姻の届出をした日又は結婚した日のうち職員が選択した日をいう。）又はパートナーシップ関係となる場合に該当することとなつた日の1週間前の日から6月を経過するまでの期間内において引き続き7日の範囲内の日数とする。

3 省略
(忌引)

第13条 職員は、関係者の喪に遇したときは、任命権者の承認を経て、次の各号に掲げる者の区分に応じ、当該各号に定める日数の範囲内において服喪することができる。

- (1) 父母 10日
- (2) 配偶者又はパートナーシップ関係の相手方 10日
- (3) 祖父 7日
- (4) 曾祖父 5日
- (5) 子、子の配偶者もしくはパートナーシップ関係の相手方又は配偶者もしくはパートナーシップ関係の相手方の子 10日
- (6) 兄弟、姉妹又は伯叔父母 7日
- (7) 孫 5日
- (8) 甥、姪又は従兄弟姉妹 3日
- (9) 父母の配偶者もしくはパートナーシップ関係の相手

結婚休暇の取得要件の整備及び拡大

2 結婚休暇は、結婚の日後6月を経過するまでの期間内において引き続き7日の範囲内の日数とする。

3 省略
(忌引)

第13条 職員は、親族の喪に遇したときは、任命権者の承認を経て、次の区分により服喪することができる。

- | | 血族の場合 | 姻族の場合 |
|----------------|-------|-------|
| (1) 父母 | 10日 | 5日 |
| (2) 配偶者 | 10日 | |
| (3) 祖父 | 7日 | 3日 |
| (4) 曾祖父 | 5日 | 1日 |
| (5) 子 | 10日 | |
| (6) 兄弟、姉妹、伯叔父母 | 7日 | 3日 |
| (7) 孫 | 5日 | |
| (8) 甥、姪、従兄弟姉妹 | 3日 | 1日 |

忌引の対象となる者の範囲の拡大

方又は配偶者もしくはパートナートナートナートナートナートナートナートナートナートナートの相手方の父母 5日 (職員と生計を一にしていた場合は、10日)

(10) 祖父の配偶者もしくはパートナートナートナートナートナートナートナートナートナートナートの相手方又は配偶者もしくはパートナートナートナートナートナートナートナートナートナートの相手方の祖父 3日 (職員と生計を一にしていた場合は、7日)

(11) 曾祖父の配偶者もしくはパートナートナートナートナートナートナートナートナートナートナートの相手方又は配偶者もしくはパートナートナートナートナートナートナートナートナートナートの相手方の曾祖父 1日 (職員と生計を一にしていた場合は、5日)

(12) 兄弟、姉妹もしくは伯叔父母の配偶者もしくはパートナートナートナートナートナートナートナートナートナートナートの相手方又は配偶者もしくはパートナートナートナートナートナートナートナートナートナートの相手方の兄弟、姉妹もしくは伯叔父母 3日 (職員と生計を一にしていた場合は、7日)

(13) 甥、姪もしくは従兄弟姉妹の配偶者もしくはパートナートナートナートナートナートナートナートナートナートナートの相手方又は配偶者もしくはパートナートナートナートナートナートナートナートナートナートの相手方の甥、姪もしくは従兄弟姉妹 1日 (職員と生計を一にしていた場合は、3日)

2 省略
3 省略
(介護休暇)

第13条の2 介護休暇 (次条に規定するものを除く。以下この条において同じ。) は、職員が配偶者もしくはパートナートナートナートナートナートナートナートナートナートナートの相手方もしくは2親等以内の親族又は同一の世帯に属する者で負傷、疾病又は老齢により規程で定める期間にわたり日常生活を営むのに支障があるもの (以下「要介護者」という。) の介護をするため、

2 任命権者は、事情により姻族の場合の忌引日数を、血族の場合の忌引日数まで延長することができる。

3 省略
4 省略
(介護休暇)

第13条の2 介護休暇 (次条に規定するものを除く。以下この条において同じ。) は、職員が配偶者もしくは2親等以内の親族又は同一の世帯に属する者で負傷、疾病又は老齢により規程で定める期間にわたり日常生活を営むのに支障があるもの (以下「要介護者」という。) の介護をするため、勤務しないことが相当であると認められる場合にお

項の削除
項の繰上げ
同上

介護休暇の
取得要件の
拡大

勤務しないことが相当であると認められる場合における
休暇とする。

- 2 省略
- 3 省略

(育児又は介護を行う職員の深夜勤務の制限)

第14条の3 任命権者は、小学校就学の始期に達するま
での子を養育する職員（当該職員の配偶者又はパートナ
ーシップ関係の相手方で当該子の親であるものが、深夜
（午後10時から翌日の午前5時までの間をいう。以下
この項において同じ。）において常態として当該子を養
育することができるものとして規程で定める者に該当す
る場合における当該職員を除く。）が当該子を養育する
ために請求した場合には、公務運営に支障がある場合を
除き、深夜における勤務をさせはならない。

2 前項の規定は、要介護者を介護する職員について準用
する。この場合において、同項中「小学校就学の始期に
達するまでの子を養育する職員（当該職員の配偶者又は
パートナーシップ関係の相手方で当該子の親であるもの
が、深夜（午後10時から翌日の午前5時までの間をい
う。以下この項において同じ。）において常態として当
該子を養育することができるものとして規程で定める者
に該当する場合における当該職員を除く。）が当該子を
養育」とあるのは「要介護者を介護する職員が当該要介
護者を介護」と、「深夜における」とあるのは「深夜（午
後10時から翌日の午前5時までの間をいう。）におけ
る」と読み替えるものとする。

付 則 (抄)
(施行期日)

ける休暇とする。

- 2 省略
- 3 省略

(育児又は介護を行う職員の深夜勤務の制限)

第14条の3 任命権者は、小学校就学の始期に達するま
での子を養育する職員（当該職員の配偶者で当該子の親であ
るものが、深夜（午後10時から翌日の午前5時までの間
をいう。以下この項において同じ。）において常態として
当該子を養育することができるものとして規程で定める者
に該当する場合における当該職員を除く。）が当該子を養
育するために請求した場合には、公務運営に支障がある場
合を除き、深夜における勤務をさせはならない。

2 前項の規定は、要介護者を介護する職員について準用す
る。この場合において、同項中「小学校就学の始期に達す
るまでの子を養育する職員（当該職員の配偶者で当該子の
親であるものが、深夜（午後10時から翌日の午前5時ま
での間をいう。以下この項において同じ。）において常態
として当該子を養育することができるものとして規程で定
める者に該当する場合における当該職員を除く。）が当該
子を養育」とあるのは「要介護者を介護する職員が当該要
介護者を介護」と、「深夜における」とあるのは「深夜（午
後10時から翌日の午前5時までの間をいう。）における」
と読み替えるものとする。

深夜勤務を
制限する職
員の要件の
変更

規定の整備

- 1 この条例は、令和5年4月1日（以下「施行日」という。）から施行する。
- 2 省略

職員の育児休業等に関する条例（第2条関係）

| 改正条例 | 現行条例 | 備考 |
|---|---|---------------------|
| <p>（育児休業法第2条第1項の条例で定める日） 第2条の3 育児休業法第2条第1項の条例で定める日は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に定める日とする。</p> <p>(1) 省略 (2) 非常勤職員の配偶者（届出をしないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下同じ。）又は東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例（平成30年東京都条例第93号）第7条の2第2項の証明もしくは同条第1項の東京都パートナシップ宣誓制度と同等の制度であると東京都知事が認めたと地方公共団体のパートナシップに関する制度による証明を受けたパートナシップ関係の相手方であって、同居し、かつ、生計を一にしているもの（以下単に「パートナシップ関係の相手方」という。）が当該非常勤職員の養育する子の1歳到達日以前のいずれかの日において当該子を養育するために育児休業法その他の法律の規定による育児休業（以下「地方等育児休業」という。）をしている場合において、当該非常勤職員が当該子について育児休業をしようとするとき（当該育児休業の期間の初日とされた日が当該子の1歳到達日であるとき、又は当該地方等育児休業の期間の初日後であるときを除く。）。当該子が1歳2か月に達する日（当該日が当該育児休業の期間の初日とされた日から起算して育児休業等可能日数（当該子の出生の日から当該子の1歳到達日までの日数をいう。）から育児休業等取得日数（当該子の出生の日以後当該非常勤職員が小金井市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例（昭和30年条例第28号。以下「勤務時間等条例」という。）第12条第1項に規定する産前及び産後の休養を受け</p> | <p>（育児休業法第2条第1項の条例で定める日） 第2条の3 育児休業法第2条第1項の条例で定める日は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に定める日とする。</p> <p>(1) 省略 (2) 非常勤職員の配偶者（届出をしないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下同じ。）が当該非常勤職員の養育する子の1歳到達日以前のいずれかの日において当該子を養育するために育児休業法その他の法律の規定による育児休業（以下「地方等育児休業」という。）をしている場合において、当該非常勤職員が当該子について育児休業をしようとするとき（当該育児休業の期間の初日とされた日が当該子の1歳到達日の翌日後であるとき、又は当該地方等育児休業の期間の初日前であるときを除く。）。当該子が1歳2か月に達する日（当該日が当該育児休業の期間の初日とされた日から起算して育児休業等可能日数（当該子の出生の日から当該子の1歳到達日までの日数をいう。）から育児休業等取得日数（当該子の出生の日以後当該非常勤職員が小金井市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例（昭和30年条例第28号。以下「勤務時間等条例」という。）第12条第1項に規定する産前及び産後の休養を受け</p> | <p>育児休業の取得要件の拡大</p> |

間の初日前であるときを除く。)。当該子が1歳2か月に達する日(当該日が当該育児休業の期間の初日とされた日から起算して育児休業等可能日数(当該子の出生の日から当該子の1歳到達日までの日数をいう。))から育児休業等取得日数(当該子の出生の日以後当該非常勤職員が小金井市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例(昭和30年条例第28号。以下「勤務時間等条例」という。))第12条第1項に規定する産前及び産後の休業を受けることにより勤務しなかった日数と当該子について育児休業をした日数を合算した日数をいう。))を差し引いた日数を経過する日より後の日であるときは、当該経過する日)

(3) 1歳から1歳6か月に達するまでの子を養育する非常勤職員が、次に掲げる場合のいずれにも該当する場合(当該子についてこの号に掲げる場合に該当して育児休業をしている場合であって第3条第7号に掲げる事情に該当するときはイ及びウに掲げる場合に該当する場合、任命権者が定める特別の事情がある場合)はウに掲げる場合に該当する場合) 当該子の1歳6か月到達日

ア 当該非常勤職員が当該子の1歳到達日(当該非常勤職員が前号に掲げる場合に該当してする育児休業又は当該非常勤職員の配偶者もしくはパートナーシップ関係の相手方が同号に掲げる場合もしくはパートナーシップ相当する場合に該当してする地方等育児休業の期間の末日とされた日が当該子の1歳到達日後である場合にあっては、当該末日とされた日(当該育児休業の期間の末日とされた日と当該地方等育児休業の期間の末日とされた日が異なるときは、そのいずれかの日)の翌日(当該配偶者もしくはパートナーシップ

ることにより勤務しなかった日数と当該子について育児休業をした日数を合算した日数をいう。))を差し引いた日数を経過する日より後の日であるときは、当該経過する日)

(3) 1歳から1歳6か月に達するまでの子を養育する非常勤職員が、次に掲げる場合のいずれにも該当する場合(当該子についてこの号に掲げる場合に該当して育児休業をしている場合であって第3条第7号に掲げる事情に該当するときはイ及びウに掲げる場合に該当する場合、任命権者が定める特別の事情がある場合)はウに掲げる場合に該当する場合) 当該子の1歳6か月到達日

ア 当該非常勤職員が当該子の1歳到達日(当該非常勤職員が前号に掲げる場合に該当してする育児休業又は当該非常勤職員の配偶者が同号に掲げる場合もしくはこれはこれに相当する場合に該当してする地方等育児休業の期間の末日とされた日が当該子の1歳到達日後である場合にあっては、当該末日とされた日(当該育児休業の期間の末日とされた日と当該地方等育児休業の期間の末日とされた日が異なるときは、そのいずれかの日)の翌日(当該配偶者がこの号に掲げる場合又はこれに相当する場合に該当して地方等育児

関係の相手方がこの号に掲げる場合又はこれに相当する場合に該当して地方等育児休業をする場合にあっては、当該地方等育児休業の期間の末日とされた日の翌日以前の日)を育児休業の期間の初日とする育児休業をしようとする場合

イ 当該子について、当該非常勤職員が当該子の1歳到達日(当該非常勤職員が前号に掲げる場合に該当してする育児休業の期間の末日とされた日)が当該子の1歳到達日後である場合にあっては、当該末日とされた日)において育児休業をしている場合又は当該非常勤職員の配偶者もしくはパートナーシップ関係の相手方が当該子の1歳到達日(当該配偶者もしくはパートナーシップ関係の相手方が同号に掲げる場合又はこれに相当する場合に該当してする地方等育児休業の期間の末日とされた日)が当該子の1歳到達日後である場合にあっては、当該末日とされた日)において地方等育児休業をしている場合

ウ 省略
エ 省略

(育児休業法第2条第1項の条例で定める場合)

第2条の4 育児休業法第2条第1項の条例で定める場合は、1歳6か月から2歳に達するまでの子を養育する非常勤職員が、次の各号に掲げる場合のいずれにも該当する場合(当該子についてこの条の規定に該当して育児休業をしている場合であって次条第7号に掲げる事情に該当するときは第2号及び第3号に掲げる場合に該当する場合、任命権者が定める特別の事情がある場合にあっては同号に掲げる場合に該当する場合)とする。

(1) 当該非常勤職員が当該子の1歳6か月到達日の翌日(当該非常勤職員の配偶者もしくはパートナーシップ

休業をする場合にあっては、当該地方等育児休業の期間の末日とされた日の翌日以前の日)を育児休業の期間の初日とする育児休業をしようとする場合

イ 当該子について、当該非常勤職員が当該子の1歳到達日(当該非常勤職員が前号に掲げる場合に該当してする育児休業の期間の末日とされた日)が当該子の1歳到達日後である場合にあっては、当該末日とされた日)において育児休業をしている場合又は当該非常勤職員の配偶者(当該配偶者が同号に掲げる場合又はこれに相当する場合に該当してする地方等育児休業の期間の末日とされた日)が当該子の1歳到達日後である場合にあっては、当該末日とされた日)において地方等育児休業をしている場合

ウ 省略
エ 省略

(育児休業法第2条第1項の条例で定める場合)

第2条の4 育児休業法第2条第1項の条例で定める場合は、1歳6か月から2歳に達するまでの子を養育する非常勤職員が、次の各号に掲げる場合のいずれにも該当する場合(当該子についてこの条の規定に該当して育児休業をしている場合であって次条第7号に掲げる事情に該当するときは第2号及び第3号に掲げる場合に該当する場合、任命権者が定める特別の事情がある場合にあっては同号に掲げる場合に該当する場合)とする。

(1) 当該非常勤職員が当該子の1歳6か月到達日の翌日(当該非常勤職員の配偶者がこの条の規定に該当し、又

関係の相手方がこの条の規定に該当し、又はこれに相当する場合に該当して地方等育児休業をする場合にあつては、当該地方等育児休業の期間の末日とされた日の翌日以前の日)を育児休業の期間の初日とする育児休業をしようとする場合

(2) 当該子について、当該非常勤職員が当該子の1歳6か月到達日において育児休業をしている場合又は当該非常勤職員の配偶者もしくはパートナースhip関係の相手方が当該子の1歳6か月到達日(当該配偶者又はパートナースhip関係の相手方が当該子の1歳6か月到達日後のある場合にあっては、当該末日とされた日)において地方等育児休業をしている場合

(3) 省略
(4) 省略

(育児休業法第2条第1項ただし書の条例で定める特別の事情)

第3条 育児休業法第2条第1項ただし書の条例で定める特別の事情は、次に掲げる事情とする。

(1) } 省略
(4) }

(5) 配偶者又はパートナースhip関係の相手方が負傷又は疾病により入院したこと、配偶者又はパートナースhip関係の相手方と別居したことその他の育児休業の終了時に予測することができなかつた事実が生じたことにより当該育児休業に係る子について育児休業をしなければその養育に著しい支障が生じることとなつたこと。

(6) 省略

はこれに相当する場合に該当して地方等育児休業をする場合にあつては、当該地方等育児休業の期間の末日とされた日の翌日以前の日)を育児休業の期間の初日とする育児休業をしようとする場合

(2) 当該子について、当該非常勤職員が当該子の1歳6か月到達日において育児休業をしている場合又は当該非常勤職員の配偶者が当該子の1歳6か月到達日(当該配偶者がする地方等育児休業の期間の末日とされた日)が当該子の1歳6か月到達日後である場合にあっては、当該末日とされた日)において地方等育児休業をしている場合

(3) 省略
(4) 省略

(育児休業法第2条第1項ただし書の条例で定める特別の事情)

第3条 育児休業法第2条第1項ただし書の条例で定める特別の事情は、次に掲げる事情とする。

(1) } 省略
(4) }

(5) 配偶者が負傷又は疾病により入院したこと、配偶者と別居したことその他の育児休業の終了時に予測することができなかつた事実が生じたことにより当該育児休業に係る子について育児休業をしなければその養育に著しい支障が生じることとなつたこと。

(6) 省略

取得要件の
拡大

育児休業の
取得要件の
拡大

(7) 省略

(育児休業の期間の再度の延長ができる特別の事情)
第4条 育児休業法第3条第2項の条例で定める特別の事情は、配偶者又はパートナースhip関係の相手方が負傷又は疾病により入院したこと、配偶者又はパートナースhip関係の相手方と別居したことその他の育児休業の期間の延長の請求時に予測することができなかつた事実が生じたことにより当該育児休業に係る子の養育に著しい支障が生じたこととする。

(妊娠又は出産等についての申出があった場合における措置等)

第12条 任命権者は、職員が当該任命権者に対し、当該職員又はその配偶者もしくはパートナースhip関係の相手方が妊娠し、又は出産したことその他これに準ずる事実を申し出たときは、当該職員に対して、育児休業に関する制度その他の事項を知らせるとともに、育児休業の承認の意向を確認するための面談その他の措置を講じなければならない。

2 省略

付 則 (抄)

(施行期日)

1 この条例は、令和5年4月1日(以下「施行日」という。)から施行する。

2 省略

(7) 省略

(育児休業の期間の再度の延長ができる特別の事情)
第4条 育児休業法第3条第2項の条例で定める特別の事情は、配偶者が負傷又は疾病により入院したこと、配偶者と別居したことその他の育児休業の期間の延長の請求時に予測することができなかつた事実が生じたことにより当該育児休業に係る子の養育に著しい支障が生じたことと

(妊娠又は出産等についての申出があった場合における措置等)

第12条 任命権者は、職員が当該任命権者に対し、当該職員又はその配偶者が妊娠し、又は出産したことその他これに準ずる事実を申し出たときは、当該職員に対して、育児休業に関する制度その他の事項を知らせるとともに、育児休業の承認の請求に係る当該職員の意向を確認するための面談その他の措置を講じなければならない。

2 省略

育児休業の取得要件の拡大

妊娠又は出産等の申出があった場合に係る要件の拡大

職員の給与に関する条例（第3条関係）

| 改正条例 | 現行条例 | 備考 |
|--|---|-------------------|
| <p>(扶養手当)</p> <p>第7条 省略</p> <p>2 前項の扶養親族とは、次に掲げる者で他に生計の途がなく主としてその職員の扶養を受けているものをいう。</p> <p>(1) 配偶者（届出をしないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下同じ。）又は東京都オリンピック憲章にうたわれたる人権尊重の理念の実現を目指す条例（平成30年東京都条例第93号）第7条の2第2項の証明もしくは同条第1項の東京都パートナーシップ宣誓制度と同等の制度であると東京都知事が認めた地方公共団体のパートナーシップに関する制度による証明を受けたパートナーシップ関係の相手方であつて、同居し、かつ、生計を一にしているもの</p> <p>(2) } 省略</p> <p>(6) } 省略</p> <p>3 省略</p> <p>4 省略</p> <p>付 則 (抄)</p> <p>(施行期日)</p> <p>1 この条例は、令和5年4月1日（以下「施行日」という。）から施行する。</p> <p>2 省略</p> | <p>(扶養手当)</p> <p>第7条 省略</p> <p>2 前項の扶養親族とは、次に掲げる者で他に生計の途がなく主としてその職員の扶養を受けているものをいう。</p> <p>(1) 配偶者（届出をしないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下同じ。）</p> <p>(2) } 省略</p> <p>(6) } 省略</p> <p>3 省略</p> <p>4 省略</p> | <p>扶養親族の要件の拡大</p> |

小金井市職員退職手当支給条例（第4条関係）

| 改正条例 | 現行条例 | 備考 |
|--|---|---|
| <p>(遺族の範囲及び順位)</p> <p>第9条 省略</p> <p>2 前項に規定する遺族の範囲は、次の各号に掲げる者とす る。</p> <p>(1) 配偶者（届出をしないが職員の死亡当時事実上婚姻関係と同様の事情にあつた者を含む。）又は職員の死亡の 当時において、東京都オリンピック憲章にうたわれる人 権尊重の理念の実現を目指す条例（平成30年東京都条 例第93号）第7条の2第2項の証明もしくは同条第1 項の東京都パートナートナートナートナートの制度で あると東京都知事が認めた地方公共団体のパートナ ートナートナートの制度による証明を受けたパートナ ートナートの相手方であつて、同居し、かつ、生計を一に しているもの（以下単に「パートナートナートの相手 方」という。）であつた者</p> <p>(2) 子、父母、孫、祖父母及び兄弟姉妹で職員の死亡当時 主としてその収入によつて生計を維持していたもの</p> <p>(3) 前号に掲げる者のほか、職員の死亡当時主としてその 収入によつて生計を維持していた親族</p> <p>(4) 子、父母、孫、祖父母及び兄弟姉妹で第2号に該当し ないもの</p> <p>3 前項に掲げる者が退職手当を受ける順位は、前項各号の 順位により、第2号及び第4号に掲げる者のうちにあつて は同号に掲げる順位による。この場合において、父母につ いては、養父母を先にし実父母を後にし、祖父母につい ては、養父母の父母を先にし実父母の父母を後にし、父母の 養父母を先にし父母の養父母を後にする。</p> | <p>現行条例</p> <p>(遺族の範囲及び順位)</p> <p>第9条 省略</p> <p>2 前項に規定する遺族の範囲は、労働基準法施行規則（昭 和22年厚生省令第23号）第42条及び第43条の規定 に準ずるものとする。</p> | <p>退職手当を支 給対象とな る遺族の範 囲の拡大</p> <p>退職手当を 受ける順位 に係る規定 の整備</p> |

4 省略
(失業者の退職手当)

第10条

2

3

10

省略

11 第1項、第3項及び第5項から前項までに定めるもののほか、第1項又は第3項の規定による退職手当の支給を受けることができる者で次の各号の規定に該当する者に対しては、それぞれ当該各号に掲げる金額を、退職手当として、雇用保険法の規定による技能習得手当、寄宿手当、傷病手当、就業促進手当、移転費又は求職活動支援費の支給の条件に従い支給する。

(1) 省略

(2) 前号に規定する公共職業訓練等を受けるため、その者により生計を維持されている同居の親族（届出をしていないが、事実上その者と婚姻関係と同様の事情にある者を含む。）又はパートナーシップ関係の相手方と別居して寄宿する者 雇用保険法第36条第4項に規定する寄宿手当の額に相当する金額

(3) } 省略
2 }
(6) }

12 } 省略
3 }
17 }

付 則

3 省略
(失業者の退職手当)

第10条

2

3

10

省略

11 第1項、第3項及び第5項から前項までに定めるもののほか、第1項又は第3項の規定による退職手当の支給を受けることができる者で次の各号の規定に該当する者に対しては、それぞれ当該各号に掲げる金額を、退職手当として、雇用保険法の規定による技能習得手当、寄宿手当、傷病手当、就業促進手当、移転費又は求職活動支援費の支給の条件に従い支給する。

(1) 省略

(2) 前号に規定する公共職業訓練等を受けるため、その者により生計を維持されている同居の親族（届出をしていないが、事実上その者と婚姻関係と同様の事情にある者を含む。）と別居して寄宿する者 雇用保険法第36条第4項に規定する寄宿手当の額に相当する金額

(3) } 省略
2 }
(6) }

12 } 省略
3 }
17 }

項の繰下げ

失業者の退
職手当の支
給要件の拡
大

| | |
|--|---|
| | <p>(施行期日)</p> <p>1 この条例は、令和5年4月1日(以下「施行日」という。)から施行する。 (経過措置)</p> <p>2 第4条の規定による改正後の小金井市職員退職手当支給条例第10条第1項第2号の規定は、施行日以後に支給すべき事由が生じた同号の退職手当について適用し、施行日前に支給すべき事由が生じた同号の退職手当については、なお従前の例による。</p> |
|--|---|

| 職員の旅費に関する条例(第5条関係) | 現行条例 | 備考 |
|---|--|--------------|
| <p>(用語の意義)</p> <p>第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。</p> <p>(1) } 省略</p> <p>(4) }</p> <p>(5) 遺族 職員の配偶者(届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。)又は東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例(平成30年東京都条例第93号)第7条の2第2項の証明もしくは同条第1項の東京都パートナーシップ宣誓制度と同等の制度であると東京都知事が認めた地方公共団体のパートナーシップに関する制度による証明を受けたパートナーシップ関係の相手方であつて、同居し、かつ、生計を一にしているもの、子、父母、孫、祖父母及び兄弟姉妹並びに職員の死亡当時職員と生計を一にしていた他の親族をいう。</p> | <p>(用語の意義)</p> <p>第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。</p> <p>(1) } 省略</p> <p>(4) }</p> <p>(5) 遺族 職員の配偶者、子、父母、孫、祖父母及び兄弟姉妹並びに職員の死亡当時職員と生計を一にしていた他の親族をいう。</p> | <p>要件の拡大</p> |

2 省略
3 省略

付 則 (抄)
(施行期日)

- 1 この条例は、令和5年4月1日(以下「施行日」という。)から施行する。
- 2 省略

議案第14号

小金井市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例
の一部を改正する条例

小金井市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を別紙のように改正する。

令和5年2月17日提出

小金井市長 白 井 亨

(提案理由)

職員の給料月額等の改定を踏まえ、報酬月額の上上げを行うため、本案を提出する
ものであります。

小金井市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例
の一部を改正する条例

小金井市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例（令和元年条例第20号）の一部を次のように改正する。

別表第1 高度の知識・技術・資格を必要とする職（保健師）の項中「244,000円」を「244,500円」に改め、同表高度の知識・技術・資格を必要とする職（看護師）の項中「235,900円」を「236,400円」に改め、同表高度の知識・技術・資格を必要とする職（歯科衛生士・管理栄養士・精神保健福祉士）の項中「227,800円」を「228,300円」に改め、同表高度の知識・技術・資格を必要とする職（その他）の項及び高度の知識・技術等を必要とする事務の項中「202,700円」を「203,100円」に改め、同表専門的知識等を必要とする事務の項及び資格・経験を必要とする職の項中「185,900円」を「186,300円」に改め、同表一般事務・学校事務・図書館事務の項中「165,300円」を「165,600円」に改め、同表一般現業職（施設管理業務）の項中「229,500円」を「230,000円」に改め、同表一般現業職（学校施設管理業務）の項中「166,500円」を「166,800円」に改め、同表一般現業職（その他）の項中「158,700円」を「159,000円」に改める。

付 則

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

議案第14号資料1

小金井市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例新旧対照表

| 改正条例 | | 現行条例 | | 備考 |
|--|----------|--|----------|----------|
| 別表第1 (第2条関係) | | 別表第1 (第2条関係) | | |
| 職種 | 報酬月額 | 職種 | 報酬月額 | |
| 高度の知識・技術・資格を必要とする職 (保健師) | 244,500円 | 高度の知識・技術・資格を必要とする職 (保健師) | 244,000円 | 報酬月額の引上げ |
| 高度の知識・技術・資格を必要とする職 (看護師) | 236,400円 | 高度の知識・技術・資格を必要とする職 (看護師) | 235,900円 | |
| 高度の知識・技術・資格を必要とする職 (歯科衛生士・管理栄養士・精神保健福祉士) | 228,300円 | 高度の知識・技術・資格を必要とする職 (歯科衛生士・管理栄養士・精神保健福祉士) | 227,800円 | |
| 高度の知識・技術・資格を必要とする職 (その他) | 203,100円 | 高度の知識・技術・資格を必要とする職 (その他) | 202,700円 | |
| 高度の知識・技術等を必要とする事務 | 203,100円 | 高度の知識・技術等を必要とする事務 | 202,700円 | |
| 専門的知識等を必要とする事務 | 186,300円 | 専門的知識等を必要とする事務 | 185,900円 | |
| 資格・経験を必要とする職 | 186,300円 | 資格・経験を必要とする職 | 185,900円 | |
| 一般事務・学校事務・図書館事務 | 165,600円 | 一般事務・学校事務・図書館事務 | 165,300円 | |
| 一般現業職 (施設管理業務) | 230,000円 | 一般現業職 (施設管理業務) | 229,500円 | |
| 一般現業職 (学校施設管理業務) | 166,800円 | 一般現業職 (学校施設管理業務) | 166,500円 | |
| 一般現業職 (その他) | 159,000円 | 一般現業職 (その他) | 158,700円 | |

付 則
この条例は、令和5年4月1日から施行する。

議案第14号資料2

小金井市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する 条例の一部を改正する条例の主な改正概要

職員の給料月額等の改定を踏まえ、報酬月額の引上げを行うため、次のとおり改定する。

1 概要

報酬月額を0.2%（100円未満は、四捨五入）引き上げる。

2 実施時期

令和5年4月1日

3 改定による影響額

1,713千円

※ 令和4年4月1日現在の職員数に基づき算出

議案第14号資料3

多摩26市における会計年度任用職員（月額制）の報酬改定予定の状況

| 自治体名 | 報酬月額 | | 期末手当 | 施行時期 |
|-------|----------|--|---------------------|----------|
| | 改定 | 改定内容 | | |
| 小金井市 | 有り | 0.2%増額改定 | 無し | 令和5年4月1日 |
| 八王子市 | 未定 | — | 未定 | — |
| 立川市 | 未定 | — | 未定 | — |
| 武蔵野市 | 無し | — | 無し | — |
| 三鷹市 | 未定 | — | 未定 | — |
| 青梅市 | 無し | — | 無し | — |
| 府中市 | 未定 | — | 未定 | — |
| 昭島市 | 有り | フルタイム会計年度任用職員については、正規職員と同内容の改定(0.2%増額改定) | 無し | 令和4年4月1日 |
| 調布市 | 無し | — | 無し | — |
| 町田市 | 無し | — | 無し | — |
| 小平市 | 未定 | — | 未定 | — |
| 日野市 | 有り | 正規職員と同内容の改定(0.2%増額改定) | 無し | 令和5年4月1日 |
| 東村山市 | 有り | 0.2%増額改定 | 0.08月引上げ | 令和4年4月1日 |
| 国分寺市 | 有り | 正規職員と同内容の改定(0.2%増額改定) | 無し | 令和5年1月1日 |
| 国立市 | 未定 | — | 未定 | — |
| 福生市 | 未定 | — | 未定 | — |
| 狛江市 | 未定 | — | 未定 | — |
| 東大和市 | 月額制の任用無し | — | — | — |
| 清瀬市 | 無し | — | 無し | — |
| 東久留米市 | 有り | 一律3,900円増額改定 | 0.1月引上げ | 令和5年4月1日 |
| 武蔵村山市 | 月額制の任用無し | — | — | — |
| 多摩市 | 有り | 他市との報酬に乖離がある職については一部増額改定 | 無し | 令和5年4月1日 |
| 稲城市 | 未定 | — | 未定 | — |
| 羽村市 | 月額制の任用無し | — | — | — |
| あきる野市 | 月額制の任用無し | — | — | — |
| 西東京市 | 有り | 近隣市との報酬に乖離がある職については一部増額改定 | 0.1月引上げ(令和4年12月期のみ) | 令和5年4月1日 |

※ 改定有り 8市(令和5年1月20日現在)

議案第15号

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員の給与に関する条例の一部を別紙のように改正する。

令和5年2月17日提出

小金井市長 白井 亨

(提案理由)

東京都人事委員会勧告等を踏まえ、初任給及び給料表の改定並びに勤勉手当の年間支給月数の引上げを行うため、本案を提出するものであります。

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員の給与に関する条例（昭和26年条例第3号）の一部を次のように改正する。

第17条の2第2項の表次に掲げる職員以外のものの項中「100分の102.5」を「100分の107.5」に改め、同表行(1)4級職員の項中「100分の122.5」を「100分の127.5」に改め、同表行(1)5級職員の項中「100分の132.5」を「100分の137.5」に改め、同条第3項中「100分の50」を「100分の52.5」に改める。

別表第1及び別表第1の2を次のように改める。

別表第1（第3条、第4条、第17条関係）

行政職給料表(1)

(単位：円)

| 職員の区分 | 級 号 | 1級 | 2級 | 3級 | 4級 | 5級 |
|-------|----------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 再任用職員 以外の職員 | 1 | 148,300 | 202,600 | 227,300 | 284,500 |
| | 2 | 149,200 | 204,300 | 229,100 | 286,900 | |
| | 3 | 150,200 | 206,000 | 230,900 | 289,200 | |
| | 4 | 151,200 | 207,800 | 232,700 | 291,500 | |
| | 5 | 152,200 | 209,500 | 234,600 | 293,800 | |
| | 6 | 153,200 | 211,200 | 236,400 | 296,100 | |
| | 7 | 154,200 | 212,900 | 238,200 | 298,400 | |
| | 8 | 155,200 | 214,700 | 240,100 | 300,700 | |
| | 9 | 156,100 | 216,500 | 242,000 | 303,100 | |
| | 10 | 157,000 | 218,200 | 243,900 | 305,500 | |
| | 11 | 158,000 | 220,000 | 245,800 | 307,900 | |
| | 12 | 159,000 | 221,800 | 247,700 | 310,300 | |
| | 13 | 160,000 | 223,700 | 249,600 | 312,700 | |
| | 14 | 161,200 | 225,500 | 251,700 | 315,200 | |
| | 15 | 162,400 | 227,200 | 253,800 | 317,700 | |
| | 16 | 163,600 | 229,000 | 255,800 | 320,100 | |

| | | | | | |
|----|---------|---------|---------|---------|--|
| 17 | 164,900 | 230,900 | 257,900 | 322,600 | |
| 18 | 167,000 | 232,700 | 260,000 | 325,200 | |
| 19 | 169,100 | 234,400 | 262,200 | 327,900 | |
| 20 | 171,300 | 236,200 | 264,400 | 330,500 | |
| 21 | 173,500 | 238,100 | 266,600 | 333,100 | |
| 22 | 175,300 | 239,900 | 268,800 | 335,800 | |
| 23 | 177,100 | 241,600 | 270,900 | 338,500 | |
| 24 | 178,900 | 243,400 | 273,100 | 341,200 | |
| 25 | 180,700 | 245,300 | 275,300 | 343,900 | |
| 26 | 182,600 | 247,200 | 277,500 | 346,600 | |
| 27 | 184,500 | 249,000 | 279,700 | 349,300 | |
| 28 | 186,400 | 250,800 | 282,000 | 352,100 | |
| 29 | 188,300 | 252,700 | 284,200 | 354,900 | |
| 30 | 190,200 | 254,800 | 286,500 | 357,900 | |
| 31 | 192,200 | 256,800 | 288,800 | 360,800 | |
| 32 | 194,200 | 258,900 | 291,100 | 363,700 | |
| 33 | 196,400 | 260,900 | 293,400 | 366,700 | |
| 34 | 198,300 | 262,700 | 295,700 | 369,600 | |
| 35 | 200,100 | 264,500 | 298,000 | 372,400 | |
| 36 | 201,900 | 266,300 | 300,300 | 375,200 | |
| 37 | 203,700 | 268,000 | 302,600 | 377,800 | |
| 38 | 205,400 | 269,700 | 305,000 | 380,400 | |
| 39 | 207,000 | 271,500 | 307,400 | 382,800 | |
| 40 | 208,600 | 273,300 | 309,800 | 385,300 | |
| 41 | 210,200 | 275,100 | 312,200 | 387,800 | |
| 42 | 211,800 | 276,900 | 314,600 | 390,200 | |
| 43 | 213,400 | 278,600 | 317,100 | 392,600 | |
| 44 | 215,000 | 280,400 | 319,500 | 395,000 | |
| 45 | 216,600 | 282,200 | 322,000 | 397,500 | |
| 46 | 218,200 | 284,000 | 324,500 | 399,900 | |
| 47 | 219,800 | 285,700 | 327,000 | 402,200 | |

| | | | | | |
|----|---------|---------|---------|---------|--|
| 48 | 221,400 | 287,500 | 329,600 | 404,500 | |
| 49 | 223,000 | 289,300 | 332,200 | 406,900 | |
| 50 | 224,600 | 291,000 | 334,900 | 409,300 | |
| 51 | 226,200 | 292,800 | 337,600 | 411,600 | |
| 52 | 227,800 | 294,600 | 340,300 | 413,800 | |
| 53 | 229,300 | 296,400 | 343,000 | 415,900 | |
| 54 | 230,900 | 298,200 | 345,600 | 417,900 | |
| 55 | 232,500 | 300,000 | 348,100 | 420,000 | |
| 56 | 234,100 | 301,700 | 350,500 | 422,000 | |
| 57 | 235,600 | 303,400 | 352,800 | 423,900 | |
| 58 | 237,100 | 305,100 | 355,100 | 425,800 | |
| 59 | 238,700 | 306,800 | 357,300 | 427,600 | |
| 60 | 240,300 | 308,500 | 359,400 | 429,400 | |
| 61 | 241,800 | 310,200 | 361,400 | 431,200 | |
| 62 | 243,300 | 311,800 | 363,400 | 432,700 | |
| 63 | 244,900 | 313,500 | 365,400 | 433,800 | |
| 64 | 246,400 | 315,100 | 367,300 | 434,700 | |
| 65 | 248,000 | 316,600 | 369,200 | 435,600 | |
| 66 | 249,600 | 318,200 | 371,000 | 436,400 | |
| 67 | 251,100 | 319,700 | 372,700 | 437,100 | |
| 68 | 252,600 | 321,300 | 374,300 | 437,800 | |
| 69 | 254,200 | 322,800 | 375,900 | 438,500 | |
| 70 | 255,800 | 324,300 | 377,000 | 439,200 | |
| 71 | 257,300 | 325,700 | 378,100 | 439,900 | |
| 72 | 258,800 | 327,100 | 379,000 | 440,600 | |
| 73 | 260,400 | 328,600 | 379,900 | 441,300 | |
| 74 | 261,900 | 330,100 | 380,800 | 442,000 | |
| 75 | 263,500 | 331,500 | 381,700 | 442,700 | |
| 76 | 265,100 | 332,900 | 382,500 | 443,300 | |
| 77 | 266,600 | 334,200 | 383,300 | 443,900 | |
| 78 | 268,200 | 335,500 | 384,100 | 444,600 | |

| | | | | | |
|-----|---------|---------|---------|---------|--|
| 79 | 269,800 | 336,700 | 384,900 | 445,200 | |
| 80 | 271,300 | 337,800 | 385,700 | 445,800 | |
| 81 | 272,800 | 338,800 | 386,500 | 446,400 | |
| 82 | 274,400 | 339,800 | 387,200 | 447,000 | |
| 83 | 275,900 | 340,800 | 387,900 | 447,600 | |
| 84 | 277,400 | 341,700 | 388,500 | 448,200 | |
| 85 | 278,900 | 342,500 | 389,100 | 448,800 | |
| 86 | 280,500 | 343,400 | 389,700 | 449,400 | |
| 87 | 282,000 | 344,100 | 390,300 | 450,000 | |
| 88 | 283,500 | 344,800 | 390,900 | 450,500 | |
| 89 | 285,000 | 345,500 | 391,500 | 451,000 | |
| 90 | 286,400 | 346,100 | 392,100 | 451,600 | |
| 91 | 287,900 | 346,600 | 392,700 | 452,100 | |
| 92 | 289,400 | 347,000 | 393,200 | 452,600 | |
| 93 | 290,800 | 347,500 | 393,700 | 453,100 | |
| 94 | 292,200 | 348,000 | 394,300 | 453,600 | |
| 95 | 293,600 | 348,500 | 394,800 | 454,100 | |
| 96 | 295,000 | 349,000 | 395,300 | 454,600 | |
| 97 | 296,400 | 349,400 | 395,800 | 455,000 | |
| 98 | 297,700 | 349,900 | 396,300 | | |
| 99 | 298,900 | 350,300 | 396,800 | | |
| 100 | 300,200 | 350,800 | 397,300 | | |
| 101 | 301,400 | 351,300 | 397,800 | | |
| 102 | 302,600 | 351,700 | 398,300 | | |
| 103 | 303,800 | 352,200 | 398,800 | | |
| 104 | 304,900 | 352,700 | 399,300 | | |
| 105 | 306,000 | 353,100 | 399,700 | | |
| 106 | 306,900 | 353,500 | 400,200 | | |
| 107 | 307,800 | 353,900 | 400,700 | | |
| 108 | 308,700 | 354,300 | 401,100 | | |
| 109 | 309,500 | 354,700 | 401,500 | | |

| | | | | | |
|-----|---------|---------|---------|--|--|
| 110 | 310,200 | 355,100 | 402,000 | | |
| 111 | 310,900 | 355,500 | 402,500 | | |
| 112 | 311,600 | 355,900 | 402,900 | | |
| 113 | 312,300 | 356,300 | 403,300 | | |
| 114 | 312,700 | 356,700 | 403,800 | | |
| 115 | 313,200 | 357,100 | 404,300 | | |
| 116 | 313,700 | 357,500 | 404,700 | | |
| 117 | 314,100 | 357,900 | 405,100 | | |
| 118 | 314,500 | 358,300 | 405,600 | | |
| 119 | 314,800 | 358,700 | 406,000 | | |
| 120 | 315,100 | 359,100 | 406,400 | | |
| 121 | 315,400 | 359,500 | 406,800 | | |
| 122 | 315,800 | 359,800 | 407,300 | | |
| 123 | 316,100 | 360,200 | 407,700 | | |
| 124 | 316,400 | 360,600 | 408,100 | | |
| 125 | 316,700 | 361,000 | 408,500 | | |
| 126 | 317,100 | 361,300 | 409,000 | | |
| 127 | 317,400 | 361,700 | 409,400 | | |
| 128 | 317,700 | 362,100 | 409,800 | | |
| 129 | 318,000 | 362,500 | 410,200 | | |
| 130 | 318,400 | | 410,700 | | |
| 131 | 318,700 | | 411,100 | | |
| 132 | 319,000 | | 411,500 | | |
| 133 | 319,300 | | 411,900 | | |
| 134 | 319,700 | | 412,300 | | |
| 135 | 320,000 | | 412,700 | | |
| 136 | 320,300 | | 413,100 | | |
| 137 | 320,600 | | 413,500 | | |
| 138 | 320,900 | | 413,900 | | |
| 139 | 321,300 | | 414,300 | | |
| 140 | 321,600 | | 414,700 | | |

| | | | | | | |
|-------|-----|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 141 | 321,900 | | 415,100 | | |
| | 142 | 322,200 | | | | |
| | 143 | 322,500 | | | | |
| | 144 | 322,800 | | | | |
| | 145 | 323,100 | | | | |
| | 146 | 323,400 | | | | |
| | 147 | 323,700 | | | | |
| | 148 | 324,000 | | | | |
| | 149 | 324,300 | | | | |
| 再任用職員 | | 198,300 | 230,400 | 271,000 | 313,000 | 429,100 |

備考 1 この表は、他の給料表の適用を受けない職員に適用する。

2 1級の29号給を受ける職員のうち、新たにこの表の適用を受けることとなつた職員の給料月額は、この表にかかわらず187,900円とする。

3 1級の17号給を受ける職員のうち、新たにこの表の適用を受けることとなつた職員の給料月額は、この表にかかわらず162,500円とする。

別表第1の2（第3条、第4条、第17条関係）

行政職給料表(2)

(単位：円)

| 職員の区分 | 級 号 | 1級 | 2級 | 3級 | 4級 |
|-------|--------|---------|---------|---------|---------|
| | 再任用職員 | 1 | 139,900 | 227,500 | 266,100 |
| 以外の職員 | 2 | 140,400 | 229,400 | 267,900 | 299,700 |
| | 3 | 140,900 | 231,100 | 269,700 | 301,800 |
| | 4 | 141,400 | 232,900 | 271,500 | 303,900 |
| | 5 | 141,900 | 234,600 | 273,300 | 306,000 |
| | 6 | 142,400 | 236,200 | 275,100 | 308,100 |
| | 7 | 142,900 | 237,800 | 276,700 | 310,000 |
| | 8 | 143,500 | 239,400 | 278,700 | 312,300 |
| | 9 | 144,100 | 241,000 | 280,600 | 314,300 |

| | | | | |
|----|---------|---------|---------|---------|
| 10 | 144,600 | 242,600 | 282,500 | 316,300 |
| 11 | 145,300 | 244,200 | 284,300 | 318,300 |
| 12 | 145,900 | 245,800 | 286,100 | 320,300 |
| 13 | 146,500 | 247,400 | 287,900 | 322,200 |
| 14 | 147,200 | 249,000 | 289,600 | 324,200 |
| 15 | 148,000 | 250,600 | 291,300 | 326,100 |
| 16 | 148,800 | 252,200 | 293,000 | 328,000 |
| 17 | 149,600 | 253,800 | 294,700 | 329,900 |
| 18 | 150,600 | 255,400 | 296,500 | 331,800 |
| 19 | 151,700 | 257,000 | 298,100 | 333,700 |
| 20 | 152,800 | 258,600 | 299,800 | 335,700 |
| 21 | 153,900 | 260,100 | 301,500 | 337,500 |
| 22 | 155,000 | 261,700 | 303,100 | 339,400 |
| 23 | 156,100 | 263,300 | 304,700 | 341,200 |
| 24 | 157,200 | 264,900 | 306,300 | 343,000 |
| 25 | 158,300 | 266,400 | 307,900 | 344,800 |
| 26 | 159,600 | 268,000 | 309,400 | 346,500 |
| 27 | 161,000 | 269,600 | 310,900 | 348,100 |
| 28 | 162,400 | 271,000 | 312,300 | 349,700 |
| 29 | 163,800 | 272,600 | 313,700 | 351,300 |
| 30 | 165,300 | 274,200 | 315,200 | 352,500 |
| 31 | 166,800 | 275,700 | 316,600 | 353,700 |
| 32 | 168,300 | 277,100 | 318,000 | 354,900 |
| 33 | 169,900 | 278,600 | 319,400 | 356,100 |
| 34 | 171,400 | 280,100 | 320,800 | 357,200 |
| 35 | 173,000 | 281,400 | 322,200 | 358,200 |
| 36 | 174,600 | 282,800 | 323,500 | 359,300 |
| 37 | 176,200 | 284,100 | 324,800 | 360,300 |
| 38 | 177,700 | 285,500 | 326,000 | 361,300 |
| 39 | 179,300 | 286,900 | 327,200 | 362,200 |
| 40 | 180,900 | 288,100 | 328,300 | 363,100 |

| | | | | |
|----|---------|---------|---------|---------|
| 41 | 182,400 | 289,400 | 329,400 | 364,000 |
| 42 | 183,800 | 290,600 | 330,400 | 364,800 |
| 43 | 185,200 | 291,800 | 331,300 | 365,600 |
| 44 | 186,600 | 292,900 | 332,200 | 366,400 |
| 45 | 187,900 | 294,000 | 333,100 | 367,100 |
| 46 | 189,100 | 295,000 | 334,000 | 367,700 |
| 47 | 190,300 | 296,000 | 334,800 | 368,300 |
| 48 | 191,500 | 297,000 | 335,600 | 368,900 |
| 49 | 192,600 | 298,000 | 336,400 | 369,400 |
| 50 | 193,700 | 299,000 | 337,200 | 369,900 |
| 51 | 194,800 | 299,900 | 337,900 | 370,300 |
| 52 | 195,800 | 300,800 | 338,600 | 370,700 |
| 53 | 196,800 | 301,700 | 339,300 | 371,100 |
| 54 | 198,000 | 302,600 | 340,000 | 371,500 |
| 55 | 199,300 | 303,500 | 340,600 | 371,900 |
| 56 | 200,700 | 304,300 | 341,200 | 372,300 |
| 57 | 202,100 | 305,100 | 341,800 | 372,600 |
| 58 | 203,300 | 305,900 | 342,300 | 373,000 |
| 59 | 204,700 | 306,700 | 342,800 | 373,400 |
| 60 | 206,100 | 307,500 | 343,300 | 373,800 |
| 61 | 207,500 | 308,300 | 343,700 | 374,100 |
| 62 | 208,900 | 308,900 | 344,100 | 374,500 |
| 63 | 210,300 | 309,500 | 344,500 | 374,900 |
| 64 | 211,700 | 310,100 | 344,900 | 375,200 |
| 65 | 213,000 | 310,700 | 345,300 | 375,500 |
| 66 | 214,400 | 311,300 | 345,700 | 375,900 |
| 67 | 215,800 | 311,900 | 346,100 | 376,300 |
| 68 | 217,200 | 312,500 | 346,500 | 376,600 |
| 69 | 218,500 | 313,000 | 346,800 | 376,900 |
| 70 | 219,900 | 313,600 | 347,200 | 377,200 |
| 71 | 221,400 | 314,100 | 347,600 | 377,500 |

| | | | | |
|-----|---------|---------|---------|---------|
| 72 | 222,700 | 314,600 | 347,900 | 377,800 |
| 73 | 224,000 | 315,100 | 348,200 | 378,100 |
| 74 | 225,400 | 315,600 | 348,600 | 378,400 |
| 75 | 226,800 | 316,100 | 348,900 | 378,700 |
| 76 | 228,100 | 316,600 | 349,200 | 379,000 |
| 77 | 229,500 | 317,000 | 349,500 | 379,300 |
| 78 | 230,800 | 317,500 | 349,900 | 379,600 |
| 79 | 232,100 | 317,900 | 350,200 | 379,900 |
| 80 | 233,500 | 318,300 | 350,500 | 380,200 |
| 81 | 234,800 | 318,700 | 350,800 | 380,500 |
| 82 | 236,200 | 319,100 | 351,100 | 380,800 |
| 83 | 237,600 | 319,500 | 351,400 | 381,100 |
| 84 | 238,900 | 319,800 | 351,700 | 381,400 |
| 85 | 240,300 | 320,100 | 352,000 | 381,700 |
| 86 | 241,700 | 320,500 | 352,300 | 382,000 |
| 87 | 243,100 | 320,900 | 352,600 | 382,300 |
| 88 | 244,500 | 321,200 | 352,900 | 382,600 |
| 89 | 245,800 | 321,500 | 353,200 | 382,900 |
| 90 | 247,200 | 321,900 | 353,500 | 383,200 |
| 91 | 248,600 | 322,200 | 353,800 | 383,500 |
| 92 | 250,000 | 322,500 | 354,100 | 383,800 |
| 93 | 251,400 | 322,800 | 354,400 | 384,100 |
| 94 | 252,900 | 323,200 | 354,700 | 384,400 |
| 95 | 254,300 | 323,500 | 355,000 | 384,700 |
| 96 | 255,600 | 323,800 | 355,300 | 385,000 |
| 97 | 256,800 | 324,100 | 355,600 | 385,300 |
| 98 | 258,200 | 324,500 | 355,900 | 385,600 |
| 99 | 259,600 | 324,800 | 356,200 | 385,900 |
| 100 | 261,000 | 325,100 | 356,500 | 386,200 |
| 101 | 262,100 | 325,300 | 356,800 | 386,500 |
| 102 | 263,400 | 325,600 | 357,100 | 386,800 |

| | | | | |
|-----|---------|---------|---------|---------|
| 103 | 264,700 | 325,900 | 357,400 | 387,100 |
| 104 | 265,900 | 326,200 | 357,700 | 387,400 |
| 105 | 267,100 | 326,500 | 358,000 | 387,700 |
| 106 | 268,100 | 326,900 | 358,300 | 388,000 |
| 107 | 269,100 | 327,200 | 358,600 | 388,300 |
| 108 | 270,100 | 327,400 | 358,900 | 388,600 |
| 109 | 271,100 | 327,700 | 359,200 | 388,900 |
| 110 | 272,100 | 328,000 | 359,500 | 389,200 |
| 111 | 273,100 | 328,300 | 359,800 | 389,500 |
| 112 | 273,800 | 328,600 | 360,100 | 389,800 |
| 113 | 274,700 | 328,900 | 360,400 | 390,100 |
| 114 | 275,500 | 329,200 | 360,700 | 390,400 |
| 115 | 276,300 | 329,500 | 361,000 | 390,700 |
| 116 | 277,100 | 329,800 | 361,300 | 391,000 |
| 117 | 277,800 | 330,100 | 361,600 | 391,300 |
| 118 | 278,400 | 330,400 | 361,900 | 391,600 |
| 119 | 279,000 | 330,700 | 362,200 | 391,900 |
| 120 | 279,600 | 331,000 | 362,500 | 392,200 |
| 121 | 280,100 | 331,300 | 362,800 | 392,500 |
| 122 | 280,600 | 331,600 | 363,100 | 392,800 |
| 123 | 281,000 | 331,900 | 363,400 | 393,100 |
| 124 | 281,400 | 332,200 | 363,700 | 393,400 |
| 125 | 281,800 | 332,500 | 364,000 | 393,700 |
| 126 | 282,200 | 332,800 | 364,300 | 394,000 |
| 127 | 282,600 | 333,100 | 364,600 | 394,300 |
| 128 | 283,000 | 333,400 | 364,900 | 394,600 |
| 129 | 283,300 | 333,700 | 365,200 | 394,900 |
| 130 | 283,700 | 334,000 | 365,500 | 395,200 |
| 131 | 284,100 | 334,300 | 365,800 | 395,500 |
| 132 | 284,500 | 334,600 | 366,100 | 395,800 |
| 133 | 284,800 | 334,900 | 366,400 | 396,100 |

| | | | | |
|-----|----------|----------|----------|----------|
| 134 | 285, 100 | 335, 200 | 366, 700 | 396, 400 |
| 135 | 285, 400 | 335, 500 | 367, 000 | 396, 700 |
| 136 | 285, 700 | 335, 800 | 367, 300 | 397, 000 |
| 137 | 286, 000 | 336, 100 | 367, 600 | 397, 300 |
| 138 | 286, 300 | 336, 400 | 367, 900 | 397, 600 |
| 139 | 286, 600 | 336, 700 | 368, 200 | 397, 900 |
| 140 | 286, 900 | 337, 000 | 368, 500 | 398, 200 |
| 141 | 287, 200 | 337, 300 | 368, 800 | 398, 500 |
| 142 | 287, 500 | 337, 600 | 369, 100 | 398, 800 |
| 143 | 287, 800 | 337, 900 | 369, 400 | 399, 100 |
| 144 | 288, 100 | 338, 200 | 369, 700 | 399, 400 |
| 145 | 288, 400 | 338, 500 | 370, 000 | 399, 700 |
| 146 | 288, 700 | 338, 800 | 370, 300 | 400, 000 |
| 147 | 289, 000 | 339, 100 | 370, 600 | 400, 300 |
| 148 | 289, 300 | 339, 400 | 370, 900 | 400, 600 |
| 149 | 289, 600 | 339, 700 | 371, 200 | 400, 900 |
| 150 | 289, 900 | 340, 000 | 371, 500 | |
| 151 | 290, 200 | 340, 300 | 371, 800 | |
| 152 | 290, 500 | 340, 600 | 372, 100 | |
| 153 | 290, 800 | 340, 900 | 372, 400 | |
| 154 | 291, 100 | 341, 200 | 372, 700 | |
| 155 | 291, 400 | 341, 500 | 373, 000 | |
| 156 | 291, 700 | 341, 800 | 373, 300 | |
| 157 | 292, 000 | 342, 100 | 373, 600 | |
| 158 | 292, 300 | 342, 400 | 373, 900 | |
| 159 | 292, 600 | 342, 700 | 374, 200 | |
| 160 | 292, 900 | 343, 000 | 374, 500 | |
| 161 | 293, 200 | 343, 300 | 374, 800 | |
| 162 | 293, 500 | 343, 600 | 375, 100 | |
| 163 | 293, 800 | 343, 900 | 375, 400 | |
| 164 | 294, 100 | 344, 200 | 375, 700 | |

| | | | | |
|-----|---------|---------|---------|--|
| 165 | 294,400 | 344,500 | 376,000 | |
| 166 | 294,700 | 344,800 | 376,300 | |
| 167 | 295,000 | 345,100 | 376,600 | |
| 168 | 295,300 | 345,400 | 376,900 | |
| 169 | 295,600 | 345,700 | 377,200 | |
| 170 | 295,900 | 346,000 | 377,500 | |
| 171 | 296,200 | 346,300 | 377,800 | |
| 172 | 296,500 | 346,600 | 378,100 | |
| 173 | 296,800 | 346,900 | 378,400 | |
| 174 | 297,100 | 347,200 | 378,700 | |
| 175 | 297,400 | 347,500 | 379,000 | |
| 176 | 297,700 | 347,800 | 379,300 | |
| 177 | 298,000 | 348,100 | 379,600 | |
| 178 | 298,300 | 348,400 | 379,900 | |
| 179 | 298,600 | 348,700 | 380,200 | |
| 180 | 298,900 | 349,000 | 380,500 | |
| 181 | 299,200 | 349,300 | 380,800 | |
| 182 | 299,500 | 349,600 | 381,100 | |
| 183 | 299,800 | 349,900 | 381,400 | |
| 184 | 300,100 | 350,200 | 381,700 | |
| 185 | 300,400 | 350,500 | 382,000 | |
| 186 | 300,700 | 350,800 | 382,300 | |
| 187 | 301,000 | 351,100 | 382,600 | |
| 188 | 301,300 | 351,400 | 382,900 | |
| 189 | 301,600 | 351,700 | 383,200 | |
| 190 | 301,900 | 352,000 | 383,500 | |
| 191 | 302,200 | 352,300 | 383,800 | |
| 192 | 302,500 | 352,600 | 384,100 | |
| 193 | 302,800 | 352,900 | 384,400 | |
| 194 | 303,100 | 353,200 | | |
| 195 | 303,400 | 353,500 | | |

| | | | | |
|-----|---------|---------|--|--|
| 196 | 303,700 | 353,800 | | |
| 197 | 304,000 | 354,100 | | |
| 198 | 304,300 | 354,400 | | |
| 199 | 304,600 | 354,700 | | |
| 200 | 304,900 | 355,000 | | |
| 201 | 305,200 | 355,300 | | |
| 202 | 305,500 | 355,600 | | |
| 203 | 305,800 | 355,900 | | |
| 204 | 306,100 | 356,200 | | |
| 205 | 306,400 | 356,500 | | |
| 206 | 306,700 | 356,800 | | |
| 207 | 307,000 | 357,100 | | |
| 208 | 307,300 | 357,400 | | |
| 209 | 307,600 | 357,700 | | |
| 210 | 307,900 | 358,000 | | |
| 211 | 308,200 | 358,300 | | |
| 212 | 308,500 | 358,600 | | |
| 213 | 308,800 | 358,900 | | |
| 214 | 309,100 | 359,200 | | |
| 215 | 309,400 | 359,500 | | |
| 216 | 309,700 | 359,800 | | |
| 217 | 310,000 | 360,100 | | |
| 218 | 310,300 | 360,400 | | |
| 219 | 310,600 | 360,700 | | |
| 220 | 310,900 | 361,000 | | |
| 221 | 311,200 | 361,300 | | |
| 222 | 311,500 | 361,600 | | |
| 223 | 311,800 | 361,900 | | |
| 224 | 312,100 | 362,200 | | |
| 225 | 312,400 | 362,500 | | |
| 226 | 312,700 | | | |

| | | | | |
|-----|---------|--|--|--|
| 227 | 313,000 | | | |
| 228 | 313,300 | | | |
| 229 | 313,600 | | | |
| 230 | 313,900 | | | |
| 231 | 314,200 | | | |
| 232 | 314,500 | | | |
| 233 | 314,800 | | | |
| 234 | 315,100 | | | |
| 235 | 315,400 | | | |
| 236 | 315,700 | | | |
| 237 | 316,000 | | | |
| 238 | 316,300 | | | |
| 239 | 316,600 | | | |
| 240 | 316,900 | | | |
| 241 | 317,200 | | | |
| 242 | 317,500 | | | |
| 243 | 317,800 | | | |
| 244 | 318,100 | | | |
| 245 | 318,400 | | | |
| 246 | 318,700 | | | |
| 247 | 319,000 | | | |
| 248 | 319,300 | | | |
| 249 | 319,600 | | | |
| 250 | 319,900 | | | |
| 251 | 320,200 | | | |
| 252 | 320,500 | | | |
| 253 | 320,800 | | | |
| 254 | 321,100 | | | |
| 255 | 321,400 | | | |
| 256 | 321,700 | | | |
| 257 | 322,000 | | | |

| | | | | | |
|-------|-----|---------|---------|---------|---------|
| | 258 | 322,300 | | | |
| | 259 | 322,600 | | | |
| | 260 | 322,900 | | | |
| | 261 | 323,200 | | | |
| 再任用職員 | | 208,100 | 222,400 | 242,600 | 274,000 |

備考 この表は、技能職の職員に適用する。

付 則

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。
- 2 この条例による改正後の職員の給与に関する条例(以下「改正後の条例」という。)の規定(第17条の2第2項及び第3項の規定を除く。)は令和4年4月1日から、改正後の条例第17条の2第2項及び第3項の規定は同年12月1日から適用する。
(令和4年4月1日から施行日の前日までの間における給料表の適用を異にする異動者等の号給の調整)

- 3 令和4年4月1日からこの条例の施行の日(以下「施行日」という。)の前日までの間に新たに給料表の適用を受けることとなった職員及び給料表の適用を異にして異動した職員の当該適用の日又は異動の日における号給については、この条例による改正前の職員の給与に関する条例(以下「改正前の条例」という。)の規定が適用された場合との均衡上必要と認められる限度において、任命権者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(施行日から令和5年3月31日までの間における異動者等の号給の調整)

- 4 施行日から令和5年3月31日までの間において、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及び給料表の適用を異にして異動した職員の当該適用の日又は異動の日における号給については、当該適用又は異動について、まず改正前の条例の規定が適用され、次いで当該適用の日又は異動の日から改正後の条例の規定が適用されるものとした場合との均衡上必要と認められる限度において、任命権者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(令和4年12月の勤勉手当の特例)

- 5 令和4年12月の勤勉手当に限り、改正後の条例第17条の2第2項及び第3項の規定の適用については、同条第2項の表12月に支給する場合の欄中「100分の107.5」とあるのは「100分の112.5」と、「100分の127.5」

とあるのは「100分の132.5」と、「100分の137.5」とあるのは「100分の142.5」とし、同条第3項中「100分の52.5」とあるのは「100分の55」とする。

- 6 令和4年12月の勤勉手当における改正後の条例第17条の2第1項の規定の適用については、同項中「属する月の末日」とあるのは「属する月の末日から4月を経過する日」とする。

(給与の内払)

- 7 改正後の条例の規定を適用する場合には、改正前の条例の規定に基づいて職員に支払われた給与は、改正後の条例の規定による給与の内払とみなす。

(委任)

- 8 付則第3項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、市長が定める。

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例新旧対照表

| 改正条例 | 現行条例 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|-------------------------------|-------------------------------|--|-----------|------------|--------------|-------------------------------|-------------------------------|----------|-------------------------------|-------------------------------|----------|-------------------------------|-------------------------------|---|-------|----|--|-----------|------------|--------------|-------------------------------|-------------------------------|----------|-------------------------------|-------------------------------|----------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| <p>(勤労手当)</p> <p>第17条の2 省略</p> <p>2 勤労手当の額は、勤労手当基礎額に、規則に定める割合を乗じて得た額とする。この場合において、支給する勤労手当の額の総額は、前項に規定する職員の勤労手当基礎額に当該職員がそれぞれその基準日現在（退職し、又は死亡した職員にあつては、退職し、又は死亡した日現在。次項において同じ。）において受けるべき扶養手当の月額合計額を加算した額に、次の表の左欄に掲げる職員の区分に応じて、同表の右欄に定める割合を乗じて得た額の総額を超えてはならない。</p> <table border="1" data-bbox="798 154 909 497"> <thead> <tr> <th rowspan="2">職員の区分</th> <th colspan="2">割合</th> </tr> <tr> <th>6月に支給する場合</th> <th>12月に支給する場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>次に掲げる職員以外のもの</td> <td>$\frac{100}{100}$分の10 7.5</td> <td>$\frac{100}{100}$分の10 7.5</td> </tr> <tr> <td>行(1)4級職員</td> <td>$\frac{100}{100}$分の12 7.5</td> <td>$\frac{100}{100}$分の12 7.5</td> </tr> <tr> <td>行(1)5級職員</td> <td>$\frac{100}{100}$分の13 7.5</td> <td>$\frac{100}{100}$分の13 7.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 再任用職員に対する勤労手当は、6月及び12月に支給する場合においては、当該再任用職員の勤労手当基礎額にそれぞれ100分の52.5を乗じて得た額の総額を超えてはならない。</p> <p>4 省略</p> <p>5 省略</p> | 職員の区分 | 割合 | | 6月に支給する場合 | 12月に支給する場合 | 次に掲げる職員以外のもの | $\frac{100}{100}$ 分の10 7.5 | $\frac{100}{100}$ 分の10 7.5 | 行(1)4級職員 | $\frac{100}{100}$ 分の12 7.5 | $\frac{100}{100}$ 分の12 7.5 | 行(1)5級職員 | $\frac{100}{100}$ 分の13 7.5 | $\frac{100}{100}$ 分の13 7.5 | <p>(勤労手当)</p> <p>第17条の2 省略</p> <p>2 勤労手当の額は、勤労手当基礎額に、規則に定める割合を乗じて得た額とする。この場合において、支給する勤労手当の額の総額は、前項に規定する職員の勤労手当基礎額に当該職員がそれぞれその基準日現在（退職し、又は死亡した職員にあつては、退職し、又は死亡した日現在。次項において同じ。）において受けるべき扶養手当の月額合計額を加算した額に、次の表の左欄に掲げる職員の区分に応じて、同表の右欄に定める割合を乗じて得た額の総額を超えてはならない。</p> <table border="1" data-bbox="798 497 909 1937"> <thead> <tr> <th rowspan="2">職員の区分</th> <th colspan="2">割合</th> </tr> <tr> <th>6月に支給する場合</th> <th>12月に支給する場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>次に掲げる職員以外のもの</td> <td>$\frac{100}{100}$分の10 2.5</td> <td>$\frac{100}{100}$分の10 2.5</td> </tr> <tr> <td>行(1)4級職員</td> <td>$\frac{100}{100}$分の12 2.5</td> <td>$\frac{100}{100}$分の12 2.5</td> </tr> <tr> <td>行(1)5級職員</td> <td>$\frac{100}{100}$分の13 2.5</td> <td>$\frac{100}{100}$分の13 2.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 再任用職員に対する勤労手当は、6月及び12月に支給する場合においては、当該再任用職員の勤労手当基礎額にそれぞれ100分の50を乗じて得た額の総額を超えてはならない。</p> <p>4 省略</p> <p>5 省略</p> | 職員の区分 | 割合 | | 6月に支給する場合 | 12月に支給する場合 | 次に掲げる職員以外のもの | $\frac{100}{100}$ 分の10 2.5 | $\frac{100}{100}$ 分の10 2.5 | 行(1)4級職員 | $\frac{100}{100}$ 分の12 2.5 | $\frac{100}{100}$ 分の12 2.5 | 行(1)5級職員 | $\frac{100}{100}$ 分の13 2.5 | $\frac{100}{100}$ 分の13 2.5 | <p>勤労手当の支給割合の改定</p> <p>同上</p> |
| 職員の区分 | | 割合 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 6月に支給する場合 | 12月に支給する場合 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 次に掲げる職員以外のもの | $\frac{100}{100}$ 分の10 7.5 | $\frac{100}{100}$ 分の10 7.5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 行(1)4級職員 | $\frac{100}{100}$ 分の12 7.5 | $\frac{100}{100}$ 分の12 7.5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 行(1)5級職員 | $\frac{100}{100}$ 分の13 7.5 | $\frac{100}{100}$ 分の13 7.5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 職員の区分 | 割合 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 6月に支給する場合 | 12月に支給する場合 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 次に掲げる職員以外のもの | $\frac{100}{100}$ 分の10 2.5 | $\frac{100}{100}$ 分の10 2.5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 行(1)4級職員 | $\frac{100}{100}$ 分の12 2.5 | $\frac{100}{100}$ 分の12 2.5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 行(1)5級職員 | $\frac{100}{100}$ 分の13 2.5 | $\frac{100}{100}$ 分の13 2.5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

別表第1 (第3条、第4条、第17条関係)
行政職給料表(1)

(単位：円)

| 職員の 区分 | 級 号 | 1級 | 2級 | 3級 | 4級 | 5級 |
|------------------------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 再任用 職員以 外の職 員 | 1 | 148,300 | 202,600 | 227,300 | 284,500 | 494,000 |
| | 2 | 149,200 | 204,300 | 229,100 | 286,900 | |
| | 3 | 150,200 | 206,000 | 230,900 | 289,200 | |
| | 4 | 151,200 | 207,800 | 232,700 | 291,500 | |
| | 5 | 152,200 | 209,500 | 234,600 | 293,800 | |
| | 6 | 153,200 | 211,200 | 236,400 | 296,100 | |
| | 7 | 154,200 | 212,900 | 238,200 | 298,400 | |
| | 8 | 155,200 | 214,700 | 240,100 | 300,700 | |
| | 9 | 156,100 | 216,500 | 242,000 | 303,100 | |
| | 10 | 157,000 | 218,200 | 243,900 | 305,500 | |
| | 11 | 158,000 | 220,000 | 245,800 | 307,900 | |
| | 12 | 159,000 | 221,800 | 247,700 | 310,300 | |
| | 13 | 160,000 | 223,700 | 249,600 | 312,700 | |
| | 14 | 161,200 | 225,500 | 251,700 | 315,200 | |
| | 15 | 162,400 | 227,200 | 253,800 | 317,700 | |
| | 16 | 163,600 | 229,000 | 255,800 | 320,100 | |
| | 17 | 164,900 | 230,900 | 257,900 | 322,600 | |
| | 18 | 167,000 | 232,700 | 260,000 | 325,200 | |
| | 19 | 169,100 | 234,400 | 262,200 | 327,900 | |
| | 20 | 171,300 | 236,200 | 264,400 | 330,500 | |
| | 21 | 173,500 | 238,100 | 266,600 | 333,100 | |
| | 22 | 175,300 | 239,900 | 268,800 | 335,800 | |

別表第1 (第3条、第4条、第17条関係)
行政職給料表(1)

(単位：円)

| 職員の 区分 | 級 号 | 1級 | 2級 | 3級 | 4級 | 5級 |
|------------------------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 再任用 職員以 外の職 員 | 1 | 141,300 | 199,100 | 224,800 | 284,000 | 494,000 |
| | 2 | 142,300 | 200,900 | 226,700 | 286,400 | |
| | 3 | 143,400 | 202,700 | 228,600 | 288,800 | |
| | 4 | 144,500 | 204,600 | 230,500 | 291,100 | |
| | 5 | 145,600 | 206,400 | 232,500 | 293,400 | |
| | 6 | 146,700 | 208,200 | 234,400 | 295,800 | |
| | 7 | 147,800 | 210,000 | 236,300 | 298,200 | |
| | 8 | 148,900 | 211,900 | 238,300 | 300,500 | |
| | 9 | 149,900 | 213,800 | 240,300 | 302,900 | |
| | 10 | 150,900 | 215,600 | 242,300 | 305,400 | |
| | 11 | 152,000 | 217,400 | 244,300 | 307,800 | |
| | 12 | 153,100 | 219,300 | 246,300 | 310,300 | |
| | 13 | 154,200 | 221,300 | 248,300 | 312,700 | |
| | 14 | 155,500 | 223,200 | 250,400 | 315,200 | |
| | 15 | 156,800 | 225,000 | 252,500 | 317,700 | |
| | 16 | 158,100 | 226,900 | 254,600 | 320,100 | |
| | 17 | 159,500 | 228,900 | 256,800 | 322,600 | |
| | 18 | 161,700 | 230,800 | 259,000 | 325,200 | |
| | 19 | 163,900 | 232,600 | 261,200 | 327,900 | |
| | 20 | 166,200 | 234,500 | 263,400 | 330,500 | |
| | 21 | 168,500 | 236,500 | 265,600 | 333,100 | |
| | 22 | 170,400 | 238,400 | 267,800 | 335,800 | |

| | | | | | |
|-----------|----------------|----------------|----------------|----------------|--|
| <u>23</u> | <u>177,100</u> | <u>241,600</u> | <u>270,900</u> | <u>338,500</u> | |
| <u>24</u> | <u>178,900</u> | <u>243,400</u> | <u>273,100</u> | <u>341,200</u> | |
| <u>25</u> | <u>180,700</u> | <u>245,300</u> | <u>275,300</u> | <u>343,900</u> | |
| <u>26</u> | <u>182,600</u> | <u>247,200</u> | <u>277,500</u> | <u>346,600</u> | |
| <u>27</u> | <u>184,500</u> | <u>249,000</u> | <u>279,700</u> | <u>349,300</u> | |
| <u>28</u> | <u>186,400</u> | <u>250,800</u> | <u>282,000</u> | <u>352,100</u> | |
| <u>29</u> | <u>188,300</u> | <u>252,700</u> | <u>284,200</u> | <u>354,900</u> | |
| <u>30</u> | <u>190,200</u> | <u>254,800</u> | <u>286,500</u> | <u>357,900</u> | |
| <u>31</u> | <u>192,200</u> | <u>256,800</u> | <u>288,800</u> | <u>360,800</u> | |
| <u>32</u> | <u>194,200</u> | <u>258,900</u> | <u>291,100</u> | <u>363,700</u> | |
| <u>33</u> | <u>196,400</u> | <u>260,900</u> | <u>293,400</u> | <u>366,700</u> | |
| <u>34</u> | <u>198,300</u> | <u>262,700</u> | <u>295,700</u> | <u>369,600</u> | |
| <u>35</u> | <u>200,100</u> | <u>264,500</u> | <u>298,000</u> | <u>372,400</u> | |
| <u>36</u> | <u>201,900</u> | <u>266,300</u> | <u>300,300</u> | <u>375,200</u> | |
| <u>37</u> | <u>203,700</u> | <u>268,000</u> | <u>302,600</u> | <u>377,800</u> | |
| <u>38</u> | <u>205,400</u> | <u>269,700</u> | <u>305,000</u> | <u>380,400</u> | |
| <u>39</u> | <u>207,000</u> | <u>271,500</u> | <u>307,400</u> | <u>382,800</u> | |
| <u>40</u> | <u>208,600</u> | <u>273,300</u> | <u>309,800</u> | <u>385,300</u> | |
| <u>41</u> | <u>210,200</u> | <u>275,100</u> | <u>312,200</u> | <u>387,800</u> | |
| <u>42</u> | <u>211,800</u> | <u>276,900</u> | <u>314,600</u> | <u>390,200</u> | |
| <u>43</u> | <u>213,400</u> | <u>278,600</u> | <u>317,100</u> | <u>392,600</u> | |
| <u>44</u> | <u>215,000</u> | <u>280,400</u> | <u>319,500</u> | <u>395,000</u> | |
| <u>45</u> | <u>216,600</u> | <u>282,200</u> | <u>322,000</u> | <u>397,500</u> | |
| <u>46</u> | <u>218,200</u> | <u>284,000</u> | <u>324,500</u> | <u>399,900</u> | |
| <u>47</u> | <u>219,800</u> | <u>285,700</u> | <u>327,000</u> | <u>402,200</u> | |
| <u>48</u> | <u>221,400</u> | <u>287,500</u> | <u>329,600</u> | <u>404,500</u> | |
| <u>49</u> | <u>223,000</u> | <u>289,300</u> | <u>332,200</u> | <u>406,900</u> | |
| <u>50</u> | <u>224,600</u> | <u>291,000</u> | <u>334,900</u> | <u>409,300</u> | |

| | | | | | |
|-----------|----------------|----------------|----------------|----------------|--|
| <u>23</u> | <u>172,300</u> | <u>240,200</u> | <u>270,000</u> | <u>338,500</u> | |
| <u>24</u> | <u>174,200</u> | <u>242,100</u> | <u>272,200</u> | <u>341,200</u> | |
| <u>25</u> | <u>176,100</u> | <u>244,100</u> | <u>274,500</u> | <u>343,900</u> | |
| <u>26</u> | <u>178,100</u> | <u>246,000</u> | <u>276,800</u> | <u>346,600</u> | |
| <u>27</u> | <u>180,100</u> | <u>247,800</u> | <u>279,100</u> | <u>349,300</u> | |
| <u>28</u> | <u>182,100</u> | <u>249,700</u> | <u>281,400</u> | <u>352,100</u> | |
| <u>29</u> | <u>184,100</u> | <u>251,700</u> | <u>283,700</u> | <u>354,900</u> | |
| <u>30</u> | <u>186,100</u> | <u>253,800</u> | <u>286,000</u> | <u>357,900</u> | |
| <u>31</u> | <u>188,200</u> | <u>255,800</u> | <u>288,400</u> | <u>360,800</u> | |
| <u>32</u> | <u>190,300</u> | <u>257,900</u> | <u>290,700</u> | <u>363,700</u> | |
| <u>33</u> | <u>192,500</u> | <u>259,900</u> | <u>293,000</u> | <u>366,700</u> | |
| <u>34</u> | <u>194,500</u> | <u>261,800</u> | <u>295,400</u> | <u>369,600</u> | |
| <u>35</u> | <u>196,400</u> | <u>263,700</u> | <u>297,800</u> | <u>372,400</u> | |
| <u>36</u> | <u>198,300</u> | <u>265,600</u> | <u>300,100</u> | <u>375,200</u> | |
| <u>37</u> | <u>200,200</u> | <u>267,400</u> | <u>302,500</u> | <u>377,800</u> | |
| <u>38</u> | <u>202,000</u> | <u>269,200</u> | <u>304,900</u> | <u>380,400</u> | |
| <u>39</u> | <u>203,700</u> | <u>271,000</u> | <u>307,300</u> | <u>382,800</u> | |
| <u>40</u> | <u>205,400</u> | <u>272,900</u> | <u>309,800</u> | <u>385,300</u> | |
| <u>41</u> | <u>207,100</u> | <u>274,700</u> | <u>312,200</u> | <u>387,800</u> | |
| <u>42</u> | <u>208,800</u> | <u>276,600</u> | <u>314,600</u> | <u>390,200</u> | |
| <u>43</u> | <u>210,500</u> | <u>278,400</u> | <u>317,100</u> | <u>392,600</u> | |
| <u>44</u> | <u>212,200</u> | <u>280,200</u> | <u>319,500</u> | <u>395,000</u> | |
| <u>45</u> | <u>213,900</u> | <u>282,000</u> | <u>322,000</u> | <u>397,500</u> | |
| <u>46</u> | <u>215,600</u> | <u>283,800</u> | <u>324,500</u> | <u>399,900</u> | |
| <u>47</u> | <u>217,300</u> | <u>285,600</u> | <u>327,000</u> | <u>402,200</u> | |
| <u>48</u> | <u>219,000</u> | <u>287,400</u> | <u>329,600</u> | <u>404,500</u> | |
| <u>49</u> | <u>220,700</u> | <u>289,200</u> | <u>332,200</u> | <u>406,900</u> | |
| <u>50</u> | <u>222,400</u> | <u>291,000</u> | <u>334,900</u> | <u>409,300</u> | |

| | | | | | |
|-----------|----------------|----------------|----------------|----------------|--|
| <u>51</u> | <u>236,200</u> | <u>292,800</u> | <u>337,600</u> | <u>411,600</u> | |
| <u>52</u> | <u>227,800</u> | <u>294,600</u> | <u>340,300</u> | <u>413,800</u> | |
| <u>53</u> | <u>229,300</u> | <u>296,400</u> | <u>343,000</u> | <u>415,900</u> | |
| <u>54</u> | <u>230,900</u> | <u>298,200</u> | <u>345,600</u> | <u>417,900</u> | |
| <u>55</u> | <u>232,500</u> | <u>300,000</u> | <u>348,100</u> | <u>420,000</u> | |
| <u>56</u> | <u>234,100</u> | <u>301,700</u> | <u>350,500</u> | <u>422,000</u> | |
| <u>57</u> | <u>235,600</u> | <u>303,400</u> | <u>352,800</u> | <u>423,900</u> | |
| <u>58</u> | <u>237,100</u> | <u>305,100</u> | <u>355,100</u> | <u>425,800</u> | |
| <u>59</u> | <u>238,700</u> | <u>306,800</u> | <u>357,300</u> | <u>427,600</u> | |
| <u>60</u> | <u>240,300</u> | <u>308,500</u> | <u>359,400</u> | <u>429,400</u> | |
| <u>61</u> | <u>241,800</u> | <u>310,200</u> | <u>361,400</u> | <u>431,200</u> | |
| <u>62</u> | <u>243,300</u> | <u>311,800</u> | <u>363,400</u> | <u>432,700</u> | |
| <u>63</u> | <u>244,900</u> | <u>313,500</u> | <u>365,400</u> | <u>433,800</u> | |
| <u>64</u> | <u>246,400</u> | <u>315,100</u> | <u>367,300</u> | <u>434,700</u> | |
| <u>65</u> | <u>248,000</u> | <u>316,600</u> | <u>369,200</u> | <u>435,600</u> | |
| <u>66</u> | <u>249,600</u> | <u>318,200</u> | <u>371,000</u> | <u>436,400</u> | |
| <u>67</u> | <u>251,100</u> | <u>319,700</u> | <u>372,700</u> | <u>437,100</u> | |
| <u>68</u> | <u>252,600</u> | <u>321,300</u> | <u>374,300</u> | <u>437,800</u> | |
| <u>69</u> | <u>254,200</u> | <u>322,800</u> | <u>375,900</u> | <u>438,500</u> | |
| <u>70</u> | <u>255,800</u> | <u>324,300</u> | <u>377,000</u> | <u>439,200</u> | |
| <u>71</u> | <u>257,300</u> | <u>325,700</u> | <u>378,100</u> | <u>439,900</u> | |
| <u>72</u> | <u>258,800</u> | <u>327,100</u> | <u>379,000</u> | <u>440,600</u> | |
| <u>73</u> | <u>260,400</u> | <u>328,600</u> | <u>379,900</u> | <u>441,300</u> | |
| <u>74</u> | <u>261,900</u> | <u>330,100</u> | <u>380,800</u> | <u>442,000</u> | |
| <u>75</u> | <u>263,500</u> | <u>331,500</u> | <u>381,700</u> | <u>442,700</u> | |
| <u>76</u> | <u>265,100</u> | <u>332,900</u> | <u>382,500</u> | <u>443,300</u> | |
| <u>77</u> | <u>266,600</u> | <u>334,200</u> | <u>383,300</u> | <u>443,900</u> | |
| <u>78</u> | <u>268,200</u> | <u>335,500</u> | <u>384,100</u> | <u>444,600</u> | |

| | | | | | |
|-----------|----------------|----------------|----------------|----------------|--|
| <u>51</u> | <u>224,100</u> | <u>292,800</u> | <u>337,600</u> | <u>411,600</u> | |
| <u>52</u> | <u>225,800</u> | <u>294,600</u> | <u>340,300</u> | <u>413,800</u> | |
| <u>53</u> | <u>227,400</u> | <u>296,400</u> | <u>343,000</u> | <u>415,900</u> | |
| <u>54</u> | <u>229,100</u> | <u>298,200</u> | <u>345,600</u> | <u>417,900</u> | |
| <u>55</u> | <u>230,800</u> | <u>300,000</u> | <u>348,100</u> | <u>420,000</u> | |
| <u>56</u> | <u>232,500</u> | <u>301,700</u> | <u>350,500</u> | <u>422,000</u> | |
| <u>57</u> | <u>234,100</u> | <u>303,400</u> | <u>352,800</u> | <u>423,900</u> | |
| <u>58</u> | <u>235,700</u> | <u>305,100</u> | <u>355,100</u> | <u>425,800</u> | |
| <u>59</u> | <u>237,400</u> | <u>306,800</u> | <u>357,300</u> | <u>427,600</u> | |
| <u>60</u> | <u>239,000</u> | <u>308,500</u> | <u>359,400</u> | <u>429,400</u> | |
| <u>61</u> | <u>240,600</u> | <u>310,200</u> | <u>361,400</u> | <u>431,200</u> | |
| <u>62</u> | <u>242,200</u> | <u>311,800</u> | <u>363,400</u> | <u>432,700</u> | |
| <u>63</u> | <u>243,900</u> | <u>313,500</u> | <u>365,400</u> | <u>433,800</u> | |
| <u>64</u> | <u>245,500</u> | <u>315,100</u> | <u>367,300</u> | <u>434,700</u> | |
| <u>65</u> | <u>247,100</u> | <u>316,600</u> | <u>369,200</u> | <u>435,600</u> | |
| <u>66</u> | <u>248,800</u> | <u>318,200</u> | <u>371,000</u> | <u>436,400</u> | |
| <u>67</u> | <u>250,400</u> | <u>319,700</u> | <u>372,700</u> | <u>437,100</u> | |
| <u>68</u> | <u>252,000</u> | <u>321,300</u> | <u>374,300</u> | <u>437,800</u> | |
| <u>69</u> | <u>253,600</u> | <u>322,800</u> | <u>375,900</u> | <u>438,500</u> | |
| <u>70</u> | <u>255,300</u> | <u>324,300</u> | <u>377,000</u> | <u>439,200</u> | |
| <u>71</u> | <u>256,900</u> | <u>325,700</u> | <u>378,100</u> | <u>439,900</u> | |
| <u>72</u> | <u>258,500</u> | <u>327,100</u> | <u>379,000</u> | <u>440,600</u> | |
| <u>73</u> | <u>260,100</u> | <u>328,600</u> | <u>379,900</u> | <u>441,300</u> | |
| <u>74</u> | <u>261,700</u> | <u>330,100</u> | <u>380,800</u> | <u>442,000</u> | |
| <u>75</u> | <u>263,400</u> | <u>331,500</u> | <u>381,700</u> | <u>442,700</u> | |
| <u>76</u> | <u>265,000</u> | <u>332,900</u> | <u>382,500</u> | <u>443,300</u> | |
| <u>77</u> | <u>266,600</u> | <u>334,200</u> | <u>383,300</u> | <u>443,900</u> | |
| <u>78</u> | <u>268,200</u> | <u>335,500</u> | <u>384,100</u> | <u>444,600</u> | |

| | | | | |
|------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| <u>79</u> | <u>269,800</u> | <u>336,700</u> | <u>384,900</u> | <u>445,200</u> |
| <u>80</u> | <u>271,300</u> | <u>337,800</u> | <u>385,700</u> | <u>445,800</u> |
| <u>81</u> | <u>272,800</u> | <u>338,800</u> | <u>386,500</u> | <u>446,400</u> |
| <u>82</u> | <u>274,400</u> | <u>339,800</u> | <u>387,200</u> | <u>447,000</u> |
| <u>83</u> | <u>275,900</u> | <u>340,800</u> | <u>387,900</u> | <u>447,600</u> |
| <u>84</u> | <u>277,400</u> | <u>341,700</u> | <u>388,500</u> | <u>448,200</u> |
| <u>85</u> | <u>278,900</u> | <u>342,500</u> | <u>389,100</u> | <u>448,800</u> |
| <u>86</u> | <u>280,500</u> | <u>343,400</u> | <u>389,700</u> | <u>449,400</u> |
| <u>87</u> | <u>282,000</u> | <u>344,100</u> | <u>390,300</u> | <u>450,000</u> |
| <u>88</u> | <u>283,500</u> | <u>344,800</u> | <u>390,900</u> | <u>450,500</u> |
| <u>89</u> | <u>285,000</u> | <u>345,500</u> | <u>391,500</u> | <u>451,000</u> |
| <u>90</u> | <u>286,400</u> | <u>346,100</u> | <u>392,100</u> | <u>451,600</u> |
| <u>91</u> | <u>287,900</u> | <u>346,600</u> | <u>392,700</u> | <u>452,100</u> |
| <u>92</u> | <u>289,400</u> | <u>347,000</u> | <u>393,200</u> | <u>452,600</u> |
| <u>93</u> | <u>290,800</u> | <u>347,500</u> | <u>393,700</u> | <u>453,100</u> |
| <u>94</u> | <u>292,200</u> | <u>348,000</u> | <u>394,300</u> | <u>453,600</u> |
| <u>95</u> | <u>293,600</u> | <u>348,500</u> | <u>394,800</u> | <u>454,100</u> |
| <u>96</u> | <u>295,000</u> | <u>349,000</u> | <u>395,300</u> | <u>454,600</u> |
| <u>97</u> | <u>296,400</u> | <u>349,400</u> | <u>395,800</u> | <u>455,000</u> |
| <u>98</u> | <u>297,700</u> | <u>349,900</u> | <u>396,300</u> | |
| <u>99</u> | <u>298,900</u> | <u>350,300</u> | <u>396,800</u> | |
| <u>100</u> | <u>300,200</u> | <u>350,800</u> | <u>397,300</u> | |
| <u>101</u> | <u>301,400</u> | <u>351,300</u> | <u>397,800</u> | |
| <u>102</u> | <u>302,600</u> | <u>351,700</u> | <u>398,300</u> | |
| <u>103</u> | <u>303,800</u> | <u>352,200</u> | <u>398,800</u> | |
| <u>104</u> | <u>304,900</u> | <u>352,700</u> | <u>399,300</u> | |
| <u>105</u> | <u>306,000</u> | <u>353,100</u> | <u>399,700</u> | |
| <u>106</u> | <u>306,900</u> | <u>353,500</u> | <u>400,200</u> | |

| | | | | |
|------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| <u>79</u> | <u>269,800</u> | <u>336,700</u> | <u>384,900</u> | <u>445,200</u> |
| <u>80</u> | <u>271,300</u> | <u>337,800</u> | <u>385,700</u> | <u>445,800</u> |
| <u>81</u> | <u>272,800</u> | <u>338,800</u> | <u>386,500</u> | <u>446,400</u> |
| <u>82</u> | <u>274,400</u> | <u>339,800</u> | <u>387,200</u> | <u>447,000</u> |
| <u>83</u> | <u>275,900</u> | <u>340,800</u> | <u>387,900</u> | <u>447,600</u> |
| <u>84</u> | <u>277,400</u> | <u>341,700</u> | <u>388,500</u> | <u>448,200</u> |
| <u>85</u> | <u>278,900</u> | <u>342,500</u> | <u>389,100</u> | <u>448,800</u> |
| <u>86</u> | <u>280,500</u> | <u>343,400</u> | <u>389,700</u> | <u>449,400</u> |
| <u>87</u> | <u>282,000</u> | <u>344,100</u> | <u>390,300</u> | <u>450,000</u> |
| <u>88</u> | <u>283,500</u> | <u>344,800</u> | <u>390,900</u> | <u>450,500</u> |
| <u>89</u> | <u>285,000</u> | <u>345,500</u> | <u>391,500</u> | <u>451,000</u> |
| <u>90</u> | <u>286,400</u> | <u>346,100</u> | <u>392,100</u> | <u>451,600</u> |
| <u>91</u> | <u>287,900</u> | <u>346,600</u> | <u>392,700</u> | <u>452,100</u> |
| <u>92</u> | <u>289,400</u> | <u>347,000</u> | <u>393,200</u> | <u>452,600</u> |
| <u>93</u> | <u>290,800</u> | <u>347,500</u> | <u>393,700</u> | <u>453,100</u> |
| <u>94</u> | <u>292,200</u> | <u>348,000</u> | <u>394,300</u> | <u>453,600</u> |
| <u>95</u> | <u>293,600</u> | <u>348,500</u> | <u>394,800</u> | <u>454,100</u> |
| <u>96</u> | <u>295,000</u> | <u>349,000</u> | <u>395,300</u> | <u>454,600</u> |
| <u>97</u> | <u>296,400</u> | <u>349,400</u> | <u>395,800</u> | <u>455,000</u> |
| <u>98</u> | <u>297,700</u> | <u>349,900</u> | <u>396,300</u> | |
| <u>99</u> | <u>298,900</u> | <u>350,300</u> | <u>396,800</u> | |
| <u>100</u> | <u>300,200</u> | <u>350,800</u> | <u>397,300</u> | |
| <u>101</u> | <u>301,400</u> | <u>351,300</u> | <u>397,800</u> | |
| <u>102</u> | <u>302,600</u> | <u>351,700</u> | <u>398,300</u> | |
| <u>103</u> | <u>303,800</u> | <u>352,200</u> | <u>398,800</u> | |
| <u>104</u> | <u>304,900</u> | <u>352,700</u> | <u>399,300</u> | |
| <u>105</u> | <u>306,000</u> | <u>353,100</u> | <u>399,700</u> | |
| <u>106</u> | <u>306,900</u> | <u>353,500</u> | <u>400,200</u> | |

| | | | | | |
|------------|----------------|----------------|----------------|--|--|
| <u>107</u> | <u>307,800</u> | <u>353,900</u> | <u>400,700</u> | | |
| <u>108</u> | <u>308,700</u> | <u>354,300</u> | <u>401,100</u> | | |
| <u>109</u> | <u>309,500</u> | <u>354,700</u> | <u>401,500</u> | | |
| <u>110</u> | <u>310,200</u> | <u>355,100</u> | <u>402,000</u> | | |
| <u>111</u> | <u>310,900</u> | <u>355,500</u> | <u>402,500</u> | | |
| <u>112</u> | <u>311,600</u> | <u>355,900</u> | <u>402,900</u> | | |
| <u>113</u> | <u>312,300</u> | <u>356,300</u> | <u>403,300</u> | | |
| <u>114</u> | <u>312,700</u> | <u>356,700</u> | <u>403,800</u> | | |
| <u>115</u> | <u>313,200</u> | <u>357,100</u> | <u>404,300</u> | | |
| <u>116</u> | <u>313,700</u> | <u>357,500</u> | <u>404,700</u> | | |
| <u>117</u> | <u>314,100</u> | <u>357,900</u> | <u>405,100</u> | | |
| <u>118</u> | <u>314,500</u> | <u>358,300</u> | <u>405,600</u> | | |
| <u>119</u> | <u>314,800</u> | <u>358,700</u> | <u>406,000</u> | | |
| <u>120</u> | <u>315,100</u> | <u>359,100</u> | <u>406,400</u> | | |
| <u>121</u> | <u>315,400</u> | <u>359,500</u> | <u>406,800</u> | | |
| <u>122</u> | <u>315,800</u> | <u>359,800</u> | <u>407,300</u> | | |
| <u>123</u> | <u>316,100</u> | <u>360,200</u> | <u>407,700</u> | | |
| <u>124</u> | <u>316,400</u> | <u>360,600</u> | <u>408,100</u> | | |
| <u>125</u> | <u>316,700</u> | <u>361,000</u> | <u>408,500</u> | | |
| <u>126</u> | <u>317,100</u> | <u>361,300</u> | <u>409,000</u> | | |
| <u>127</u> | <u>317,400</u> | <u>361,700</u> | <u>409,400</u> | | |
| <u>128</u> | <u>317,700</u> | <u>362,100</u> | <u>409,800</u> | | |
| <u>129</u> | <u>318,000</u> | <u>362,500</u> | <u>410,200</u> | | |
| <u>130</u> | <u>318,400</u> | | <u>410,700</u> | | |
| <u>131</u> | <u>318,700</u> | | <u>411,100</u> | | |
| <u>132</u> | <u>319,000</u> | | <u>411,500</u> | | |
| <u>133</u> | <u>319,300</u> | | <u>411,900</u> | | |
| <u>134</u> | <u>319,700</u> | | <u>412,300</u> | | |

| | | | | | |
|------------|----------------|----------------|----------------|--|--|
| <u>107</u> | <u>307,800</u> | <u>353,900</u> | <u>400,700</u> | | |
| <u>108</u> | <u>308,700</u> | <u>354,300</u> | <u>401,100</u> | | |
| <u>109</u> | <u>309,500</u> | <u>354,700</u> | <u>401,500</u> | | |
| <u>110</u> | <u>310,200</u> | <u>355,100</u> | <u>402,000</u> | | |
| <u>111</u> | <u>310,900</u> | <u>355,500</u> | <u>402,500</u> | | |
| <u>112</u> | <u>311,600</u> | <u>355,900</u> | <u>402,900</u> | | |
| <u>113</u> | <u>312,300</u> | <u>356,300</u> | <u>403,300</u> | | |
| <u>114</u> | <u>312,700</u> | <u>356,700</u> | <u>403,800</u> | | |
| <u>115</u> | <u>313,200</u> | <u>357,100</u> | <u>404,300</u> | | |
| <u>116</u> | <u>313,700</u> | <u>357,500</u> | <u>404,700</u> | | |
| <u>117</u> | <u>314,100</u> | <u>357,900</u> | <u>405,100</u> | | |
| <u>118</u> | <u>314,500</u> | <u>358,300</u> | <u>405,600</u> | | |
| <u>119</u> | <u>314,800</u> | <u>358,700</u> | <u>406,000</u> | | |
| <u>120</u> | <u>315,100</u> | <u>359,100</u> | <u>406,400</u> | | |
| <u>121</u> | <u>315,400</u> | <u>359,500</u> | <u>406,800</u> | | |
| <u>122</u> | <u>315,800</u> | <u>359,800</u> | <u>407,300</u> | | |
| <u>123</u> | <u>316,100</u> | <u>360,200</u> | <u>407,700</u> | | |
| <u>124</u> | <u>316,400</u> | <u>360,600</u> | <u>408,100</u> | | |
| <u>125</u> | <u>316,700</u> | <u>361,000</u> | <u>408,500</u> | | |
| <u>126</u> | <u>317,100</u> | <u>361,300</u> | <u>409,000</u> | | |
| <u>127</u> | <u>317,400</u> | <u>361,700</u> | <u>409,400</u> | | |
| <u>128</u> | <u>317,700</u> | <u>362,100</u> | <u>409,800</u> | | |
| <u>129</u> | <u>318,000</u> | <u>362,500</u> | <u>410,200</u> | | |
| <u>130</u> | <u>318,400</u> | | <u>410,700</u> | | |
| <u>131</u> | <u>318,700</u> | | <u>411,100</u> | | |
| <u>132</u> | <u>319,000</u> | | <u>411,500</u> | | |
| <u>133</u> | <u>319,300</u> | | <u>411,900</u> | | |
| <u>134</u> | <u>319,700</u> | | <u>412,300</u> | | |

| | | | | | |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 135 | 320,000 | 412,700 | | | |
| 136 | 320,300 | 413,100 | | | |
| 137 | 320,600 | 413,500 | | | |
| 138 | 320,900 | 413,900 | | | |
| 139 | 321,300 | 414,300 | | | |
| 140 | 321,600 | 414,700 | | | |
| 141 | 321,900 | 415,100 | | | |
| 142 | 322,200 | | | | |
| 143 | 322,500 | | | | |
| 144 | 322,800 | | | | |
| 145 | 323,100 | | | | |
| 146 | 323,400 | | | | |
| 147 | 323,700 | | | | |
| 148 | 324,000 | | | | |
| 149 | 324,300 | | | | |
| 再任用職員 | 198,300 | 230,400 | 271,000 | 313,000 | 429,100 |

備考 1 この表は、他の給料表の適用を受けない職員に適用する。

2 1級の29号給を受ける職員のうち、新たにこの表の適用を受けることとなった職員の給料月額は、この表にかかわらず187,900円とする。

3 1級の17号給を受ける職員のうち、新たにこの表の適用を受けることとなった職員の給料月額は、この表にかかわらず162,500円とする。

別表第1の2 (第3条、第4条、第17条関係)

行政職給料表(2)

(単位：円)

| | | | | | |
|-----------|---|----|----|----|----|
| 職員の 区分 | 号 | 級 | | | |
| | | 1級 | 2級 | 3級 | 4級 |

| | | | | | |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 135 | 320,000 | 412,700 | | | |
| 136 | 320,300 | 413,100 | | | |
| 137 | 320,600 | 413,500 | | | |
| 138 | 320,900 | 413,900 | | | |
| 139 | 321,300 | 414,300 | | | |
| 140 | 321,600 | 414,700 | | | |
| 141 | 321,900 | 415,100 | | | |
| 142 | 322,200 | | | | |
| 143 | 322,500 | | | | |
| 144 | 322,800 | | | | |
| 145 | 323,100 | | | | |
| 146 | 323,400 | | | | |
| 147 | 323,700 | | | | |
| 148 | 324,000 | | | | |
| 149 | 324,300 | | | | |
| 再任用職員 | 198,300 | 230,400 | 271,000 | 313,000 | 429,100 |

備考 1 この表は、他の給料表の適用を受けない職員に適用する。

2 1級の29号給を受ける職員のうち、新たにこの表の適用を受けることとなった職員の給料月額は、この表にかかわらず183,700円とする。

3 1級の17号給を受ける職員のうち、新たにこの表の適用を受けることとなった職員の給料月額は、この表にかかわらず157,100円とする。

別表第1の2 (第3条、第4条、第17条関係)

行政職給料表(2)

(単位：円)

| | | | | | |
|-----------|---|----|----|----|----|
| 職員の 区分 | 号 | 級 | | | |
| | | 1級 | 2級 | 3級 | 4級 |

給料表の改定

| | | | | | |
|------------------------|----|---------|---------|---------|---------|
| 再任用 職員以 外の職 員 | 1 | 139,900 | 227,500 | 266,100 | 297,600 |
| | 2 | 140,400 | 229,400 | 267,900 | 299,700 |
| | 3 | 140,900 | 231,100 | 269,700 | 301,800 |
| | 4 | 141,400 | 232,900 | 271,500 | 303,900 |
| | 5 | 141,900 | 234,600 | 273,300 | 306,000 |
| | 6 | 142,400 | 236,200 | 275,100 | 308,100 |
| | 7 | 142,900 | 237,800 | 276,900 | 310,200 |
| | 8 | 143,500 | 239,400 | 278,700 | 312,300 |
| | 9 | 144,100 | 241,000 | 280,600 | 314,300 |
| | 10 | 144,600 | 242,600 | 282,500 | 316,300 |
| | 11 | 145,300 | 244,200 | 284,300 | 318,300 |
| | 12 | 145,900 | 245,800 | 286,100 | 320,300 |
| | 13 | 146,500 | 247,400 | 287,900 | 322,200 |
| | 14 | 147,200 | 249,000 | 289,600 | 324,200 |
| | 15 | 148,000 | 250,600 | 291,300 | 326,100 |
| | 16 | 148,800 | 252,200 | 293,000 | 328,000 |
| | 17 | 149,600 | 253,800 | 294,700 | 329,900 |
| | 18 | 150,600 | 255,400 | 296,500 | 331,800 |
| | 19 | 151,700 | 257,000 | 298,100 | 333,700 |
| | 20 | 152,800 | 258,600 | 299,800 | 335,700 |
| | 21 | 153,900 | 260,100 | 301,500 | 337,500 |
| | 22 | 155,000 | 261,700 | 303,100 | 339,400 |
| | 23 | 156,100 | 263,300 | 304,700 | 341,200 |
| | 24 | 157,200 | 264,900 | 306,300 | 343,000 |
| | 25 | 158,300 | 266,400 | 307,900 | 344,800 |
| | 26 | 159,600 | 268,000 | 309,400 | 346,500 |
| | 27 | 161,000 | 269,600 | 310,900 | 348,100 |
| | 28 | 162,400 | 271,100 | 312,300 | 349,700 |

| | | | | | |
|------------------------|----|---------|---------|---------|---------|
| 再任用 職員以 外の職 員 | 1 | 132,900 | 226,900 | 265,800 | 297,400 |
| | 2 | 133,400 | 228,800 | 267,600 | 299,500 |
| | 3 | 133,900 | 230,500 | 269,400 | 301,600 |
| | 4 | 134,400 | 232,300 | 271,200 | 303,700 |
| | 5 | 134,900 | 234,000 | 273,000 | 305,800 |
| | 6 | 135,400 | 235,600 | 274,900 | 307,900 |
| | 7 | 135,900 | 237,300 | 276,700 | 310,000 |
| | 8 | 136,500 | 238,900 | 278,500 | 312,100 |
| | 9 | 137,100 | 240,500 | 280,400 | 314,100 |
| | 10 | 137,600 | 242,100 | 282,300 | 316,100 |
| | 11 | 138,300 | 243,700 | 284,100 | 318,100 |
| | 12 | 138,900 | 245,300 | 285,900 | 320,100 |
| | 13 | 139,500 | 246,900 | 287,700 | 322,000 |
| | 14 | 140,300 | 248,500 | 289,400 | 324,000 |
| | 15 | 141,200 | 250,100 | 291,100 | 325,900 |
| | 16 | 142,100 | 251,700 | 292,800 | 327,800 |
| | 17 | 143,000 | 253,300 | 294,500 | 329,700 |
| | 18 | 144,100 | 254,900 | 296,300 | 331,600 |
| | 19 | 145,300 | 256,500 | 297,900 | 333,500 |
| | 20 | 146,500 | 258,100 | 299,600 | 335,500 |
| | 21 | 147,700 | 259,700 | 301,300 | 337,300 |
| | 22 | 148,900 | 261,300 | 302,900 | 339,200 |
| | 23 | 150,100 | 262,900 | 304,500 | 341,000 |
| | 24 | 151,300 | 264,500 | 306,100 | 342,800 |
| | 25 | 152,500 | 266,100 | 307,700 | 344,600 |
| | 26 | 153,900 | 267,700 | 309,200 | 346,300 |
| | 27 | 155,400 | 269,400 | 310,700 | 347,900 |
| | 28 | 156,900 | 271,000 | 312,100 | 349,500 |

| | | | | |
|-----------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| <u>29</u> | <u>163,800</u> | <u>272,600</u> | <u>313,700</u> | <u>351,300</u> |
| <u>30</u> | <u>165,300</u> | <u>274,200</u> | <u>315,200</u> | <u>352,500</u> |
| <u>31</u> | <u>166,800</u> | <u>275,700</u> | <u>316,600</u> | <u>353,700</u> |
| <u>32</u> | <u>168,300</u> | <u>277,100</u> | <u>318,000</u> | <u>354,900</u> |
| <u>33</u> | <u>169,900</u> | <u>278,600</u> | <u>319,400</u> | <u>356,100</u> |
| <u>34</u> | <u>171,400</u> | <u>280,100</u> | <u>320,800</u> | <u>357,200</u> |
| <u>35</u> | <u>173,000</u> | <u>281,400</u> | <u>322,200</u> | <u>358,200</u> |
| <u>36</u> | <u>174,600</u> | <u>282,800</u> | <u>323,500</u> | <u>359,300</u> |
| <u>37</u> | <u>176,200</u> | <u>284,100</u> | <u>324,800</u> | <u>360,300</u> |
| <u>38</u> | <u>177,700</u> | <u>285,500</u> | <u>326,000</u> | <u>361,300</u> |
| <u>39</u> | <u>179,300</u> | <u>286,900</u> | <u>327,200</u> | <u>362,200</u> |
| <u>40</u> | <u>180,900</u> | <u>288,100</u> | <u>328,300</u> | <u>363,100</u> |
| <u>41</u> | <u>182,400</u> | <u>289,400</u> | <u>329,400</u> | <u>364,000</u> |
| <u>42</u> | <u>183,800</u> | <u>290,600</u> | <u>330,400</u> | <u>364,800</u> |
| <u>43</u> | <u>185,200</u> | <u>291,800</u> | <u>331,300</u> | <u>365,600</u> |
| <u>44</u> | <u>186,600</u> | <u>292,900</u> | <u>332,200</u> | <u>366,400</u> |
| <u>45</u> | <u>187,900</u> | <u>294,000</u> | <u>333,100</u> | <u>367,100</u> |
| <u>46</u> | <u>189,100</u> | <u>295,000</u> | <u>334,000</u> | <u>367,700</u> |
| <u>47</u> | <u>190,300</u> | <u>296,000</u> | <u>334,800</u> | <u>368,300</u> |
| <u>48</u> | <u>191,500</u> | <u>297,000</u> | <u>335,600</u> | <u>368,900</u> |
| <u>49</u> | <u>192,600</u> | <u>298,000</u> | <u>336,400</u> | <u>369,400</u> |
| <u>50</u> | <u>193,700</u> | <u>299,000</u> | <u>337,200</u> | <u>369,900</u> |
| <u>51</u> | <u>194,800</u> | <u>299,900</u> | <u>337,900</u> | <u>370,300</u> |
| <u>52</u> | <u>195,800</u> | <u>300,800</u> | <u>338,600</u> | <u>370,700</u> |
| <u>53</u> | <u>196,800</u> | <u>301,700</u> | <u>339,300</u> | <u>371,100</u> |
| <u>54</u> | <u>198,000</u> | <u>302,600</u> | <u>340,000</u> | <u>371,500</u> |
| <u>55</u> | <u>199,300</u> | <u>303,500</u> | <u>340,600</u> | <u>371,900</u> |
| <u>56</u> | <u>200,700</u> | <u>304,300</u> | <u>341,200</u> | <u>372,300</u> |

| | | | | |
|-----------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| <u>29</u> | <u>158,400</u> | <u>272,500</u> | <u>313,500</u> | <u>351,100</u> |
| <u>30</u> | <u>160,000</u> | <u>274,100</u> | <u>315,000</u> | <u>352,300</u> |
| <u>31</u> | <u>161,600</u> | <u>275,600</u> | <u>316,400</u> | <u>353,500</u> |
| <u>32</u> | <u>163,200</u> | <u>277,000</u> | <u>317,800</u> | <u>354,700</u> |
| <u>33</u> | <u>164,900</u> | <u>278,500</u> | <u>319,200</u> | <u>355,900</u> |
| <u>34</u> | <u>166,500</u> | <u>280,000</u> | <u>320,600</u> | <u>357,000</u> |
| <u>35</u> | <u>168,200</u> | <u>281,300</u> | <u>322,000</u> | <u>358,000</u> |
| <u>36</u> | <u>169,900</u> | <u>282,700</u> | <u>323,300</u> | <u>359,100</u> |
| <u>37</u> | <u>171,600</u> | <u>284,000</u> | <u>324,600</u> | <u>360,100</u> |
| <u>38</u> | <u>173,200</u> | <u>285,400</u> | <u>325,800</u> | <u>361,100</u> |
| <u>39</u> | <u>174,900</u> | <u>286,800</u> | <u>327,000</u> | <u>362,000</u> |
| <u>40</u> | <u>176,600</u> | <u>288,000</u> | <u>328,100</u> | <u>362,900</u> |
| <u>41</u> | <u>178,300</u> | <u>289,300</u> | <u>329,300</u> | <u>363,800</u> |
| <u>42</u> | <u>179,800</u> | <u>290,500</u> | <u>330,300</u> | <u>364,600</u> |
| <u>43</u> | <u>181,200</u> | <u>291,700</u> | <u>331,200</u> | <u>365,400</u> |
| <u>44</u> | <u>182,600</u> | <u>292,800</u> | <u>332,100</u> | <u>366,200</u> |
| <u>45</u> | <u>184,000</u> | <u>293,900</u> | <u>333,000</u> | <u>366,900</u> |
| <u>46</u> | <u>185,300</u> | <u>294,900</u> | <u>333,900</u> | <u>367,500</u> |
| <u>47</u> | <u>186,600</u> | <u>295,900</u> | <u>334,700</u> | <u>368,100</u> |
| <u>48</u> | <u>187,900</u> | <u>296,900</u> | <u>335,500</u> | <u>368,700</u> |
| <u>49</u> | <u>189,100</u> | <u>297,900</u> | <u>336,300</u> | <u>369,200</u> |
| <u>50</u> | <u>190,300</u> | <u>298,900</u> | <u>337,100</u> | <u>369,700</u> |
| <u>51</u> | <u>191,400</u> | <u>299,800</u> | <u>337,800</u> | <u>370,100</u> |
| <u>52</u> | <u>192,600</u> | <u>300,700</u> | <u>338,500</u> | <u>370,500</u> |
| <u>53</u> | <u>193,600</u> | <u>301,600</u> | <u>339,200</u> | <u>370,900</u> |
| <u>54</u> | <u>195,000</u> | <u>302,500</u> | <u>339,900</u> | <u>371,300</u> |
| <u>55</u> | <u>196,400</u> | <u>303,400</u> | <u>340,500</u> | <u>371,700</u> |
| <u>56</u> | <u>197,900</u> | <u>304,200</u> | <u>341,100</u> | <u>372,100</u> |

| | | | | |
|-----------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| <u>57</u> | <u>202,100</u> | <u>305,100</u> | <u>341,800</u> | <u>372,600</u> |
| <u>58</u> | <u>203,300</u> | <u>305,900</u> | <u>342,300</u> | <u>373,000</u> |
| <u>59</u> | <u>204,700</u> | <u>306,700</u> | <u>342,800</u> | <u>373,400</u> |
| <u>60</u> | <u>206,100</u> | <u>307,500</u> | <u>343,300</u> | <u>373,800</u> |
| <u>61</u> | <u>207,500</u> | <u>308,300</u> | <u>343,700</u> | <u>374,100</u> |
| <u>62</u> | <u>208,900</u> | <u>308,900</u> | <u>344,100</u> | <u>374,500</u> |
| <u>63</u> | <u>210,300</u> | <u>309,500</u> | <u>344,500</u> | <u>374,900</u> |
| <u>64</u> | <u>211,700</u> | <u>310,100</u> | <u>344,900</u> | <u>375,200</u> |
| <u>65</u> | <u>213,000</u> | <u>310,700</u> | <u>345,300</u> | <u>375,500</u> |
| <u>66</u> | <u>214,400</u> | <u>311,300</u> | <u>345,700</u> | <u>375,900</u> |
| <u>67</u> | <u>215,800</u> | <u>311,900</u> | <u>346,100</u> | <u>376,300</u> |
| <u>68</u> | <u>217,200</u> | <u>312,500</u> | <u>346,500</u> | <u>376,600</u> |
| <u>69</u> | <u>218,500</u> | <u>313,000</u> | <u>346,800</u> | <u>376,900</u> |
| <u>70</u> | <u>219,900</u> | <u>313,600</u> | <u>347,200</u> | <u>377,200</u> |
| <u>71</u> | <u>221,400</u> | <u>314,100</u> | <u>347,600</u> | <u>377,500</u> |
| <u>72</u> | <u>222,700</u> | <u>314,600</u> | <u>347,900</u> | <u>377,800</u> |
| <u>73</u> | <u>224,000</u> | <u>315,100</u> | <u>348,200</u> | <u>378,100</u> |
| <u>74</u> | <u>225,400</u> | <u>315,600</u> | <u>348,600</u> | <u>378,400</u> |
| <u>75</u> | <u>226,800</u> | <u>316,100</u> | <u>348,900</u> | <u>378,700</u> |
| <u>76</u> | <u>228,100</u> | <u>316,600</u> | <u>349,200</u> | <u>379,000</u> |
| <u>77</u> | <u>229,500</u> | <u>317,000</u> | <u>349,500</u> | <u>379,300</u> |
| <u>78</u> | <u>230,800</u> | <u>317,500</u> | <u>349,900</u> | <u>379,600</u> |
| <u>79</u> | <u>232,100</u> | <u>317,900</u> | <u>350,200</u> | <u>379,900</u> |
| <u>80</u> | <u>233,500</u> | <u>318,300</u> | <u>350,500</u> | <u>380,200</u> |
| <u>81</u> | <u>234,800</u> | <u>318,700</u> | <u>350,800</u> | <u>380,500</u> |
| <u>82</u> | <u>236,200</u> | <u>319,100</u> | <u>351,100</u> | <u>380,800</u> |
| <u>83</u> | <u>237,600</u> | <u>319,500</u> | <u>351,400</u> | <u>381,100</u> |
| <u>84</u> | <u>238,900</u> | <u>319,800</u> | <u>351,700</u> | <u>381,400</u> |

| | | | | |
|-----------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| <u>57</u> | <u>199,400</u> | <u>305,000</u> | <u>341,700</u> | <u>372,400</u> |
| <u>58</u> | <u>200,600</u> | <u>305,800</u> | <u>342,200</u> | <u>372,800</u> |
| <u>59</u> | <u>202,200</u> | <u>306,600</u> | <u>342,700</u> | <u>373,200</u> |
| <u>60</u> | <u>203,700</u> | <u>307,400</u> | <u>343,200</u> | <u>373,600</u> |
| <u>61</u> | <u>205,100</u> | <u>308,200</u> | <u>343,600</u> | <u>373,900</u> |
| <u>62</u> | <u>206,700</u> | <u>308,800</u> | <u>344,000</u> | <u>374,300</u> |
| <u>63</u> | <u>208,200</u> | <u>309,400</u> | <u>344,400</u> | <u>374,700</u> |
| <u>64</u> | <u>209,700</u> | <u>310,000</u> | <u>344,800</u> | <u>375,000</u> |
| <u>65</u> | <u>211,100</u> | <u>310,600</u> | <u>345,200</u> | <u>375,300</u> |
| <u>66</u> | <u>212,600</u> | <u>311,200</u> | <u>345,600</u> | <u>375,700</u> |
| <u>67</u> | <u>214,100</u> | <u>311,800</u> | <u>346,000</u> | <u>376,100</u> |
| <u>68</u> | <u>215,600</u> | <u>312,400</u> | <u>346,400</u> | <u>376,400</u> |
| <u>69</u> | <u>217,000</u> | <u>312,900</u> | <u>346,700</u> | <u>376,700</u> |
| <u>70</u> | <u>218,500</u> | <u>313,500</u> | <u>347,100</u> | <u>377,100</u> |
| <u>71</u> | <u>220,100</u> | <u>314,000</u> | <u>347,500</u> | <u>377,400</u> |
| <u>72</u> | <u>221,400</u> | <u>314,500</u> | <u>347,800</u> | <u>377,700</u> |
| <u>73</u> | <u>222,800</u> | <u>315,000</u> | <u>348,100</u> | <u>378,000</u> |
| <u>74</u> | <u>224,300</u> | <u>315,500</u> | <u>348,500</u> | <u>378,300</u> |
| <u>75</u> | <u>225,800</u> | <u>316,000</u> | <u>348,800</u> | <u>378,600</u> |
| <u>76</u> | <u>227,200</u> | <u>316,500</u> | <u>349,100</u> | <u>378,900</u> |
| <u>77</u> | <u>228,600</u> | <u>316,900</u> | <u>349,400</u> | <u>379,200</u> |
| <u>78</u> | <u>230,000</u> | <u>317,400</u> | <u>349,800</u> | <u>379,500</u> |
| <u>79</u> | <u>231,400</u> | <u>317,800</u> | <u>350,100</u> | <u>379,800</u> |
| <u>80</u> | <u>232,900</u> | <u>318,200</u> | <u>350,400</u> | <u>380,100</u> |
| <u>81</u> | <u>234,200</u> | <u>318,600</u> | <u>350,700</u> | <u>380,400</u> |
| <u>82</u> | <u>235,600</u> | <u>319,000</u> | <u>351,000</u> | <u>380,700</u> |
| <u>83</u> | <u>237,200</u> | <u>319,400</u> | <u>351,300</u> | <u>381,000</u> |
| <u>84</u> | <u>238,600</u> | <u>319,700</u> | <u>351,600</u> | <u>381,300</u> |

| | | | | |
|------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| <u>85</u> | <u>240,300</u> | <u>320,100</u> | <u>352,000</u> | <u>381,700</u> |
| <u>86</u> | <u>241,700</u> | <u>320,500</u> | <u>352,300</u> | <u>382,000</u> |
| <u>87</u> | <u>243,100</u> | <u>320,900</u> | <u>352,600</u> | <u>382,300</u> |
| <u>88</u> | <u>244,500</u> | <u>321,200</u> | <u>352,900</u> | <u>382,600</u> |
| <u>89</u> | <u>245,800</u> | <u>321,500</u> | <u>353,200</u> | <u>382,900</u> |
| <u>90</u> | <u>247,200</u> | <u>321,900</u> | <u>353,500</u> | <u>383,200</u> |
| <u>91</u> | <u>248,600</u> | <u>322,200</u> | <u>353,800</u> | <u>383,500</u> |
| <u>92</u> | <u>250,000</u> | <u>322,500</u> | <u>354,100</u> | <u>383,800</u> |
| <u>93</u> | <u>251,400</u> | <u>322,800</u> | <u>354,400</u> | <u>384,100</u> |
| <u>94</u> | <u>252,900</u> | <u>323,200</u> | <u>354,700</u> | <u>384,400</u> |
| <u>95</u> | <u>254,300</u> | <u>323,500</u> | <u>355,000</u> | <u>384,700</u> |
| <u>96</u> | <u>255,600</u> | <u>323,800</u> | <u>355,300</u> | <u>385,000</u> |
| <u>97</u> | <u>256,800</u> | <u>324,100</u> | <u>355,600</u> | <u>385,300</u> |
| <u>98</u> | <u>258,200</u> | <u>324,500</u> | <u>355,900</u> | <u>385,600</u> |
| <u>99</u> | <u>259,600</u> | <u>324,800</u> | <u>356,200</u> | <u>385,900</u> |
| <u>100</u> | <u>261,000</u> | <u>325,100</u> | <u>356,500</u> | <u>386,200</u> |
| <u>101</u> | <u>262,100</u> | <u>325,300</u> | <u>356,800</u> | <u>386,500</u> |
| <u>102</u> | <u>263,400</u> | <u>325,600</u> | <u>357,100</u> | <u>386,800</u> |
| <u>103</u> | <u>264,700</u> | <u>325,900</u> | <u>357,400</u> | <u>387,100</u> |
| <u>104</u> | <u>265,900</u> | <u>326,200</u> | <u>357,700</u> | <u>387,400</u> |
| <u>105</u> | <u>267,100</u> | <u>326,500</u> | <u>358,000</u> | <u>387,700</u> |
| <u>106</u> | <u>268,100</u> | <u>326,900</u> | <u>358,300</u> | <u>388,000</u> |
| <u>107</u> | <u>269,100</u> | <u>327,200</u> | <u>358,600</u> | <u>388,300</u> |
| <u>108</u> | <u>270,100</u> | <u>327,400</u> | <u>358,900</u> | <u>388,600</u> |
| <u>109</u> | <u>271,100</u> | <u>327,700</u> | <u>359,200</u> | <u>388,900</u> |
| <u>110</u> | <u>272,100</u> | <u>328,000</u> | <u>359,500</u> | <u>389,200</u> |
| <u>111</u> | <u>273,100</u> | <u>328,300</u> | <u>359,800</u> | <u>389,500</u> |
| <u>112</u> | <u>273,800</u> | <u>328,600</u> | <u>360,100</u> | <u>389,800</u> |

| | | | | |
|------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| <u>85</u> | <u>240,000</u> | <u>320,000</u> | <u>351,900</u> | <u>381,600</u> |
| <u>86</u> | <u>241,500</u> | <u>320,400</u> | <u>352,200</u> | <u>381,900</u> |
| <u>87</u> | <u>242,900</u> | <u>320,800</u> | <u>352,500</u> | <u>382,200</u> |
| <u>88</u> | <u>244,400</u> | <u>321,100</u> | <u>352,800</u> | <u>382,500</u> |
| <u>89</u> | <u>245,800</u> | <u>321,400</u> | <u>353,100</u> | <u>382,800</u> |
| <u>90</u> | <u>247,200</u> | <u>321,800</u> | <u>353,400</u> | <u>383,100</u> |
| <u>91</u> | <u>248,600</u> | <u>322,100</u> | <u>353,700</u> | <u>383,400</u> |
| <u>92</u> | <u>250,000</u> | <u>322,400</u> | <u>354,000</u> | <u>383,700</u> |
| <u>93</u> | <u>251,400</u> | <u>322,700</u> | <u>354,300</u> | <u>384,000</u> |
| <u>94</u> | <u>252,900</u> | <u>323,100</u> | <u>354,600</u> | <u>384,300</u> |
| <u>95</u> | <u>254,300</u> | <u>323,400</u> | <u>354,900</u> | <u>384,600</u> |
| <u>96</u> | <u>255,600</u> | <u>323,700</u> | <u>355,200</u> | <u>384,900</u> |
| <u>97</u> | <u>256,800</u> | <u>324,000</u> | <u>355,500</u> | <u>385,200</u> |
| <u>98</u> | <u>258,200</u> | <u>324,400</u> | <u>355,800</u> | <u>385,500</u> |
| <u>99</u> | <u>259,600</u> | <u>324,700</u> | <u>356,100</u> | <u>385,800</u> |
| <u>100</u> | <u>261,000</u> | <u>325,000</u> | <u>356,400</u> | <u>386,100</u> |
| <u>101</u> | <u>262,100</u> | <u>325,200</u> | <u>356,700</u> | <u>386,400</u> |
| <u>102</u> | <u>263,400</u> | <u>325,500</u> | <u>357,000</u> | <u>386,700</u> |
| <u>103</u> | <u>264,700</u> | <u>325,800</u> | <u>357,300</u> | <u>387,000</u> |
| <u>104</u> | <u>265,900</u> | <u>326,100</u> | <u>357,600</u> | <u>387,300</u> |
| <u>105</u> | <u>267,100</u> | <u>326,400</u> | <u>357,900</u> | <u>387,600</u> |
| <u>106</u> | <u>268,100</u> | <u>326,800</u> | <u>358,200</u> | <u>387,900</u> |
| <u>107</u> | <u>269,100</u> | <u>327,100</u> | <u>358,500</u> | <u>388,200</u> |
| <u>108</u> | <u>270,100</u> | <u>327,300</u> | <u>358,800</u> | <u>388,500</u> |
| <u>109</u> | <u>271,100</u> | <u>327,600</u> | <u>359,100</u> | <u>388,800</u> |
| <u>110</u> | <u>272,100</u> | <u>327,900</u> | <u>359,400</u> | <u>389,100</u> |
| <u>111</u> | <u>273,100</u> | <u>328,200</u> | <u>359,700</u> | <u>389,400</u> |
| <u>112</u> | <u>273,800</u> | <u>328,500</u> | <u>360,000</u> | <u>389,700</u> |

| | | | | |
|------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| <u>113</u> | <u>274,700</u> | <u>328,800</u> | <u>360,300</u> | <u>390,000</u> |
| <u>114</u> | <u>275,500</u> | <u>329,100</u> | <u>360,600</u> | <u>390,300</u> |
| <u>115</u> | <u>276,300</u> | <u>329,400</u> | <u>360,900</u> | <u>390,600</u> |
| <u>116</u> | <u>277,100</u> | <u>329,700</u> | <u>361,200</u> | <u>390,900</u> |
| <u>117</u> | <u>277,800</u> | <u>330,000</u> | <u>361,500</u> | <u>391,200</u> |
| <u>118</u> | <u>278,400</u> | <u>330,300</u> | <u>361,800</u> | <u>391,500</u> |
| <u>119</u> | <u>279,000</u> | <u>330,600</u> | <u>362,100</u> | <u>391,800</u> |
| <u>120</u> | <u>279,600</u> | <u>330,900</u> | <u>362,400</u> | <u>392,100</u> |
| <u>121</u> | <u>280,100</u> | <u>331,200</u> | <u>362,700</u> | <u>392,400</u> |
| <u>122</u> | <u>280,600</u> | <u>331,500</u> | <u>363,000</u> | <u>392,700</u> |
| <u>123</u> | <u>281,000</u> | <u>331,800</u> | <u>363,300</u> | <u>393,000</u> |
| <u>124</u> | <u>281,400</u> | <u>332,100</u> | <u>363,600</u> | <u>393,300</u> |
| <u>125</u> | <u>281,800</u> | <u>332,400</u> | <u>363,900</u> | <u>393,600</u> |
| <u>126</u> | <u>282,200</u> | <u>332,700</u> | <u>364,200</u> | <u>393,900</u> |
| <u>127</u> | <u>282,600</u> | <u>333,000</u> | <u>364,500</u> | <u>394,200</u> |
| <u>128</u> | <u>283,000</u> | <u>333,300</u> | <u>364,800</u> | <u>394,500</u> |
| <u>129</u> | <u>283,300</u> | <u>333,600</u> | <u>365,100</u> | <u>394,800</u> |
| <u>130</u> | <u>283,700</u> | <u>333,900</u> | <u>365,400</u> | <u>395,100</u> |
| <u>131</u> | <u>284,100</u> | <u>334,200</u> | <u>365,700</u> | <u>395,400</u> |
| <u>132</u> | <u>284,500</u> | <u>334,500</u> | <u>366,000</u> | <u>395,700</u> |
| <u>133</u> | <u>284,800</u> | <u>334,800</u> | <u>366,300</u> | <u>396,000</u> |
| <u>134</u> | <u>285,100</u> | <u>335,100</u> | <u>366,600</u> | <u>396,300</u> |
| <u>135</u> | <u>285,400</u> | <u>335,400</u> | <u>366,900</u> | <u>396,600</u> |
| <u>136</u> | <u>285,700</u> | <u>335,700</u> | <u>367,200</u> | <u>396,900</u> |
| <u>137</u> | <u>286,000</u> | <u>336,000</u> | <u>367,500</u> | <u>397,200</u> |
| <u>138</u> | <u>286,300</u> | <u>336,300</u> | <u>367,800</u> | <u>397,500</u> |
| <u>139</u> | <u>286,600</u> | <u>336,600</u> | <u>368,100</u> | <u>397,800</u> |
| <u>140</u> | <u>286,900</u> | <u>336,900</u> | <u>368,400</u> | <u>398,100</u> |

| | | | | |
|------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| <u>113</u> | <u>274,700</u> | <u>328,900</u> | <u>360,400</u> | <u>390,100</u> |
| <u>114</u> | <u>275,500</u> | <u>329,200</u> | <u>360,700</u> | <u>390,400</u> |
| <u>115</u> | <u>276,300</u> | <u>329,500</u> | <u>361,000</u> | <u>390,700</u> |
| <u>116</u> | <u>277,100</u> | <u>329,800</u> | <u>361,300</u> | <u>391,000</u> |
| <u>117</u> | <u>277,800</u> | <u>330,100</u> | <u>361,600</u> | <u>391,300</u> |
| <u>118</u> | <u>278,400</u> | <u>330,400</u> | <u>361,900</u> | <u>391,600</u> |
| <u>119</u> | <u>279,000</u> | <u>330,700</u> | <u>362,200</u> | <u>391,900</u> |
| <u>120</u> | <u>279,600</u> | <u>331,000</u> | <u>362,500</u> | <u>392,200</u> |
| <u>121</u> | <u>280,100</u> | <u>331,300</u> | <u>362,800</u> | <u>392,500</u> |
| <u>122</u> | <u>280,600</u> | <u>331,600</u> | <u>363,100</u> | <u>392,800</u> |
| <u>123</u> | <u>281,000</u> | <u>331,900</u> | <u>363,400</u> | <u>393,100</u> |
| <u>124</u> | <u>281,400</u> | <u>332,200</u> | <u>363,700</u> | <u>393,400</u> |
| <u>125</u> | <u>281,800</u> | <u>332,500</u> | <u>364,000</u> | <u>393,700</u> |
| <u>126</u> | <u>282,200</u> | <u>332,800</u> | <u>364,300</u> | <u>394,000</u> |
| <u>127</u> | <u>282,600</u> | <u>333,100</u> | <u>364,600</u> | <u>394,300</u> |
| <u>128</u> | <u>283,000</u> | <u>333,400</u> | <u>364,900</u> | <u>394,600</u> |
| <u>129</u> | <u>283,300</u> | <u>333,700</u> | <u>365,200</u> | <u>394,900</u> |
| <u>130</u> | <u>283,700</u> | <u>334,000</u> | <u>365,500</u> | <u>395,200</u> |
| <u>131</u> | <u>284,100</u> | <u>334,300</u> | <u>365,800</u> | <u>395,500</u> |
| <u>132</u> | <u>284,500</u> | <u>334,600</u> | <u>366,100</u> | <u>395,800</u> |
| <u>133</u> | <u>284,800</u> | <u>334,900</u> | <u>366,400</u> | <u>396,100</u> |
| <u>134</u> | <u>285,100</u> | <u>335,200</u> | <u>366,700</u> | <u>396,400</u> |
| <u>135</u> | <u>285,400</u> | <u>335,500</u> | <u>367,000</u> | <u>396,700</u> |
| <u>136</u> | <u>285,700</u> | <u>335,800</u> | <u>367,300</u> | <u>397,000</u> |
| <u>137</u> | <u>286,000</u> | <u>336,100</u> | <u>367,600</u> | <u>397,300</u> |
| <u>138</u> | <u>286,300</u> | <u>336,400</u> | <u>367,900</u> | <u>397,600</u> |
| <u>139</u> | <u>286,600</u> | <u>336,700</u> | <u>368,200</u> | <u>397,900</u> |
| <u>140</u> | <u>286,900</u> | <u>337,000</u> | <u>368,500</u> | <u>398,200</u> |

| | | | | |
|------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| <u>141</u> | <u>287,200</u> | <u>337,200</u> | <u>368,700</u> | <u>398,400</u> |
| <u>142</u> | <u>287,500</u> | <u>337,500</u> | <u>369,000</u> | <u>398,700</u> |
| <u>143</u> | <u>287,800</u> | <u>337,800</u> | <u>369,300</u> | <u>399,000</u> |
| <u>144</u> | <u>288,100</u> | <u>338,100</u> | <u>369,600</u> | <u>399,300</u> |
| <u>145</u> | <u>288,400</u> | <u>338,400</u> | <u>369,900</u> | <u>399,600</u> |
| <u>146</u> | <u>288,700</u> | <u>338,700</u> | <u>370,200</u> | <u>399,900</u> |
| <u>147</u> | <u>289,000</u> | <u>339,000</u> | <u>370,500</u> | <u>400,200</u> |
| <u>148</u> | <u>289,300</u> | <u>339,300</u> | <u>370,800</u> | <u>400,500</u> |
| <u>149</u> | <u>289,600</u> | <u>339,600</u> | <u>371,100</u> | <u>400,800</u> |
| <u>150</u> | <u>289,900</u> | <u>339,900</u> | <u>371,400</u> | |
| <u>151</u> | <u>290,200</u> | <u>340,200</u> | <u>371,700</u> | |
| <u>152</u> | <u>290,500</u> | <u>340,500</u> | <u>372,000</u> | |
| <u>153</u> | <u>290,800</u> | <u>340,800</u> | <u>372,300</u> | |
| <u>154</u> | <u>291,100</u> | <u>341,100</u> | <u>372,600</u> | |
| <u>155</u> | <u>291,400</u> | <u>341,400</u> | <u>372,900</u> | |
| <u>156</u> | <u>291,700</u> | <u>341,700</u> | <u>373,200</u> | |
| <u>157</u> | <u>292,000</u> | <u>342,000</u> | <u>373,500</u> | |
| <u>158</u> | <u>292,300</u> | <u>342,300</u> | <u>373,800</u> | |
| <u>159</u> | <u>292,600</u> | <u>342,600</u> | <u>374,100</u> | |
| <u>160</u> | <u>292,900</u> | <u>342,900</u> | <u>374,400</u> | |
| <u>161</u> | <u>293,200</u> | <u>343,200</u> | <u>374,700</u> | |
| <u>162</u> | <u>293,500</u> | <u>343,500</u> | <u>375,000</u> | |
| <u>163</u> | <u>293,800</u> | <u>343,800</u> | <u>375,300</u> | |
| <u>164</u> | <u>294,100</u> | <u>344,100</u> | <u>375,600</u> | |
| <u>165</u> | <u>294,400</u> | <u>344,400</u> | <u>375,900</u> | |
| <u>166</u> | <u>294,700</u> | <u>344,700</u> | <u>376,200</u> | |
| <u>167</u> | <u>295,000</u> | <u>345,000</u> | <u>376,500</u> | |
| <u>168</u> | <u>295,300</u> | <u>345,300</u> | <u>376,800</u> | |

| | | | | |
|------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| <u>141</u> | <u>287,200</u> | <u>337,300</u> | <u>368,800</u> | <u>398,500</u> |
| <u>142</u> | <u>287,500</u> | <u>337,600</u> | <u>369,100</u> | <u>398,800</u> |
| <u>143</u> | <u>287,800</u> | <u>337,900</u> | <u>369,400</u> | <u>399,100</u> |
| <u>144</u> | <u>288,100</u> | <u>338,200</u> | <u>369,700</u> | <u>399,400</u> |
| <u>145</u> | <u>288,400</u> | <u>338,500</u> | <u>370,000</u> | <u>399,700</u> |
| <u>146</u> | <u>288,700</u> | <u>338,800</u> | <u>370,300</u> | <u>400,000</u> |
| <u>147</u> | <u>289,000</u> | <u>339,100</u> | <u>370,600</u> | <u>400,300</u> |
| <u>148</u> | <u>289,300</u> | <u>339,400</u> | <u>370,900</u> | <u>400,600</u> |
| <u>149</u> | <u>289,600</u> | <u>339,700</u> | <u>371,200</u> | <u>400,900</u> |
| <u>150</u> | <u>289,900</u> | <u>340,000</u> | <u>371,500</u> | |
| <u>151</u> | <u>290,200</u> | <u>340,300</u> | <u>371,800</u> | |
| <u>152</u> | <u>290,500</u> | <u>340,600</u> | <u>372,100</u> | |
| <u>153</u> | <u>290,800</u> | <u>340,900</u> | <u>372,400</u> | |
| <u>154</u> | <u>291,100</u> | <u>341,200</u> | <u>372,700</u> | |
| <u>155</u> | <u>291,400</u> | <u>341,500</u> | <u>373,000</u> | |
| <u>156</u> | <u>291,700</u> | <u>341,800</u> | <u>373,300</u> | |
| <u>157</u> | <u>292,000</u> | <u>342,100</u> | <u>373,600</u> | |
| <u>158</u> | <u>292,300</u> | <u>342,400</u> | <u>373,900</u> | |
| <u>159</u> | <u>292,600</u> | <u>342,700</u> | <u>374,200</u> | |
| <u>160</u> | <u>292,900</u> | <u>343,000</u> | <u>374,500</u> | |
| <u>161</u> | <u>293,200</u> | <u>343,300</u> | <u>374,800</u> | |
| <u>162</u> | <u>293,500</u> | <u>343,600</u> | <u>375,100</u> | |
| <u>163</u> | <u>293,800</u> | <u>343,900</u> | <u>375,400</u> | |
| <u>164</u> | <u>294,100</u> | <u>344,200</u> | <u>375,700</u> | |
| <u>165</u> | <u>294,400</u> | <u>344,500</u> | <u>376,000</u> | |
| <u>166</u> | <u>294,700</u> | <u>344,800</u> | <u>376,300</u> | |
| <u>167</u> | <u>295,000</u> | <u>345,100</u> | <u>376,600</u> | |
| <u>168</u> | <u>295,300</u> | <u>345,400</u> | <u>376,900</u> | |

| | | | |
|------------|----------------|----------------|----------------|
| <u>169</u> | <u>295,600</u> | <u>345,700</u> | <u>377,200</u> |
| <u>170</u> | <u>295,900</u> | <u>346,000</u> | <u>377,500</u> |
| <u>171</u> | <u>296,200</u> | <u>346,300</u> | <u>377,800</u> |
| <u>172</u> | <u>296,500</u> | <u>346,600</u> | <u>378,100</u> |
| <u>173</u> | <u>296,800</u> | <u>346,900</u> | <u>378,400</u> |
| <u>174</u> | <u>297,100</u> | <u>347,200</u> | <u>378,700</u> |
| <u>175</u> | <u>297,400</u> | <u>347,500</u> | <u>379,000</u> |
| <u>176</u> | <u>297,700</u> | <u>347,800</u> | <u>379,300</u> |
| <u>177</u> | <u>298,000</u> | <u>348,100</u> | <u>379,600</u> |
| <u>178</u> | <u>298,300</u> | <u>348,400</u> | <u>379,900</u> |
| <u>179</u> | <u>298,600</u> | <u>348,700</u> | <u>380,200</u> |
| <u>180</u> | <u>298,900</u> | <u>349,000</u> | <u>380,500</u> |
| <u>181</u> | <u>299,200</u> | <u>349,300</u> | <u>380,800</u> |
| <u>182</u> | <u>299,500</u> | <u>349,600</u> | <u>381,100</u> |
| <u>183</u> | <u>299,800</u> | <u>349,900</u> | <u>381,400</u> |
| <u>184</u> | <u>300,100</u> | <u>350,200</u> | <u>381,700</u> |
| <u>185</u> | <u>300,400</u> | <u>350,500</u> | <u>382,000</u> |
| <u>186</u> | <u>300,700</u> | <u>350,800</u> | <u>382,300</u> |
| <u>187</u> | <u>301,000</u> | <u>351,100</u> | <u>382,600</u> |
| <u>188</u> | <u>301,300</u> | <u>351,400</u> | <u>382,900</u> |
| <u>189</u> | <u>301,600</u> | <u>351,700</u> | <u>383,200</u> |
| <u>190</u> | <u>301,900</u> | <u>352,000</u> | <u>383,500</u> |
| <u>191</u> | <u>302,200</u> | <u>352,300</u> | <u>383,800</u> |
| <u>192</u> | <u>302,500</u> | <u>352,600</u> | <u>384,100</u> |
| <u>193</u> | <u>302,800</u> | <u>352,900</u> | <u>384,400</u> |
| <u>194</u> | <u>303,100</u> | <u>353,200</u> | |
| <u>195</u> | <u>303,400</u> | <u>353,500</u> | |
| <u>196</u> | <u>303,700</u> | <u>353,800</u> | |

| | | | |
|------------|----------------|----------------|----------------|
| <u>169</u> | <u>295,600</u> | <u>345,600</u> | <u>377,100</u> |
| <u>170</u> | <u>295,900</u> | <u>345,900</u> | <u>377,400</u> |
| <u>171</u> | <u>296,200</u> | <u>346,200</u> | <u>377,700</u> |
| <u>172</u> | <u>296,500</u> | <u>346,500</u> | <u>378,000</u> |
| <u>173</u> | <u>296,800</u> | <u>346,800</u> | <u>378,300</u> |
| <u>174</u> | <u>297,100</u> | <u>347,100</u> | <u>378,600</u> |
| <u>175</u> | <u>297,400</u> | <u>347,400</u> | <u>378,900</u> |
| <u>176</u> | <u>297,700</u> | <u>347,700</u> | <u>379,200</u> |
| <u>177</u> | <u>298,000</u> | <u>348,000</u> | <u>379,500</u> |
| <u>178</u> | <u>298,300</u> | <u>348,300</u> | <u>379,800</u> |
| <u>179</u> | <u>298,600</u> | <u>348,600</u> | <u>380,100</u> |
| <u>180</u> | <u>298,900</u> | <u>348,900</u> | <u>380,400</u> |
| <u>181</u> | <u>299,200</u> | <u>349,200</u> | <u>380,700</u> |
| <u>182</u> | <u>299,500</u> | <u>349,500</u> | <u>381,000</u> |
| <u>183</u> | <u>299,800</u> | <u>349,800</u> | <u>381,300</u> |
| <u>184</u> | <u>300,100</u> | <u>350,100</u> | <u>381,600</u> |
| <u>185</u> | <u>300,400</u> | <u>350,400</u> | <u>381,900</u> |
| <u>186</u> | <u>300,700</u> | <u>350,700</u> | <u>382,200</u> |
| <u>187</u> | <u>301,000</u> | <u>351,000</u> | <u>382,500</u> |
| <u>188</u> | <u>301,300</u> | <u>351,300</u> | <u>382,800</u> |
| <u>189</u> | <u>301,600</u> | <u>351,600</u> | <u>383,100</u> |
| <u>190</u> | <u>301,900</u> | <u>351,900</u> | <u>383,400</u> |
| <u>191</u> | <u>302,200</u> | <u>352,200</u> | <u>383,700</u> |
| <u>192</u> | <u>302,500</u> | <u>352,500</u> | <u>384,000</u> |
| <u>193</u> | <u>302,800</u> | <u>352,800</u> | <u>384,300</u> |
| <u>194</u> | <u>303,100</u> | <u>353,100</u> | |
| <u>195</u> | <u>303,400</u> | <u>353,400</u> | |
| <u>196</u> | <u>303,700</u> | <u>353,700</u> | |

| | | | |
|------------|----------------|----------------|--|
| <u>197</u> | <u>304,000</u> | <u>354,000</u> | |
| <u>198</u> | <u>304,300</u> | <u>354,300</u> | |
| <u>199</u> | <u>304,600</u> | <u>354,600</u> | |
| <u>200</u> | <u>304,900</u> | <u>354,900</u> | |
| <u>201</u> | <u>305,200</u> | <u>355,200</u> | |
| <u>202</u> | <u>305,500</u> | <u>355,500</u> | |
| <u>203</u> | <u>305,800</u> | <u>355,800</u> | |
| <u>204</u> | <u>306,100</u> | <u>356,100</u> | |
| <u>205</u> | <u>306,400</u> | <u>356,400</u> | |
| <u>206</u> | <u>306,700</u> | <u>356,700</u> | |
| <u>207</u> | <u>307,000</u> | <u>357,000</u> | |
| <u>208</u> | <u>307,300</u> | <u>357,300</u> | |
| <u>209</u> | <u>307,600</u> | <u>357,600</u> | |
| <u>210</u> | <u>307,900</u> | <u>357,900</u> | |
| <u>211</u> | <u>308,200</u> | <u>358,200</u> | |
| <u>212</u> | <u>308,500</u> | <u>358,500</u> | |
| <u>213</u> | <u>308,800</u> | <u>358,800</u> | |
| <u>214</u> | <u>309,100</u> | <u>359,100</u> | |
| <u>215</u> | <u>309,400</u> | <u>359,400</u> | |
| <u>216</u> | <u>309,700</u> | <u>359,700</u> | |
| <u>217</u> | <u>310,000</u> | <u>360,000</u> | |
| <u>218</u> | <u>310,300</u> | <u>360,300</u> | |
| <u>219</u> | <u>310,600</u> | <u>360,600</u> | |
| <u>220</u> | <u>310,900</u> | <u>360,900</u> | |
| <u>221</u> | <u>311,200</u> | <u>361,200</u> | |
| <u>222</u> | <u>311,500</u> | <u>361,500</u> | |
| <u>223</u> | <u>311,800</u> | <u>361,800</u> | |
| <u>224</u> | <u>312,100</u> | <u>362,100</u> | |

| | | | |
|------------|----------------|----------------|--|
| <u>197</u> | <u>304,000</u> | <u>354,100</u> | |
| <u>198</u> | <u>304,300</u> | <u>354,400</u> | |
| <u>199</u> | <u>304,600</u> | <u>354,700</u> | |
| <u>200</u> | <u>304,900</u> | <u>355,000</u> | |
| <u>201</u> | <u>305,200</u> | <u>355,300</u> | |
| <u>202</u> | <u>305,500</u> | <u>355,600</u> | |
| <u>203</u> | <u>305,800</u> | <u>355,900</u> | |
| <u>204</u> | <u>306,100</u> | <u>356,200</u> | |
| <u>205</u> | <u>306,400</u> | <u>356,500</u> | |
| <u>206</u> | <u>306,700</u> | <u>356,800</u> | |
| <u>207</u> | <u>307,000</u> | <u>357,100</u> | |
| <u>208</u> | <u>307,300</u> | <u>357,400</u> | |
| <u>209</u> | <u>307,600</u> | <u>357,700</u> | |
| <u>210</u> | <u>307,900</u> | <u>358,000</u> | |
| <u>211</u> | <u>308,200</u> | <u>358,300</u> | |
| <u>212</u> | <u>308,500</u> | <u>358,600</u> | |
| <u>213</u> | <u>308,800</u> | <u>358,900</u> | |
| <u>214</u> | <u>309,100</u> | <u>359,200</u> | |
| <u>215</u> | <u>309,400</u> | <u>359,500</u> | |
| <u>216</u> | <u>309,700</u> | <u>359,800</u> | |
| <u>217</u> | <u>310,000</u> | <u>360,100</u> | |
| <u>218</u> | <u>310,300</u> | <u>360,400</u> | |
| <u>219</u> | <u>310,600</u> | <u>360,700</u> | |
| <u>220</u> | <u>310,900</u> | <u>361,000</u> | |
| <u>221</u> | <u>311,200</u> | <u>361,300</u> | |
| <u>222</u> | <u>311,500</u> | <u>361,600</u> | |
| <u>223</u> | <u>311,800</u> | <u>361,900</u> | |
| <u>224</u> | <u>312,100</u> | <u>362,200</u> | |

| | | | |
|------------|----------------|----------------|--|
| <u>225</u> | <u>312,400</u> | <u>362,400</u> | |
| <u>226</u> | <u>312,700</u> | | |
| <u>227</u> | <u>313,000</u> | | |
| <u>228</u> | <u>313,300</u> | | |
| <u>229</u> | <u>313,600</u> | | |
| <u>230</u> | <u>313,900</u> | | |
| <u>231</u> | <u>314,200</u> | | |
| <u>232</u> | <u>314,500</u> | | |
| <u>233</u> | <u>314,800</u> | | |
| <u>234</u> | <u>315,100</u> | | |
| <u>235</u> | <u>315,400</u> | | |
| <u>236</u> | <u>315,700</u> | | |
| <u>237</u> | <u>316,000</u> | | |
| <u>238</u> | <u>316,300</u> | | |
| <u>239</u> | <u>316,600</u> | | |
| <u>240</u> | <u>316,900</u> | | |
| <u>241</u> | <u>317,200</u> | | |
| <u>242</u> | <u>317,500</u> | | |
| <u>243</u> | <u>317,800</u> | | |
| <u>244</u> | <u>318,100</u> | | |
| <u>245</u> | <u>318,400</u> | | |
| <u>246</u> | <u>318,700</u> | | |
| <u>247</u> | <u>319,000</u> | | |
| <u>248</u> | <u>319,300</u> | | |
| <u>249</u> | <u>319,600</u> | | |
| <u>250</u> | <u>319,900</u> | | |
| <u>251</u> | <u>320,200</u> | | |
| <u>252</u> | <u>320,500</u> | | |

| | | | |
|------------|----------------|----------------|--|
| <u>225</u> | <u>312,400</u> | <u>362,500</u> | |
| <u>226</u> | <u>312,700</u> | | |
| <u>227</u> | <u>313,000</u> | | |
| <u>228</u> | <u>313,300</u> | | |
| <u>229</u> | <u>313,600</u> | | |
| <u>230</u> | <u>313,900</u> | | |
| <u>231</u> | <u>314,200</u> | | |
| <u>232</u> | <u>314,500</u> | | |
| <u>233</u> | <u>314,800</u> | | |
| <u>234</u> | <u>315,100</u> | | |
| <u>235</u> | <u>315,400</u> | | |
| <u>236</u> | <u>315,700</u> | | |
| <u>237</u> | <u>316,000</u> | | |
| <u>238</u> | <u>316,300</u> | | |
| <u>239</u> | <u>316,600</u> | | |
| <u>240</u> | <u>316,900</u> | | |
| <u>241</u> | <u>317,200</u> | | |
| <u>242</u> | <u>317,500</u> | | |
| <u>243</u> | <u>317,800</u> | | |
| <u>244</u> | <u>318,100</u> | | |
| <u>245</u> | <u>318,400</u> | | |
| <u>246</u> | <u>318,700</u> | | |
| <u>247</u> | <u>319,000</u> | | |
| <u>248</u> | <u>319,300</u> | | |
| <u>249</u> | <u>319,600</u> | | |
| <u>250</u> | <u>319,900</u> | | |
| <u>251</u> | <u>320,200</u> | | |
| <u>252</u> | <u>320,500</u> | | |

| | | | | |
|-------|---------|---------|---------|---------|
| 253 | 320,800 | | | |
| 254 | 321,100 | | | |
| 255 | 321,400 | | | |
| 256 | 321,700 | | | |
| 257 | 322,000 | | | |
| 258 | 322,300 | | | |
| 259 | 322,600 | | | |
| 260 | 322,900 | | | |
| 261 | 323,200 | | | |
| 再任用職員 | 208,100 | 222,400 | 242,600 | 274,000 |

備考 この表は、技能職の職員に適用する。

付 則

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。
- 2 この条例による改正後の職員の給与に関する条例（以下「改正後の条例」という。）の規定（第17条の2第2項及び第3項の規定を除く。）は令和4年4月1日から、改正後の条例第17条の2第2項及び第3項の規定は同年12月1日から適用する。
（令和4年4月1日から施行日の前日までの間における給料表の適用を異にする異動者等の号給の調整）
- 3 令和4年4月1日からの条例の施行の日（以下「施行日」という。）の前日までの間に新たに給料表の適用を受けることとなった職員及び給料表の適用を異にして異動した職員の当該適用の日又は異動の日における号給については、この条例による改正前の職員の給与に関する条例（以下「改正前の条例」という。）の規定が適用された場合との均衡上必要と認められる限度において、任命権者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。
（施行日から令和5年3月31日までの間における異動者等の号

| | | | | |
|-------|---------|---------|---------|---------|
| 253 | 320,800 | | | |
| 254 | 321,100 | | | |
| 255 | 321,400 | | | |
| 256 | 321,700 | | | |
| 257 | 322,000 | | | |
| 258 | 322,300 | | | |
| 259 | 322,600 | | | |
| 260 | 322,900 | | | |
| 261 | 323,200 | | | |
| 再任用職員 | 208,100 | 222,400 | 242,600 | 274,000 |

備考 この表は、技能職の職員に適用する。

級の調整)

4 施行日から令和5年3月31日までの間において、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及び給料表の適用を異にして異動した職員の当該適用の日又は異動の日における号給について、当該適用又は異動について、まず改正前の条例の規定が適用され、次いで当該適用の日又は異動の日から改正後の条例の規定が適用されるものとした場合との均衡上必要と認められる限度において、任命権者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(令和4年12月の勤勉手当の特例)

5 令和4年12月の勤勉手当に限り、改正後の条例第17条の2第2項及び第3項の規定の適用については、同項第2項の表12月に支給する場合の欄中「100分の107.5」とあるのは「100分の112.5」と、「100分の127.5」とあるのは「100分の132.5」と、「100分の137.5」とあるのは「100分の142.5」とし、同条第3項中「100分の52.5」とあるのは「100分の55」とする。

6 令和4年12月の勤勉手当における改正後の条例第17条の2第1項の規定の適用については、同項中「属する月の末日」とあるのは「属する月の末日から4月を経過する日」とする。

(給与の内払)

7 改正後の条例の規定を適用する場合には、改正前の条例の規定に基づいて職員に支払われた給与は、改正後の条例の規定による給与の内払とみなす。

(委任)

8 付則第3項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、市長が定める。

議案第15号資料2

行政職給料表(1) 給料月額表 (令和4年4月1日適用) 新旧対照表

(単位:円)

| 職員の区分 | 号給 | 1 級 | | | 2 級 | | | 3 級 | | | 4 級 | | | 5 級 | | | 号給 |
|-------|----|---------|---------|-------|---------|---------|-------|---------|---------|-------|---------|---------|-----|---------|---------|-----|----|
| | | 改正 | 現行 | 改定額 | 改正 | 現行 | 改定額 | 改正 | 現行 | 改定額 | 改正 | 現行 | 改定額 | 改正 | 現行 | 改定額 | |
| | 1 | 148,300 | 141,300 | 7,000 | 202,600 | 199,100 | 3,500 | 227,300 | 224,800 | 2,500 | 284,500 | 284,000 | 500 | 494,000 | 494,000 | 0 | 1 |
| | 2 | 149,200 | 142,300 | 6,900 | 204,300 | 200,900 | 3,400 | 229,100 | 226,700 | 2,400 | 286,900 | 286,400 | 500 | | | | 2 |
| | 3 | 150,200 | 143,400 | 6,800 | 206,000 | 202,700 | 3,300 | 230,900 | 228,600 | 2,300 | 289,200 | 288,800 | 400 | | | | 3 |
| | 4 | 151,200 | 144,500 | 6,700 | 207,800 | 204,600 | 3,200 | 232,700 | 230,500 | 2,200 | 291,500 | 291,100 | 400 | | | | 4 |
| | 5 | 152,200 | 145,600 | 6,600 | 209,600 | 206,400 | 3,100 | 234,600 | 232,500 | 2,100 | 293,800 | 293,400 | 400 | | | | 5 |
| | 6 | 153,200 | 146,700 | 6,500 | 211,200 | 208,200 | 3,000 | 236,400 | 234,400 | 2,000 | 296,100 | 295,800 | 300 | | | | 6 |
| | 7 | 154,200 | 147,800 | 6,400 | 212,900 | 210,000 | 2,900 | 238,200 | 236,300 | 1,900 | 298,400 | 298,200 | 200 | | | | 7 |
| | 8 | 155,200 | 148,900 | 6,300 | 214,700 | 211,900 | 2,800 | 240,100 | 238,300 | 1,800 | 300,700 | 300,500 | 200 | | | | 8 |
| | 9 | 156,100 | 149,900 | 6,200 | 216,500 | 213,800 | 2,700 | 242,000 | 240,300 | 1,700 | 303,100 | 302,900 | 200 | | | | 9 |
| | 10 | 157,000 | 150,900 | 6,100 | 218,200 | 215,600 | 2,600 | 243,900 | 242,300 | 1,600 | 305,500 | 305,400 | 100 | | | | 10 |
| | 11 | 158,000 | 152,000 | 6,000 | 220,000 | 217,400 | 2,600 | 245,800 | 244,300 | 1,500 | 307,900 | 307,800 | 100 | | | | 11 |
| | 12 | 159,000 | 153,100 | 5,900 | 221,800 | 219,300 | 2,500 | 247,700 | 246,300 | 1,400 | 310,300 | 310,300 | 0 | | | | 12 |
| | 13 | 160,000 | 154,200 | 5,800 | 223,700 | 221,300 | 2,400 | 249,600 | 248,300 | 1,300 | 312,700 | 312,700 | 0 | | | | 13 |
| | 14 | 161,200 | 155,500 | 5,700 | 225,500 | 223,200 | 2,300 | 251,700 | 250,400 | 1,300 | 315,200 | 315,200 | 0 | | | | 14 |
| | 15 | 162,400 | 156,800 | 5,600 | 227,200 | 225,000 | 2,200 | 253,800 | 252,500 | 1,300 | 317,700 | 317,700 | 0 | | | | 15 |
| | 16 | 163,900 | 158,500 | 5,600 | 229,000 | 226,900 | 2,100 | 255,800 | 254,600 | 1,200 | 320,100 | 320,100 | 0 | | | | 16 |
| | 17 | 164,900 | 159,500 | 5,400 | 230,900 | 228,900 | 2,000 | 257,900 | 256,800 | 1,100 | 322,600 | 322,600 | 0 | | | | 17 |
| | 18 | 167,000 | 161,700 | 5,300 | 232,700 | 230,800 | 1,900 | 260,000 | 258,000 | 1,000 | 325,200 | 325,200 | 0 | | | | 18 |
| | 19 | 169,100 | 163,900 | 5,200 | 234,400 | 232,600 | 1,800 | 262,200 | 261,200 | 1,000 | 327,900 | 327,900 | 0 | | | | 19 |
| | 20 | 171,300 | 166,200 | 5,100 | 236,200 | 234,500 | 1,700 | 264,400 | 263,400 | 1,000 | 330,500 | 330,500 | 0 | | | | 20 |
| | 21 | 173,500 | 168,500 | 5,000 | 238,100 | 236,500 | 1,600 | 266,600 | 265,600 | 1,000 | 333,100 | 333,100 | 0 | | | | 21 |
| | 22 | 176,300 | 170,400 | 4,900 | 239,900 | 238,400 | 1,500 | 268,800 | 267,800 | 1,000 | 335,800 | 335,800 | 0 | | | | 22 |
| | 23 | 177,100 | 172,300 | 4,800 | 241,600 | 240,200 | 1,400 | 270,900 | 270,000 | 900 | 338,500 | 338,500 | 0 | | | | 23 |
| | 24 | 178,900 | 174,200 | 4,700 | 243,400 | 242,100 | 1,300 | 273,100 | 272,200 | 900 | 341,200 | 341,200 | 0 | | | | 24 |
| | 25 | 180,700 | 176,100 | 4,600 | 245,300 | 244,100 | 1,200 | 275,300 | 274,500 | 800 | 343,900 | 343,900 | 0 | | | | 25 |
| | 26 | 182,600 | 178,100 | 4,500 | 247,200 | 246,000 | 1,200 | 277,500 | 276,800 | 700 | 346,600 | 346,600 | 0 | | | | 26 |
| | 27 | 184,500 | 180,100 | 4,400 | 249,000 | 247,800 | 1,200 | 279,700 | 279,100 | 600 | 349,300 | 349,300 | 0 | | | | 27 |
| | 28 | 186,400 | 182,100 | 4,300 | 250,900 | 249,700 | 1,100 | 282,000 | 281,400 | 600 | 352,100 | 352,100 | 0 | | | | 28 |
| | 29 | 188,300 | 184,100 | 4,200 | 252,700 | 251,700 | 1,000 | 284,200 | 283,700 | 500 | 354,900 | 354,900 | 0 | | | | 29 |
| | 30 | 190,200 | 186,100 | 4,100 | 254,800 | 253,800 | 1,000 | 286,500 | 286,000 | 500 | 357,900 | 357,900 | 0 | | | | 30 |
| | 31 | 192,200 | 188,200 | 4,000 | 256,800 | 255,800 | 1,000 | 288,800 | 288,400 | 400 | 360,800 | 360,800 | 0 | | | | 31 |
| | 32 | 194,200 | 190,300 | 3,900 | 258,900 | 257,900 | 1,000 | 291,100 | 290,700 | 400 | 363,700 | 363,700 | 0 | | | | 32 |
| | 33 | 196,400 | 192,500 | 3,900 | 260,900 | 259,900 | 1,000 | 293,400 | 293,000 | 400 | 366,700 | 366,700 | 0 | | | | 33 |
| | 34 | 198,300 | 194,500 | 3,800 | 262,700 | 261,800 | 900 | 295,700 | 295,400 | 300 | 369,600 | 369,600 | 0 | | | | 34 |
| | 35 | 200,100 | 196,400 | 3,700 | 264,500 | 263,700 | 800 | 298,000 | 297,800 | 200 | 372,400 | 372,400 | 0 | | | | 35 |
| | 36 | 201,900 | 198,300 | 3,600 | 266,300 | 265,600 | 700 | 300,300 | 300,100 | 200 | 375,200 | 375,200 | 0 | | | | 36 |
| | 37 | 203,700 | 200,200 | 3,500 | 268,000 | 267,400 | 600 | 302,600 | 302,500 | 100 | 377,800 | 377,800 | 0 | | | | 37 |
| | 38 | 205,400 | 202,000 | 3,400 | 269,700 | 269,200 | 500 | 305,000 | 304,900 | 100 | 380,400 | 380,400 | 0 | | | | 38 |
| | 39 | 207,000 | 203,700 | 3,300 | 271,500 | 271,000 | 500 | 307,400 | 307,300 | 100 | 382,800 | 382,800 | 0 | | | | 39 |
| | 40 | 208,600 | 205,400 | 3,200 | 273,300 | 272,900 | 400 | 309,800 | 309,800 | 0 | 385,300 | 385,300 | 0 | | | | 40 |
| | 41 | 210,200 | 207,100 | 3,100 | 275,100 | 274,700 | 400 | 312,200 | 312,200 | 0 | 387,800 | 387,800 | 0 | | | | 41 |
| | 42 | 211,800 | 208,800 | 3,000 | 276,900 | 276,600 | 300 | 314,600 | 314,600 | 0 | 390,200 | 390,200 | 0 | | | | 42 |
| | 43 | 213,400 | 210,500 | 2,900 | 278,500 | 278,400 | 200 | 317,100 | 317,100 | 0 | 392,600 | 392,600 | 0 | | | | 43 |
| | 44 | 215,000 | 212,200 | 2,800 | 280,400 | 280,200 | 200 | 319,500 | 319,500 | 0 | 395,000 | 395,000 | 0 | | | | 44 |

再任用職員
以外の職員

| | | | | | | | | | | | | | |
|----|---------|---------|-------|---------|---------|-----|---------|---------|---|---------|---------|---|----|
| 45 | 216,600 | 213,900 | 2,700 | 282,200 | 282,000 | 200 | 322,000 | 322,000 | 0 | 397,500 | 397,500 | 0 | 45 |
| 46 | 218,200 | 215,600 | 2,600 | 284,000 | 283,800 | 200 | 324,500 | 324,500 | 0 | 399,900 | 399,900 | 0 | 46 |
| 47 | 219,800 | 217,300 | 2,500 | 285,700 | 285,600 | 100 | 327,000 | 327,000 | 0 | 402,200 | 402,200 | 0 | 47 |
| 48 | 221,400 | 219,000 | 2,400 | 287,500 | 287,400 | 100 | 329,600 | 329,600 | 0 | 404,500 | 404,500 | 0 | 48 |
| 49 | 223,000 | 220,700 | 2,300 | 289,300 | 289,200 | 100 | 332,200 | 332,200 | 0 | 406,900 | 406,900 | 0 | 49 |
| 50 | 224,600 | 222,400 | 2,200 | 291,000 | 291,000 | 0 | 334,900 | 334,900 | 0 | 409,300 | 409,300 | 0 | 50 |
| 51 | 226,200 | 224,100 | 2,100 | 292,800 | 292,800 | 0 | 337,600 | 337,600 | 0 | 411,600 | 411,600 | 0 | 51 |
| 52 | 227,800 | 225,800 | 2,000 | 294,600 | 294,600 | 0 | 340,300 | 340,300 | 0 | 413,800 | 413,800 | 0 | 52 |
| 53 | 229,300 | 227,400 | 1,900 | 296,400 | 296,400 | 0 | 343,000 | 343,000 | 0 | 415,900 | 415,900 | 0 | 53 |
| 54 | 230,900 | 229,100 | 1,800 | 298,200 | 298,200 | 0 | 345,600 | 345,600 | 0 | 417,900 | 417,900 | 0 | 54 |
| 55 | 232,500 | 230,800 | 1,700 | 300,000 | 300,000 | 0 | 348,100 | 348,100 | 0 | 420,000 | 420,000 | 0 | 55 |
| 56 | 234,100 | 232,500 | 1,600 | 301,700 | 301,700 | 0 | 350,500 | 350,500 | 0 | 422,000 | 422,000 | 0 | 56 |
| 57 | 235,600 | 234,100 | 1,500 | 303,400 | 303,400 | 0 | 352,800 | 352,800 | 0 | 423,900 | 423,900 | 0 | 57 |
| 58 | 237,100 | 235,700 | 1,400 | 305,100 | 305,100 | 0 | 355,100 | 355,100 | 0 | 425,800 | 425,800 | 0 | 58 |
| 59 | 238,700 | 237,400 | 1,300 | 306,800 | 306,800 | 0 | 357,300 | 357,300 | 0 | 427,600 | 427,600 | 0 | 59 |
| 60 | 240,300 | 239,000 | 1,300 | 308,500 | 308,500 | 0 | 359,400 | 359,400 | 0 | 429,400 | 429,400 | 0 | 60 |
| 61 | 241,800 | 240,600 | 1,200 | 310,200 | 310,200 | 0 | 361,400 | 361,400 | 0 | 431,200 | 431,200 | 0 | 61 |
| 62 | 243,300 | 242,200 | 1,100 | 311,800 | 311,800 | 0 | 363,400 | 363,400 | 0 | 432,700 | 432,700 | 0 | 62 |
| 63 | 244,900 | 243,900 | 1,000 | 313,500 | 313,500 | 0 | 365,400 | 365,400 | 0 | 433,800 | 433,800 | 0 | 63 |
| 64 | 246,400 | 245,500 | 900 | 315,100 | 315,100 | 0 | 367,300 | 367,300 | 0 | 434,700 | 434,700 | 0 | 64 |
| 65 | 248,000 | 247,100 | 900 | 316,600 | 316,600 | 0 | 369,200 | 369,200 | 0 | 435,600 | 435,600 | 0 | 65 |
| 66 | 249,600 | 248,800 | 800 | 318,200 | 318,200 | 0 | 371,000 | 371,000 | 0 | 436,400 | 436,400 | 0 | 66 |
| 67 | 251,100 | 250,400 | 700 | 319,700 | 319,700 | 0 | 372,700 | 372,700 | 0 | 437,100 | 437,100 | 0 | 67 |
| 68 | 252,600 | 252,000 | 600 | 321,300 | 321,300 | 0 | 374,300 | 374,300 | 0 | 437,800 | 437,800 | 0 | 68 |
| 69 | 254,200 | 253,600 | 600 | 322,800 | 322,800 | 0 | 375,900 | 375,900 | 0 | 438,500 | 438,500 | 0 | 69 |
| 70 | 255,800 | 255,300 | 500 | 324,300 | 324,300 | 0 | 377,000 | 377,000 | 0 | 439,200 | 439,200 | 0 | 70 |
| 71 | 257,300 | 256,900 | 400 | 325,700 | 325,700 | 0 | 378,100 | 378,100 | 0 | 439,900 | 439,900 | 0 | 71 |
| 72 | 258,800 | 258,500 | 300 | 327,100 | 327,100 | 0 | 379,000 | 379,000 | 0 | 440,600 | 440,600 | 0 | 72 |
| 73 | 260,400 | 260,100 | 300 | 328,600 | 328,600 | 0 | 379,900 | 379,900 | 0 | 441,300 | 441,300 | 0 | 73 |
| 74 | 261,900 | 261,700 | 200 | 330,100 | 330,100 | 0 | 380,800 | 380,800 | 0 | 441,300 | 441,300 | 0 | 74 |
| 75 | 263,500 | 263,400 | 100 | 331,500 | 331,500 | 0 | 381,700 | 381,700 | 0 | 442,000 | 442,000 | 0 | 75 |
| 76 | 265,100 | 265,000 | 100 | 332,900 | 332,900 | 0 | 382,500 | 382,500 | 0 | 442,700 | 442,700 | 0 | 76 |
| 77 | 266,600 | 266,600 | 0 | 334,200 | 334,200 | 0 | 383,300 | 383,300 | 0 | 443,300 | 443,300 | 0 | 77 |
| 78 | 268,200 | 268,200 | 0 | 335,500 | 335,500 | 0 | 384,100 | 384,100 | 0 | 443,900 | 443,900 | 0 | 78 |
| 79 | 269,800 | 269,800 | 0 | 336,700 | 336,700 | 0 | 384,900 | 384,900 | 0 | 444,600 | 444,600 | 0 | 79 |
| 80 | 271,300 | 271,300 | 0 | 337,800 | 337,800 | 0 | 385,700 | 385,700 | 0 | 445,200 | 445,200 | 0 | 80 |
| 81 | 272,800 | 272,800 | 0 | 338,800 | 338,800 | 0 | 386,500 | 386,500 | 0 | 445,800 | 445,800 | 0 | 81 |
| 82 | 274,400 | 274,400 | 0 | 339,800 | 339,800 | 0 | 387,200 | 387,200 | 0 | 446,400 | 446,400 | 0 | 82 |
| 83 | 275,900 | 275,900 | 0 | 340,800 | 340,800 | 0 | 387,900 | 387,900 | 0 | 447,000 | 447,000 | 0 | 83 |
| 84 | 277,400 | 277,400 | 0 | 341,700 | 341,700 | 0 | 388,500 | 388,500 | 0 | 447,600 | 447,600 | 0 | 84 |
| 85 | 278,900 | 278,900 | 0 | 342,500 | 342,500 | 0 | 389,100 | 389,100 | 0 | 448,200 | 448,200 | 0 | 85 |
| 86 | 280,500 | 280,500 | 0 | 343,400 | 343,400 | 0 | 389,700 | 389,700 | 0 | 448,800 | 448,800 | 0 | 86 |
| 87 | 282,000 | 282,000 | 0 | 344,100 | 344,100 | 0 | 390,300 | 390,300 | 0 | 449,400 | 449,400 | 0 | 87 |
| 88 | 283,500 | 283,500 | 0 | 344,800 | 344,800 | 0 | 390,900 | 390,900 | 0 | 450,000 | 450,000 | 0 | 88 |
| 89 | 285,000 | 285,000 | 0 | 345,500 | 345,500 | 0 | 391,500 | 391,500 | 0 | 450,500 | 450,500 | 0 | 89 |
| 90 | 286,400 | 286,400 | 0 | 346,100 | 346,100 | 0 | 392,100 | 392,100 | 0 | 451,000 | 451,000 | 0 | 90 |
| 91 | 287,900 | 287,900 | 0 | 346,600 | 346,600 | 0 | 392,700 | 392,700 | 0 | 451,600 | 451,600 | 0 | 91 |
| 92 | 289,400 | 289,400 | 0 | 347,000 | 347,000 | 0 | 393,200 | 393,200 | 0 | 452,100 | 452,100 | 0 | 92 |
| 93 | 290,800 | 290,800 | 0 | 347,500 | 347,500 | 0 | 393,700 | 393,700 | 0 | 452,600 | 452,600 | 0 | 93 |
| 94 | 292,200 | 292,200 | 0 | 348,000 | 348,000 | 0 | 394,300 | 394,300 | 0 | 453,100 | 453,100 | 0 | 94 |

| | | | | | | | | | | | | | |
|-----|---------|----------|---|---------|---------|---|---------|---------|---|---------|---------|---|-----|
| 95 | 293,600 | 293,600 | 0 | 348,500 | 348,500 | 0 | 394,800 | 394,800 | 0 | 454,100 | 454,100 | 0 | 95 |
| 96 | 295,000 | 295,000 | 0 | 349,000 | 349,000 | 0 | 395,300 | 395,300 | 0 | 454,600 | 454,600 | 0 | 96 |
| 97 | 296,400 | 296,400 | 0 | 349,400 | 349,400 | 0 | 395,800 | 395,800 | 0 | 455,000 | 455,000 | 0 | 97 |
| 98 | 297,700 | 297,700 | 0 | 349,900 | 349,900 | 0 | 396,300 | 396,300 | 0 | | | | 98 |
| 99 | 298,900 | 298,900 | 0 | 350,300 | 350,300 | 0 | 396,800 | 396,800 | 0 | | | | 99 |
| 100 | 300,200 | 300,200 | 0 | 350,800 | 350,800 | 0 | 397,300 | 397,300 | 0 | | | | 100 |
| 101 | 301,400 | 301,400 | 0 | 351,300 | 351,300 | 0 | 397,800 | 397,800 | 0 | | | | 101 |
| 102 | 302,600 | 302,600 | 0 | 351,700 | 351,700 | 0 | 398,300 | 398,300 | 0 | | | | 102 |
| 103 | 303,800 | 303,800 | 0 | 352,200 | 352,200 | 0 | 398,800 | 398,800 | 0 | | | | 103 |
| 104 | 304,900 | 304,900 | 0 | 352,700 | 352,700 | 0 | 399,300 | 399,300 | 0 | | | | 104 |
| 105 | 306,000 | 306,000 | 0 | 353,100 | 353,100 | 0 | 399,700 | 399,700 | 0 | | | | 105 |
| 106 | 306,900 | 306,900 | 0 | 353,500 | 353,500 | 0 | 400,200 | 400,200 | 0 | | | | 106 |
| 107 | 307,800 | 307,800 | 0 | 353,900 | 353,900 | 0 | 400,700 | 400,700 | 0 | | | | 107 |
| 108 | 308,700 | 308,700 | 0 | 354,300 | 354,300 | 0 | 401,100 | 401,100 | 0 | | | | 108 |
| 109 | 309,500 | 309,500 | 0 | 354,700 | 354,700 | 0 | 401,500 | 401,500 | 0 | | | | 109 |
| 110 | 310,200 | 310,200 | 0 | 355,100 | 355,100 | 0 | 402,000 | 402,000 | 0 | | | | 110 |
| 111 | 310,900 | 310,900 | 0 | 355,500 | 355,500 | 0 | 402,500 | 402,500 | 0 | | | | 111 |
| 112 | 311,600 | 311,600 | 0 | 355,900 | 355,900 | 0 | 402,900 | 402,900 | 0 | | | | 112 |
| 113 | 312,300 | 312,300 | 0 | 356,300 | 356,300 | 0 | 403,300 | 403,300 | 0 | | | | 113 |
| 114 | 312,700 | 312,700 | 0 | 356,700 | 356,700 | 0 | 403,800 | 403,800 | 0 | | | | 114 |
| 115 | 313,200 | 313,200 | 0 | 357,100 | 357,100 | 0 | 404,300 | 404,300 | 0 | | | | 115 |
| 116 | 313,700 | 313,700 | 0 | 357,500 | 357,500 | 0 | 404,700 | 404,700 | 0 | | | | 116 |
| 117 | 314,100 | 314,100 | 0 | 357,900 | 357,900 | 0 | 405,100 | 405,100 | 0 | | | | 117 |
| 118 | 314,500 | 314,500 | 0 | 358,300 | 358,300 | 0 | 405,600 | 405,600 | 0 | | | | 118 |
| 119 | 314,800 | 314,800 | 0 | 358,700 | 358,700 | 0 | 406,000 | 406,000 | 0 | | | | 119 |
| 120 | 315,100 | 315,100 | 0 | 359,100 | 359,100 | 0 | 406,400 | 406,400 | 0 | | | | 120 |
| 121 | 315,400 | 315,400 | 0 | 359,500 | 359,500 | 0 | 406,800 | 406,800 | 0 | | | | 121 |
| 122 | 315,800 | 315,800 | 0 | 359,800 | 359,800 | 0 | 407,300 | 407,300 | 0 | | | | 122 |
| 123 | 316,100 | 316,100 | 0 | 360,200 | 360,200 | 0 | 407,700 | 407,700 | 0 | | | | 123 |
| 124 | 316,400 | 316,400 | 0 | 360,600 | 360,600 | 0 | 408,100 | 408,100 | 0 | | | | 124 |
| 125 | 316,700 | 316,700 | 0 | 361,000 | 361,000 | 0 | 408,500 | 408,500 | 0 | | | | 125 |
| 126 | 317,100 | -317,100 | 0 | 361,300 | 361,300 | 0 | 409,000 | 409,000 | 0 | | | | 126 |
| 127 | 317,400 | 317,400 | 0 | 361,700 | 361,700 | 0 | 409,400 | 409,400 | 0 | | | | 127 |
| 128 | 317,700 | 317,700 | 0 | 362,100 | 362,100 | 0 | 409,800 | 409,800 | 0 | | | | 128 |
| 129 | 318,000 | 318,000 | 0 | 362,500 | 362,500 | 0 | 410,200 | 410,200 | 0 | | | | 129 |
| 130 | 318,400 | 318,400 | 0 | | | | 410,700 | 410,700 | 0 | | | | 130 |
| 131 | 318,700 | 318,700 | 0 | | | | 411,100 | 411,100 | 0 | | | | 131 |
| 132 | 319,000 | 319,000 | 0 | | | | 411,500 | 411,500 | 0 | | | | 132 |
| 133 | 319,300 | 319,300 | 0 | | | | 411,900 | 411,900 | 0 | | | | 133 |
| 134 | 319,700 | 319,700 | 0 | | | | 412,300 | 412,300 | 0 | | | | 134 |
| 135 | 320,000 | 320,000 | 0 | | | | 412,700 | 412,700 | 0 | | | | 135 |
| 136 | 320,300 | 320,300 | 0 | | | | 413,100 | 413,100 | 0 | | | | 136 |
| 137 | 320,600 | 320,600 | 0 | | | | 413,500 | 413,500 | 0 | | | | 137 |
| 138 | 320,900 | 320,900 | 0 | | | | 413,900 | 413,900 | 0 | | | | 138 |
| 139 | 321,300 | 321,300 | 0 | | | | 414,300 | 414,300 | 0 | | | | 139 |
| 140 | 321,600 | 321,600 | 0 | | | | 414,700 | 414,700 | 0 | | | | 140 |
| 141 | 321,900 | 321,900 | 0 | | | | 415,100 | 415,100 | 0 | | | | 141 |
| 142 | 322,200 | 322,200 | 0 | | | | | | | | | | 142 |
| 143 | 322,500 | 322,500 | 0 | | | | | | | | | | 143 |
| 144 | 322,800 | 322,800 | 0 | | | | | | | | | | 144 |

行政職給料表(2) 給料月額表 (令和4年4月1日適用) 新旧対照表

(単位:円)

| 職員の区分 | 号給 | 1 級 | | | 2 級 | | | 3 級 | | | 4 級 | | | 号給 |
|-------|----|---------|---------|-------|---------|---------|-----|---------|---------|-----|---------|---------|-----|----|
| | | 改正 | 現行 | 改定額 | 改正 | 現行 | 改定額 | 改正 | 現行 | 改定額 | 改正 | 現行 | 改定額 | |
| | 1 | 139,900 | 132,900 | 7,000 | 227,500 | 226,900 | 600 | 266,100 | 266,800 | 300 | 297,600 | 297,400 | 200 | 1 |
| | 2 | 140,400 | 133,400 | 7,000 | 229,400 | 228,800 | 600 | 267,900 | 267,600 | 300 | 299,700 | 299,500 | 200 | 2 |
| | 3 | 140,900 | 133,900 | 7,000 | 231,100 | 230,500 | 600 | 269,700 | 269,400 | 300 | 301,800 | 301,600 | 200 | 3 |
| | 4 | 141,400 | 134,400 | 7,000 | 232,900 | 232,300 | 600 | 271,500 | 271,200 | 300 | 303,900 | 303,700 | 200 | 4 |
| | 5 | 141,900 | 134,900 | 7,000 | 234,600 | 234,000 | 600 | 273,300 | 273,000 | 300 | 306,000 | 305,800 | 200 | 5 |
| | 6 | 142,400 | 135,400 | 7,000 | 236,200 | 235,600 | 600 | 275,100 | 274,900 | 200 | 308,100 | 307,900 | 200 | 6 |
| | 7 | 142,900 | 135,900 | 7,000 | 237,800 | 237,300 | 500 | 276,900 | 276,700 | 200 | 310,200 | 310,000 | 200 | 7 |
| | 8 | 143,500 | 136,500 | 7,000 | 239,400 | 238,900 | 500 | 278,700 | 278,500 | 200 | 312,300 | 312,100 | 200 | 8 |
| | 9 | 144,100 | 137,100 | 7,000 | 241,000 | 240,500 | 500 | 280,600 | 280,400 | 200 | 314,300 | 314,100 | 200 | 9 |
| | 10 | 144,600 | 137,600 | 7,000 | 242,600 | 242,100 | 500 | 282,500 | 282,300 | 200 | 316,300 | 316,100 | 200 | 10 |
| | 11 | 145,300 | 138,300 | 7,000 | 244,200 | 243,700 | 500 | 284,300 | 284,100 | 200 | 318,300 | 318,100 | 200 | 11 |
| | 12 | 145,900 | 138,900 | 7,000 | 245,800 | 245,300 | 500 | 286,100 | 285,900 | 200 | 320,300 | 320,100 | 200 | 12 |
| | 13 | 146,500 | 139,500 | 7,000 | 247,400 | 246,900 | 500 | 287,900 | 287,700 | 200 | 322,200 | 322,000 | 200 | 13 |
| | 14 | 147,200 | 140,200 | 6,900 | 249,000 | 248,500 | 500 | 289,600 | 289,400 | 200 | 324,200 | 324,000 | 200 | 14 |
| | 15 | 148,000 | 141,200 | 6,800 | 250,600 | 250,100 | 500 | 291,300 | 291,100 | 200 | 326,100 | 325,900 | 200 | 15 |
| | 16 | 148,800 | 142,100 | 6,700 | 252,200 | 251,700 | 500 | 293,000 | 292,800 | 200 | 328,000 | 327,800 | 200 | 16 |
| | 17 | 149,600 | 143,000 | 6,600 | 253,800 | 253,300 | 500 | 294,700 | 294,500 | 200 | 329,900 | 329,700 | 200 | 17 |
| | 18 | 150,600 | 144,100 | 6,500 | 255,400 | 254,900 | 500 | 296,500 | 296,300 | 200 | 331,800 | 331,600 | 200 | 18 |
| | 19 | 151,700 | 145,300 | 6,400 | 257,000 | 256,500 | 500 | 298,100 | 297,900 | 200 | 333,700 | 333,500 | 200 | 19 |
| | 20 | 152,800 | 146,500 | 6,300 | 258,600 | 258,100 | 500 | 299,800 | 299,600 | 200 | 335,700 | 335,500 | 200 | 20 |
| | 21 | 153,900 | 147,700 | 6,200 | 260,100 | 259,700 | 400 | 301,500 | 301,300 | 200 | 337,700 | 337,500 | 200 | 21 |
| | 22 | 155,000 | 148,900 | 6,100 | 261,700 | 261,300 | 400 | 303,100 | 302,900 | 200 | 339,700 | 339,500 | 200 | 22 |
| | 23 | 156,100 | 150,100 | 6,000 | 263,300 | 262,900 | 400 | 304,700 | 304,500 | 200 | 341,700 | 341,500 | 200 | 23 |
| | 24 | 157,200 | 151,300 | 5,900 | 264,900 | 264,500 | 400 | 306,300 | 306,100 | 200 | 343,700 | 343,500 | 200 | 24 |
| | 25 | 158,300 | 152,500 | 5,800 | 266,400 | 266,100 | 300 | 307,900 | 307,700 | 200 | 345,700 | 345,500 | 200 | 25 |
| | 26 | 159,600 | 153,900 | 5,700 | 268,000 | 267,700 | 300 | 309,400 | 309,200 | 200 | 347,700 | 347,500 | 200 | 26 |
| | 27 | 161,000 | 155,400 | 5,600 | 269,600 | 269,400 | 200 | 310,900 | 310,700 | 200 | 349,700 | 349,500 | 200 | 27 |
| | 28 | 162,400 | 156,900 | 5,500 | 271,100 | 271,000 | 100 | 312,300 | 312,100 | 200 | 351,700 | 351,500 | 200 | 28 |
| | 29 | 163,800 | 158,400 | 5,400 | 272,600 | 272,500 | 100 | 313,700 | 313,500 | 200 | 353,700 | 353,500 | 200 | 29 |
| | 30 | 165,300 | 160,000 | 5,300 | 274,200 | 274,100 | 100 | 315,200 | 315,000 | 200 | 355,700 | 355,500 | 200 | 30 |
| | 31 | 166,800 | 161,600 | 5,200 | 275,700 | 275,600 | 100 | 316,600 | 316,400 | 200 | 357,700 | 357,500 | 200 | 31 |
| | 32 | 168,300 | 163,200 | 5,100 | 277,100 | 277,000 | 100 | 318,000 | 317,800 | 200 | 359,700 | 359,500 | 200 | 32 |
| | 33 | 169,900 | 164,900 | 5,000 | 278,600 | 278,500 | 100 | 319,400 | 319,200 | 200 | 361,700 | 361,500 | 200 | 33 |
| | 34 | 171,400 | 166,500 | 4,900 | 280,100 | 280,000 | 100 | 320,800 | 320,600 | 200 | 363,700 | 363,500 | 200 | 34 |
| | 35 | 173,000 | 168,200 | 4,800 | 281,400 | 281,300 | 100 | 322,200 | 322,000 | 200 | 365,700 | 365,500 | 200 | 35 |
| | 36 | 174,600 | 169,900 | 4,700 | 282,800 | 282,700 | 100 | 323,500 | 323,300 | 200 | 367,700 | 367,500 | 200 | 36 |
| | 37 | 176,200 | 171,600 | 4,600 | 284,100 | 284,000 | 100 | 324,800 | 324,600 | 200 | 369,700 | 369,500 | 200 | 37 |
| | 38 | 177,700 | 173,200 | 4,500 | 285,500 | 285,400 | 100 | 326,000 | 325,800 | 200 | 371,700 | 371,500 | 200 | 38 |
| | 39 | 179,300 | 174,900 | 4,400 | 286,900 | 286,800 | 100 | 327,200 | 327,000 | 200 | 373,700 | 373,500 | 200 | 39 |
| | 40 | 180,900 | 176,600 | 4,300 | 288,100 | 288,000 | 100 | 328,300 | 328,100 | 200 | 375,700 | 375,500 | 200 | 40 |
| | 41 | 182,400 | 178,300 | 4,100 | 289,400 | 289,300 | 100 | 329,400 | 329,300 | 100 | 377,700 | 377,500 | 200 | 41 |
| | 42 | 183,800 | 179,800 | 4,000 | 290,600 | 290,500 | 100 | 330,400 | 330,300 | 100 | 379,700 | 379,500 | 200 | 42 |
| | 43 | 185,200 | 181,200 | 4,000 | 291,800 | 291,700 | 100 | 331,300 | 331,200 | 100 | 381,700 | 381,500 | 200 | 43 |
| | 44 | 186,600 | 182,600 | 4,000 | 292,900 | 292,800 | 100 | 332,200 | 332,100 | 100 | 383,700 | 383,500 | 200 | 44 |

再任用職員
以外の職員

| | | | | | | | | | | | | | |
|----|---------|---------|-------|---------|---------|-----|---------|---------|-----|---------|---------|-----|----|
| 45 | 187,900 | 184,000 | 3,900 | 294,000 | 293,900 | 100 | 333,100 | 333,000 | 100 | 367,100 | 366,900 | 200 | 45 |
| 46 | 189,100 | 185,300 | 3,800 | 295,000 | 294,900 | 100 | 334,000 | 333,900 | 100 | 367,700 | 367,500 | 200 | 46 |
| 47 | 190,300 | 186,600 | 3,700 | 296,000 | 295,900 | 100 | 334,800 | 334,700 | 100 | 368,300 | 368,100 | 200 | 47 |
| 48 | 191,500 | 187,900 | 3,600 | 297,000 | 296,900 | 100 | 335,600 | 335,500 | 100 | 368,900 | 368,700 | 200 | 48 |
| 49 | 192,600 | 189,100 | 3,500 | 298,000 | 297,900 | 100 | 336,400 | 336,300 | 100 | 369,400 | 369,200 | 200 | 49 |
| 50 | 193,700 | 190,300 | 3,400 | 299,000 | 298,900 | 100 | 337,200 | 337,100 | 100 | 369,900 | 369,700 | 200 | 50 |
| 51 | 194,800 | 191,400 | 3,400 | 299,900 | 299,800 | 100 | 337,900 | 337,800 | 100 | 370,300 | 370,100 | 200 | 51 |
| 52 | 195,800 | 192,600 | 3,200 | 300,800 | 300,700 | 100 | 338,600 | 338,500 | 100 | 370,700 | 370,500 | 200 | 52 |
| 53 | 196,800 | 193,600 | 3,200 | 301,700 | 301,600 | 100 | 339,300 | 339,200 | 100 | 371,100 | 370,900 | 200 | 53 |
| 54 | 198,000 | 195,000 | 3,000 | 302,600 | 302,500 | 100 | 340,000 | 339,900 | 100 | 371,500 | 371,300 | 200 | 54 |
| 55 | 199,300 | 196,400 | 2,900 | 303,500 | 303,400 | 100 | 340,600 | 340,500 | 100 | 371,900 | 371,700 | 200 | 55 |
| 56 | 200,700 | 197,900 | 2,800 | 304,300 | 304,200 | 100 | 341,200 | 341,100 | 100 | 372,300 | 372,100 | 200 | 56 |
| 57 | 202,100 | 199,400 | 2,700 | 305,100 | 305,000 | 100 | 341,800 | 341,700 | 100 | 372,600 | 372,400 | 200 | 57 |
| 58 | 203,300 | 200,600 | 2,700 | 305,900 | 305,800 | 100 | 342,300 | 342,200 | 100 | 373,000 | 372,800 | 200 | 58 |
| 59 | 204,700 | 202,200 | 2,500 | 306,700 | 306,600 | 100 | 342,800 | 342,700 | 100 | 373,400 | 373,200 | 200 | 59 |
| 60 | 206,100 | 203,700 | 2,400 | 307,500 | 307,400 | 100 | 343,300 | 343,200 | 100 | 373,800 | 373,600 | 200 | 60 |
| 61 | 207,500 | 205,100 | 2,400 | 308,300 | 308,200 | 100 | 343,700 | 343,600 | 100 | 374,100 | 373,900 | 200 | 61 |
| 62 | 208,900 | 206,700 | 2,200 | 308,900 | 308,800 | 100 | 344,100 | 344,000 | 100 | 374,500 | 374,300 | 200 | 62 |
| 63 | 210,300 | 208,200 | 2,100 | 309,500 | 309,400 | 100 | 344,500 | 344,400 | 100 | 374,900 | 374,700 | 200 | 63 |
| 64 | 211,700 | 209,700 | 2,000 | 310,100 | 310,000 | 100 | 344,900 | 344,800 | 100 | 375,200 | 375,000 | 200 | 64 |
| 65 | 213,000 | 211,100 | 1,900 | 310,700 | 310,600 | 100 | 345,300 | 345,200 | 100 | 375,500 | 375,300 | 200 | 65 |
| 66 | 214,400 | 212,600 | 1,800 | 311,300 | 311,200 | 100 | 345,700 | 345,600 | 100 | 375,900 | 375,700 | 200 | 66 |
| 67 | 215,800 | 214,100 | 1,700 | 311,900 | 311,800 | 100 | 346,100 | 346,000 | 100 | 376,300 | 376,100 | 200 | 67 |
| 68 | 217,200 | 215,600 | 1,600 | 312,500 | 312,400 | 100 | 346,500 | 346,400 | 100 | 376,600 | 376,400 | 200 | 68 |
| 69 | 218,500 | 217,000 | 1,500 | 313,100 | 313,000 | 100 | 346,900 | 346,700 | 100 | 376,900 | 376,700 | 200 | 69 |
| 70 | 219,900 | 218,500 | 1,400 | 313,600 | 313,500 | 100 | 347,200 | 347,100 | 100 | 377,200 | 377,100 | 100 | 70 |
| 71 | 221,400 | 220,100 | 1,300 | 314,100 | 314,000 | 100 | 347,600 | 347,500 | 100 | 377,500 | 377,400 | 100 | 71 |
| 72 | 222,700 | 221,400 | 1,300 | 314,600 | 314,500 | 100 | 347,900 | 347,800 | 100 | 377,800 | 377,700 | 100 | 72 |
| 73 | 224,000 | 222,800 | 1,200 | 315,100 | 315,000 | 100 | 348,200 | 348,100 | 100 | 378,100 | 378,000 | 100 | 73 |
| 74 | 225,400 | 224,300 | 1,100 | 315,600 | 315,500 | 100 | 348,600 | 348,500 | 100 | 378,400 | 378,300 | 100 | 74 |
| 75 | 226,800 | 225,800 | 1,000 | 316,100 | 316,000 | 100 | 348,900 | 348,800 | 100 | 378,700 | 378,600 | 100 | 75 |
| 76 | 228,100 | 227,200 | 900 | 316,600 | 316,500 | 100 | 349,200 | 349,100 | 100 | 379,000 | 378,900 | 100 | 76 |
| 77 | 229,500 | 228,600 | 900 | 317,000 | 316,900 | 100 | 349,500 | 349,400 | 100 | 379,300 | 379,200 | 100 | 77 |
| 78 | 230,800 | 230,000 | 800 | 317,500 | 317,400 | 100 | 349,900 | 349,800 | 100 | 379,600 | 379,500 | 100 | 78 |
| 79 | 232,100 | 231,400 | 700 | 317,900 | 317,800 | 100 | 350,200 | 350,100 | 100 | 379,900 | 379,800 | 100 | 79 |
| 80 | 233,500 | 232,900 | 600 | 318,300 | 318,200 | 100 | 350,500 | 350,400 | 100 | 380,200 | 380,100 | 100 | 80 |
| 81 | 234,800 | 234,200 | 600 | 318,700 | 318,600 | 100 | 350,800 | 350,700 | 100 | 380,500 | 380,400 | 100 | 81 |
| 82 | 236,200 | 235,600 | 600 | 319,100 | 319,000 | 100 | 351,100 | 351,000 | 100 | 380,800 | 380,700 | 100 | 82 |
| 83 | 237,600 | 237,200 | 400 | 319,500 | 319,400 | 100 | 351,400 | 351,300 | 100 | 381,100 | 381,000 | 100 | 83 |
| 84 | 238,900 | 238,600 | 300 | 319,800 | 319,700 | 100 | 351,700 | 351,600 | 100 | 381,400 | 381,300 | 100 | 84 |
| 85 | 240,300 | 240,000 | 300 | 320,100 | 320,000 | 100 | 352,000 | 351,900 | 100 | 381,700 | 381,600 | 100 | 85 |
| 86 | 241,700 | 241,500 | 200 | 320,500 | 320,400 | 100 | 352,300 | 352,200 | 100 | 382,000 | 381,900 | 100 | 86 |
| 87 | 243,100 | 242,900 | 200 | 320,900 | 320,800 | 100 | 352,600 | 352,500 | 100 | 382,300 | 382,200 | 100 | 87 |
| 88 | 244,500 | 244,400 | 100 | 321,200 | 321,100 | 100 | 352,900 | 352,800 | 100 | 382,600 | 382,500 | 100 | 88 |
| 89 | 245,800 | 245,800 | 0 | 321,500 | 321,400 | 100 | 353,200 | 353,100 | 100 | 382,900 | 382,800 | 100 | 89 |
| 90 | 247,200 | 247,200 | 0 | 321,900 | 321,800 | 100 | 353,500 | 353,400 | 100 | 383,200 | 383,100 | 100 | 90 |
| 91 | 248,600 | 248,600 | 0 | 322,200 | 322,100 | 100 | 353,800 | 353,700 | 100 | 383,500 | 383,400 | 100 | 91 |
| 92 | 250,000 | 250,000 | 0 | 322,500 | 322,400 | 100 | 354,100 | 354,000 | 100 | 383,800 | 383,700 | 100 | 92 |
| 93 | 251,400 | 251,400 | 0 | 322,800 | 322,700 | 100 | 354,400 | 354,300 | 100 | 384,100 | 384,000 | 100 | 93 |
| 94 | 252,900 | 252,900 | 0 | 323,200 | 323,100 | 100 | 354,700 | 354,600 | 100 | 384,400 | 384,300 | 100 | 94 |

| | | | | | | | | | | | | | |
|-----|---------|---------|---|---------|---------|-----|---------|---------|-----|---------|---------|-----|-----|
| 95 | 254,300 | 254,300 | 0 | 323,500 | 323,400 | 100 | 355,000 | 354,900 | 100 | 384,700 | 384,600 | 100 | 95 |
| 96 | 255,600 | 255,600 | 0 | 323,800 | 323,700 | 100 | 355,300 | 355,200 | 100 | 385,000 | 384,900 | 100 | 96 |
| 97 | 256,800 | 256,800 | 0 | 324,100 | 324,000 | 100 | 355,600 | 355,500 | 100 | 385,300 | 385,200 | 100 | 97 |
| 98 | 258,200 | 258,200 | 0 | 324,500 | 324,400 | 100 | 355,900 | 355,800 | 100 | 385,600 | 385,500 | 100 | 98 |
| 99 | 259,600 | 259,600 | 0 | 324,800 | 324,700 | 100 | 356,200 | 356,100 | 100 | 385,900 | 385,800 | 100 | 99 |
| 100 | 261,000 | 261,000 | 0 | 325,100 | 325,000 | 100 | 356,500 | 356,400 | 100 | 386,200 | 386,100 | 100 | 100 |
| 101 | 262,400 | 262,400 | 0 | 325,300 | 325,200 | 100 | 356,800 | 356,700 | 100 | 386,500 | 386,400 | 100 | 101 |
| 102 | 263,800 | 263,800 | 0 | 325,600 | 325,500 | 100 | 357,100 | 357,000 | 100 | 386,800 | 386,700 | 100 | 102 |
| 103 | 264,700 | 264,700 | 0 | 325,900 | 325,800 | 100 | 357,400 | 357,300 | 100 | 387,100 | 387,000 | 100 | 103 |
| 104 | 265,900 | 265,900 | 0 | 326,200 | 326,100 | 100 | 357,700 | 357,600 | 100 | 387,400 | 387,300 | 100 | 104 |
| 105 | 267,100 | 267,100 | 0 | 326,500 | 326,400 | 100 | 358,000 | 357,900 | 100 | 387,700 | 387,600 | 100 | 105 |
| 106 | 268,100 | 268,100 | 0 | 326,800 | 326,800 | 100 | 358,300 | 358,200 | 100 | 388,000 | 387,900 | 100 | 106 |
| 107 | 269,100 | 269,100 | 0 | 327,200 | 327,100 | 100 | 358,600 | 388,500 | 100 | 388,300 | 388,200 | 100 | 107 |
| 108 | 270,100 | 270,100 | 0 | 327,400 | 327,300 | 100 | 358,900 | 358,800 | 100 | 388,600 | 388,500 | 100 | 108 |
| 109 | 271,100 | 271,100 | 0 | 327,700 | 327,600 | 100 | 359,200 | 359,100 | 100 | 388,900 | 388,800 | 100 | 109 |
| 110 | 272,100 | 272,100 | 0 | 328,000 | 327,900 | 100 | 359,500 | 359,400 | 100 | 389,200 | 389,100 | 100 | 110 |
| 111 | 273,100 | 273,100 | 0 | 328,300 | 328,200 | 100 | 359,800 | 359,700 | 100 | 389,500 | 389,400 | 100 | 111 |
| 112 | 273,800 | 273,800 | 0 | 328,600 | 328,500 | 100 | 360,100 | 360,000 | 100 | 389,800 | 389,700 | 100 | 112 |
| 113 | 274,700 | 274,700 | 0 | 328,900 | 328,800 | 100 | 360,400 | 360,300 | 100 | 390,100 | 390,000 | 100 | 113 |
| 114 | 275,500 | 275,500 | 0 | 329,200 | 329,100 | 100 | 360,700 | 360,600 | 100 | 390,400 | 390,300 | 100 | 114 |
| 115 | 276,300 | 276,300 | 0 | 329,500 | 329,400 | 100 | 361,000 | 360,900 | 100 | 390,700 | 390,600 | 100 | 115 |
| 116 | 277,100 | 277,100 | 0 | 329,800 | 329,700 | 100 | 361,300 | 361,200 | 100 | 391,000 | 390,900 | 100 | 116 |
| 117 | 277,800 | 277,800 | 0 | 330,100 | 330,000 | 100 | 361,600 | 361,500 | 100 | 391,300 | 391,200 | 100 | 117 |
| 118 | 278,400 | 278,400 | 0 | 330,400 | 330,300 | 100 | 361,900 | 361,800 | 100 | 391,600 | 391,500 | 100 | 118 |
| 119 | 279,000 | 279,000 | 0 | 330,700 | 330,600 | 100 | 362,200 | 362,100 | 100 | 391,900 | 391,800 | 100 | 119 |
| 120 | 279,600 | 279,600 | 0 | 331,000 | 330,900 | 100 | 362,500 | 362,400 | 100 | 392,200 | 392,100 | 100 | 120 |
| 121 | 280,100 | 280,100 | 0 | 331,300 | 331,200 | 100 | 362,800 | 362,700 | 100 | 392,500 | 392,400 | 100 | 121 |
| 122 | 280,600 | 280,600 | 0 | 331,600 | 331,500 | 100 | 363,100 | 363,000 | 100 | 392,800 | 392,700 | 100 | 122 |
| 123 | 281,000 | 281,000 | 0 | 331,900 | 331,800 | 100 | 363,400 | 363,300 | 100 | 393,100 | 393,000 | 100 | 123 |
| 124 | 281,400 | 281,400 | 0 | 332,200 | 332,100 | 100 | 363,700 | 363,600 | 100 | 393,400 | 393,300 | 100 | 124 |
| 125 | 281,800 | 281,800 | 0 | 332,500 | 332,400 | 100 | 364,000 | 363,900 | 100 | 393,700 | 393,600 | 100 | 125 |
| 126 | 282,200 | 282,200 | 0 | 332,800 | 332,700 | 100 | 364,300 | 364,200 | 100 | 394,000 | 393,900 | 100 | 126 |
| 127 | 282,600 | 282,600 | 0 | 333,100 | 333,000 | 100 | 364,600 | 364,500 | 100 | 394,300 | 394,200 | 100 | 127 |
| 128 | 283,000 | 283,000 | 0 | 333,400 | 333,300 | 100 | 364,900 | 364,800 | 100 | 394,600 | 394,500 | 100 | 128 |
| 129 | 283,300 | 283,300 | 0 | 333,700 | 333,600 | 100 | 365,200 | 365,100 | 100 | 394,900 | 394,800 | 100 | 129 |
| 130 | 283,700 | 283,700 | 0 | 334,000 | 333,900 | 100 | 365,500 | 365,400 | 100 | 395,200 | 395,100 | 100 | 130 |
| 131 | 284,100 | 284,100 | 0 | 334,300 | 334,200 | 100 | 365,800 | 365,700 | 100 | 395,500 | 395,400 | 100 | 131 |
| 132 | 284,500 | 284,500 | 0 | 334,600 | 334,500 | 100 | 366,100 | 366,000 | 100 | 395,800 | 395,700 | 100 | 132 |
| 133 | 284,800 | 284,800 | 0 | 334,900 | 334,800 | 100 | 366,400 | 366,300 | 100 | 396,100 | 396,000 | 100 | 133 |
| 134 | 285,100 | 285,100 | 0 | 335,200 | 335,100 | 100 | 366,700 | 366,600 | 100 | 396,400 | 396,300 | 100 | 134 |
| 135 | 285,400 | 285,400 | 0 | 335,500 | 335,400 | 100 | 367,000 | 366,900 | 100 | 396,700 | 396,600 | 100 | 135 |
| 136 | 285,700 | 285,700 | 0 | 335,800 | 335,700 | 100 | 367,300 | 367,200 | 100 | 397,000 | 396,900 | 100 | 136 |
| 137 | 286,000 | 286,000 | 0 | 336,100 | 336,000 | 100 | 367,600 | 367,500 | 100 | 397,300 | 397,200 | 100 | 137 |
| 138 | 286,300 | 286,300 | 0 | 336,400 | 336,300 | 100 | 367,900 | 367,800 | 100 | 397,600 | 397,500 | 100 | 138 |
| 139 | 286,600 | 286,600 | 0 | 336,700 | 336,600 | 100 | 368,200 | 368,100 | 100 | 397,900 | 397,800 | 100 | 139 |
| 140 | 286,900 | 286,900 | 0 | 337,000 | 336,900 | 100 | 368,500 | 368,400 | 100 | 398,200 | 398,100 | 100 | 140 |
| 141 | 287,200 | 287,200 | 0 | 337,300 | 337,200 | 100 | 368,800 | 368,700 | 100 | 398,500 | 398,400 | 100 | 141 |
| 142 | 287,500 | 287,500 | 0 | 337,600 | 337,500 | 100 | 369,100 | 369,000 | 100 | 398,800 | 398,700 | 100 | 142 |
| 143 | 287,800 | 287,800 | 0 | 337,900 | 337,800 | 100 | 369,400 | 369,300 | 100 | 399,100 | 399,000 | 100 | 143 |
| 144 | 288,100 | 288,100 | 0 | 338,200 | 338,100 | 100 | 369,700 | 369,600 | 100 | 399,400 | 399,300 | 100 | 144 |

| | | | | | | | | | | | | | |
|-----|---------|---------|---|---------|---------|-----|---------|---------|-----|---------|---------|-----|-----|
| 145 | 288,400 | 288,400 | 0 | 338,500 | 338,400 | 100 | 370,000 | 369,900 | 100 | 399,700 | 399,600 | 100 | 145 |
| 146 | 288,700 | 288,700 | 0 | 338,800 | 338,700 | 100 | 370,300 | 370,200 | 100 | 400,000 | 399,900 | 100 | 146 |
| 147 | 289,000 | 289,000 | 0 | 339,100 | 339,000 | 100 | 370,600 | 370,500 | 100 | 400,300 | 400,200 | 100 | 147 |
| 148 | 289,300 | 289,300 | 0 | 339,400 | 339,300 | 100 | 370,900 | 370,800 | 100 | 400,600 | 400,500 | 100 | 148 |
| 149 | 289,600 | 289,600 | 0 | 339,700 | 339,600 | 100 | 371,200 | 371,100 | 100 | 400,900 | 400,800 | 100 | 149 |
| 150 | 289,900 | 289,900 | 0 | 340,000 | 339,900 | 100 | 371,500 | 371,400 | 100 | | | | 150 |
| 151 | 290,200 | 290,200 | 0 | 340,300 | 340,200 | 100 | 371,800 | 371,700 | 100 | | | | 151 |
| 152 | 290,500 | 290,500 | 0 | 340,600 | 340,500 | 100 | 372,100 | 372,000 | 100 | | | | 152 |
| 153 | 290,800 | 290,800 | 0 | 340,900 | 340,800 | 100 | 372,400 | 372,300 | 100 | | | | 153 |
| 154 | 291,100 | 291,100 | 0 | 341,200 | 341,100 | 100 | 372,700 | 372,600 | 100 | | | | 154 |
| 155 | 291,400 | 291,400 | 0 | 341,500 | 341,400 | 100 | 373,000 | 372,900 | 100 | | | | 155 |
| 156 | 291,700 | 291,700 | 0 | 341,800 | 341,700 | 100 | 373,300 | 373,200 | 100 | | | | 156 |
| 157 | 292,000 | 292,000 | 0 | 342,100 | 342,000 | 100 | 373,600 | 373,500 | 100 | | | | 157 |
| 158 | 292,300 | 292,300 | 0 | 342,400 | 342,300 | 100 | 373,900 | 373,800 | 100 | | | | 158 |
| 159 | 292,600 | 292,600 | 0 | 342,700 | 342,600 | 100 | 374,200 | 374,100 | 100 | | | | 159 |
| 160 | 292,900 | 292,900 | 0 | 343,000 | 342,900 | 100 | 374,500 | 374,400 | 100 | | | | 160 |
| 161 | 293,200 | 293,200 | 0 | 343,300 | 343,200 | 100 | 374,800 | 374,700 | 100 | | | | 161 |
| 162 | 293,500 | 293,500 | 0 | 343,600 | 343,500 | 100 | 375,100 | 375,000 | 100 | | | | 162 |
| 163 | 293,800 | 293,800 | 0 | 343,900 | 343,800 | 100 | 375,400 | 375,300 | 100 | | | | 163 |
| 164 | 294,100 | 294,100 | 0 | 344,200 | 344,100 | 100 | 375,700 | 375,600 | 100 | | | | 164 |
| 165 | 294,400 | 294,400 | 0 | 344,500 | 344,400 | 100 | 376,000 | 375,900 | 100 | | | | 165 |
| 166 | 294,700 | 294,700 | 0 | 344,800 | 344,700 | 100 | 376,300 | 376,200 | 100 | | | | 166 |
| 167 | 295,000 | 295,000 | 0 | 345,100 | 345,000 | 100 | 376,600 | 376,500 | 100 | | | | 167 |
| 168 | 295,300 | 295,300 | 0 | 345,400 | 345,300 | 100 | 376,900 | 376,800 | 100 | | | | 168 |
| 169 | 295,600 | 295,600 | 0 | 345,700 | 345,600 | 100 | 377,200 | 377,100 | 100 | | | | 169 |
| 170 | 295,900 | 295,900 | 0 | 346,000 | 345,900 | 100 | 377,500 | 377,400 | 100 | | | | 170 |
| 171 | 296,200 | 296,200 | 0 | 346,300 | 346,200 | 100 | 377,800 | 377,700 | 100 | | | | 171 |
| 172 | 296,500 | 296,500 | 0 | 346,600 | 346,500 | 100 | 378,100 | 378,000 | 100 | | | | 172 |
| 173 | 296,800 | 296,800 | 0 | 346,900 | 346,800 | 100 | 378,400 | 378,300 | 100 | | | | 173 |
| 174 | 297,100 | 297,100 | 0 | 347,200 | 347,100 | 100 | 378,700 | 378,600 | 100 | | | | 174 |
| 175 | 297,400 | 297,400 | 0 | 347,500 | 347,400 | 100 | 379,000 | 378,900 | 100 | | | | 175 |
| 176 | 297,700 | 297,700 | 0 | 347,800 | 347,700 | 100 | 379,300 | 379,200 | 100 | | | | 176 |
| 177 | 298,000 | 298,000 | 0 | 348,100 | 348,000 | 100 | 379,600 | 379,500 | 100 | | | | 177 |
| 178 | 298,300 | 298,300 | 0 | 348,400 | 348,300 | 100 | 379,900 | 379,800 | 100 | | | | 178 |
| 179 | 298,600 | 298,600 | 0 | 348,700 | 348,600 | 100 | 380,200 | 380,100 | 100 | | | | 179 |
| 180 | 298,900 | 298,900 | 0 | 349,000 | 348,900 | 100 | 380,500 | 380,400 | 100 | | | | 180 |
| 181 | 299,200 | 299,200 | 0 | 349,300 | 349,200 | 100 | 380,800 | 380,700 | 100 | | | | 181 |
| 182 | 299,500 | 299,500 | 0 | 349,600 | 349,500 | 100 | 381,100 | 381,000 | 100 | | | | 182 |
| 183 | 299,800 | 299,800 | 0 | 349,900 | 349,800 | 100 | 381,400 | 381,300 | 100 | | | | 183 |
| 184 | 300,100 | 300,100 | 0 | 350,200 | 350,100 | 100 | 381,700 | 381,600 | 100 | | | | 184 |
| 185 | 300,400 | 300,400 | 0 | 350,500 | 350,400 | 100 | 382,000 | 381,900 | 100 | | | | 185 |
| 186 | 300,700 | 300,700 | 0 | 350,800 | 350,700 | 100 | 382,300 | 382,200 | 100 | | | | 186 |
| 187 | 301,000 | 301,000 | 0 | 351,100 | 351,000 | 100 | 382,600 | 382,500 | 100 | | | | 187 |
| 188 | 301,300 | 301,300 | 0 | 351,400 | 351,300 | 100 | 382,900 | 382,800 | 100 | | | | 188 |
| 189 | 301,600 | 301,600 | 0 | 351,700 | 351,600 | 100 | 383,200 | 383,100 | 100 | | | | 189 |
| 190 | 301,900 | 301,900 | 0 | 352,000 | 351,900 | 100 | 383,500 | 383,400 | 100 | | | | 190 |
| 191 | 302,200 | 302,200 | 0 | 352,300 | 352,200 | 100 | 383,800 | 383,700 | 100 | | | | 191 |
| 192 | 302,500 | 302,500 | 0 | 352,600 | 352,500 | 100 | 384,100 | 384,000 | 100 | | | | 192 |
| 193 | 302,800 | 302,800 | 0 | 352,900 | 352,800 | 100 | 384,400 | 384,300 | 100 | | | | 193 |
| 194 | 303,100 | 303,100 | 0 | 353,200 | 353,100 | 100 | | | | | | | 194 |

| | | | | | | | |
|-----|---------|---------|---|---------|---------|-----|-----|
| 195 | 303,400 | 303,400 | 0 | 353,500 | 353,400 | 100 | 195 |
| 196 | 303,700 | 303,700 | 0 | 353,800 | 353,700 | 100 | 196 |
| 197 | 304,000 | 304,000 | 0 | 354,100 | 354,000 | 100 | 197 |
| 198 | 304,300 | 304,300 | 0 | 354,400 | 354,300 | 100 | 198 |
| 199 | 304,600 | 304,600 | 0 | 354,700 | 354,600 | 100 | 199 |
| 200 | 304,900 | 304,900 | 0 | 355,000 | 354,900 | 100 | 200 |
| 201 | 305,200 | 305,200 | 0 | 355,300 | 355,200 | 100 | 201 |
| 202 | 305,500 | 305,500 | 0 | 355,600 | 355,500 | 100 | 202 |
| 203 | 305,800 | 305,800 | 0 | 355,900 | 355,800 | 100 | 203 |
| 204 | 306,100 | 306,100 | 0 | 356,200 | 356,100 | 100 | 204 |
| 205 | 306,400 | 306,400 | 0 | 356,500 | 356,400 | 100 | 205 |
| 206 | 306,700 | 306,700 | 0 | 356,800 | 356,700 | 100 | 206 |
| 207 | 307,000 | 307,000 | 0 | 357,100 | 357,000 | 100 | 207 |
| 208 | 307,300 | 307,300 | 0 | 357,400 | 357,300 | 100 | 208 |
| 209 | 307,600 | 307,600 | 0 | 357,700 | 357,600 | 100 | 209 |
| 210 | 307,900 | 307,900 | 0 | 358,000 | 357,900 | 100 | 210 |
| 211 | 308,200 | 308,200 | 0 | 358,300 | 358,200 | 100 | 211 |
| 212 | 308,500 | 308,500 | 0 | 358,600 | 358,500 | 100 | 212 |
| 213 | 308,800 | 308,800 | 0 | 358,900 | 358,800 | 100 | 213 |
| 214 | 309,100 | 309,100 | 0 | 359,200 | 359,100 | 100 | 214 |
| 215 | 309,400 | 309,400 | 0 | 359,500 | 359,400 | 100 | 215 |
| 216 | 309,700 | 309,700 | 0 | 359,800 | 359,700 | 100 | 216 |
| 217 | 310,000 | 310,000 | 0 | 360,100 | 360,000 | 100 | 217 |
| 218 | 310,300 | 310,300 | 0 | 360,400 | 360,300 | 100 | 218 |
| 219 | 310,600 | 310,600 | 0 | 360,700 | 360,600 | 100 | 219 |
| 220 | 310,900 | 310,900 | 0 | 361,000 | 360,900 | 100 | 220 |
| 221 | 311,200 | 311,200 | 0 | 361,300 | 361,200 | 100 | 221 |
| 222 | 311,500 | 311,500 | 0 | 361,600 | 361,500 | 100 | 222 |
| 223 | 311,800 | 311,800 | 0 | 361,900 | 361,800 | 100 | 223 |
| 224 | 312,100 | 312,100 | 0 | 362,200 | 362,100 | 100 | 224 |
| 225 | 312,400 | 312,400 | 0 | 362,500 | 362,400 | 100 | 225 |
| 226 | 312,700 | 312,700 | 0 | | | | 226 |
| 227 | 313,000 | 313,000 | 0 | | | | 227 |
| 228 | 313,300 | 313,300 | 0 | | | | 228 |
| 229 | 313,600 | 313,600 | 0 | | | | 229 |
| 230 | 313,900 | 313,900 | 0 | | | | 230 |
| 231 | 314,200 | 314,200 | 0 | | | | 231 |
| 232 | 314,500 | 314,500 | 0 | | | | 232 |
| 233 | 314,800 | 314,800 | 0 | | | | 233 |
| 234 | 315,100 | 315,100 | 0 | | | | 234 |
| 235 | 315,400 | 315,400 | 0 | | | | 235 |
| 236 | 315,700 | 315,700 | 0 | | | | 236 |
| 237 | 316,000 | 316,000 | 0 | | | | 237 |
| 238 | 316,300 | 316,300 | 0 | | | | 238 |
| 239 | 316,600 | 316,600 | 0 | | | | 239 |
| 240 | 316,900 | 316,900 | 0 | | | | 240 |
| 241 | 317,200 | 317,200 | 0 | | | | 241 |
| 242 | 317,500 | 317,500 | 0 | | | | 242 |
| 243 | 317,800 | 317,800 | 0 | | | | 243 |
| 244 | 318,100 | 318,100 | 0 | | | | 244 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|---------|---------|---|---------|---------|---|---------|---------|---|---------|---------|---|--|--|--|--|--|--|-----|
| 245 | 318,400 | 318,400 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | 245 |
| 246 | 318,700 | 318,700 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | 246 |
| 247 | 319,000 | 319,000 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | 247 |
| 248 | 319,300 | 319,300 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | 248 |
| 249 | 319,600 | 319,600 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | 249 |
| 250 | 319,900 | 319,900 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | 250 |
| 251 | 320,200 | 320,200 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | 251 |
| 252 | 320,500 | 320,500 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | 252 |
| 253 | 320,800 | 320,800 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | 253 |
| 254 | 321,100 | 321,100 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | 254 |
| 255 | 321,400 | 321,400 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | 255 |
| 256 | 321,700 | 321,700 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | 256 |
| 257 | 322,000 | 322,000 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | 257 |
| 258 | 322,300 | 322,300 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | 258 |
| 259 | 322,600 | 322,600 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | 259 |
| 260 | 322,900 | 322,900 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | 260 |
| 261 | 323,200 | 323,200 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | 261 |
| 再任用職員 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 208,100 | 208,100 | 0 | 222,400 | 222,400 | 0 | 242,600 | 242,600 | 0 | 274,000 | 274,000 | 0 | | | | | | | |

議案第15号資料3

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の主な改正概要

令和4年東京都人事委員会勧告等を踏まえ、次のとおり改定する。

1 初任給（令和4年度から実施）

人材確保等の観点から初任給を引き上げ、東京都と同額とし、上級職を187,900円に、中級職を162,500円に、初級職を152,200円に改定する。

2 給料表（令和4年度から実施）

人材確保等の観点から東京都に準拠し、初任層に重点を置き、若年層の給料（行政職給料表(1)1級1号給から76号給まで、2級1号給から49号給まで、3級1号給から39号給まで、4級1号給から11号給まで、行政職給料表(2)1級1号給から88号給まで、2級1号給から225号給まで、3級1号給から193号給まで、4級1号給から149号給まで）について引上げ改定する。

3 期末・勤勉手当（令和4年12月期から実施）

年間支給月数を0.1月（再任用職員については、0.05月）引き上げ、4.55月（再任用職員については、2.4月）に改定する。引上げについては、勤勉手当で実施する。

4 影響額

| 給料 | 勤勉手当 | その他手当 | 計 |
|----------|-----------|----------|-----------|
| 4,163 千円 | 25,540 千円 | 1,661 千円 | 31,364 千円 |

※ 影響額は、令和4年4月1日現在の人数に基づき算出

議案第15号資料4

令和4年 国及び東京都の勤告状況並びに小金井市の給与改定状況

| 区分 | 国 | 東京都 | 小金井市 |
|--------------|--|---|---|
| 改定率(引上げ額) | 0.23% (921円) | 初任層(行政職給料表(1)1級1号給～76号給、2級1号給～49号給、3級1号給～39号給、4級1号給～11号給、行政職給料表(2)1級1号給～88号給、2級1号給～225号給、3級1号給～193号給、4級1号給～149号給)を改定 (100円～7,000円) | 初任層(行政職給料表(1)1級1号給～76号給、2級1号給～49号給、3級1号給～39号給、4級1号給～11号給、行政職給料表(2)1級1号給～88号給、2級1号給～225号給、3級1号給～193号給、4級1号給～149号給)を改定 (100円～7,000円) |
| 初任給 | 上級職 189,700円(3,000円) 中級職 185,200円(3,000円) 初級職 154,600円(4,000円) | 187,900円(4,200円) 162,500円(5,400円) 152,200円(6,600円) | 187,900円(4,200円) 162,500円(5,400円) 152,200円(6,600円) |
| 勤勉手当の引上げ支給月数 | 0.10月 (4.40月) | 0.10月 (4.55月) | 0.10月 (4.55月) |
| 実施時期 | 例月給 令和4年4月に遡及して実施 特別給 令和4年12月支給の勤勉手当から実施 | 令和4年4月に遡及して実施 令和4年12月支給の勤勉手当から実施 | 令和4年4月に遡及して実施 令和4年12月支給の勤勉手当に遡及して実施 |

※ 勤勉手当の引上げ支給月数()は、期末・勤勉手当の年間支給月数

多摩26市における給与改定の状況

令和5年1月20日現在

| 自治体名 | 給与改定 | 給料表 | 改正後 期末勤勉手当 年間支給月数 | 勤勉手当 引上月数 |
|-------|------|-----|-------------------------|--------------|
| 小金井市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 八王子市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 立川市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 武蔵野市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 三鷹市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 青梅市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 府中市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 昭島市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 調布市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 町田市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 小平市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 日野市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 東村山市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 国分寺市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 国立市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 福生市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 狛江市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 東大和市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 清瀬市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 東久留米市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 武蔵村山市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 多摩市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 稲城市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 羽村市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| あきる野市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |
| 西東京市 | 有り | 都準拠 | 4.55月 | 0.10月 |

※ 改定予定の自治体を含む。

議案第16号

小金井市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

小金井市国民健康保険税条例の一部を別紙のように改正する。

令和5年2月17日提出

小金井市長 白 井 亨

(提案理由)

国民健康保険事業の円滑な財政運営を確保するため、国民健康保険税額を改定する必要があること等から、本案を提出するものであります。

小金井市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

小金井市国民健康保険税条例（平成20年条例第28号）の一部を次のように改正する。

第2条第3項ただし書中「20万円」を「22万円」に改める。

第22条第1項各号列記以外の部分中「20万円」を「22万円」に改め、同項第2号中「28万5,000円」を「29万円」に改め、同項第3号中「52万円」を「53万5,000円」に改める。

付 則

（施行期日）

- 1 この条例は、公布の日から起算して3月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

（経過措置）

- 2 改正後の小金井市国民健康保険税条例の規定は、令和5年度以後の年度分の国民健康保険税について適用し、令和4年度分までの国民健康保険税については、なお従前の例による。

議案第16号資料1

小金井市国民健康保険税条例の一部を改正する条例要綱

1 趣旨

国民健康保険事業の円滑な財政運営を確保するため、国民健康保険税額の改定を行うものである（以下「条例」とは、この改正を含む小金井市国民健康保険税条例をいう。）。

2 改正内容

(1) 後期高齢者支援金等課税額の課税限度額の改定

20万円を22万円に改める（条例第2条第3項、第22条第1項各号列記以外の部分）。

(2) 減額基準額の改定

ア 5割減額対象基準額の改定

国民健康保険税の減額の基準について、5割減額の対象となる所得の算定において被保険者の数に乗すべき金額である28万5,000円を29万円に改める（条例第22条第1項第2号）。

イ 2割減額対象基準額の改定

国民健康保険税の減額の基準について、2割減額の対象となる所得の算定において被保険者の数に乗すべき金額である52万円を53万5,000円に改める（条例第22条第1項第3号）。

3 施行期日

この条例は、公布の日から起算して3月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する（付則第1項）。

4 経過措置

改正後の小金井市国民健康保険税条例の規定は、令和5年度以後の年度分の国民健康保険税について適用し、令和4年度分までの国民健康保険税については、なお従前の例による（付則第2項）。

小金井市国民健康保険税条例の一部を改正する条例新旧対照表

| 改正条例 | 現行条例 | 備考 |
|---|---|--------------------------------------|
| <p>(課税額)</p> <p>第2条 省略</p> <p>2 省略</p> <p>3 第1項第2号の後期高齢者支援金等課税額は、世帯主（前条第2項の世帯主を除く。）及びその世帯に属する被保険者につき算定した所得割額及び被保険者均等割額の合算額とする。ただし、当該合算額が<u>22万円</u>を超える場合には、後期高齢者支援金等課税額は、<u>22万円</u>とする。</p> <p>4 省略</p> <p>(国民健康保険税の減額)</p> <p>第22条 次の各号の一に掲げる国民健康保険税の納税義務者に対して課する国民健康保険税の額は、第2条第2項本文の基礎課税額からアに掲げる額を減額して得た額（当該減額して得た額が65万円を超える場合には、65万円）、同条第3項本文の後期高齢者支援金等課税額からイに掲げる額を減額して得た額（当該減額して得た額が22万円を超える場合には、22万円）及び同条第4項本文の介護納付金課税額からウに掲げる額を減額して得た額（当該減額して得た額が17万円を超える場合には、17万円）の合算額とする。</p> <p>(1) 省略</p> <p>(2) 法第703条の5第1項に規定する総所得金額及び山林所得金額の合算額が、43万円（納税義務者並びにその世帯に属する国民健康保険の被保険者及び特定同一世帯所属者のう</p> | <p>(課税額)</p> <p>第2条 省略</p> <p>2 省略</p> <p>3 第1項第2号の後期高齢者支援金等課税額は、世帯主（前条第2項の世帯主を除く。）及びその世帯に属する被保険者につき算定した所得割額及び被保険者均等割額の合算額とする。ただし、当該合算額が<u>20万円</u>を超える場合には、後期高齢者支援金等課税額は、<u>20万円</u>とする。</p> <p>4 省略</p> <p>(国民健康保険税の減額)</p> <p>第22条 次の各号の一に掲げる国民健康保険税の納税義務者に対して課する国民健康保険税の額は、第2条第2項本文の基礎課税額からアに掲げる額を減額して得た額（当該減額して得た額が65万円を超える場合には、65万円）、同条第3項本文の後期高齢者支援金等課税額からイに掲げる額を減額して得た額（当該減額して得た額が20万円を超える場合には、20万円）及び同条第4項本文の介護納付金課税額からウに掲げる額を減額して得た額（当該減額して得た額が17万円を超える場合には、17万円）の合算額とする。</p> <p>(1) 省略</p> <p>(2) 法第703条の5第1項に規定する総所得金額及び山林所得金額の合算額が、43万円（納税義務者並びにその世帯に属する国民健康保険の被保険者及び特定同一世帯所属者のう</p> | <p>後期高齢者支援金等課税額の限度額の改定</p> <p>同上</p> |

ち給与所得者等の数が2以上の場合にあっては、43万円に当該給与所得者等の数から1を減じた数に10万円を乗じて得た金額を加算した金額)に被保険者及び特定同一世帯所属者1人につき29万円を加算した金額を超えない世帯に係る納税義務者(前号に該当する者を除く。)

ア }
イ }
ウ }
省略

(3) 法第703条の5第1項に規定する総所得金額及び山林所得金額の合算額が、43万円(納税義務者並びにその世帯に属する国民健康保険の被保険者及び特定同一世帯所属者のうち給与所得者等の数が2以上の場合にあっては、43万円に当該給与所得者等の数から1を減じた数に10万円を乗じて得た金額を加算した金額)に被保険者及び特定同一世帯所属者1人につき53万5,000円を加算した金額を超えない世帯に係る納税義務者(前2号に該当する者を除く。)

ア }
イ }
ウ }
省略

2 省略

付 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から起算して3月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(経過措置)

2 改正後の小井市国民健康保険税条例の規定は、令和5年度以後の年度分の国民健康保険税について適用し、令和4年度分までの国民健康保険税については、なお従前の例による。

ち給与所得者等の数が2以上の場合にあっては、43万円に当該給与所得者等の数から1を減じた数に10万円を乗じて得た金額を加算した金額)に被保険者及び特定同一世帯所属者1人につき28万5,000円を加算した金額を超えない世帯に係る納税義務者(前号に該当する者を除く。)

ア }
イ }
ウ }
省略

(3) 法第703条の5第1項に規定する総所得金額及び山林所得金額の合算額が、43万円(納税義務者並びにその世帯に属する国民健康保険の被保険者及び特定同一世帯所属者のうち給与所得者等の数が2以上の場合にあっては、43万円に当該給与所得者等の数から1を減じた数に10万円を乗じて得た金額を加算した金額)に被保険者及び特定同一世帯所属者1人につき52万円を加算した金額を超えない世帯に係る納税義務者(前2号に該当する者を除く。)

ア }
イ }
ウ }
省略

2 省略

5 割減額対象
基準額の改定

2 割減額対象
基準額の改定

議案第17号

こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例を別紙のように制定する。

令和5年2月17日提出

小金井市長 白 井 亨

(提案理由)

こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う子ども・子育て支援法の改正等により、規定を整備する必要があるため、本案を提出するものであります。

こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

(小金井市子ども・子育て会議条例の一部改正)

第1条 小金井市子ども・子育て会議条例(平成26年条例第9号)の一部を次のように改正する。

第1条中「第77条第1項」を「第72条第1項」に改める。

(小金井市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正)

第2条 小金井市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例(平成26年条例第26号)の一部を次のように改正する。

第4条第2項ただし書中「第19条第1項第3号」を「第19条第3号」に改め、同項第1号中「第19条第1項各号」を「第19条各号」に改め、同項第2号中「第19条第1項第1号」を「第19条第1号」に改め、同項第3号中「第19条第1項第2号」を「第19条第2号」に、「同項第3号」を「同条第3号」に改める。

第6条第2項中「第19条第1項第1号」を「第19条第1号」に改め、同条第3項中「第19条第1項第2号」を「第19条第2号」に、「同項第2号」を「同条第2号」に改める。

第7条第2項中「第19条第1項第2号」を「第19条第2号」に、「第73条第1項」を「附則第73条第1項」に改める。

第8条中「第19条第1項各号」を「第19条各号」に改める。

第13条第4項第3号ア(ア)中「第19条第1項第1号」を「第19条第1号」に改め、同号ア(イ)中「第19条第1項第2号」を「第19条第2号」に改め、同号イ(ア)中「第19条第1項第1号」を「第19条第1号」に改め、同号イ(イ)中「第19条第1項第2号」を「第19条第2号」に改める。

第20条第4号中「第19条第1項第1号」を「第19条第1号」に改める。

第26条を次のように改める。

第26条 削除

第35条第1項中「第19条第1項第1号」を「第19条第1号」に改め、同条第2項中「第19条第1項第1号」を「第19条第1号」に、「同項第2号」を「同条第2号」に、「第19条第1項第2号」を「第19条第2号」に改める。

第36条第1項中「第19条第1項第2号」を「第19条第2号」に改め、同条

第2項中「第19条第1項第2号」を「第19条第2号」に、「同項第1号」を「同条第1号」に、「第19条第1項第1号」を「第19条第1号」に改め、同条第3項中「第19条第1項第1号」を「第19条第1号」に、「第19条第1項第2号」を「第19条第2号」に、「同項第1号」を「同条第1号」に改める。

第37条第2項及び第39条第2項中「第19条第1項第3号」を「第19条第3号」に改める。

第50条中「及び第23条から第33条まで」を「、第23条から第25条まで及び第27条から第33条まで」に改める。

第51条第1項中「第19条第1項第1号」を「第19条第1号」に改め、同条第2項中「第19条第1項第1号」を「第19条第1号」に、「第19条第1項第2号」を「第19条第2号」に改め、同条第3項中「第19条第1項第3号」を「第19条第3号」に、「第19条第1項第1号」を「第19条第1号」に、「第19条第1項第2号」を「第19条第2号」に、「同項第3号」を「同条第3号」に改める。

第52条第1項中「第19条第1項第2号」を「第19条第2号」に改め、同条第2項中「第19条第1項第2号」を「第19条第2号」に、「同項第3号」を「同条第3号」に、「第19条第1項第1号」を「第19条第1号」に改め、同条第3項中「第19条第1項第2号」を「第19条第2号」に改める。

(小金井市子ども・子育て支援法第87条の規定による過料に関する条例の一部改正)

第3条 小金井市子ども・子育て支援法第87条の規定による過料に関する条例（平成26年条例第36号）の一部を次のように改正する。

題名中「第87条」を「第82条」に改める。

第1条中「第87条」を「第82条」に改める。

付 則

この条例は、令和5年4月1日から施行する。ただし、第2条中小金井市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例第7条第2項の改正規定（「第73条第1項」を「附則第73条第1項」に改める部分に限る。）、第26条の改正規定及び第50条の改正規定は、公布の日から施行する。

議案第17号資料

こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例新旧対照表

小金井市子ども・子育て会議条例（第1条関係）

| 現行条例 | 備考 |
|---|--------------------------------|
| <p>(設置)</p> <p>第1条 子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号） 第7条第1項の規定に基づき、小金井市子ども・子育て 会議（以下「子ども・子育て会議」という。）を置く。</p> | <p>法改正に伴 う引用条項 の整備</p> |
| <p>改正条例</p> <p>第1条 子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号） 第7条第1項の規定に基づき、小金井市子ども・子育て 会議（以下「子ども・子育て会議」という。）を置く。</p> <p>付 則（抄）</p> <p>この条例は、令和5年4月1日から施行する。（後略）</p> | |

小金井市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例（第2条関係）

| 現行条例 | 備考 |
|---|--------------------------------|
| <p>第4条 省略</p> <p>2 特定教育・保育施設は、次の各号に掲げる特定教育・保 育施設の区分に応じ、当該各号に定める小学校就学前子ど もの区分ごとの利用定員を定めるものとする。ただし、法 第19条第3号に掲げる小学校就学前子ども及び満1歳 に満たない小学校就学前子どもに区分して定めるもの とする。</p> <p>(1) 認定こども園 法第19条第1項各号に掲げる小学 校就学前子どもの区分 (2) 幼稚園 法第19条第1項第1号に掲げる小学校就 学前子どもの区分 (3) 保育所 法第19条第2号に掲げる小学校就</p> | <p>法改正に伴 う引用条項 の整備</p> |
| <p>改正条例</p> <p>第4条 省略</p> <p>2 特定教育・保育施設は、次の各号に掲げる特定教育・保 育施設の区分に応じ、当該各号に定める小学校就学前子ど もの区分ごとの利用定員を定めるものとする。ただし、法 第19条第3号に掲げる小学校就学前子ども及び満1歳 に満たない小学校就学前子どもに区分して定めるもの とする。</p> <p>(1) 認定こども園 法第19条各号に掲げる小学校就学 前子どもの区分 (2) 幼稚園 法第19条第1号に掲げる小学校就学前子 どもの区分 (3) 保育所 法第19条第2号に掲げる小学校就学前子</p> | |

第7条 省略

2 特定教育・保育施設（認定こども園又は保育所に限る。以下この項において同じ。）は、法第19条第2号又は第3号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもに係る当該特定教育・保育施設の利用について児童福祉法第24条第3項（同法附則第73条第1項の規定により読み替えて適用する場合を含む。）の規定により市町村が行う調整及び要請に対し、できる限り協力しなければならない。

（受給資格等の確認）

第8条 特定教育・保育施設は、特定教育・保育の提供を求められた場合は、教育・保育給付認定保護者が提示する支給認定証（教育・保育給付認定保護者が支給認定証の交付を受けていない場合にあつては、子ども・子育て支援法施行規則（平成26年内閣府令第44号）第7条第2項の規定による通知）によって、教育・保育給付認定の有無、教育・保育給付認定子どもに該当する法第19条各号に掲げる小学校就学前子どもに該当する法第20条第3項の有効期間、保育必要量（法第20条第3項の保育必要量をいう。）等を確かめるものとする。

（利用者負担額等の受領）

第13条

2 } 省略

3 } 省略

4 特定教育・保育施設は、前3項に規定する支払を受ける額のほか、特定教育・保育において提供される便宜に要する費用のうち、次に掲げる費用の額の支払を教育・保育給付認定保護者から受けることができる。

(1) 省略

(2) 省略

第7条 省略

2 特定教育・保育施設（認定こども園又は保育所に限る。以下この項において同じ。）は、法第19条第1項第2号又は第3号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもに係る当該特定教育・保育施設の利用について児童福祉法第24条第3項（同法第73条第1項の規定により読み替えて適用する場合を含む。）の規定により市町村が行う調整及び要請に対し、できる限り協力しなければならない。

（受給資格等の確認）

第8条 特定教育・保育施設は、特定教育・保育の提供を求められた場合は、教育・保育給付認定保護者の提示する支給認定証（教育・保育給付認定保護者が支給認定証の交付を受けていない場合にあつては、子ども・子育て支援法施行規則（平成26年内閣府令第44号）第7条第2項の規定による通知）によって、教育・保育給付認定の有無、教育・保育給付認定子どもに該当する法第19条第1項各号に掲げる小学校就学前子どもに該当する法第20条第3項の有効期間、保育必要量（法第20条第3項の保育必要量をいう。）等を確かめるものとする。

（利用者負担額等の受領）

第13条

2 } 省略

3 } 省略

4 特定教育・保育施設は、前3項に規定する支払を受ける額のほか、特定教育・保育において提供される便宜に要する費用のうち、次に掲げる費用の額の支払を教育・保育給付認定保護者から受けることができる。

(1) 省略

(2) 省略

規定の整備

法改正に伴う引用条項の整備

- (3) 食事の提供（次に掲げるものを除く。）に要する費用
- ア 次の(イ)又は(ロ)に掲げる満3歳以上教育・保育給付認定子どものうち、その教育・保育給付認定保護者及び当該教育・保育給付認定保護者と同一の世帯に属する者に係る市町村民税所得割合算額がそれぞれ(イ)又は(ロ)に定める金額未満であるものに対する副食の提供
- (イ) 法第19条第1号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども 7万7,101円
- (ロ) 法第19条第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども（特定満3歳以上保育認定子どもを除く。イ(イ)において同じ。） 5万7,700円（令第4条第2項第6号に規定する特定教育・保育給付認定保護者にあつては、7万7,101円）
- イ 次の(イ)又は(ロ)に掲げる満3歳以上教育・保育給付認定子どものうち、負担額算定基準子ども又は小学校第3学年修了前子ども（小学校、義務教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部の第1学年から第3学年までに在籍する子どもをいう。以下イにおいて同じ。）が同一の世帯に3人以上いる場合にそれぞれ(イ)又は(ロ)に定める者に該当するものに対する副食の提供（アに該当するものを除く。）
- (イ) 法第19条第1号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども 負担額算定基準子ども又は小学校第3学年修了前子ども（そのうち最年長者及び2番目の年長者である者を除く。）である者
- (ロ) 法第19条第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども 負担額算定

- (3) 食事の提供（次に掲げるものを除く。）に要する費用
- ア 次の(イ)又は(ロ)に掲げる満3歳以上教育・保育給付認定子どものうち、その教育・保育給付認定保護者及び当該教育・保育給付認定保護者と同一の世帯に属する者に係る市町村民税所得割合算額がそれぞれ(イ)又は(ロ)に定める金額未満であるものに対する副食の提供
- (イ) 法第19条第1項第1号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども 7万7,101円
- (ロ) 法第19条第1項第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども（特定満3歳以上保育認定子どもを除く。イ(イ)において同じ。） 5万7,700円（令第4条第2項第6号に規定する特定教育・保育給付認定保護者にあつては、7万7,101円）
- イ 次の(イ)又は(ロ)に掲げる満3歳以上教育・保育給付認定子どものうち、負担額算定基準子ども又は小学校第3学年修了前子ども（小学校、義務教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部の第1学年から第3学年までに在籍する子どもをいう。以下イにおいて同じ。）が同一の世帯に3人以上いる場合にそれぞれ(イ)又は(ロ)に定める者に該当するものに対する副食の提供（アに該当するものを除く。）
- (イ) 法第19条第1項第1号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども 負担額算定基準子ども又は小学校第3学年修了前子ども（そのうち最年長者及び2番目の年長者である者を除く。）である者
- (ロ) 法第19条第1項第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども 負担

法改正に伴
う引用条項
の整備

基準子ども（そのうち最年長者及び2番目の年長者である者を除く。）である者

ウ 省略

(4) 省略

(5) 省略

5 省略

6 省略

(運営規程)

第20条 特定教育・保育施設は、次の各号に掲げる施設の運営についての重要事項に関する規程（第23条において「運営規程」という。）を定めておかなければならない。

(1) 省略

（ ） 省略

(3) 省略

(4) 特定教育・保育の提供を行う日（法第19条第1号に掲げる小学校就学前子ども）の区分に係る利用定員を定めている施設にあつては、学期を含む。以下この号において同じ。）及び時間並びに特定教育・保育の提供を行わない日

(5) 省略

（ ） 省略

(11) 省略

第26条 削除

額算定基準子ども（そのうち最年長者及び2番目の年長者である者を除く。）である者

ウ 省略

(4) 省略

(5) 省略

5 省略

6 省略

(運営規程)

第20条 特定教育・保育施設は、次の各号に掲げる施設の運営についての重要事項に関する規程（第23条において「運営規程」という。）を定めておかなければならない。

(1) 省略

（ ） 省略

(3) 省略

(4) 特定教育・保育の提供を行う日（法第19条第1項第1号に掲げる小学校就学前子ども）の区分に係る利用定員を定めている施設にあつては、学期を含む。以下この号において同じ。）及び時間並びに特定教育・保育の提供を行わない日

(5) 省略

（ ） 省略

(11) 省略

（懲戒に係る権限の濫用禁止）

第26条 特定教育・保育施設（幼保連携型認定こども園及び保育所に限る。以下この条において同じ。）の長たる特定教育・保育施設の管理者は、教育・保育給付認定子どもに対し児童福祉法第47条第3項の規定により懲戒に關しその教育・保育給付認定子どもの福祉のために必要な措置を採るときは、身体的苦痛を与え、人格を辱める等その権限を濫用してはならない。

法改正に伴う引用条項の整備

懲戒に係る規定の削除

(特別利用保育の基準)

第35条 特定教育・保育施設（保育所に限る。以下この条において同じ。）が法第19条第1号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもに対し特別利用保育を提供する場合には、法第34条第1項第3号に規定する基準を遵守しなければならない。

2 特定教育・保育施設が、前項の規定により特別利用保育を提供する場合には、当該特別利用保育に係る法第19条第1号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども及び当該特定教育・保育施設を現に利用している同条第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもの総数が、第4条第2項第3号の規定により定められた法第19条第2号に掲げる小学校就学前子どもに係る利用定員の総数を超えないものとする。

3 省略

(特別利用教育の基準)

第36条 特定教育・保育施設（幼稚園に限る。以下この条において同じ。）が法第19条第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもに対し、特別利用教育を提供する場合には、法第34条第1項第2号の基準を遵守しなければならない。

2 特定教育・保育施設が、前項の規定により特別利用教育を提供する場合には、当該特別利用教育に係る法第19条第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども及び当該特定教育・保育施設を現に利用している同条第1号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもの総数が、第4条第2号の規定により定められた法第19条第1号に掲げる小学校就学前子どもに係る利用定員の総数を超えないもの

(特別利用保育の基準)

第35条 特定教育・保育施設（保育所に限る。以下この条において同じ。）が法第19条第1項第1号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもに対し特別利用保育を提供する場合には、法第34条第1項第3号に規定する基準を遵守しなければならない。

2 特定教育・保育施設が、前項の規定により特別利用保育を提供する場合には、当該特別利用保育に係る法第19条第1項第1号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども及び当該特定教育・保育施設を現に利用している同項第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもの総数が、第4条第2項第3号の規定により定められた法第19条第1項第2号に掲げる小学校就学前子どもに係る利用定員の総数を超えないものとする。

3 省略

(特別利用教育の基準)

第36条 特定教育・保育施設（幼稚園に限る。以下この条において同じ。）が法第19条第1項第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもに対し、特別利用教育を提供する場合には、法第34条第1項第2号の基準を遵守しなければならない。

2 特定教育・保育施設が、前項の規定により特別利用教育を提供する場合には、当該特別利用教育に係る法第19条第1項第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども及び当該特定教育・保育施設を現に利用している同項第1号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもの総数が、第4条第2項第2号の規定により定められた法第19条第1項第1号に掲げる小学校就学前子どもに係る利用定員の総数

法改正に伴う引用条項の整備

同上

同上

同上

とする。

3 特定教育・保育施設が、第1項の規定により特別利用教育を提供する場合には、特定教育・保育には特別利用教育を、施設型給付費には特例施設型給付費を、それぞれ含むものとして、前節（第6条第3項及び第7条第2項を除く。）の規定を適用する。この場合において、第6条第2項中「利用の申込みに係る法第19条第1号に掲げる小学校就学前子ども」とあるのは「利用の申込みに係る法第19条第2号に掲げる小学校就学前子ども」と、「同号に掲げる小学校就学前子どもにも該当する教育・保育前子どもにも該当する教育・保育給付認定子ども」とあるのは「同条第1号に掲げる」と、第13条第2項中「法第27条第3項第1号に掲げる額」とあるのは「法第28条第2項第3号の内閣総理大臣が定める基準により算定した費用の額」と、同条第4項第3号イ(7)中「教育・保育給付認定子ども」とあるのは「教育・保育給付認定子ども（特別利用教育を受ける者を含む。）」と、同号イ(4)中「教育・保育給付認定子ども」とあるのは「教育・保育給付認定子ども（特別利用教育を受ける者を除く。）」とする。

第37条 省略

2 特定地域型保育事業者は、特定地域型保育の種類及び当該特定地域型保育の種類に係る特定地域型保育事業を行う事業所（以下「特定地域型保育事業所」という。）ごとに、法第19条第3号に掲げる小学校就学前子どもに係る利用定員（事業所内保育事業を行う事業所にあつては、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準第42条の規定を踏まえ、その雇用する労働者の監護する小学校就学前子どもを保育するため当該事業所内保育事業を自ら施

を超えないものとする。

3 特定教育・保育施設が、第1項の規定により特別利用教育を提供する場合には、特定教育・保育には特別利用教育を、施設型給付費には特例施設型給付費を、それぞれ含むものとして、前節（第6条第3項及び第7条第2項を除く。）の規定を適用する。この場合において、第6条第2項中「利用の申込みに係る法第19条第1号に掲げる小学校就学前子ども」とあるのは「利用の申込みに係る法第19条第2号に掲げる小学校就学前子ども」と、「同号に掲げる小学校就学前子どもにも該当する教育・保育給付認定子ども」とあるのは「同条第1号又は第2号に掲げる小学校就学前子どもにも該当する教育・保育給付認定子ども」と、「同号に掲げる」とあるのは「の同項第1号に掲げる」と、第13条第2項中「法第27条第3項第1号に掲げる額」とあるのは「法第28条第2項第3号の内閣総理大臣が定める基準により算定した費用の額」と、同条第4項第3号イ(7)中「教育・保育給付認定子ども」とあるのは「教育・保育給付認定子ども（特別利用教育を受ける者を含む。）」と、同号イ(4)中「教育・保育給付認定子ども」とあるのは「教育・保育給付認定子ども（特別利用教育を受ける者を除く。）」とする。

第37条 省略

2 特定地域型保育事業者は、特定地域型保育の種類及び当該特定地域型保育の種類に係る特定地域型保育事業を行う事業所（以下「特定地域型保育事業所」という。）ごとに、法第19条第1項第3号に掲げる小学校就学前子どもに係る利用定員（事業所内保育事業を行う事業所にあつては、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準第42条の規定を踏まえ、その雇用する労働者の監護する小学校就学前子どもを保育するため当該事業所内保育事業を自

設を設置して行う事業主に係る当該小学校就学前子ども
(当該事業所内保育事業が、事業主団体に係るものにあつては事業主団体の構成員である事業主の雇用する労働者の監護する小学校就学前子どもとし、共済組合等(児童福祉法第6条の3第12項第1号ハの共済組合等をいう。)に係るものにあつては共済組合等の構成員(同号ハの共済組合等の構成員をいう。)の監護する小学校就学前子どもとし、及びその他の小学校就学前子どもごととに定める法第19条第3号に掲げる小学校就学前子どもに係る利用定員とする。)を、満1歳に満たない小学校就学前子どもと満1歳以上の小学校就学前子どもに区分して定めるものとする。

(正当な理由のない提供拒否の禁止等)

第39条 省略

2 特定地域型保育事業者は、利用の申込みに係る法第19条第3号に掲げる小学校就学前子どもの数及び特定地域型保育事業所を現に利用している満3歳未満保育認定子ども(特定満3歳以上保育認定子どもを除く。以下この章において同じ。)の総数が、当該特定地域型保育事業所の同号に掲げる小学校就学前子どもの区分に係る利用定員の総数を超える場合には、教育・保育給付認定に基づき、保育の必要性の程度及び家族等の状況を勘案し、保育を受ける必要性が高いと認められる満3歳未満保育認定子どもが優先的に利用できるよう、選考するものとする。

3 省略

4 省略

(準用)

第50条 第8条から第14条まで(第10条及び第13条を除く。)、第17条から第19条まで、第23条から第

ら施設を設置して行う事業主に係る当該小学校就学前子ども(当該事業所内保育事業が、事業主団体に係るものにあつては事業主団体の構成員である事業主の雇用する労働者の監護する小学校就学前子どもとし、共済組合等(児童福祉法第6条の3第12項第1号ハの共済組合等をいう。)に係るものにあつては共済組合等の構成員(同号ハの共済組合等の構成員をいう。)の監護する小学校就学前子どもとし、及びその他の小学校就学前子どもごととに定める法第19条第3号に掲げる小学校就学前子どもに係る利用定員とする。)を、満1歳に満たない小学校就学前子どもと満1歳以上の小学校就学前子どもに区分して定めるものとする。

(正当な理由のない提供拒否の禁止等)

第39条 省略

2 特定地域型保育事業者は、利用の申込みに係る法第19条第1項第3号に掲げる小学校就学前子どもの数及び特定地域型保育事業所を現に利用している満3歳未満保育認定子ども(特定満3歳以上保育認定子どもを除く。以下この章において同じ。)の総数が、当該特定地域型保育事業所の同号に掲げる小学校就学前子どもの区分に係る利用定員の総数を超える場合には、教育・保育給付認定に基づき、保育の必要性の程度及び家族等の状況を勘案し、保育を受ける必要性が高いと認められる満3歳未満保育認定子どもが優先的に利用できるよう、選考するものとする。

3 省略

4 省略

(準用)

第50条 第8条から第14条まで(第10条及び第13条を除く。)、第17条から第19条まで及び第23条から

法改正に伴う引用条項の整備

同上

25条まで及び第27条から第33条までの規定は、特定地域型保育事業者、特定地域型保育事業所及び特定地域型保育について準用する。この場合において、第11条中「教育・保育給付認定子ども（満3歳未満保育認定子ども（満3歳未満保育認定子どもを除く。以下この節において同じ。））」と、第12条の見出し中「教育・保育」とあるのは「地域型保育」と、第14条の見出し中「施設型保育給付費」とあるのは「地域型保育給付費」と、同条第1項中「特定教育・保育に係る施設型給付費（法第27条第1項の施設型給付費をいう。以下同じ。））」とあるのは「特定地域型保育（特別利用地域型保育及び特定利用地域型保育）」と、同条第1項中「特定教育・保育に係る施設型給付費（法第29条第1項の施設型給付費をいう。以下この項及び第50条において準用する第19条において準用する第19条）」と、「施設型保育給付費の」とあるのは「地域型保育給付費の」と、同条第2項中「特定教育・保育に」と、「特定教育・保育の」とあるのは「特定地域型保育の」と、同条第2項中「特定教育・保育に係る施設型給付費（法第29条第1項の施設型給付費をいう。以下この項及び第50条において準用する第19条において準用する第19条）」と、「施設型給付費の」とあるのは「特定教育・保育の」と、「特定教育・保育提供証明書」とあるのは「特定地域型保育提供証明書」と、第19条中「特定教育・保育を」と、第19条中「特定教育・保育を」とあるのは「特定地域型保育を」と、「施設型給付費」とあるのは「地域型保育給付費」と、第23条中「運営規程」とあるのは「第46条に規定する事業の運営についての重要事項に関する規程」と読み替えるものとする。

(特別利用地域型保育の基準)

第51条 特定地域型保育事業者が法第19条第1号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもに対し特別利用地域型保育を提供する場合には、法第46条第1項の地域型保育事業の認可基準を遵守しな

第33条までの規定は、特定地域型保育事業者、特定地域型保育事業所及び特定地域型保育について準用する。この場合において、第11条中「教育・保育給付認定子ども（満3歳未満保育認定子ども（満3歳未満保育認定子どもを除く。以下この節において同じ。））」と、第12条の見出し中「教育・保育」とあるのは「地域型保育」と、第14条の見出し中「施設型給付費」とあるのは「地域型保育に係る施設型給付費（法第27条第1項の施設型給付費をいう。以下同じ。））」とあるのは「特定地域型保育（特別利用地域型保育及び特定利用地域型保育を含む。第50条において準用する次項及び第19条において同じ。）に係る地域型保育給付費（法第29条第1項の地域型保育給付費をいう。以下この項及び第50条において準用する第19条において準用する第19条）」と、「施設型給付費の」とあるのは「地域型保育給付費の」と、同条第2項中「特定教育・保育に」とあるのは「特定地域型保育に」と、「特定教育・保育の」とあるのは「特定地域型保育の」と、同条第2項中「特定教育・保育提供証明書」とあるのは「特定地域型保育提供証明書」と、第19条中「特定教育・保育を」とあるのは「特定地域型保育を」と、「施設型給付費」とあるのは「地域型保育給付費」と、第23条中「運営規程」とあるのは「第46条に規定する事業の運営についての重要事項に関する規程」と読み替えるものとする。

(特別利用地域型保育の基準)

第51条 特定地域型保育事業者が法第19条第1項第1号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもに対し特別利用地域型保育を提供する場合には、法第46条第1項の地域型保育事業の認可基準を遵守

法改正に伴う引用条項の整備

ればならない。

2 特定地域型保育事業者が、前項の規定により特別利用地域型保育を提供する場合には、当該特別利用地域型保育に係る法第19条第1号に掲げる小学校就学前子どもにも当該保育所を現に利用している満3歳未満保育認定子ども（次条第1項の規定により特定利用地域型保育を提供する場合にあっては、当該特定利用地域型保育の対象となる法第19条第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもを含む。）の総数が、第37条第2項の規定により定められた利用定員の総数を超えないものとする。

3 特定地域型保育事業者が、第1項の規定により特別利用地域型保育を提供する場合には、特定地域型保育には特別利用地域型保育を、地域型保育給付費には特例地域型保育給付費（法第30条第1項の特例地域型保育給付費をいう。次条第3項において同じ。）を、それぞれ含むものとして、この章（第40条第2項を除き、前条において準用する第8条から第14条まで（第10条及び第13条を除く。）、第17条から第19条まで及び第23条から第33条までを含む。次条第3項において同じ。）の規定を適用する。この場合において、第39条第2項中「利用の申込みに係る法第19条第3号に掲げる小学校就学前子ども数」とあるのは「利用の申込みに係る法第19条第1号に掲げる小学校就学前子ども数」と、「満3歳未満保育認定子ども（特定満3歳以上保育認定子どもを除く。以下この章において同じ。）」とあるのは「法第19条第1号又は第3号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども（第52条第1項の規定により特別利用地域型保育を提供する場合には、当該特定利

しなればならない。

2 特定地域型保育事業者が、前項の規定により特別利用地域型保育を提供する場合には、当該特別利用地域型保育に係る法第19条第1項第1号に掲げる小学校就学前子どもにも当該教育・保育給付認定子ども及び特定地域型保育事業所を現に利用している満3歳未満保育認定子ども（次条第1項の規定により特定利用地域型保育を提供する場合にあっては、当該特定利用地域型保育の対象となる法第19条第1項第2号に掲げる小学校就学前子どもにも該当する教育・保育給付認定子どもを含む。）の総数が、第37条第2項の規定により定められた利用定員の総数を超えないものとする。

3 特定地域型保育事業者が、第1項の規定により特別利用地域型保育を提供する場合には、特定地域型保育には特別利用地域型保育を、地域型保育給付費には特例地域型保育給付費（法第30条第1項の特例地域型保育給付費をいう。次条第3項において同じ。）を、それぞれ含むものとして、この章（第40条第2項を除き、前条において準用する第8条から第14条まで（第10条及び第13条を除く。）、第17条から第19条まで及び第23条から第33条までを含む。次条第3項において同じ。）の規定を適用する。この場合において、第39条第2項中「利用の申込みに係る法第19条第1項第3号に掲げる小学校就学前子ども数」とあるのは「利用の申込みに係る法第19条第1項第1号に掲げる小学校就学前子ども数」と、「満3歳未満保育認定子ども（特定満3歳以上保育認定子どもを除く。以下この章において同じ。）」とあるのは「法第19条第1項第1号又は第3号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども（第52条第1項の規定により特別利用地域型保育を提供する場合に

用地域型保育の対象となる法第19条第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもを含む。)と、「教育・保育給付認定に基づき、保育の必要の程度及び家族等の状況を勘案し、保育を受ける必要が高いと認められる満3歳未満保育認定子ども」があるのは「抽選、申込みを受けた順序により決定する方法、当該特定地域型保育事業者の保育に関する理念、基本方針等に基づき選考そのほか第1項中「教育・保育給付認定保護者」とあるのは「法第19条第1号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定保護者を除く。）」と、同条第2項中「法第29条第3項第1号に掲げる額」とあるのは「法第30条第2項第2号の内閣総理大臣が定める基準により算定した費用の額」と、同条第3項中「前2項」とあるのは「前2項」とあるのは「前2項」と、「掲げる費用」とあるのは「掲げる費用及び食事の提供（第13条第4項第3号ア又はイに掲げるものを除く。）に要する費用」と、同条第5項中「前各項」とあるのは「第2項から第4項まで」とする。

(特定利用地域型保育の基準)

第52条 特定地域型保育事業者が法第19条第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもに対し特定利用地域型保育を提供する場合には、法第46条第1項の地域型保育事業者の認可基準を遵守しななければならない。

2 特定地域型保育事業者が、前項の規定により特定利用地域型保育を提供する場合には、当該特定利用地域型保育に

あつては、当該特定利用地域型保育の対象となる法第19条第1項第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもを含む。)と、「同号」とあるのは「同項第3号」と、「教育・保育給付認定に基づき、保育の必要の程度及び家族等の状況を勘案し、保育を受ける必要が高いと認められる満3歳未満保育認定子ども」があるのは「抽選、申込みを受けた順序により決定する方法、当該特定地域型保育事業者の保育に関する理念、基本方針等に基づき選考そのほか第1項中「教育・保育給付認定保護者」とあるのは「法第19条第1号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定保護者を除く。）」と、同条第2項中「法第29条第3項第1号に掲げる額」とあるのは「法第30条第2項第2号の内閣総理大臣が定める基準により算定した費用の額」と、同条第3項中「前2項」とあるのは「前2項」と、同条第4項中「前3項」とあるのは「前2項」と、「掲げる費用」とあるのは「掲げる費用及び食事の提供（第13条第4項第3号ア又はイに掲げるものを除く。）に要する費用」と、同条第5項中「前各項」とあるのは「第2項から第4項まで」とする。

(特定利用地域型保育の基準)

第52条 特定地域型保育事業者が法第19条第1項第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもに対し特定利用地域型保育を提供する場合には、法第46条第1項の地域型保育事業者の認可基準を遵守しななければならない。

2 特定地域型保育事業者が、前項の規定により特定利用地域型保育を提供する場合には、当該特定利用地域型保育に

法改正に伴う引用条項の整備

係る法第19条第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども及び特定地域型保育事業所を現に利用している同条第3号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども（前条第1項の規定により特別利用地域型保育を提供する場合にあっては、当該特別利用地域型保育の対象となる法第19条第1号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもを含む。）の総数が、第37条の規定により定められた利用定員の総数を超えないものとする。

3 特定地域型保育事業者が、第1項の規定により特定利用地域型保育を提供する場合には、特定地域型保育には特定利用地域型保育を、地域型保育給付費には特例地域型保育給付費を、それぞれ含むものとして、この章の規定を適用する。この場合において、第43条第1項中「教育・保育給付認定保護者」とあるのは「教育・保育給付認定保護者（特定利用地域型保育の対象となる法第19条第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども（特定満3歳以上保育認定子どもに限る。）に係る教育・保育給付認定保護者に限る。）」と、同条第2項中「法第29条第3項第1号に掲げる額」とあるのは「法第30条第2項第3号の内閣総理大臣が定める基準に算定した費用の額」と、同条第4項中「掲げる費用」とあるのは「掲げる費用及び食事の提供（特定利用地域型保育の対象となる特定満3歳以上保育認定子どもに対するもの及び満3歳以上保育認定子ども（令第4条第1項第2号に規定する満3歳以上保育認定子どもをいう。）に係る第13条第4項第3号又はイに掲げるものを除く。）に要する費用」とする。

係る法第19条第1項第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども及び特定地域型保育事業所を現に利用している同項第3号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども（前条第1項の規定により特別利用地域型保育を提供する場合にあっては、当該特別利用地域型保育の対象となる法第19条第1項第1号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子どもを含む。）の総数が、第37条の規定により定められた利用定員の総数を超えないものとする。

3 特定地域型保育事業者が、第1項の規定により特定利用地域型保育を提供する場合には、特定地域型保育には特定利用地域型保育を、地域型保育給付費には特例地域型保育給付費を、それぞれ含むものとして、この章の規定を適用する。この場合において、第43条第1項中「教育・保育給付認定保護者」とあるのは「教育・保育給付認定保護者（特定利用地域型保育の対象となる法第19条第1項第2号に掲げる小学校就学前子どもに該当する教育・保育給付認定子ども（特定満3歳以上保育認定子どもに限る。）に係る教育・保育給付認定保護者に限る。）」と、同条第2項中「法第29条第3項第1号に掲げる額」とあるのは「法第30条第2項第3号の内閣総理大臣が定める基準により算定した費用の額」と、同条第4項中「掲げる費用」とあるのは「掲げる費用及び食事の提供（特定利用地域型保育の対象となる特定満3歳以上保育認定子どもに対するもの及び満3歳以上保育認定子ども（令第4条第1項第2号に規定する満3歳以上保育認定子どもをいう。）に係る第13条第4項第3号又はイに掲げるものを除く。）に要する費用」とする。

| | |
|--|--|
| | <p>付 則 この条例は、令和5年4月1日から施行する。ただし、第2条中小金井市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例第7条第2項の改正規定（「第73条第1項」を「附則第73条第1項」に改める部に限る。）、第26条の改正規定及び第50条の改正規定は、公布の日から施行する。</p> |
|--|--|

小金井市子ども・子育て支援法第87条の規定による過料に関する条例（第3条関係）

| 改正条例 | 現行条例 | 備考 |
|---|--|-------------------------------|
| <p>小金井市子ども・子育て支援法第82条の規定による過料に関する条例 (趣旨) 第1条 この条例は、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号。以下「法」という。）第82条の規定に基づき、過料を科することに関し必要な事項を定めるものとする。</p> <p>付 則 (抄) この条例は、令和5年4月1日から施行する。（後略）</p> | <p>小金井市子ども・子育て支援法第87条の規定による過料に関する条例 (趣旨) 第1条 この条例は、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号。以下「法」という。）第87条の規定に基づき、過料を科することに関し必要な事項を定めるものとする。</p> | <p>題名の変更 法改正に伴う引用条の変更</p> |

議案第18号

小金井市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の
一部を改正する条例

小金井市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を別紙
のように改正する。

令和5年2月17日提出

小金井市長 白 井 亨

(提案理由)

児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令等の施行に伴う家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正により、規定を整備する必要があるため、本案を提出するものであります。

小金井市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の
一部を改正する条例

小金井市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成26年
条例第25号）の一部を次のように改正する。

第7条の次に次の2条を加える。

（安全計画の策定等）

第7条の2 家庭的保育事業者等は、利用乳幼児の安全の確保を図るため、家庭的保
育事業所等ごとに、当該家庭的保育事業所等の設備の安全点検、職員、利用乳幼児
等に対する事業所外での活動、取組等を含めた家庭的保育事業所等での生活その他
の日常生活における安全に関する指導、職員の研修及び訓練その他家庭的保育事業
所等における安全に関する事項についての計画（以下この条において「安全計画」
という。）を策定し、当該安全計画に従い必要な措置を講じなければならない。

- 2 家庭的保育事業者等は、職員に対し、安全計画について周知するとともに、前項
の研修及び訓練を定期的実施しなければならない。
- 3 家庭的保育事業者等は、利用乳幼児の安全の確保に関して保護者との連携が図ら
れるよう、保護者に対し、安全計画に基づく取組の内容等について周知しなければ
ならない。
- 4 家庭的保育事業者等は、定期的安全計画の見直しを行い、必要に応じて安全計
画の変更を行うものとする。

（自動車を運行する場合の所在の確認）

第7条の3 家庭的保育事業者等は、利用乳幼児の事業所外での活動、取組等のため
の移動その他の利用乳幼児の移動のために自動車を運行するときは、利用乳幼児の
乗車及び降車の際に、点呼その他の利用乳幼児の所在を確実に把握することができる
方法により、利用乳幼児の所在を確認しなければならない。

- 2 家庭的保育事業者等（居宅訪問型保育事業者を除く。）は、利用乳幼児の送迎を目
的とした自動車（運転者席及びこれと並列の座席並びにこれらより一つ後方に備え
られた前向きの座席以外の座席を有しないものその他利用の態様を勘案してこれ
と同程度に利用乳幼児の見落としのおそれが少ないと認められるものを除く。）を
日常的に運行するときは、当該自動車にブザーその他の車内の利用乳幼児の見落と
しを防止する装置を備え、これを用いて前項に定める所在の確認（利用乳幼児の降

車の際に限る。)を行わなければならない。

第10条中「設置するときは」の次に「、その行う保育に支障がない場合に限り」を加え、ただし書を削る。

第13条を次のように改める。

第13条 削除

第14条第2項中「必要な措置を講ずる」を「、職員に対し、感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための研修並びに感染症の予防及びまん延の防止のための訓練を定期的に実施する」に改める。

付 則

(施行期日)

- 1 この条例は、令和5年4月1日から施行する。ただし、第13条の改正規定は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例による改正後の第7条の3第2項の規定の適用については、家庭的保育事業者等において利用乳幼児の送迎を目的とした自動車を日常的に運行する場合であって、当該自動車に同項に規定するブザーその他の車内の利用乳幼児の見落としを防止する装置（以下「ブザー等」という。）を備えること及びこれを用いることにつき困難な事情があるときは、令和6年3月31日までの間、当該自動車にブザー等を備えないことができる。この場合において、利用乳幼児の送迎を目的とした自動車を日常的に運行する家庭的保育事業者等は、ブザー等の設置に代わる措置を講じて利用乳幼児の所在の確認を行わなければならない。

| 改正条例 | 現行条例 | 備考 |
|--|------|--|
| <p>(安全計画の策定等)</p> <p>第7条の2 家庭的保育事業者等は、利用乳幼児の安全の確保を図るため、家庭的保育事業所等ごとに、当該家庭的保育事業所等の設備の安全点検、職員、利用乳幼児等に対する事業所外での活動、取組等を含めた家庭的保育事業所等での生活その他の日常生活における安全に関する指導、職員の研修及び訓練その他家庭的保育事業所等における安全に関する事項についての計画（以下この条において「安全計画」という。）を策定し、当該安全計画に従い必要な措置を講じなければならない。</p> <p>2 家庭的保育事業者等は、職員に対し、安全計画について周知するとともに、前項の研修及び訓練を定期的に実施しなければならない。</p> <p>3 家庭的保育事業者等は、利用乳幼児の安全の確保に関して保護者との連携が図られるよう、保護者に対し、安全計画に基づき取組の内容等について周知しなければならない。</p> <p>4 家庭的保育事業者等は、定期的に安全計画の見直しを行い、必要に応じて安全計画の変更を行うものとする。 （自動車を行う場合の所在の確認）</p> <p>第7条の3 家庭的保育事業者等は、利用乳幼児の事業所外での活動、取組等のための移動その他の利用乳幼児の移動のために自動車を運行するときは、利用乳幼児の乗車及び降車の際に、点呼その他の利用乳幼児の所在を確実に把握することができる方法により、利用乳幼児の所在を確認し</p> | | <p>安全計画の策定等の義務化</p> <p>自動車を運行する場所の確認</p> |

なければならぬ。

2 家庭的保育事業者等（居宅訪問型保育事業者を除く。）は、利用乳幼児の送迎を目的とした自動車（運転者席及びこれと並列の座席並びにこれらより一つ後方に備えられた前向き座席以外の座席を有しないものその他利用の態様を勘案してこれと同程度に利用乳幼児の見落としのおおそれがないと認められるものを除く。）を日常的に運行するときは、当該自動車にブザーその他の車内の利用乳幼児の見落としを防止する装置を備え、これを用いて前項に定める所在の確認（利用乳幼児の降車の際に限る。）を行わなければならない。

（他の社会福祉施設等を併せて設置するときの設備及び職員の基準）

第10条 家庭的保育事業者等は、他の社会福祉施設等を併せて設置するときは、その行う保育に支障がない場合限り、必要に応じ当該家庭的保育事業者等の設備及び職員の一部を併せて設置する他の社会福祉施設等の設備及び職員に兼ねることができる。

第13条 削除

（衛生管理等）

第14条 省略

2 家庭的保育事業者等は、家庭的保育事業所等において感染症又は食中毒が発生し、又はまん延しないように、職員

（他の社会福祉施設等を併せて設置するときの設備及び職員の基準）

第10条 家庭的保育事業者等は、他の社会福祉施設等を併せて設置するときは、必要に応じ当該家庭的保育事業所等の設備及び職員の一部を併せて設置する他の社会福祉施設等の設備及び職員に兼ねることができる。ただし、保育室及び各事業所に特有の設備並びに利用乳幼児の保育に直接従事する職員については、この限りでない。

（懲戒に係る権限の濫用禁止）

第13条 家庭的保育事業者等は、利用乳幼児に対し法第47条第3項の規定により懲戒に關しその利用乳幼児の福祉のために必要な措置を採るときは、身体的苦痛を与え、人格を辱める等その権限を濫用してはならない。

（衛生管理等）

第14条 省略

2 家庭的保育事業者等は、家庭的保育事業所等において感染症又は食中毒が発生し、又はまん延しないように必要な

他の社会福祉施設等を併せて設置するときの設備及び職員の基準の緩和懲戒に係る規定の削除

衛生管理措

に対し、感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための
の研修並びに感染症の予防及びまん延の防止のための訓
練を定期的に実施するよう努めなければならない。

3 } 省略
く
5

付 則
(施行期日)

- 1 この条例は、令和5年4月1日から施行する。ただし、
第13条の改正規定は、公布の日から施行する。
(経過措置)
- 2 この条例による改正後の第7条の3第2項の規定の適
用については、家庭的保育事業者等において利用乳幼児の
送迎を目的とした自動車を日常的に運行する場合であつ
て、当該自動車に同項に規定するブザーその他の車内の利
用乳幼児の見落としを防止する装置（以下「ブザー等」と
いう。）を備えること及びこれを用いることにつき困難な
事情があるときは、令和6年3月31日までの間、当該自
動車にブザー等を備えないことができる。この場合におい
て、利用乳幼児の送迎を目的とした自動車を日常的に運行
する家庭的保育事業者等は、ブザー等の設置に代わる措置
を講じて利用乳幼児の所在の確認を行わなければならない
い。

措置を講ずるよう努めなければならない。
置の明確化

3 } 省略
く
5

議案第19号

小金井市立保育園の在り方検討委員会設置条例

小金井市立保育園の在り方検討委員会設置条例を別紙のように制定する。

令和5年2月17日提出

小金井市長 白 井 亨

(提案理由)

小金井市立保育園の役割及び在り方について、調査審議するための機関を設置するため、本案を提出するものであります。

小金井市立保育園の在り方検討委員会設置条例

(設置)

第1条 小金井市全体の保育の質の維持・向上に向けて、小金井市すこやか保育ビジョンにおける小金井市が果たす役割等の具体化を図るため、小金井市内の保育施設の状況を踏まえ、専門的かつ幅広い視点から今後の小金井市立保育園の役割及び在り方を検討する小金井市立保育園の在り方検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、小金井市立保育園の役割及び在り方について、市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申する。

(組織)

第3条 委員会は、委員10人以内で組織する。

2 前項の委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者 2人以内
- (2) 保育に関する事業に従事する専門職者 2人以内
- (3) 小金井市立保育園を利用する児童の保護者 2人以内
- (4) 公募による市民 3人以内
- (5) 小金井市内の保育関係団体代表者 1人以内

(委員の任期)

第4条 委員の任期は1年とし、再任を妨げない。

2 前項の規定にかかわらず、市長が第2条の諮問をしてから当該諮問に対する答申が終了するまでの間に委員の任期が満了する場合、委員の任期は、その答申の終了まで継続するものとする。

3 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により選任する。

3 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が招集する。

2 委員会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 委員会の議事は、出席する委員の過半数で決し、可否同数のときは委員長の決するところによる。

4 委員会の会議は、原則として公開する。

5 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、説明又は意見を求めることができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、市長が定める部課において処理する。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

付 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(この条例の失効)

2 この条例は、第2条に基づく答申を終えた日をもって、その効力を失う。

(特別職の給与に関する条例の一部改正)

3 特別職の給与に関する条例（昭和31年条例第22号）の一部を次のように改正する。

別表第3中

「

| | | | |
|-----------|----|----|---------|
| 子ども・子育て会議 | 会長 | 日額 | 11,000円 |
| | 委員 | 日額 | 10,000円 |

」

を

「

| | | | |
|-----------|----|----|---------|
| 子ども・子育て会議 | 会長 | 日額 | 11,000円 |
| | 委員 | 日額 | 10,000円 |

| | | | |
|----------------|-----|----|---------|
| 市立保育園の在り方検討委員会 | 委員長 | 日額 | 11,000円 |
| | 委員 | 日額 | 10,000円 |

」

に改める。

議案第20号

小金井市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める
条例の一部を改正する条例

小金井市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部
を別紙のように改正する。

令和5年2月17日提出

小金井市長 白 井 亨

(提案理由)

児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う放
課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の改正により規定を整備する必要
があるため、本案を提出するものであります。

小金井市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める
条例の一部を改正する条例

小金井市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成
26年条例第27号）の一部を次のように改正する。

第6条の次に次の2条を加える。

（安全計画の策定等）

第6条の2 放課後児童健全育成事業者は、利用者の安全の確保を図るため、放課後
児童健全育成事業所ごとに、当該放課後児童健全育成事業所の設備の安全点検、職
員、利用者等に対する事業所外での活動、取組等を含めた放課後児童健全育成事業
所での生活その他の日常生活における安全に関する指導、職員の研修及び訓練その
他放課後児童健全育成事業所における安全に関する事項についての計画（以下この
条において「安全計画」という。）を策定し、当該安全計画に従い必要な措置を講
じなければならない。

2 放課後児童健全育成事業者は、職員に対し、安全計画について周知するとともに、
前項の研修及び訓練を定期的実施しなければならない。

3 放課後児童健全育成事業者は、利用者の安全の確保に関して保護者との連携が図
られるよう、保護者に対し、安全計画に基づく取組の内容等について周知しなけれ
ばならない。

4 放課後児童健全育成事業者は、定期的安全計画の見直しを行い、必要に応じて
安全計画の変更を行うものとする。

（自動車を運行する場合の所在の確認）

第6条の3 放課後児童健全育成事業者は、利用者の事業所外での活動、取組等のた
めの移動その他の利用者の移動のために自動車を運行するときは、利用者の乗車及
び降車の際に、点呼その他の利用者の所在を確実に把握することができる方法によ
り、利用者の所在を確認しなければならない。

第12条の次に次の1条を加える。

（業務継続計画の策定等）

第12条の2 放課後児童健全育成事業者は、放課後児童健全育成事業所ごとに、感
染症や非常災害の発生時において、利用者に対する支援の提供を継続的に実施する
ための、及び非常時の体制で早期の業務再開を図るための計画（以下この条におい

て「業務継続計画」という。)を策定し、当該業務継続計画に従い必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

- 2 放課後児童健全育成事業者は、職員に対し、業務継続計画について周知するとともに、必要な研修及び訓練を定期的実施するよう努めなければならない。
- 3 放課後児童健全育成事業者は、定期的に業務継続計画の見直しを行い、必要に応じて業務継続計画の変更を行うよう努めるものとする。

第13条第2項中「必要な措置を講ずる」を「、職員に対し、感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための研修並びに感染症の予防及びまん延の防止のための訓練を定期的実施する」に改める。

付 則

(施行期日)

- 1 この条例は、令和5年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の日から令和6年3月31日までの間、改正後の第6条の2の規定の適用については、同条第1項中「講じなければ」とあるのは「講ずるよう努めなければ」と、同条第2項中「実施しなければ」とあるのは「実施するよう努めなければ」と、同条第3項中「周知しなければ」とあるのは「周知するよう努めなければ」とする。

議案第20号資料

小金井市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例新旧対照表

| 改正条例 | 現行条例 | 備考 |
|--|------|---|
| <p>(安全計画の策定等)</p> <p>第6条の2 放課後児童健全育成事業者は、利用者の安全の確保を図るため、放課後児童健全育成事業ごとに、当該放課後児童健全育成事業所の設備の安全点検、職員、利用者等に対する事業所外での活動、取組等を含めた放課後児童健全育成事業所での生活その他の日常生活における安全に関する指導、職員の研修及び訓練その他放課後児童健全育成事業所における安全に関する事項についての計画（以下この条において「安全計画」という。）を策定し、当該安全計画に従い必要な措置を講じなければならない。</p> <p>2 放課後児童健全育成事業者は、職員に対し、安全計画について周知するとともに、前項の研修及び訓練を定期的の実施しなければならない。</p> <p>3 放課後児童健全育成事業者は、利用者の安全の確保に関して保護者との連携が図られるよう、保護者に対し、安全計画に基づき取組の内容等について周知しなければならない。</p> <p>4 放課後児童健全育成事業者は、定期的に安全計画の見直しを行い、必要に応じて安全計画の変更を行うものとする。</p> <p>(自動車を行う場合の所在の確認)</p> <p>第6条の3 放課後児童健全育成事業者は、利用者の事業所外での活動、取組等のための移動その他の利用者の移動のために自動車を運行するときは、利用者の乗車及び降車の</p> | | <p>安全計画の策定等の義務化</p> <p>自動車を運行する場合の所在の確認</p> |

際に、点呼その他の利用者の利用者の所在を確実に把握することができ、点呼の方法により、利用者の所在を確認しなければならぬ。

(業務継続計画の策定等)

第12条の2 放課後児童健全育成事業者は、放課後児童健全育成事業所ごとに、感染症や非常災害の発生時において、利用者に対する支援の提供を継続的に実施するための計画の、及び非常時の体制で早期の業務再開を図るための計画(以下この条において「業務継続計画」という。)を策定し、当該業務継続計画に従い必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

2 放課後児童健全育成事業者は、職員に対し、業務継続計画について周知するとともに、必要な研修及び訓練を定期的に実施するよう努めなければならない。

3 放課後児童健全育成事業者は、定期的に業務継続計画の見直しを行い、必要に応じて業務継続計画の変更を行うよう努めるものとする。

(衛生管理等)

第13条 省略

2 放課後児童健全育成事業者は、放課後児童健全育成事業所において感染症又は食中毒が発生し、又はまん延しないように、職員に対し、感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための研修並びに感染症の予防及びまん延の防止のための訓練を定期的に実施するよう努めなければならない。

3 省略

付 則

業務継続計画の策定等の努力義務化

(衛生管理等)

第13条 省略

2 放課後児童健全育成事業者は、放課後児童健全育成事業所において感染症又は食中毒が発生し、又はまん延しないように必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

安全管理措置の明確化

3 省略

| | |
|---|--|
| <p>(施行期日)</p> <p>1 この条例は、令和5年4月1日から施行する。 (経過措置)</p> <p>2 この条例の施行の日から令和6年3月31日までの間、改正後の第6条の2の規定の適用については、同条第1項中「講じなければ」とあるのは「講ずるよう努めなければ」と、同条第2項中「実施しなければ」とあるのは「実施するよう努めなければ」と、同条第3項中「周知しなければ」とあるのは「周知するよう努めなければ」とする。</p> | |
|---|--|

議案第21号

小金井市義務教育就学児及び高校生等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

小金井市義務教育就学児及び高校生等の医療費の助成に関する条例の一部を別紙のように改正する。

令和5年2月17日提出

小金井市長 白 井 亨

(提案理由)

義務教育就学児及び高校生等に対する医療費助成に係る全ての保護者等の所得制限を廃止するため、本案を提出するものであります。

小金井市義務教育就学児及び高校生等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

小金井市義務教育就学児及び高校生等の医療費の助成に関する条例（平成19年条例第17号）の一部を次のように改正する。

第4条を次のように改める。

第4条 削除

付 則

（施行期日）

- 1 この条例は、令和5年10月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例による改正後の小金井市義務教育就学児及び高校生等の医療費の助成に関する条例の規定は、この条例の施行の日以後における療養に係る医療費の助成について適用し、同日前に行われた療養に係る医療費の助成については、なお従前の例による。

議案第21号資料

小金井市義務教育就学児及び高校生等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例新旧対照表

| | 改正条例 | 現行条例 | 備考 |
|--------|------|---|---------|
| 第4条 削除 | | <p><u>(所得制限)</u></p> <p>第4条 前条の規定にかかわらず、対象者の前年の所得（1月から9月までの場合は、前前年の所得とする。）が、その者の所得税法（昭和40年法律第33号）に規定する同一生計配偶者及び扶養親族（以下「扶養親族等」という。）並びに対象者の扶養親族等でない児童で、対象者が前年の1月31日において生計を維持したものの有無及び数に応じて、規則で定める額以上であるときは、当該所得のあった翌年の10月1日から1年間は対象者としな<u>い</u>。</p> <p>2 前項に規定する所得の範囲及びその額の計算方法は、規則で定める。</p> <p>3 児童のうち、6歳に達する日の翌日以後の最初の4月1日から12歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にあるものに係る医療費の助成については、前2項の規定は適用しない。</p> | 所得制限の廃止 |

付 則

(施行期日)

1 この条例は、令和5年10月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例による改正後の小金井市義務教育就学児及び高校生等の医療費の助成に関する条例の規定は、この条例の施行の日以後における療養に係る医療費の助成について適用し、同日前に行われた療養に係る医療費の助成については、なお従前の例による。

議案第22号

小金井市国民健康保険条例の一部を改正する条例

小金井市国民健康保険条例の一部を別紙のように改正する。

令和5年2月17日提出

小金井市長 白 井 亨

(提案理由)

少子化対策及び子育て世代の支援として、国民健康保険加入世帯の経済的負担を軽減するため、出産育児一時金の支給額を引き上げることに伴い、規定を整備する必要があるため、本案を提出するものであります。

小金井市国民健康保険条例の一部を改正する条例

小金井市国民健康保険条例（昭和39年条例第8号）の一部を次のように改正する。

第6条第1項中「45万円」を「50万円」に改める。

付 則

（施行期日）

- 1 この条例は、令和5年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例による改正後の第6条第1項の規定は、令和5年4月1日以後の被保険者の出産に係る出産育児一時金について適用し、同日前の被保険者の出産に係る出産育児一時金については、なお従前の例による。

小金井市国民健康保険条例の一部を改正する条例新旧対照表

| 改正条例 | 現行条例 | 備考 |
|---|--|-----------------------|
| <p>(出産育児一時金) 第6条 被保険者が出産したときは、当該被保険者の属する世帯の世帯主に対し、出産育児一時金として<u>50万円</u>を支給する。 2 省略</p> <p>付 則 (施行期日) 1 この条例は、令和5年4月1日から施行する。 (経過措置) 2 この条例による改正後の第6条第1項の規定は、令和5年4月1日以後の被保険者の出産に係る出産育児一時金について適用し、同日前の被保険者の出産に係る出産育児一時金については、なお従前の例による。</p> | <p>(出産育児一時金) 第6条 被保険者が出産したときは、当該被保険者の属する世帯の世帯主に対し、出産育児一時金として<u>45万円</u>を支給する。 2 省略</p> | <p>出産育児一時金の支給額の改定</p> |

議案第23号

小金井市立公園条例の一部を改正する条例

小金井市立公園条例の一部を別紙のように改正する。

令和5年2月17日提出

小金井市長 白 井 亨

(提案理由)

市立公園において、指定管理者制度を導入するとともに、公園施設の設置又は管理の許可等について規定の整備をする必要があることから、本案を提出するものであります。

小金井市立公園条例の一部を改正する条例

小金井市立公園条例（平成3年条例第26号）の一部を次のように改正する。

目次中「第4条―第17条」を「第3条の7―第17条」に改める。

第2条第1号イ中「公園施設に準ずる施設」を「公園施設」に改め、同条第2号中「第2条第2項」を「第2条第2項各号」に改める。

第4章中第4条の前に次の4条を加える。

（管理）

第3条の7 市長は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）に、市立公園の管理運営を行わせるものとする。

（指定管理者が行う業務の範囲）

第3条の8 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 市立公園の維持管理及び修繕に関する業務
- (2) 第4条の規定による使用の許可に関する業務
- (3) 第6条の規定による市立公園の利用の禁止又は制限に関する業務
- (4) 第4条の2（第2項を除く。）、第10条第1項及び第11条第1項の規定による利用料金の収受、減額、免除及び返還に関する業務
- (5) 市立公園で行う事業の運営に関する業務
- (6) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務

（管理業務の評価）

第3条の9 市長は、前条の規定により指定管理者が行った業務について、評価を行うものとする。

（公園等指定管理者評価委員会）

第3条の10 前条の評価を適正に行うため、小金井市立公園等指定管理者評価委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

2 委員会は、委員9人以内で組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学識経験者 4人以内
- (2) 公募による市民 3人以内
- (3) 市長が指名する関係職員 2人以内

4 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 前各項に定めるもののほか、委員会の組織及び運営に関し必要な事項は、規則で定める。

第4条第1項中「市長」を「指定管理者」に改め、同項第1号を次のように改める。

(1) 物品の販売その他営業行為をすること。

第4条第1項に次の2号を加える。

(4) 募金、署名運動その他これらに類する行為をすること。

(5) その他管理上制限が必要と認められる行為をすること。

第4条第2項から第5項までの規定中「市長」を「指定管理者」に改める。

第4条の2の見出しを「(使用料等)」に改め、同条第1項中「市長」を「指定管理者」に、「同条第1項第2号」を「同条第1項第1号から第3号まで及び第5号」に、「使用料を徴収」を「利用料金を収受」に改め、同条第2項中「前項の使用料の徴収方法」を「第1項の利用料金の収受方法及び前項の使用料の徴収方法」に改め、同項を同条第3項とし、同条第1項の次に次の1項を加える。

2 市長は、第7条の3の規定により市長の許可を受けて公園施設を設置し、又は管理する者から別表第3に定める使用料を徴収するものとする。

第4条の2の次に次の1条を加える。

(市又は指定管理者の使用)

第4条の3 市又は指定管理者が事業で使用する場合は、市立公園の全部又は一部を独占して使用することができる。

第5条中第8号を第10号とし、第7号の次に次の2号を加える。

(8) 規則で定める市立公園でたばこ(たばこ事業法(昭和59年法律第68号)第2条第3号に掲げる製造たばこであつて、同号に規定する喫煙用に供されるもの及び同法第38条第2項に規定する製造たばこ代用品をいう。)を燃焼させ、又は加熱することにより煙(蒸気を含む。)を発生させること。

(9) 指定された場所以外の場所で火気を使用すること。

第6条中「市長」を「指定管理者」に改める。

第7条の次に次の2条を加える。

(休園日及び開園時間等)

第7条の2 市長が指定する市立公園の休園日及び開園時間等は、別に規則で定める。ただし、指定管理者が特に必要があると認めたときは、市長の承認を得て、これ

を変更することができる。

(公園施設の設置又は管理)

第7条の3 都市公園において公園施設を設置し、又は管理しようとする者は、法第5条第1項に基づき、市長の許可を受けなければならない。

2 法第5条第1項の条例で定める事項は、次の各号に掲げる場合に応じ、当該各号に定めるものとする。

(1) 公園施設を設置する場合

- ア 申請者の住所、団体名及び氏名
- イ 設置の目的
- ウ 設置物件
- エ 設置期間
- オ 設置場所
- カ 公園施設の構造
- キ 公園施設の外観
- ク 管理方法
- ケ 工事の実施方法
- コ 工事の着手及び完了の時期
- サ 都市公園の復旧方法
- シ その他市長が指示する事項

(2) 公園施設を管理する場合

- ア 申請者の住所、団体名及び氏名
- イ 管理の目的
- ウ 管理期間
- エ 管理場所
- オ 管理方法
- カ その他市長が指示する事項

(3) 許可を受けた事項を変更しようとする場合

- ア 申請者の住所、団体名及び氏名
- イ 変更する事項
- ウ 変更する理由
- エ その他市長が指示する事項

3 都市公園以外の公園において公園施設を設置し、又は管理しようとする者は、前

項各号に掲げる場合に応じ、当該各号に定める事項を記載した申請書を市長に提出し、許可を受けなければならない。この場合において、前項第1号サ中「都市公園」とあるのは、「都市公園以外の公園」とする。

4 市長は、市立公園に設ける公園施設が、法第5条第2項各号のいずれかに該当する場合に限り、第1項又は前項の許可をすることができる。

5 市長は、第1項又は第3項の許可に市立公園の管理上必要な範囲内で条件を付すことができる。

第9条第1項中「別表第3」を「別表第4」に改める。

第10条及び第11条を次のように改める。

(使用料又は占用料の減額又は免除)

第10条 指定管理者は、特に理由があると認めるときは、規則に定めるところにより、第4条の2第1項に規定する利用料金を減額し、又は免除することができる。

2 市長は、特に理由があると認めるときは、規則に定めるところにより、第4条の2第2項に規定する使用料及び前条に規定する占用料を減額し、又は免除することができる。

(使用料又は占用料の不還付)

第11条 第4条の2第1項の規定により既に支払われた利用料金は、返還しない。

ただし、指定管理者が特に理由があると認めるときは、規則で定めるところにより、その全部又は一部を返還することができる。

2 既に納付された第4条の2第2項に規定する使用料及び第9条第1項に規定する占用料は、還付しない。ただし、市長が特に理由があると認めるときは、規則で定めるところにより、その全部又は一部を還付することができる。

第12条中「使用又は占用」を「使用もしくは占用又は公園施設の設置もしくは管理」に改める。

第13条第1項中「許可した市立公園の使用もしくは占用」を「行った許可」に改める。

第14条第1項中「市長の」を削る。

別表第2を次のように改める。

別表第2 (第4条の2関係)

| 行為の種類 | 単位 | 利用料金 (円) |
|-----------------|--------------|----------|
| 物品の販売その他営業行為 | 1平方メートルにつき1日 | 21 |
| 業として行う写真等の静止画撮影 | 1時間 | 1,800 |

| | | |
|----------------------------|-----------------|------------|
| 業として行う映画、テレビ、ビデオ等の動画撮影 | 1 時間 | 1 5, 9 0 0 |
| 競技会、展示会、博覧会、集会その他これらに類する催し | 1 平方メートルにつき 1 日 | 2 1 |
| その他の行為 | 1 平方メートルにつき 1 日 | 2 1 |

備考

- 1 期間が 1 日又は 1 時間に満たない端数は、それぞれ 1 日又は 1 時間とみなす。
- 2 面積が 1 平方メートルに満たない端数は、1 平方メートルとみなす。

別表第 3 を別表第 4 とし、別表第 2 の次に次の 1 表を加える。

別表第 3 (第 4 条の 2 関係)

| 種別 | 単位 | 使用料 (円) |
|------------|-----------------|---------|
| 公園施設の設置・管理 | 1 平方メートルにつき 1 月 | 6 3 0 |

備考

- 1 期間が 1 月に満たない端数は、1 月とみなす。
- 2 面積が 1 平方メートルに満たない端数は、1 平方メートルとみなす。

付則に次の 3 項を加える。

(指定管理者不在等期間における管理業務)

- 5 市長が指定管理者を指定することができない場合、市長が指定管理者の指定を取り消した場合、指定管理者が解散した場合その他指定管理者がいなくなった場合又は市長が指定管理者の業務の全部もしくは一部の停止を命じた場合の市立公園の管理運営は、市長が行うものとし、その時（以下「指定管理者不在等開始時」という。）からその直後に指定管理者を指定し、又は当該停止の期間が終了するまでの間（以下「指定管理者不在等期間」という。）における第 4 条、第 6 条及び第 7 条の 2 の規定の適用については、第 4 条及び第 6 条中「指定管理者」とあるのは「市長」と、第 7 条の 2 ただし書中「指定管理者が特に必要と認めたときは、市長の承認を得て」とあるのは「市長が特に必要があると認めたときは」とする。

(指定管理者不在等期間の使用料)

- 6 市長は、指定管理者不在等期間においては、指定管理者不在等開始時の直前の第 4 条の 2 第 1 項の規定により支払うべき利用料金の額を使用料として、第 4 条第 1 項第 1 号から第 3 号まで及び第 5 号に規定する行為をする者から徴収し、これを市の収入とすることができる。
- 7 前項の使用料は、第 1 0 条第 1 項及び第 1 1 条第 1 項の規定により、減額し、免

除し、又は全部もしくは一部を還付することができる。

付 則

(施行期日)

- 1 この条例は、令和6年4月1日から施行する。ただし、第4条第1項の改正規定（同項第1号に係る部分に限る。）、同項に2号を加える改正規定、第7条の次に2条を加える改正規定（第7条の2に係る部分に限る。）及び別表第2の改正規定は、令和5年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の日（以下「施行日」という。）前に市長に対して行われた改正前の第4条第2項の規定による申請（施行日以後に行う行為に係るものに限る。）は、改正後の第4条第2項の規定により指定管理者に対して行われた申請とみなす。

(特別職の給与に関する条例の一部改正)

- 3 特別職の給与に関する条例（昭和31年条例第22号）の一部を次のように改正する。

別表第3中

「

| | | | |
|-----------|----|----|---------|
| 緑地保全対策審議会 | 会長 | 日額 | 11,000円 |
| | 委員 | 日額 | 10,000円 |

」

を

「

| | | | |
|---------------|-----|----|---------|
| 緑地保全対策審議会 | 会長 | 日額 | 11,000円 |
| | 委員 | 日額 | 10,000円 |
| 公園等指定管理者評価委員会 | 委員長 | 日額 | 11,000円 |
| | 委員 | 日額 | 10,000円 |

」

に改める。

第244条の2第3項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）に、市立公園の管理運営を行わせるものとする。

（指定管理者が行う業務の範囲）

第3条の8 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 市立公園の維持管理及び修繕に関する業務
- (2) 第4条の規定による使用の許可に関する業務
- (3) 第6条の規定による市立公園の利用の禁止又は制限に関する業務
- (4) 第4条の2（第2項を除く。）、第10条第1項及び第11条第1項の規定による利用料金の收受、減額、免除及び返還に関する業務
- (5) 市立公園で行う事業の運営に関する業務
- (6) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務

（管理業務の評価）

第3条の9 市長は、前条の規定により指定管理者が行った業務について、評価を行うものとする。

（公園等指定管理者評価委員会）

第3条の10 前条の評価を適正に行うため、小金井市立公園等指定管理者評価委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

2 委員会は、委員9人以内で組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学識経験者 4人以内
- (2) 公募による市民 3人以内
- (3) 市長が指名する関係職員 2人以内
- 4 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、補

係る規定の追加

指定管理者の業務範囲に係る規定の追加

指定管理者制度に係る規定の追加
公園等指定管理者評価委員会設置の規定の追加

| | | | |
|--|---|--|---|
| <p>欠委員の任期は、<u>前任者の残任期間</u>とする。</p> <p>5 <u>前各項に定めるもののほか、委員会の組織及び運営に關し必要な事項は、規則で定める。</u></p> <p>(行為の制限)</p> <p>第4条 市立公園において、次の各号に掲げる行為をしようとする者は、<u>指定管理者の許可を受けなければならない。</u></p> <p>(1) <u>物品の販売その他営業行為をすること。</u></p> <p>(2) 省略</p> <p>(3) 省略</p> <p>(4) <u>募金、署名運動その他これらに類する行為をすること。</u></p> <p>(5) <u>その他管理上制限が必要と認められる行為をすること。</u></p> <p>2 前項の許可を受けようとする者は、行為の目的、行為の期間、行為を行う場所、行為の内容その他規則で定める事項を記載した申請書を<u>指定管理者に提出しなければならない。</u></p> <p>3 <u>指定管理者は、第1項各号に掲げる行為が他の利用者に支障を及ぼさない</u>と認める場合に限り、第1項の許可をすることができる。</p> <p>4 <u>指定管理者は、第1項の許可に市立公園の管理上必要な範囲内で条件を付すことができる。</u></p> <p>5 第1項の許可を受けた者は、当該許可を受けた事項を変更しようとするときは、<u>指定管理者の許可を受けなければならない。</u></p> <p>(使用料等)</p> <p>第4条の2 <u>指定管理者は、前条の規定により指定管理者の許可を受けて同条第1項第1号から第3号まで及び第5号の行為をする者から別表第2に定める利用料金を收受するものとする。</u></p> | <p>(行為の制限)</p> <p>第4条 市立公園において、次の各号に掲げる行為をしようとする者は、<u>市長の許可を受けなければならない。</u></p> <p>(1) <u>行商、募金、署名運動その他これらに類する行為をすること。</u></p> <p>(2) 省略</p> <p>(3) 省略</p> <p>2 前項の許可を受けようとする者は、行為の目的、行為の期間、行為を行う場所、行為の内容その他規則で定める事項を記載した申請書を<u>市長に提出しなければならない。</u></p> <p>3 <u>市長は、第1項各号に掲げる行為が他の利用者に支障を及ぼさない</u>と認める場合に限り、第1項の許可をすることができる。</p> <p>4 <u>市長は、第1項の許可に市立公園の管理上必要な範囲内で条件を付すことができる。</u></p> <p>5 第1項の許可を受けた者は、当該許可を受けた事項を変更しようとするときは、<u>市長の許可を受けなければならない。</u></p> <p>(使用料)</p> <p>第4条の2 <u>市長は、前条の規定により市長の許可を受けて同条第1項第2号の行為をする者から別表第2に定める使用料を徴収するものとする。</u></p> | | <p>規定の整備及び許可行為の追加</p> <p>規定の整備</p> <p>同上</p> <p>同上</p> <p>同上</p> <p>見出しの変更及び規定の整備</p> |
|--|---|--|---|

2 市長は、第7条の3の規定により市長の許可を受けて公園施設を設置し、又は管理する者から別表第3に定める使用料を徴収するものとする。

3 第1項の利用料金の收受方法及び前項の使用料の徴収方法は、市長が別に規則で定める。

(市又は指定管理者の使用)

第4条の3 市又は指定管理者が事業で使用する場合は、市立公園の全部又は一部を独占して使用することができる。

(行為の禁止)

第5条 市立公園において、次の各号に掲げる行為をしてはならない。

- (1) }
- }
- (7) } 省略

(8) 規則で定める市立公園でたばこ（たばこ事業法（昭和59年法律第68号）第2条第3号に掲げる製造たばこであって、同号に規定する喫煙用に供されるもの及び同法第38条第2項に規定する製造たばこ代用品をいう。）を燃焼させ、又は加熱することにより煙（蒸気を含む。）を発生させること。

(9) 指定された場所以外の場所で火気を使用すること。

(10) 省略

(利用の禁止又は制限)

第6条 指定管理者は、市立公園の損壊その他の理由により、その利用が危険であると認められる場合又は市立公園に関する工事のためやむを得ないと認められる場合においては、

公園施設の設置・管理使用料の規定の追加
規定の整備及び項の繰下げ
市又は指定管理者の使用に係る規定の追加

2 前項の使用料の徴収方法は、市長が別に規則で定める。

(行為の禁止)

第5条 市立公園において、次の各号に掲げる行為をしてはならない。

- (1) }
- }
- (7) } 省略

行為の禁止事項の追加及び号の繰下げ

(8) 省略

(利用の禁止又は制限)

規定の整備

第6条 市長は、市立公園の損壊その他の理由により、その利用が危険であると認められる場合又は市立公園に関する工事のためやむを得ないと認められる場合においては、

は、市立公園を保全し、又は利用者の危険を防止するため、区域を定めて市立公園の利用を禁止し、又は制限することができます。

(休園日及び開園時間等)

第7条の2 市長が指定する市立公園の休園日及び開園時間等は、別に規則で定める。ただし、指定管理者が特に必要があると認めたとときは、市長の承認を得て、これを変更することができる。

(公園施設の設置又は管理)

第7条の3 都市公園において公園施設を設置し、又は管理しようとする者は、法第5条第1項に基づき、市長の許可を受けなければならない。

2 法第5条第1項の条例で定める事項は、次の各号に掲げる場合に応じ、当該各号に定めるものとする。

(1) 公園施設を設置する場合

ア 申請者の住所、団体名及び氏名

イ 設置の目的

ウ 設置物件

エ 設置期間

オ 設置場所

カ 公園施設の構造

キ 公園施設の外観

ク 管理方法

ケ 工事の実施方法

コ 工事の着手及び完了の時期

サ 都市公園の復旧方法

シ その他市長が指示する事項

(2) 公園施設を管理する場合

ア 申請者の住所、団体名及び氏名

市立公園を保全し、又は利用者の危険を防止するため、区域を定めて市立公園の利用を禁止し、又は制限することができる。

休園日及び開園時間等に係る規定の追加

公園施設の設置又は管理に係る規定の追加

イ 管理の目的

ウ 管理期間

エ 管理場所

オ 管理方法

カ その他市長が指示する事項

(3) 許可を受けた事項を変更しようとする場合

ア 申請者の住所、団体名及び氏名

イ 変更する事項

ウ 変更する理由

エ その他市長が指示する事項

3 都市公園以外の公園において公園施設を設置し、又は管理しようとする者は、前項各号に掲げる場合に応じ、当該各号に定める事項を記載した申請書を市長に提出し、許可を受けなければならない。この場合において、前項第1号サ中「都市公園」とあるのは、「都市公園以外の公園」とする。

4 市長は、市立公園に設ける公園施設が、法第5条第2項各号のいずれかに該当する場合に限り、第1項又は前項の許可をすることができる。

5 市長は、第1項又は第3項の許可に市立公園の管理上必要な範囲内で条件を付すことができる。

(占用料)

第9条 市長は、前条の規定により市立公園の占用許可を与えるとき、別表第4に掲げる占用物件については、その該当する額の占用料を徴収するものとする。

2 省略

(使用料又は占用料の減額又は免除)

第10条 指定管理者は、特に理由があると認めるときは、規則に定めるところにより、第4条の2第1項に規定する

(占用料)

第9条 市長は、前条の規定により市立公園の占用許可を与えるとき、別表第3に掲げる占用物件については、その該当する額の占用料を徴収するものとする。

2 省略

(使用料又は占用料の減額又は免除)

第10条 市長は、特に理由があると認めるときは、第4条の2に規定する使用料又は前条に規定する占用料を減額

規定の整備

利用料金の減額又は免除に係る規

利用料金を減額し、又は免除することができる。

2 市長は、特に理由があると認めるときは、規則に定めるところにより、第4条の2第2項に規定する使用料及び前条に規定する占有料を減額し、又は免除することができる。

(使用料又は占有料の不返還)

第11条 第4条の2第1項の規定により既に支払われた利用料金は、返還しない。ただし、指定管理者が特に理由があると認めるときは、規則で定めるところにより、その全部又は一部を返還することができる。

2 既に納付された第4条の2第2項に規定する使用料及び第9条第1項に規定する占有料は、還付しない。ただし、市長が特に理由があると認めるときは、規則で定めるところにより、その全部又は一部を還付することができる。

(権利の譲渡等の禁止)

第12条 市立公園の使用もしくは占有又は公園施設の設置もしくは管理の許可を受けた者は、その権利を他人に譲渡し、又は転貸してはならない。

(監督処分)

第13条 市長は、次の各号の一に該当する者に対して、この条例の規定によって行った許可を取り消し、その効力を停止し、もしくははその条件を変更し、又は行為の中止、市立公園を原状に回復すること、もしくは市立公園から退去することを命ずることができる。

(1) } 省略
(2) }
(3) }

2 省略

し、又は免除することができる。

(使用料又は占有料の不還付)

第11条 第4条の2の規定により既に納めた使用料又は第9条の規定により既に納めた占有料は、還付しない。ただし、市長が特に理由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

(権利の譲渡等の禁止)

第12条 市立公園の使用又は占有の許可を受けた者は、その権利を他人に譲渡し、又は転貸してはならない。

(監督処分)

第13条 市長は、次の各号の一に該当する者に対して、この条例の規定によって許可した市立公園の使用もしくは占有を取り消し、その効力を停止し、もしくははその条件を変更し、又は行為の中止、市立公園を原状に回復すること、もしくは市立公園から退去することを命ずることができる。

(1) } 省略
(2) }
(3) }

2 省略

定の追加

利用料金の返還に係る規定の追加

規定の整備

同上

(原状回復の義務)

第14条 使用者(第4条の規定により許可を受けて同条第1項各号の行為をする者をいう。以下同じ。)又は占有者は、市立公園の使用もしくは占有を廃止したとき、又は終了したときは、直ちに市立公園を原状に回復しなければならぬ。

2 省略

別表第2(第4条の2関係)

| 行為の種類 | 単位 | 利用料金(円) |
|----------------------------|--------------|---------|
| 物品の販売その他営業行為 | 1平方メートルにつき1日 | 21 |
| 業として行う写真等の静止画撮影 | 1時間 | 1,800 |
| 業として行う映画、テレビ、ビデオ等の動画撮影 | 1時間 | 15,900 |
| 競技会、展示会、博覧会、集会その他これらに類する催し | 1平方メートルにつき1日 | 21 |
| その他の行為 | 1平方メートルにつき1日 | 21 |

備考

- 1 期間が1日又は1時間に満たない端数は、それぞれ1日又は1時間とみなす。
- 2 面積が1平方メートルに満たない端数は、1平方メートルとみなす。

別表第3(第4条の2関係)

| 種別 | 単位 | 使用料(円) |
|----|----|--------|
|----|----|--------|

(原状回復の義務)

第14条 使用者(第4条の規定により市長の許可を受けて同条第1項各号の行為をする者をいう。以下同じ。)又は占有者は、市立公園の使用もしくは占有を廃止したとき、又は終了したときは、直ちに市立公園を原状に回復しなければならぬ。

2 省略

別表第2(第4条の2関係)

| 行為の種類 | 単位 | 金額 |
|------------------------|-----|---------|
| 業として行う写真等の静止画撮影 | 1時間 | 1,800円 |
| 業として行う映画、テレビ、ビデオ等の動画撮影 | 1時間 | 15,900円 |

行商、競技会等に係る利用料金の追加

規定の整備

公園施設の設置又は管

| | | |
|----------------|--------------|-----|
| 公園施設の 設置・管理 | 1平方メートルにつき1月 | 630 |
|----------------|--------------|-----|

備考

- 1 期間が1月に満たない端数は、1月とみなす。
- 2 面積が1平方メートルに満たない端数は、1平方メートルとみなす。

別表第4 (第9条関係)

表 省略

付 則

1 }
2 }
4 } 省略

(指定管理者不在等期間における管理業務)

- 5 市長が指定管理者を指定することができない場合、市長が指定管理者の指定を取り消した場合、指定管理者が解散した場合その他指定管理者がいなくなった場合又は市長が指定管理者の業務の全部もしくは一部の停止を命じた場合の市立公園の管理運営は、市長が行うものとし、その時(以下「指定管理者不在等開始時」という。)からその直後に指定管理者を指定し、又は当該停止の期間が終了するまでの間(以下「指定管理者不在等期間」という。)においては、第4条、第6条及び第7条の2の規定の適用については、第4条及び第6条中「指定管理者」とあるのは「市長」と、第7条の2ただし書中「指定管理者が特に必要と認めたとときは、市長の承認を得て」とあるのは「市長が特に必要があると認めたとときは」とする。

(指定管理者不在等期間の使用料)

- 6 市長は、指定管理者不在等期間においては、指定管理者

別表第3 (第9条関係)

表 省略

付 則

1 }
2 }
4 } 省略

指定管理者不在等期間における管理業務に係る規定の追加

表の繰下げ

指定管理者不在等期間

理に係る使用料の追加

不在等開始時の直前の第4条の2第1項の規定により支払
うべき利用料金の額を使用料として、第4条第1項第1号
から第3号まで及び第5号に規定する行為をする者から徴
収し、これを市の収入とすることができる。

7 前項の使用料は、第10条第1項及び第11条第1項の
規定により、減額し、免除し、又は全部もしくは一部を還
付することができる。

付 則

(施行期日)

1 この条例は、令和6年4月1日から施行する。ただし、
第4条第1項の改正規定(同項第1号に係る部分に限る。)、
同項に2号を加える改正規定、第7条の次に2条を加える
改正規定(第7条の2に係る部分に限る。)及び別表第2の
改正規定は、令和5年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の日(以下「施行日」という。)前に市長
に対して行われた改正前の第4条第2項の規定による申請
(施行日以後に行う行為に係るものに限る。)は、改正後の
第4条第2項の規定により指定管理者に対して行われた申
請とみなす。

(特別職の給与に関する条例の一部改正)

3 特別職の給与に関する条例(昭和31年条例第22号)
の一部を次のように改正する。

別表第3中

| | | | |
|---------------|----|----|---------|
| 緑地保全対策審議 会 | 会長 | 日額 | 11,000円 |
| | 委員 | 日額 | 10,000円 |

の使用料に
係る規定の
追加
同上

を「

| | | | |
|----------|----|----|---------|
| 緑地保全対策審議 | 会長 | 日額 | 11,000円 |
| 会 | 委員 | 日額 | 10,000円 |
| 公園等指定管理者 | 委員 | 日額 | 11,000円 |
| 評価委員会 | 長 | | |
| | 委員 | 日額 | 10,000円 |

」に改める。

議案第 2 3 号資料 2

市立公園・滄浪泉園緑地・環境楽習館の指定管理者制度導入 概要について

1 対象施設

全ての市立公園（222か所）、滄浪泉園緑地及び環境楽習館

2 事業目的

民間事業者の専門的な知見やノウハウを最大限活用し、本市にふさわしい公園等の維持管理・運営・市民協働等を実現することにより、小金井すみどりの基本計画及び小金井市公園等整備基本方針に基づいた公園の質の向上を図るとともに、小金井市環境基本計画に基づいた環境啓発の取組を推進する。

3 指定管理者制度導入により追加される主な効果等

- (1) 専門的な知見に基づく樹木等の予防的な維持管理の促進
- (2) 市民協働担当を配置することによる協働の深化
- (3) イベントの実施によるにぎわいの創出及び公園の魅力向上
- (4) 滄浪泉園と環境楽習館の一体利用による環境啓発の推進及び相乗効果
- (5) 低未利用公園等の有効活用の促進

4 指定管理者の評価について

(1) 実施目的

指定管理者制度の運用について、PDCAサイクルを確立し、適正な管理運営及び質の高いサービスの提供につなげることを目的とする。

(2) 小金井市立公園等指定管理者評価委員会の設置

指定管理者の業務を適正に評価するため、新たな附属機関として評価委員会を設置する。

(3) 評価委員会の構成

学識経験者（4人以内）、公募による市民（3人以内）及び関係職員（2人以内）の9人以内で組織する。

議案第24号

小金井市滄浪泉園緑地条例の一部を改正する条例

小金井市滄浪泉園緑地条例の一部を別紙のように改正する。

令和5年2月17日提出

小金井市長 白 井 亨

(提案理由)

滄浪泉園緑地において、指定管理者制度を導入することから、本案を提出するもの
であります。

小金井市滄浪泉園緑地条例の一部を改正する条例

小金井市滄浪泉園緑地条例（昭和54年条例第17号）の一部を次のように改正する。

第2条の次に次の3条を加える。

（管理）

第2条の2 緑地の管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）に行わせるものとする。

（指定管理者が行う業務の範囲）

第2条の3 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 緑地の維持管理及び修繕に関する業務
- (2) 第7条の規定による緑地の使用の禁止又は制限に関する業務
- (3) 第8条に規定する許可及び第9条に規定する承認に関する業務
- (4) 第10条から第12条までの規定による利用料金の収受、減額、免除及び返還に関する業務
- (5) 緑地で行う事業の運営に関する業務
- (6) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務

（管理業務の評価）

第2条の4 市長は、前条の規定により指定管理者が行った業務について、評価を行うものとする。

2 市長は、前項の評価を行うに当たっては、小金井市立公園条例（平成3年条例第26号）第3条の10に規定する小金井市立公園等指定管理者評価委員会の意見を聴くものとする。

第3条ただし書中「市長」を「指定管理者」に、「これを変更し」を「、市長の承認を得て、これを変更し」に改める。

第4条ただし書中「市長」を「指定管理者」に改め、「認めたときは」の次に「、市長の承認を得て」を加える。

第5条ただし書中「市長」を「指定管理者」に改め、「認めたときは」の次に「、市長の承認を得て」を加える。

第6条中「市長」を「指定管理者」に改め、同条第1号中「手続き」を「手続」に改め、同条第2号中「、同伴者」を「同伴者」に改め、同条第4号中「、その他の」

を「その他の」に改める。

第7条中「市長」を「指定管理者」に改める。

第8条第1項ただし書中「第4号まで」を「第5号まで及び第7号から第11号までに掲げる行為」に、「市長」を「指定管理者」に改め、同項第3号を次のように改める。

(3) 物品の販売その他営業行為をすること。

第8条第1項第5号を次のように改める。

(5) 募金、署名運動その他これらに類する行為をすること。

第8条第1項中第15号を第16号とし、同項第14号中「土じょう」を「土壌」に改め、同号を同項第15号とし、同項中第13号を第14号とし、第12号を第13号とし、同項第11号中「若しくは」を「もしくは」に改め、同号を同項第12号とし、同項第10号中「大きな音」を「指定場所以外で大きな音」に改め、同号を同項第11号とし、同項第9号中「興行」を「指定場所以外で興行」に、「これに」を「これらに」に改め、同号を同項第10号とし、同項第8号中「運動競技」を「指定場所以外で運動競技」に改め、同号を同項第9号とし、同項第7号中「自動車」を「指定場所以外で自動車」に改め、同号を同項第8号とし、同項第6号中「飲酒飲食」を「指定場所以外で飲酒飲食」に改め、同号を同項第7号とし、同項第5号の次に次の1号を加える。

(6) たばこ（たばこ事業法（昭和59年法律第68号）第2条第3号に掲げる製造たばこであつて、同号に規定する喫煙用に供されるもの及び同法第38条第2項に規定する製造たばこ代用品をいう。）を燃焼させ、又は加熱することにより煙（蒸気を含む。）を発生させること。

第8条第2項及び第9条中「市長」を「指定管理者」に改める。

第10条の見出しを「(利用料金)」に改め、同条第1項中「使用料」を「利用料金」に改め、同項の表中「金額」を「利用料金」に改め、同条第2項中「使用料」を「利用料金」に、「納付し」を「支払わ」に改め、同条第3項中「第8条ただし書」を「第8条第1項ただし書」に、「市長」を「指定管理者」に、「同条第4号」を「同項第3号、第4号又は第10号」に、「使用料」を「利用料金」に改め、同項の表を次のように改める。

| 行為の種類 | 単位 | 利用料金 |
|--------------------------------|--------------|------|
| 物品の販売その他営業行為又は興行もしくは集会その他これらに類 | 1平方メートルにつき1日 | 21円 |

| | | |
|------------------------|-----|---------|
| する催し | | |
| 業として行う写真等の静止画撮影 | 1時間 | 1,800円 |
| 業として行う映画、テレビ、ビデオ等の動画撮影 | 1時間 | 15,900円 |

備考

- 1 期間が1日又は1時間に満たない端数は、それぞれ1日又は1時間とみなす。
- 2 面積が1平方メートルに満たない端数は、1平方メートルとみなす。

第10条第4項中「使用料」を「利用料金」に、「納付し」を「支払わ」に改め、同条に次の1項を加える。

- 5 利用料金は、指定管理者の収入とする。

第11条の見出し中「使用料」を「利用料金」に改め、同条中「市長」を「指定管理者」に改め、「認めたときは」の次に「、規則に定めるところにより」を加え、「使用料」を「利用料金」に改める。

第12条の見出しを「(利用料金の返還)」に改め、同条中「すでに納付した使用料」を「既に支払った利用料金」に、「還付」を「返還」に、「市長」を「指定管理者」に改め、「認めたときは」の次に「、規則の定めるところにより」を加える。

第16条第1項中「若しくは」を「もしくは」に改める。

第17条第1号中「第8条」を「第8条第1項」に、「同条各号」を「同項各号」に改める。

付則を付則第1項とし、同項に見出しとして「(施行期日)」を付し、付則に次の3項を加える。

(指定管理者不在等期間における管理業務)

- 2 市長が指定管理者を指定することができない場合、市長が指定管理者の指定を取り消した場合、指定管理者が解散した場合その他指定管理者がいなくなった場合又は市長が指定管理者の業務の全部もしくは一部の停止を命じた場合の緑地の管理は、市長が行うものとし、その時(以下「指定管理者不在等開始時」という。)からその直後に指定管理者を指定し、又は当該停止の期間が終了するまでの間(以下「指定管理者不在等期間」という。)における第3条から第9条までの規定の適用については、第3条及び第5条中「指定管理者が特に必要があると認めたときは、市長の承認を得て」とあるのは「市長が特に必要があると認めたときは」と、第4条中「指定管理者が必要と認めたときは、市長の承認を得て」とあるのは「市長が必要と認めたときは」と、第6条から第9条までの規定中「指定管理者」とあるのは「市長」

とする。

(指定管理者不在等期間の使用料)

- 3 市長は、指定管理者不在等期間においては、指定管理者不在等開始時の直前の第10条第1項又は第3項の規定により支払うべき利用料金の額を使用料として、第8条第1項第3号、第4号もしくは第10号に規定する行為をする者又は第9条第1項の規定により承認を受けた者から徴収し、これを市の収入とすることができる。
- 4 前項の使用料は、第11条又は第12条の規定により、減額し、免除し、全部又は一部を還付することができる。

付 則

(施行期日)

- 1 この条例は、令和6年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の日(以下「施行日」という。)前に市長に対して行われた改正前の第8条第2項及び第9条第1項の規定による申請(施行日以後における行為又は使用に係るものに限る。)は、それぞれ改正後の相当規定により指定管理者に対して行われた申請とみなす。
- 3 施行日前に納付された使用料に係る改正前の第12条ただし書の規定による還付については、なお従前の例による。

小金井市滄浪泉園緑地条例の一部を改正する条例新旧対照表

| 改正条例 | 現行条例 | 備考 |
|---|---|--|
| <p>(管理)</p> <p><u>第2条の2</u> 緑地の管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）<u>第244条の2第3項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）</u>に行わせるものとする。</p> <p>(指定管理者が行う業務の範囲)</p> <p><u>第2条の3</u> 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。</p> <p>(1) <u>緑地の維持管理及び修繕に関する業務</u></p> <p>(2) <u>第7条の規定による緑地の使用の禁止又は制限に関する業務する業務</u></p> <p>(3) <u>第8条に規定する許可及び第9条に規定する承認に関する業務</u></p> <p>(4) <u>第10条から第12条までの規定による利用料金の收受、減額、免除及び返還に関する業務</u></p> <p>(5) <u>緑地で行う事業の運営に関する業務</u></p> <p>(6) <u>前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務</u></p> <p>(管理業務の評価)</p> <p><u>第2条の4</u> 市長は、前条の規定により指定管理者が行った業務について、評価を行うものとする。</p> <p><u>2</u> 市長は、前項の評価を行うに当たっては、<u>小金井市立公園条例（平成30年条例第26号）第3条の10に規定する小金井市立公園等指定管理者評価委員会の意見を聴くものとする。</u></p> <p>(休園日)</p> <p><u>第3条</u> 緑地の休園日は、次のとおりとする。ただし、指定管理者が特に必要があると認めるときは、<u>市長の承認を得</u></p> | <p>(休園日)</p> <p><u>第3条</u> 緑地の休園日は、次のとおりとする。ただし、<u>市長が特に必要があると認めるときはこれを変更し、又は臨時</u></p> | <p>指定管理者制度導入に係る規定の追加</p> <p>指定管理者の業務範囲に係る規定の追加</p> <p>指定管理者の管理業務の評価に係る規定の追加</p> <p>規定の整備</p> |

て、これを変更し、又は臨時に休園日を定めることができる。

- (1) } 省略
- (2) }
- (3) }

(開園時間等)

第4条 緑地の開園時間及び入場時間は、次のとおりとする。ただし、指定管理者が必要と認めたときは、市長の承認を得て、これを変更することができる。

- (1) 省略
 - (2) 省略
- (滞留定員)

第5条 緑地の滞留定員は、95人とする。ただし、指定管理者が特に必要と認めたときは、市長の承認を得て、これを変更することができる。

(使用の不承認)

第6条 指定管理者は、次の各号の一に該当する者については、緑地の使用を承認しないことができる。

- (1) 緑地の使用について必要な手続を経ていない者
- (2) 大人の同伴者又は引率者がいない小学生以下の者
- (3) 省略
- (4) 犬その他の動物を伴う者
- (5) 省略

(使用の禁止又は制限)

第7条 指定管理者は、緑地の損壊その他の理由によりその使用が危険であると認められる場合、又は緑地に関する工事のためやむを得ないと認められる場合には、緑地を保全し、又は使用者の危険を防止するため、区域を定めて緑地の使用を禁止し、又は制限することができる。

(行為の禁止)

に休園日を定めることができる。

- (1) } 省略
- (2) }
- (3) }

(開園時間等)

第4条 緑地の開園時間及び入場時間は、次のとおりとする。ただし、市長が必要と認めたときは、これを変更することができる。

- (1) 省略
 - (2) 省略
- (滞留定員)

第5条 緑地の滞留定員は、95人とする。ただし、市長が特に必要と認めたときは、これを変更することができる。

(使用の不承認)

第6条 市長は、次の各号の一に該当する者については、緑地の使用を承認しないことができる。

- (1) 緑地の使用について必要な手続を経ていない者
- (2) 大人の同伴者又は引率者がいない小学生以下の者
- (3) 省略
- (4) 犬その他の動物を伴う者
- (5) 省略

(使用の禁止又は制限)

第7条 市長は、緑地の損壊その他の理由によりその使用が危険であると認められる場合、又は緑地に関する工事のためやむを得ないと認められる場合には、緑地を保全し、又は使用者の危険を防止するため、区域を定めて緑地の使用を禁止し、又は制限することができる。

(行為の禁止)

第8条 緑地内においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、第1号から第5号まで及び第7号から第11号までに掲げる行為については、あらかじめ指定管理者の許可を受けた場合は、この限りでない。

- (1) 省略
- (2) 省略
- (3) 物品の販売その他営業行為をすること。
- (4) 省略
- (5) 募金、署名運動その他これらに類する行為をすること。
- (6) たばこ（たばこ事業法（昭和59年法律第68号）第2条第3号に掲げる製造たばこであつて、同号に規定する喫煙用に供されるもの及び同法第38条第2項に規定する製造たばこ代用品をいう。）を燃焼させ、又は加熱することにより煙（蒸気を含む。）を発生させること。
- (7) 指定場所以外で飲酒飲食すること。
- (8) 指定場所以外で自動車、自転車等を取り入れること。
- (9) 指定場所以外で運動競技をすること。
- (10) 指定場所以外で興行又は集会その他これらに類する催しを行うこと。

(11) 指定場所以外で大きな音又は大きな声を発するなど騒がしい行為をすること。

(12) 指定の場所以外においてごみなどを捨て、又は大小便をし、もしくははさせること。

- (13) 省略
- (14) 省略
- (15) 水又は土壌などを汚染させること。
- (16) 省略

2 前項ただし書の許可を受けようとする者は、行為の目的、行為の期間、行為を行う場所、行為の内容その他規則

第8条 緑地内においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、第1号から第4号までについては、あらかじめ市長の許可を受けた場合は、この限りでない。

- (1) 省略
- (2) 省略
- (3) 物品の販売、広告宣伝又は募金などをすること。
- (4) 省略
- (5) 指定場所以外で喫煙すること。

- (6) 飲酒飲食すること。
- (7) 自動車、自転車等を取り入れること。
- (8) 運動競技をすること。
- (9) 興行又は集会その他これに類する催しを行うこと。

(10) 大きな音又は大きな声を発するなど騒がしい行為をすること。

(11) 指定の場所以外においてごみなどを捨て、又は大小便をし、若しくははさせること。

- (12) 省略
- (13) 省略
- (14) 水又は土じょうなどを汚染させること。
- (15) 省略

2 前項ただし書の許可を受けようとする者は、行為の目的、行為の期間、行為を行う場所、行為の内容その他規則

で定める事項を記載した申請書を指定管理者に提出しなければならぬ。

(使用)

第9条 緑地を使用しようとする者は、指定管理者の承認を受けなければならない。

2 指定管理者は、前項の承認に際し、緑地の保全と管理のため必要な範囲内で条件を付することができる。

(利用料金)

第10条 緑地の利用料金は、次のとおりとする。

| 区分 | 単位 | 利用料金 |
|----|----|------|
| 省略 | | |

2 前項の利用料金は、規則で定める場合を除き、使用の承認を受けたときに支払わなければならない。

3 第1項の規定にかかわらず、第8条第1項ただし書の規定により指定管理者の許可を受けて同項第3号、第4号又は第10号の行為をする者の利用料金は、次の表に掲げるものとする。

| 行為の種類 | 単位 | 利用料金 |
|------------------------------------|--------------|---------|
| 物品の販売その他営業行為又は興行もしくは集会その他これらに類する催し | 1平方メートルにつき1日 | 21円 |
| 業として行う写真等の静止画撮影 | 1時間 | 1,800円 |
| 業として行う映画、テレビ、ビデオ等の動画撮影 | 1時間 | 15,900円 |

備考

1 期間が1日又は1時間に満たない端数は、それぞれ

で定める事項を記載した申請書を市長に提出しなければならぬ。

(使用)

第9条 緑地を使用しようとする者は、市長の承認を受けなければならない。

2 市長は、前項の承認に際し、緑地の保全と管理のため必要な範囲内で条件を付することができる。

(使用料)

第10条 緑地の使用料は、次のとおりとする。

| 区分 | 単位 | 金額 |
|----|----|----|
| 省略 | | |

2 前項の使用料は、規則で定める場合を除き、使用の承認を受けたときに納付しなければならない。

3 第1項の規定にかかわらず、第8条ただし書の規定により市長の許可を受けて同条第4号の行為をする者の使用料は、次の表に掲げるものとする。

| 行為の種類 | 単位 | 金額 |
|------------------------|-----|---------|
| 業として行う写真等の静止画撮影 | 1時間 | 1,800円 |
| 業として行う映画、テレビ、ビデオ等の動画撮影 | 1時間 | 15,900円 |

物品の販売等に係る利用料金の追加

- 1 日又は1時間とみなす。
- 2 面積が1平方メートルに満たない端数は、1平方メートルとみなす。
- 4 前項の利用料金は、規則で定める方法により支払わなければならぬ。
- 5 利用料金は、指定管理者の収入とする。

(利用料金の減免)

第11条 指定管理者は、特に理由があると認めるときは、規則に定めるところにより、前条第1項及び第3項の利用料金を減額し、又は免除することができる。

(利用料金の返還)

第12条 既に支払った利用料金は、返還しない。ただし、指定管理者が特に理由があると認めるときは、規則に定めるところにより、その全部又は一部を返還することができる。

(監督処分)

第16条 市長は、次の各号の一に該当する者に対して、この条例の規定によつてした許可もしくは承認を取り消し、その効力を停止しもしくはその条件を変更し、又は行為の中止、緑地を現状に回復することもしくは緑地から退去することを命ずることができる。

- (1) }
- { }
- (3) } 省略

4 前項の使用料は、規則で定める方法により納付しなければならぬ。

(使用料の減免)

第11条 市長は、特に理由があると認めるときは、前条第1項及び第3項の使用料を減額し、又は免除することができる。

(使用料の不返還)

第12条 すでに納付した使用料は、還付しない。ただし、市長が特に理由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

(監督処分)

第16条 市長は、次の各号の一に該当する者に対して、この条例の規定によつてした許可若しくは承認を取り消し、その効力を停止し若しくはその条件を変更し、又は行為の中止、緑地を現状に回復すること若しくは緑地から退去することを命ずることができる。

- (1) }
- { }
- (3) } 省略

利用料金に係る規定の整備
 利用料金を指定管理者の収入とする規定の追加
 見出しの変更及び利用料金の減免に係る規定の整備
 見出しの変更及び利用料金の返還に係る規定の整備

規定の整備

2 省略
(過料)

第17条 次の各号の一に該当する者には、5万円以下の過料を科することができる。

(1) 第8条第1項の規定に違反して、同項各号の一に掲げる行為をした者

(2) 省略
付 則

(施行期日)

1 省略

(指定管理者不在等期間における管理業務)

2 市長が指定管理者を指定することができない場合、市長が指定管理者の指定を取り消した場合、指定管理者が解散した場合その他指定管理者がいなくなつた場合又は市長が指定管理者の業務の全部もしくは一部の停止を命じた場合の緑地の管理は、市長が行うものとし、その時(以下「指定管理者不在等開始時」という。)からその直後に指定管理者を指定し、又は当該停止の期間が終了するまでの間(以下「指定管理者不在等期間」という。)における第3条から第9条までの規定の適用については、第3条及び第5条中「指定管理者が特に必要があると認めるときは、市長の承認を得て」とあるのは「市長が特に必要があると認めるときは」と、第4条中「指定管理者が必要と認めるときは、市長の承認を得て」とあるのは「市長が必要と認めるときは」と、第6条から第9条までの規定中「指定管理者」とあるのは「市長」とする。

(指定管理者不在等期間の使用料)

3 市長は、指定管理者不在等期間においては、指定管理者不在等開始時の直前の第10条第1項又は第3項の規定により支払うべき利用料金の額を使用料として、第8条第

2 省略
(過料)

第17条 次の各号の一に該当する者には、5万円以下の過料を科することができる。

(1) 第8条の規定に違反して、同条各号の一に掲げる行為をした者

(2) 省略
付 則

省略

見出しの追加
指定管理者不在等期間における管理業務に係る規定の追加

指定管理者不在等期間の使用料に係る規定の

1 項第3号、第4号もしくは第10号に規定する行為をする者又は第9条第1項の規定により承認を受けた者から徴収し、これを市の収入とすることができる。

4 前項の使用料は、第11条又は第12条の規定により、減額し、免除し、全部又は一部を還付することができる。

付 則
(施行期日)

1 この条例は、令和6年4月1日から施行する。
(経過措置)

2 この条例の施行の日（以下「施行日」という。）前に市長に対して行われた改正前の第8条第2項及び第9条第1項の規定による申請（施行日以後における行為又は使用に係るものに限る。）は、それぞれ改正後の相当規定により指定管理者に対して行われた申請とみなす。

3 施行日前に納付された使用料に係る改正前の第12条ただし書の規定による還付については、なお従前の例による。

追加

同上

議案第25号

小金井市環境配慮住宅型研修施設条例の一部を改正する条例

小金井市環境配慮住宅型研修施設条例の一部を別紙のように改正する。

令和5年2月17日提出

小金井市長 白 井 亨

(提案理由)

環境配慮住宅型研修施設において、指定管理者制度を導入することから、本案を提出するものであります。

小金井市環境配慮住宅型研修施設条例の一部を改正する条例

小金井市環境配慮住宅型研修施設条例（平成24年条例第26号）の一部を次のように改正する。

題名を次のように改める。

小金井市環境楽習館条例

第1条中「普及啓発していくことを目的に」を「普及啓発するとともに市民コミュニティの醸成に寄与するため」に、「小金井市環境配慮住宅型研修施設」を「小金井市環境楽習館」に改める。

第2条第1項中「小金井市環境配慮住宅型研修施設」を「小金井市環境楽習館」に改め、同条第2項中「研修室1及び研修室2」を「集会室1及び集会室2」に、「研修室」を「集会室」に改める。

第3条中「小金井市環境配慮住宅型研修施設」を「小金井市環境楽習館」に、「研修施設」を「環境楽習館」に改め、同条に次の1号を加える。

(4) 環境に関する市民コミュニティの醸成に関すること。

第3条の次に次の3条を加える。

(管理)

第3条の2 環境楽習館の管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）に行わせるものとする。

(指定管理者が行う業務の範囲)

第3条の3 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 環境楽習館で行う環境啓発に関する業務
- (2) 第6条に規定する使用の承認及び第13条に規定する使用承認の取消しに関する業務
- (3) 第8条から第10条までの規定による集会室の利用料金の收受、減額、免除及び返還に関する業務
- (4) 環境に関する情報の収集及び提供
- (5) 前各号に掲げるもののほか、環境楽習館の設置の目的を達成するために必要な事業

(管理業務の評価)

第3条の4 市長は、前条の規定により指定管理者が行った業務について、評価を行うものとする。

2 市長は、前項の評価を行うに当たっては、小金井市立公園条例（平成3年条例第26号）第3条の10に規定する小金井市立公園等指定管理者評価委員会の意見を聴くものとする。

第4条中「研修施設」を「環境楽習館」に、「市長」を「指定管理者」に、「これを変更し」を「市長の承認を得て、これを変更し」に改め、同条中第3号を削り、第4号を第3号とする。

第5条中「研修施設」を「環境楽習館」に、「市長」を「指定管理者」に改め、「認めるときは」の次に「、市長の承認を得て」を加える。

第6条第1項中「研修施設」を「集会室」に、「市長」を「指定管理者」に改め、同条第2項中「市長」を「指定管理者」に改める。

第7条各号列記以外の部分中「市長」を「指定管理者」に、「研修施設」を「集会室」に改め、同条中第2号を削り、第3号を第2号とし、第4号を第3号とし、第5号を第4号とし、同条第6号中「市長」を「指定管理者」に改め、同号を同条第5号とする。

第8条の見出しを「(利用料金)」に改め、同条第1項中「研修室」を「集会室」に、「使用料」を「利用料金」に、「納入し」を「支払わ」に改め、同条第2項中「既納の使用料」を「既に支払った利用料金」に、「納入し」を「支払わ」に改め、同条第3項中「市長」を「指定管理者」に、「使用料」を「利用料金」に、「後納」を「後払いと」に改め、同条に次の1項を加える。

4 利用料金は、指定管理者の収入とする。

第9条の見出し中「使用料」を「利用料金」に改め、同条中「市長」を「指定管理者」に改め、「認めるときは」の次に「、規則に定めるところにより」を加え、「使用料」を「利用料金」に改める。

第10条の見出しを「(利用料金の返還)」に改め、同条中「既納の使用料」を「既に支払った利用料金」に、「還付」を「返還」に、「市長」を「指定管理者」に、「使用料の」を「利用料金の」に改める。

第12条第1項及び第2項中「研修施設」を「集会室」に改め、同条第3項中「使用者」を「環境楽習館を利用する者（以下「利用者」という。）」に、「研修施設」を「環境楽習館」に、「利用者を」を「他の利用者を」に改める。

第13条第1項中「市長」を「指定管理者」に改め、同項第3号及び第4号中「研

修施設」を「集会室」に改め、同条第2項中「市」を「指定管理者」に改める。

第14条中「研修施設」を「集会室」に改める。

第15条中「使用者は、使用に際し研修施設」を「利用者は、利用に際し環境楽習館」に改める。

別表を次のように改める。

別表（第8条関係）

| 使用時間帯 | | 集会室1 | 集会室2 |
|---------------------|---------------|------|------|
| 午前9時から午後5時までの1時間当たり | | 200円 | 250円 |
| 延長 | 使用時間の延長1時間当たり | 200円 | 250円 |

備考 集会室を使用するに当たり、集会室の使用に伴う利用料金及び学習会等に使用する材料費に係る実費負担分を除いて学習会等に参加する者から1人当たり501円以上の費用を徴収する場合の利用料金は、当該利用料金に100分の200を乗じて得た額とする。

付則に次の3項を加える。

（指定管理者不在等期間における管理業務）

- 3 市長が指定管理者を指定することができない場合、市長が指定管理者の指定を取り消した場合、指定管理者が解散した場合その他指定管理者がいなくなった場合又は市長が指定管理者の業務の全部もしくは一部の停止を命じた場合の環境楽習館の管理は、市長が行うものとし、その時（以下「指定管理者不在等開始時」という。）からその直後に指定管理者を指定し、又は当該停止の期間が終了するまでの間（以下「指定管理者不在等期間」という。）における第4条から第7条まで及び第13条の規定の適用については、第4条及び第5条中「指定管理者が特に必要があると認めるときは、市長の承認を得て」とあるのは「市長が特に必要があると認めるときは」と、第6条第1項中「あらかじめ指定管理者に申請し」とあるのは「あらかじめ市長に申請し」と、第6条第2項、第7条及び第13条第1項中「指定管理者」とあるのは「市長」と、第13条第2項中「指定管理者」とあるのは「市」とする。

（指定管理者不在等期間の使用料）

- 4 市長は、指定管理者不在等期間においては、指定管理者不在等開始時の直前の第8条第1項の規定により支払うべき利用料金の額を使用料として、集会室を使用す

る者から徴収し、これを市の収入とすることができる。

- 5 前項の使用料は、第9条又は第10条の規定により、減額し、免除し、全部又は一部を還付することができる。

付 則

(施行期日)

- 1 この条例は、令和6年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の日（以下「施行日」という。）前に市長に対して行われた改正前の第6条第1項の規定による使用申請（施行日以後の使用に係るものに限る。）は、改正後の第6条第1項の規定により指定管理者に対して行われた使用申請とみなす。
- 3 施行日前に納付された使用料に係る改正前の第10条ただし書の規定による還付については、なお従前の例による。

小金井市環境配慮住宅型研修施設条例の一部を改正する条例新旧対照表

| 改正条例 | 現行条例 | 備考 |
|---|---|--|
| <p><u>小金井市環境楽習館条例</u> (設置)</p> <p>第1条 地域から地球温暖化を防止すること、暮らしの中で温室効果ガス発生を抑制すること、及び環境負荷を低減した生活に関することを市民、事業者及び市が協力して普及啓発するとともに市民コミュニティの醸成に寄与するため、<u>小金井市環境楽習館</u>を設置する。 (名称及び位置等)</p> <p>第2条 施設の名称及び位置は、次のとおりとする。 名称 <u>小金井市環境楽習館</u> 位置 <u>小金井市貫井南町三丁目2番16号</u></p> <p>2 前項の施設に<u>集会室1</u>及び<u>集会室2</u>(以下これらを「<u>集会室</u>」という。)を設置する。 (利用範囲)</p> <p>第3条 <u>小金井市環境楽習館</u>(以下「<u>環境楽習館</u>」という。)は、次に掲げる範囲で利用することができるものとする。</p> <p>(1) } 省略 { (3)</p> <p>(4) <u>環境に関する市民コミュニティの醸成に関すること。</u> (管理)</p> <p>第3条の2 <u>環境楽習館の管理は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項に規定する指定管理者</u></p> | <p><u>小金井市環境配慮住宅型研修施設条例</u> (設置)</p> <p>第1条 地域から地球温暖化を防止すること、暮らしの中で温室効果ガス発生を抑制すること、及び環境負荷を低減した生活に関することを市民、事業者及び市が協力して普及啓発していくことを目的に、<u>小金井市環境配慮住宅型研修施設</u>を設置する。 (名称及び位置等)</p> <p>第2条 施設の名称及び位置は、次のとおりとする。 名称 <u>小金井市環境配慮住宅型研修施設</u> 位置 <u>小金井市貫井南町三丁目2番16号</u></p> <p>2 前項の施設に<u>研修室1</u>及び<u>研修室2</u>(以下これらを「<u>研修室</u>」という。)を設置する。 (利用範囲)</p> <p>第3条 <u>小金井市環境配慮住宅型研修施設</u>(以下「<u>研修施設</u>」という。)は、次に掲げる範囲で利用することができるものとする。</p> <p>(1) } 省略 { (3)</p> | <p>題名の変更</p> <p>設置目的の拡充及び用語の整備</p> <p>施設名称の変更</p> <p>用語の整備</p> <p>用語の整備、利用範囲の拡充に伴う規定の追加</p> <p>指定管理者制度導入に係る規定の</p> |

(以下「指定管理者」という。)に行わせるものとする。
(指定管理者が行う業務の範囲)

第3条の3 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 環境楽習館で行う環境啓発に関する業務
- (2) 第6条に規定する使用の承認及び第13条に規定する使用承認の取消しに関する業務
- (3) 第8条から第10条までの規定による集会室の利用料金の收受、減額、免除及び返還に関する業務
- (4) 環境に関する情報の収集及び提供
- (5) 前各号に掲げるもののほか、環境楽習館の設置の目的を達成するために必要な事業

(管理業務の評価)

第3条の4 市長は、前条の規定により指定管理者が行った業務について、評価を行うものとする。

2 市長は、前項の評価を行うに当たっては、小金井市立公園条例(平成30年条例第26号)第3条の10に規定する小金井市立公園等指定管理者評価委員会の意見を聴くものとする。

(休館日)

第4条 環境楽習館の休館日は、次に掲げるところによる。ただし、指定管理者が特に必要があると認めるときは、市長の承認を得て、これを變更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

- (1) 省略
- (2) 省略

(3) 省略

(使用時間)

追加
指定管理者
の業務範囲
に係る規定
の追加

指定管理者
の管理業務
の評価に係
る規定の追
加

規定の整備、
休館日に係
る規定の整
備の削除及
び号の繰上
げ

(休館日)

第4条 研修施設の休館日は、次に掲げるところによる。ただし、市長が特に必要があると認めるときは、これを變更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

- (1) 省略
- (2) 省略
- (3) 8月1日から同月31日まで
- (4) 省略

(使用時間)

| | | |
|---|---|---|
| <p>第5条 環境楽習館の使用時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、<u>指定管理者</u>が特に必要があるときは、市長の承認を得て、これを<u>変更</u>することができる。</p> <p>(使用の手続)</p> <p>第6条 <u>集会室</u>を使用しようとする者は、あらかじめ<u>指定管理者</u>に申請し、その承認を受けなければならない。やむを得ず使用日時を変更し、もしくは使用を取り消し、又は使用時間を延長しようとするときも、同様とする。</p> <p>2 <u>指定管理者</u>は、前項に規定する申請の承認をする場合、管理上必要がある<u>と認め</u>たときは、その使用について条件を付すことができる。</p> <p>(使用の不承認)</p> <p>第7条 <u>指定管理者</u>は、前条の申請により<u>集会室</u>を使用しようとする者が次の各号のいずれかに該当するときは、使用の承認をしない。</p> <p>(1) 省略</p> <p>(2) 省略</p> <p>(3) 省略</p> <p>(4) 省略</p> <p>(5) 前各号に掲げるもののほか、<u>指定管理者</u>が不相当と認めるとき。</p> <p>(利用料金)</p> <p>第8条 第6条の規定により使用承認を受けた者(以下「利用者」という。)が<u>集会室</u>を使用するときは、別表に定める<u>利用料金</u>をその使用の承認を受けたときに<u>支払</u>なければならない。</p> <p>2 使用承認後に使用の内容を変更し、既に<u>支払った利用料金</u>に不足額が生じたときは、変更の承認と同時にその不足額を納入する。</p> | <p>第5条 <u>研修施設</u>の使用時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、<u>市長</u>が特に必要がある<u>と認め</u>たときは、これを<u>変更</u>することができる。</p> <p>(使用の手続)</p> <p>第6条 <u>研修施設</u>を使用しようとする者は、あらかじめ<u>市長</u>に申請し、その承認を受けなければならない。やむを得ず使用日時を変更し、もしくは使用を取り消し、又は使用時間を延長しようとするときも、同様とする。</p> <p>2 <u>市長</u>は、前項に規定する申請の承認をする場合、管理上必要がある<u>と認め</u>たときは、その使用について条件を付すことができる。</p> <p>(使用の不承認)</p> <p>第7条 <u>市長</u>は、前条の申請により<u>研修施設</u>を使用しようとする者が次の各号のいずれかに該当するときは、使用の承認をしない。</p> <p>(1) 省略</p> <p>(2) <u>営利を目的とするものであるとき</u>。</p> <p>(3) 省略</p> <p>(4) 省略</p> <p>(5) 省略</p> <p>(6) 前各号に掲げるもののほか、<u>市長</u>が不相当と認めるとき。</p> <p>(使用料)</p> <p>第8条 第6条の規定により使用承認を受けた者(以下「利用者」という。)が<u>研修室</u>を使用するときは、別表に定める<u>使用料</u>をその使用の承認を受けたときに<u>納入</u>しなければならない。</p> <p>2 使用承認後に使用の内容を変更し、既に<u>納入した使用料</u>に不足額が生じたときは、変更の承認と同時にその不足額を納入する。</p> | <p>規定の整備</p> <p>同上</p> <p>同上</p> <p>規定の整備、営利を目的とする使用の不承認に係る規定の削除及び号の繰上げ</p> <p>見出しの変更及び利用料金に係る規定の整備</p> <p>利用料金に係る規定の</p> |
|---|---|---|

| | |
|--|--|
| <p>額を支払わなければならない。</p> <p>3 前2項の規定にかかわらず、<u>指定管理者</u>が特別の理由があるとして認めるときは、<u>利用料金を後払い</u>とすることができる。</p> <p>4 <u>利用料金は、指定管理者の収入とする。</u></p> | <p>整備 利用料金に係る規定の整備 指定管理者の収入とする規定の追加 見出しの変更及び利用料金の減免に係る規定の整備 見出しの変更及び利用料金の返還に係る規定の整備 用語の整備 同上 目的外使用の禁止に係る規定の整備</p> |
| <p>3 前2項の規定にかかわらず、<u>市長</u>が特別の理由があるとして認めるときは、<u>使用料を後納</u>することができる。</p> <p>(<u>使用料の減額又は免除</u>) 第9条 <u>市長</u>は、特に必要があると認めるときは、前条第1項及び第2項に定める<u>使用料を減額</u>し、又は免除することができる。</p> <p>(<u>使用料の不還付</u>) 第10条 <u>既納の使用料</u>は、<u>還付しない</u>。ただし、<u>市長</u>が特別の理由があるとして認めるときは、<u>規則に定めるところにより、使用料の一部を還付</u>することができる。</p> <p>(<u>設備の変更及び目的外使用の禁止</u>) 第12条 <u>使用者</u>は、<u>研修施設</u>に特別の設備をし、又は変更を加えてはならない。ただし、あらかじめ<u>市長の承認</u>を受けたときは、この限りでない。</p> <p>2 <u>使用者</u>は、<u>研修施設</u>を使用した目的以外に使用してはならない。</p> <p>3 <u>使用者</u>は、<u>研修施設</u>又はその敷地内で、<u>物品の販売行為</u>又は<u>募金活動</u>をしてはならない。ただし、<u>利用者</u>を対象とし、<u>設置の目的を効果的に達成</u>するために必要があるとして<u>市長</u>が認め、<u>許可</u>を受けたものは、この限りでない。</p> | <p>3 前2項の規定にかかわらず、<u>市長</u>が特別の理由があるとして認めるときは、<u>使用料を後納</u>することができる。</p> <p>(<u>利用料金の減額又は免除</u>) 第9条 <u>市長</u>は、特に必要があると認めるときは、<u>規則に定めるところにより、前条第1項及び第2項に定める利用料金を減額</u>し、又は免除することができる。</p> <p>(<u>利用料金の返還</u>) 第10条 <u>既に支払った利用料金は、返還しない</u>。ただし、<u>指定管理者</u>が特別の理由があるとして認めるときは、<u>規則に定めるところにより、利用料金の全部又は一部を返還</u>することができる。</p> <p>(<u>設備の変更及び目的外使用の禁止</u>) 第12条 <u>使用者</u>は、<u>集会所</u>に特別の設備をし、又は変更を加えてはならない。ただし、あらかじめ<u>市長の承認</u>を受けたときは、この限りでない。</p> <p>2 <u>使用者</u>は、<u>集会所</u>を使用した目的以外に使用してはならない。</p> <p>3 <u>環境楽習館</u>を利用する者（以下「<u>利用者</u>」という。）は、<u>環境楽習館</u>又はその敷地内で、<u>物品の販売行為</u>又は<u>募金活動</u>をしてはならない。ただし、<u>他の利用者</u>を対象とし、<u>設置の目的を効果的に達成</u>するために必要があるとして<u>市長</u>が認</p> |

め、許可を受けたものは、この限りでない。

(使用承認の取消し等)

第13条 指定管理者は、使用者が次の各号のいずれか該
当すると認めるときは、使用を停止し、もしくは制限し、又
は使用承認を取り消すことができる。

(1) 省略

(2) 省略

(3) 災害その他の事故により集会室の使用ができなくな
ったとき。

(4) 公益上の理由その他特に必要な事態が生じたことによ
り集会室の使用ができなくなったとき。

2 前項の規定により生じた使用者の損害については、指定
管理者はその責任を負わない。

(原状回復の義務)

第14条 使用者は、使用を終了したときは、直ちに集会室を
原状に回復しなければならぬ。この場合において、前条の
規定により使用を停止され、又は使用の承認を取り消され
たときも、同様とする。

(損害賠償の義務)

第15条 利用者は、利用に際し環境楽習館に損害を生じさ
せた場合は、市長が定める損害額を賠償しなければならぬ
い。ただし、市長がやむを得ない理由があると認めるとき
は、賠償額を減額し、又は免除することができる。

別表 (第8条関係)

| 使用時間帯 | 集会室1 | 集会室2 |
|--------------|------|------|
| 午前9時から午後5時まで | 200円 | 250円 |

(使用承認の取消し等)

第13条 市長は、使用者が次の各号のいずれか該
当すると認めるときは、使用を停止し、もしくは制限し、又は使
用承認を取り消すことができる。

(1) 省略

(2) 省略

(3) 災害その他の事故により研修施設の使用ができなくな
ったとき。

(4) 公益上の理由その他特に必要な事態が生じたことによ
り研修施設の使用ができなくなったとき。

2 前項の規定により生じた使用者の損害については、市は
その責任を負わない。

(原状回復の義務)

第14条 使用者は、使用を終了したときは、直ちに研修施
設を原状に回復しなければならぬ。この場合において、
前条の規定により使用を停止され、又は使用の承認を取り
消されたときも、同様とする。

(損害賠償の義務)

第15条 使用者は、使用に際し研修施設に損害を生じさせ
た場合は、市長が定める損害額を賠償しなければならぬ
い。ただし、市長がやむを得ない理由があると認めるとき
は、賠償額を減額し、又は免除することができる。

別表 (第8条関係)

| 使用時間帯 | 研修室1 | 研修室2 |
|--------------|------|------|
| 午前9時から午後5時まで | 200円 | 250円 |

規定の整備

同上

用語の整備

規定の整備

用語の整備
に係る別表
の整備

| | |
|---------|-------------------------|
| の1時間当たり | |
| 延長 | 使用時間の延長1時間当たり 200円 250円 |

備考 集会室を使用するに当たり、集会室の使用に伴う利用料金及び学習会等を使用する材料費に係る実費負担分を除いて学習会等に参加する者から1人当たり50円以上の費用を徴収する場合の利用料金は、当該利用料金に100分の200を乗じて得た額とする。

付 則

(指定管理者不在等期間における管理業務)

3 市長が指定管理者を指定することができない場合、市長が指定管理者の指定を取り消した場合、指定管理者が解散した場合その他指定管理者がいなくなった場合又は市長が指定管理者の業務の全部もしくは一部の停止を命じた場合の環境楽習館の管理は、市長が行うものとし、その時(以下「指定管理者不在等開始時」という。)からその直後に指定管理者を指定し、又は当該停止の期間が終了するまでの間(以下「指定管理者不在等期間」という。)における第4条から第7条まで及び第13条の規定の適用については、第4条及び第5条中「指定管理者が特に必要があると認めるときは、市長の承認を得て」とあるのは「市長が特に必要があると認めるときは」と、第6条第1項中「あらかじめ指定管理者に申請し」とあるのは「あらかじめ市長に申請し」と、第6条第2項、第7条及び第13条第1項中「指定管理者」とあるのは「市長」と、第13条第2項中「指定管理者」とあるのは「市」とする。

(指定管理者不在等期間の使用料)

| | |
|---------|-------------------------|
| の1時間当たり | |
| 延長 | 使用時間の延長1時間当たり 200円 250円 |

研修室を使用するに当たり、研修室利用に伴う使用料及び研修又は学習会に使用する材料費に係る実費負担分を除いて利用者から一人当たり50円以上100分の200を乗じて得た額とする。

指定管理者不在等期間における管理業務に係る規定の追加

指定管理者

- 4 市長は、指定管理者不在等期間においては、指定管理者不在等開始時の直前の第8条第1項の規定により支払うべき利用料金の額を使用料として、集会所を使用する者から徴収し、これを市の収入とすることができる。
- 5 前項の使用料は、第9条又は第10条の規定により、減額し、免除し、全部又は一部を還付することができる。

付 則

(施行期日)

- 1 この条例は、令和6年4月1日から施行する。
- 2 この条例の施行の日（以下「施行日」という。）前に市長に対して行われた改正前の第6条第1項の規定による使用申請（施行日以後の使用に係るものに限る。）は、改正後の第6条第1項の規定により指定管理者に対して行われた使用申請とみなす。
- 3 施行日前に納付された使用料に係る改正前の第10条ただし書の規定による還付については、なお従前の例による。

不在等期間
の使用料に
係る規定の
追加
同上

議案第26号

小金井市消防団条例の一部を改正する条例

小金井市消防団条例の一部を別紙のように改正する。

令和5年2月17日提出

小金井市長 白 井 亨

(提案理由)

総務省消防庁による非常勤消防団員の報酬等の基準の策定及び改正を踏まえ、規定の整備を行う必要があるため、本案を提出するものであります。

小金井市消防団条例の一部を改正する条例

小金井市消防団条例（平成14年条例第22号）の一部を次のように改正する。

第12条第1項中「報酬」を「月額報酬」に、「別表」を「別表第1」に改め、同条第2項中「前項」を「第1項」に改め、同項を同条第3項とし、同条第1項の次に次の1項を加える。

2 団員が災害、訓練等の職務に従事したときは、出勤報酬を支給し、その種類、支給対象者及び支給額は、別表第2に定めるところによる。

第13条第2項を削る。

第14条中「及び手当」を削る。

別表を別表第1とし、同表の次に次の1表を加える。

別表第2（第12条関係）

| 種類 | 支給対象者 | 支給額 |
|----------|--------------------------------|---|
| 災害出勤報酬 | 水火災又は地震等の現場に出勤し、その業務に従事した団員 | 1日につき 8,000円 ただし、出勤が4時間以内の場合は、3,800円とする。 |
| 訓練出勤報酬 | 教養訓練その他の訓練及び団長が認めた行事等に参加した団員 | 1日につき 3,800円 |
| 特別警戒出勤報酬 | 火災予防又は災害等の警備警戒に出勤し、その業務に従事した団員 | 1日につき 3,800円 |

付 則

（施行期日）

1 この条例は、令和5年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 改正後の第12条の規定は、令和5年4月以後の月分として支給する報酬について適用し、同月前の月分として支給する報酬については、なお従前の例による。

3 改正前の第13条第2項の規定により、令和5年3月以前の月分として支給する手当については、なお従前の例による。

小金井市消防団条例の一部を改正する条例新旧対照表

| 改正条例 | 現行条例 | 備考 | | | | | | | | | | | | |
|---|--|-------------------------|-------|-----|--------|----------------------|-----------------|--------|--------------------------------|-----------------|----------|--------------------------------|-----------------|-------------------------|
| <p>(報酬)</p> <p>第12条 団員には、月額報酬を支給し、その額は、別表第1に定めるところによる。</p> <p>2 団員が災害、訓練等の職務に従事したときは、出勤報酬を支給し、その種類、支給対象者及び支給額は、別表第2に定めるところによる。</p> <p>3 第1項の報酬は、団員が任命されたときはその日の属する月分から、その職を解かれたときはその日の属する月分まで、それぞれ日割計算により支給する。</p> <p>(費用弁償)</p> <p>第13条 省略</p> | <p>(報酬)</p> <p>第12条 団員には、報酬を支給し、その額は、別表に定めるところによる。</p> <p>2 前項の報酬は、団員が任命されたときはその日の属する月分から、その職を解かれたときはその日の属する月分まで、それぞれ日割計算により支給する。</p> <p>(費用弁償)</p> <p>第13条 省略</p> <p>2 市長は、団員に手当を支給することとし、その種類、支給対象者及び支給額は、次の表に定めるところによる。</p> | <p>出勤手当の報酬化に伴う規定の整備</p> | | | | | | | | | | | | |
| <p>(支給方法)</p> <p>第14条 団員に支給する報酬は、当月分を翌月20日まで支給する。</p> | <table border="1" data-bbox="927 365 1305 1216"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>支給対象者</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火災出勤手当</td> <td>火災現場に出勤し、その業務に従事した団員</td> <td>1件につき 3,800円</td> </tr> <tr> <td>訓練出勤手当</td> <td>教養訓練その他の訓練及び団長が認められた行事等に参加した団員</td> <td>1件につき 3,800円</td> </tr> <tr> <td>特別警戒出勤手当</td> <td>火災予防又は災害等の警備警戒に出勤し、その業務に従事した団員</td> <td>1件につき 3,800円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(支給方法)</p> <p>第14条 団員に支給する報酬及び手当は、当月分を翌月20日までに支給する。</p> | 種類 | 支給対象者 | 支給額 | 火災出勤手当 | 火災現場に出勤し、その業務に従事した団員 | 1件につき 3,800円 | 訓練出勤手当 | 教養訓練その他の訓練及び団長が認められた行事等に参加した団員 | 1件につき 3,800円 | 特別警戒出勤手当 | 火災予防又は災害等の警備警戒に出勤し、その業務に従事した団員 | 1件につき 3,800円 | <p>出勤手当の報酬化に伴う規定の削除</p> |
| 種類 | 支給対象者 | 支給額 | | | | | | | | | | | | |
| 火災出勤手当 | 火災現場に出勤し、その業務に従事した団員 | 1件につき 3,800円 | | | | | | | | | | | | |
| 訓練出勤手当 | 教養訓練その他の訓練及び団長が認められた行事等に参加した団員 | 1件につき 3,800円 | | | | | | | | | | | | |
| 特別警戒出勤手当 | 火災予防又は災害等の警備警戒に出勤し、その業務に従事した団員 | 1件につき 3,800円 | | | | | | | | | | | | |
| | <p>規定の整備</p> | <p>1</p> | | | | | | | | | | | | |

別表第1 (第12条関係)
表 省略

別表第1 (第12条関係)
表 省略

別表第2 (第12条関係)

規定の整備
出勤手当の報
酬化に伴う規
定の整備

| 種類 | 支給対象者 | 支給額 |
|----------|--------------------------------|---|
| 災害出勤報酬 | 水火災又は地震等の現場に出勤し、その業務に従事した団員 | 1日につき 8,000円 ただし、出勤が4時間以内の場合、3,800円とする。 |
| 訓練出勤報酬 | 教養訓練その他の訓練及び団長が認めた行事等に参加した団員 | 1日につき 3,800円 |
| 特別警戒出勤報酬 | 火災予防又は災害等の警備警戒に出勤し、その業務に従事した団員 | 1日につき 3,800円 |

付 則
(施行期日)

- 1 この条例は、令和5年4月1日から施行する。
(経過措置)
- 2 改正後の第12条の規定は、令和5年4月以後の月分として支給する報酬について適用し、同月前の月分として支給する報酬については、なお従前の例による。
- 3 改正前の第13条第2項の規定により、令和5年3月以前の月分として支給する手当については、なお従前の例による。

議案第27号

小金井市地域公共交通活性化協議会条例

小金井市地域公共交通活性化協議会条例を別紙のように制定する。

令和5年2月17日提出

小金井市長 白 井 享

(提案理由)

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき、小金井市地域公共交通活性化協議会を市長の附属機関として設置し、必要な協議を行うため、本案を提出するものであります。

小金井市地域公共交通活性化協議会条例

(設置)

第1条 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）第5条の規定による地域公共交通計画（以下「地域公共交通計画」という。）の作成及び実施に関し必要な協議を行うとともに、道路運送法（昭和26年法律第183号）第9条第4項の規定に基づく地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客運送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な協議等を行うため、小金井市地域公共交通活性化協議会（以下「協議会」という。）を置く。

(所掌事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項を協議する。

- (1) 地域公共交通計画の作成及び変更に関する事項
- (2) 地域公共交通計画の実施に係る連絡調整に関する事項
- (3) 地域公共交通計画に位置付けられた事業の実施に関する事項
- (4) 地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃・料金等に関する事項
- (5) 市が運営する有償運送の必要性及び旅客から収受する対価に関する事項
- (6) その他地域公共交通に関し必要な事項

(組織)

第3条 協議会の委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学識経験者 1人以内
- (2) 公共交通事業者等の関係者 11人以内
- (3) 関係行政機関の職員 3人以内
- (4) 市内に在住、在勤又は在学している18歳以上の者 9人以内
- (5) 市内の福祉関係団体の推薦する者 2人以内
- (6) 市の職員 2人以内
- (7) 前各号に掲げる者のほか、市長が必要と認める者

2 前項第4号の委員は、公募によるものとする。

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱又は任命の日の属する年度の翌年度の末日までとする。

ただし、再任を妨げない。

2 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議は、会長が招集する。

2 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数の場合は、会長が決するところによる。

4 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、説明又は意見を聴くことができる。

5 協議会の会議は、公開する。ただし、公開することにより公正かつ適正な議事運営に支障を来すと認められるときは、協議会に諮って会議の一部又は全部を非公開とすることができる。

(部会)

第7条 協議会は、必要に応じて部会を置くことができる。

2 部会の委員は、委員のうちから会長が指名する。

(協議結果の取扱い)

第8条 協議会において協議が調った事項については、委員はその協議の結果を尊重し、当該事項の誠実な実施に努めるものとする。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、地域公共交通を所管する部課において処理する。

(委任)

第10条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

付 則

(施行期日)

1 この条例は、令和5年6月1日から施行する。

(準備行為)

2 第3条第1項の規定による委員の委嘱又は任命に関し必要な準備行為は、この条例の施行前においても行うことができる。

(特別職の給与に関する条例の一部改正)

- 3 特別職の給与に関する条例（昭和31年条例第22号）の一部を次のように改正する。

別表第3中

「

| | | | |
|----------|-----|----|---------|
| まちづくり委員会 | 委員長 | 日額 | 11,000円 |
| | 委員 | 日額 | 10,000円 |

」

を

「

| | | | |
|--------------|-----|----|---------|
| まちづくり委員会 | 委員長 | 日額 | 11,000円 |
| | 委員 | 日額 | 10,000円 |
| 地域公共交通活性化協議会 | 会長 | 日額 | 11,000円 |
| | 委員 | 日額 | 10,000円 |

」

に改める。

議案第27号資料1

「小金井市地域公共交通活性化協議会」と「小金井市地域公共交通協議」の主な違いについて

| | 小金井市地域公共交通活性化協議会 | 小金井市地域公共交通協議（現行） |
|------|---|---|
| 目的 | 地域公共交通計画の作成及び実施に <u>必要</u> な協議を行うとともに、 <u>地域</u> における <u>必要</u> に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客運送の確保その他旅客の利便の増進を図り、 <u>地域</u> の実情に即した輸送サービスの実現に必要な協議等を行うため | 地域における <u>必要</u> に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客運送の確保その他旅客の利便の増進を図り、 <u>地域</u> の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため |
| 所掌事項 | <ul style="list-style-type: none"> ○地域公共交通計画の作成及び変更に関する事項 ○地域公共交通計画の実施に係る連絡調整に関する事項 ○地域公共交通計画に位置付けられた事業の実施に関する事項 ○地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃・料金等に関する事項 ○市が運営する有償運送の必要性及び旅客から収受する対価に関する事項 ○その他地域公共交通に関する必要な事項 | <ul style="list-style-type: none"> ○地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃、料金等に関する事項 ○市運営有償運送の必要性及び旅客から収受する対価に関する事項 ○コミュニティバス等地域の実情に即した輸送サービスに関する事項 ○交通協議の運営方法その他交通協議が必要と認める事項 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ○学識経験者 1人 ○公共交通事業者等の関係者 11人以内 ○関係行政機関の職員 3人以内 ○市内に在住、在勤又は在学している18歳以上の者 9人以内 ○市内の福祉関係団体の推薦する者 2人以内 ○市の職員 2人 ○前各号に掲げる者のほか、市長が必要と認める者 | <ul style="list-style-type: none"> ○市内に在住、在勤又は在学している18歳以上の者 ○一般乗合旅客自動車運送事業者及びその組織する団体を代表する者 ○一般乗用旅客自動車運送事業者及びその組織する団体を代表する者 ○一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体を代表する者 ○学識経験者 ○関東運輸局長又はその指名する者 ○道路管理者 ○交通管理者 ○市長又はその指名する者 |

議案第27号資料2

小金井市地域公共交通活性化協議会 委員構成 (案)

| 構成委員 | 所属・役職等 (案) | (参考) 小金井市地域公共交通会議 に規定する委員 |
|-----------------------------|--|--|
| 学識経験者 | 学識経験者 1人 | 学識経験者 |
| 公共交通事業者等の関係者 | 鉄道事業者 2人 | 一般乗合旅客自動車運送事業者及びその組織する団体を代表する者 |
| | バス事業者 4人 | |
| | バス事業者が組織する団体 1人 | 一般乗用旅客自動車運送事業者及びその組織する団体を代表する者 |
| | タクシ-事業者 1人 | |
| | タクシ-事業者が組織する団体 1人 | 一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体を代表する者 |
| | 福祉有償運送事業者 1人 | |
| | バス事業者の労働組合 1人 | |
| 関係行政機関の職員 | 東京都北多摩南部建設事務所 1人 警視庁小金井警察署 1人 国土交通省関東運輸局東京運輸支局 1人 公募による市民等 9人 | 道路管理者 交通管理者 関東運輸局長又はその指名する者 市内に在住、在勤又は在学している18歳以上の者 |
| 市内に在住、在勤又は 在学している18歳以上の者 | 高齢者関係団体 1人 障がい者関係団体 1人 | |
| 市内の福祉関係団体の推薦する者 | 小金井市都市整備部長 小金井市都市整備部道路管理課長 | 市長又はその指名する者 道路管理者 |
| 市の職員 | | |

工事請負金額1,000万円以上の契約締結についての報告

令和4年11月 1日から
令和5年 1月31日まで

建設環境委員会

| 番号 | 契約番号 | 契約締結日 | 契約件名 | 契約金額(円) | 工期 | 工事概要 | 契約方法 | 進捗率(%) |
|----|--------|------------|---|------------|-----------------------------|---|--------------|--------|
| 1 | 6418-0 | 令和4年11月7日 | マンホール鉄蓋取替工事 鴨下設備工業(株) | 17,644,000 | 令和4年11月8日から 令和5年3月15日まで | マンホール鉄蓋取替工事 105箇所 舗装撤去工 1式 管路土工 1式 舗装復旧工 1式 | 指名競争入札 8者 | 40 |
| 2 | 6996-0 | 令和4年11月25日 | 雨水浸透柵設置工事 金澤建設(株) | 21,945,000 | 令和4年11月28日から 令和5年3月20日まで | L型雨水浸透柵設置工 34箇所 雨水浸透管推進工 1式 取付管設置工 1式 附帯工 1式 | 指名競争入札 8者 | 30 |
| 3 | 7051-0 | 令和4年11月28日 | 市道第345号線、市道第360号線及び緊急対策等道路補修工事 鴨下設備工業(株) | 19,470,000 | 令和4年11月29日から 令和5年3月17日まで | (1) 市道第345号線 施行延長 L=71.2m 道路打換工 一般部 A=307.0m ² 道路打換工 交差点部 A=67.0m ² 人孔調整工 2箇所 区画線工 1式 (2) 市道第360号線 施行延長 L=87.7m 道路打換工 一般部 A=199.0m ² 道路打換工 交差点部 A=413.0m ² 人孔調整工 5箇所 区画線工 1式 | 制限付一般競争入札2者 | 30 |
| 4 | 7389-0 | 令和4年12月9日 | 管路施設補修工事 金澤建設(株) | 15,840,000 | 令和4年12月12日から 令和5年3月27日まで | 止水補修工(レベル1) 41.1m 止水補修工(レベル2) 4.7m 鉄筋処理工 11.3m 防食被覆工 9.8m | 制限付一般競争入札1者 | 10 |
| 5 | 7875-0 | 令和4年12月26日 | 梶野公園整備工事 イビディングリテーニング(株) 西東京営業所 | 19,800,000 | 令和4年12月27日から 令和5年3月24日まで | 樹木伐採・抜根工 N=1式 透水砕アスファルト舗装工 A=352.5m ² アスファルト舗装工 A=23.2m ² フェンス設置工 L=92.0m 緊急車両用前開き門扉設置工 N=1基 同開き門扉設置工 N=1基 | 制限付一般競争入札2者 | 15 |

進捗率は、令和5年2月1日現在

小金井市全図 建設環境委員会

